

高等看護学院・学生寮

(1) 施設状況

① 概要

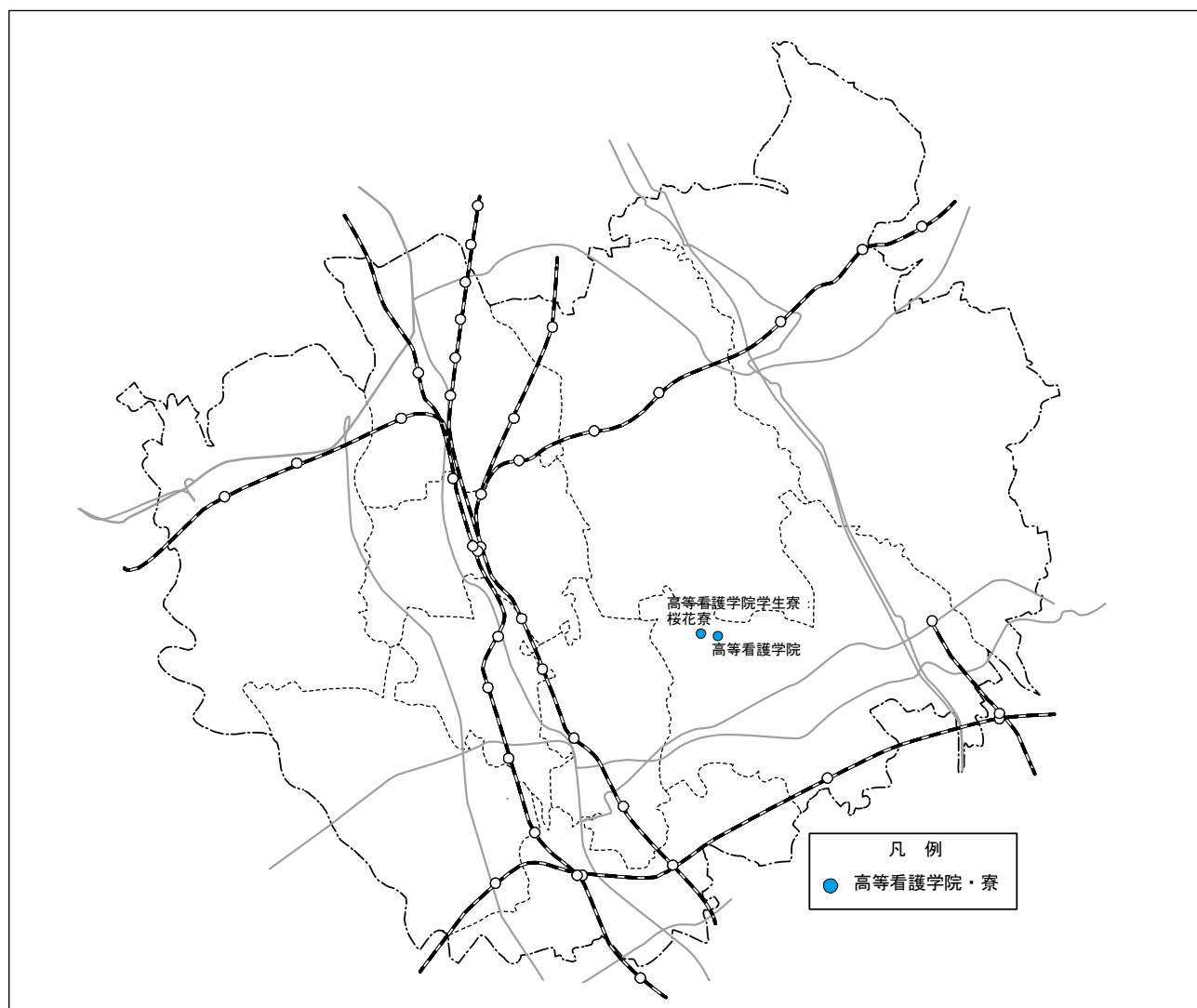
- 高等看護学院は、さいたま市立高等看護学院条例に基づき、地域社会の保健医療の向上に寄与する質の高い看護職者を育成することを目的として設置されている。
- 学生寮は、さいたま市立高等看護学院学生寮管理規則により設置されている。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 所在地 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 保有機能 |
|---------------|-------------------|-------------|-----|-----|------|
| 高等看護学院 | 緑区大字三室 2460 番地 | 2,574 | S51 | S52 | 看護学校 |
| 高等看護学院学生寮:桜花寮 | 緑区大字三室 2423 番地 12 | 2,292 | H3 | H4 | 宿舎 |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

図表2 高等看護学院・寮位置図

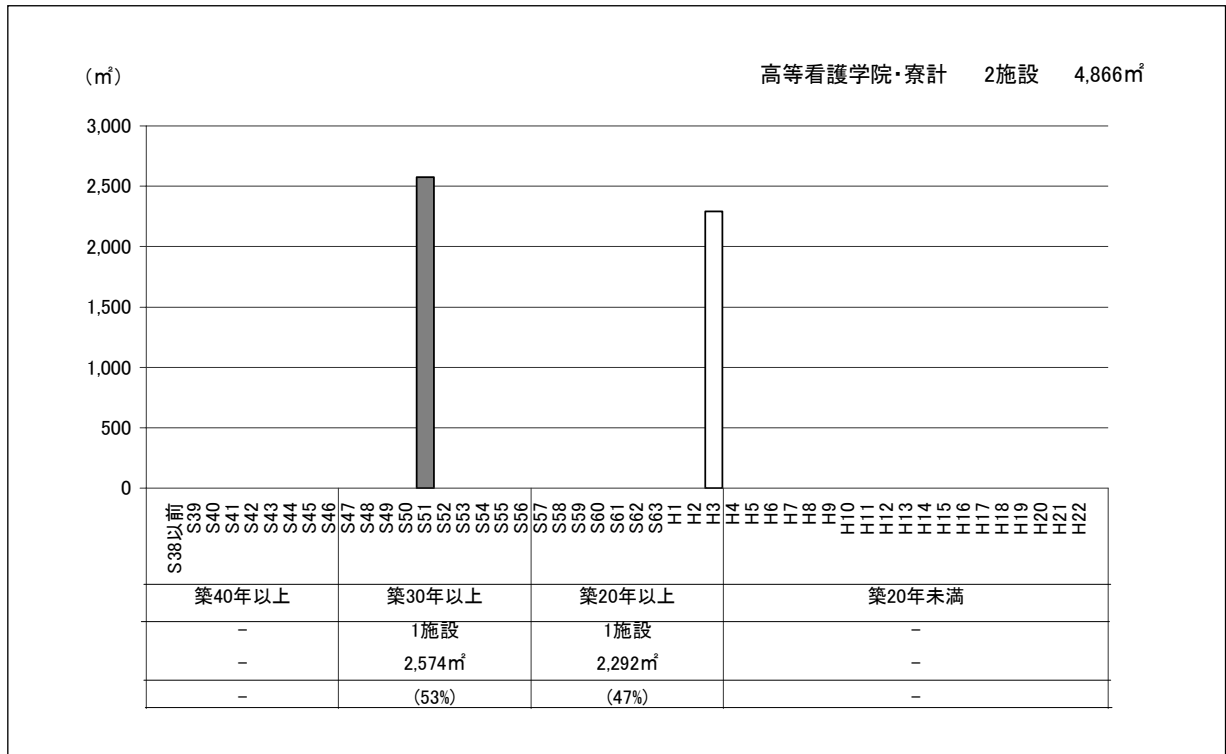


(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 高等看護学院は建築後 30 年以上経過している。

図表3 築年別整備状況



② 機能改善（アスベスト）

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善（バリアフリー）

- バリアフリー等への対応状況については、全項目で対応不要となっている。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表4 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|---------------|------|------|---------------|---------------|---------|----------|------|-----|--------|---------------|-----------|--------|------------|--------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用スロープ | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| 高等看護学院 | S51 | 35 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 4,244 | 7,299 | 4,898 |
| 高等看護学院学生寮:桜花寮 | H3 | 20 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,794 | 23,465 | 2,184 |

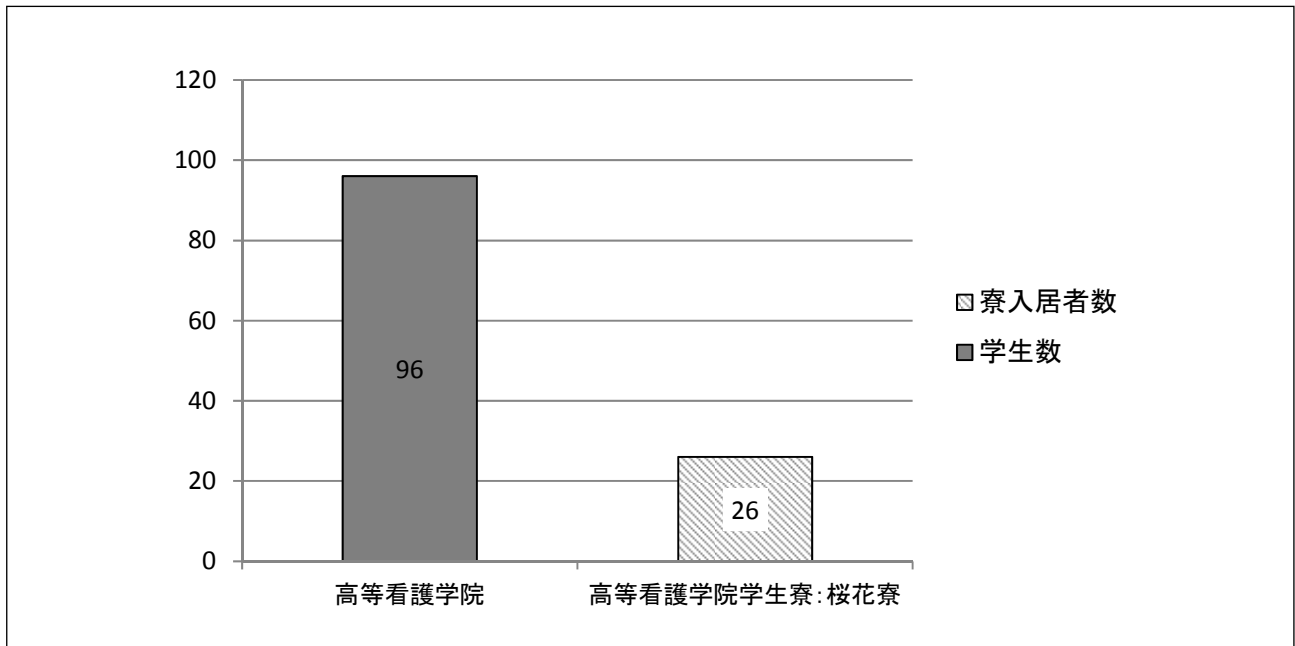
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 学生数・寮入居者数

- 高等看護学院の学生数は 96 人、高等看護学院学生寮：桜花寮の寮入居者数は 26 人となっている。

図表5 学生数・寮入居者数



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、2施設とも市直営となっている。

② 運営日数、時間

- 高等看護学院は毎週土曜日・日曜日と祝日が休校となっている。年間運営日数は、高等看護学院は249日、高等看護学院学生寮：桜花寮は365日である。
- 運営時間については、高等看護学院は8:30～17:15、高等看護学院学生寮：桜花寮は終日となっている。

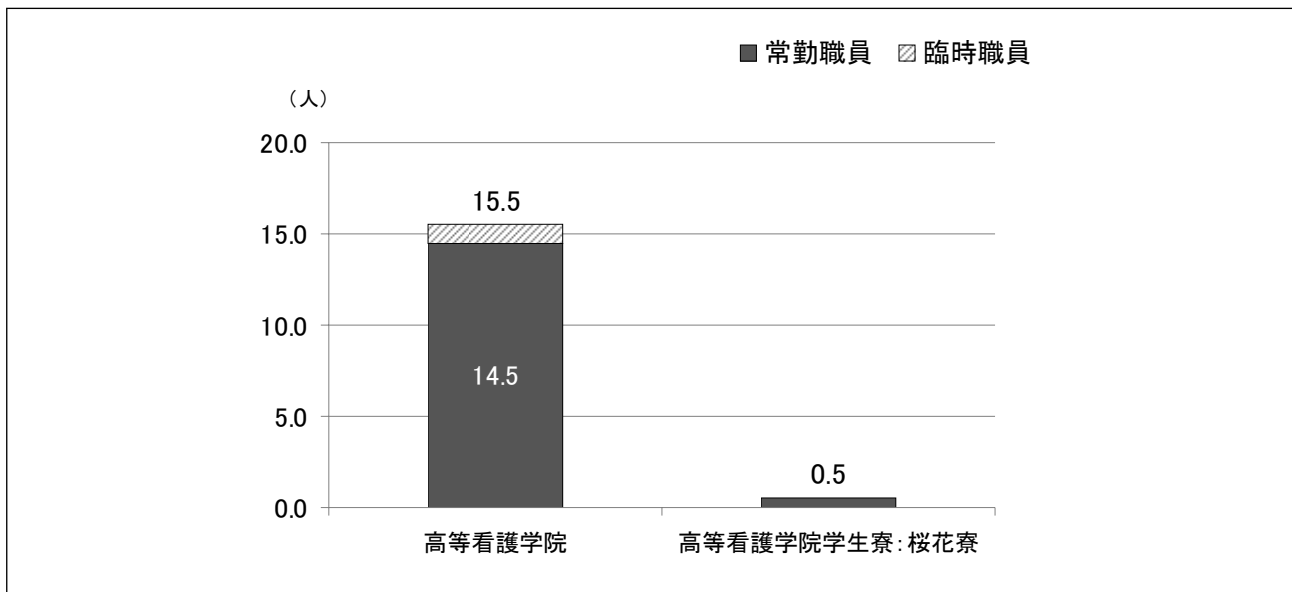
図表6 運営日数

| | 高等看護学院 | 高等看護学院学生寮:桜花寮 |
|------|--------|---------------|
| 運営日数 | 249日 | 365日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、高等看護学院約16人、高等看護学院学生寮：桜花寮約1人となっている。

図表7 運営人員



④ 利用1人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 高等看護学院は旧耐震基準で建築された建物であるが、耐震診断の結果、耐震補強は不要となっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、2施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- 付加機能のうち、調理設備・冷暖房設備はほぼ整備されているが、その他の設備については整備されているものがない。

④ 耐風水害性

- 全施設とも、洪水ハザードマップにおける浸水深度は、「浸水なし」のA判定となっている。

図表8 防災状況一覧

| | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | 耐風水害性 | | |
|---------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|--------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|-------|------|---------------------------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員会の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) |
| 高等看護学院 | 実施済 | 不要 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 高等看護学院学生寮:桜花寮 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |

※「○…指定または保有」、「▲(冷暖房)…施設の一部に保有」、「▲(入浴施設)…シャワー(温水)のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 高等看護学院・学生寮の総コストの総計は2億2,394万円であり、1施設当たり平均は1億1,197万円である。
- 総コスト2億2,394万円のうち、維持管理費は5,108万円、事業運営費は1億4,317万円、減価償却費は2,968万円である。
- 年間収入の合計は2,336万円（総コストの10.4%に相当）で、1施設当たり平均は1,168万円である。

図表9 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの
【コストの部】

(千円)

| コストの部 | | 高等看護学院 | 高等看護学院 学生寮:桜花寮 | 計 |
|--------------|----------|---------|-------------------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 7,299 | 23,465 | 30,764 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 |
| | 光熱水費・燃料費 | 5,137 | 1,794 | 6,931 |
| | 建物管理委託料 | 4,898 | 2,184 | 7,082 |
| | 使用料及び賃借料 | 641 | 0 | 641 |
| | その他 | 2,233 | 3,435 | 5,668 |
| 維持管理費 計 | | 20,208 | 30,877 | 51,084 |
| 事業運営費 | 人件費(概算) | 124,135 | 4,247 | 128,382 |
| | その他 | 14,202 | 588 | 14,790 |
| | 事業運営費 計 | 138,337 | 4,836 | 143,173 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 158,545 | 35,712 | 194,257 |

【収益の部】

| | | | |
|------|--------|-------|--------|
| 使用料 | 16,729 | 4,816 | 21,545 |
| その他 | 70 | 1,749 | 1,819 |
| 収益 計 | 16,799 | 6,565 | 23,364 |

II. 現金収支を伴わないもの
【コストの部】

| | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| 減価償却費 | 15,701 | 13,981 | 29,682 |
|-------|--------|--------|--------|

III. 総括

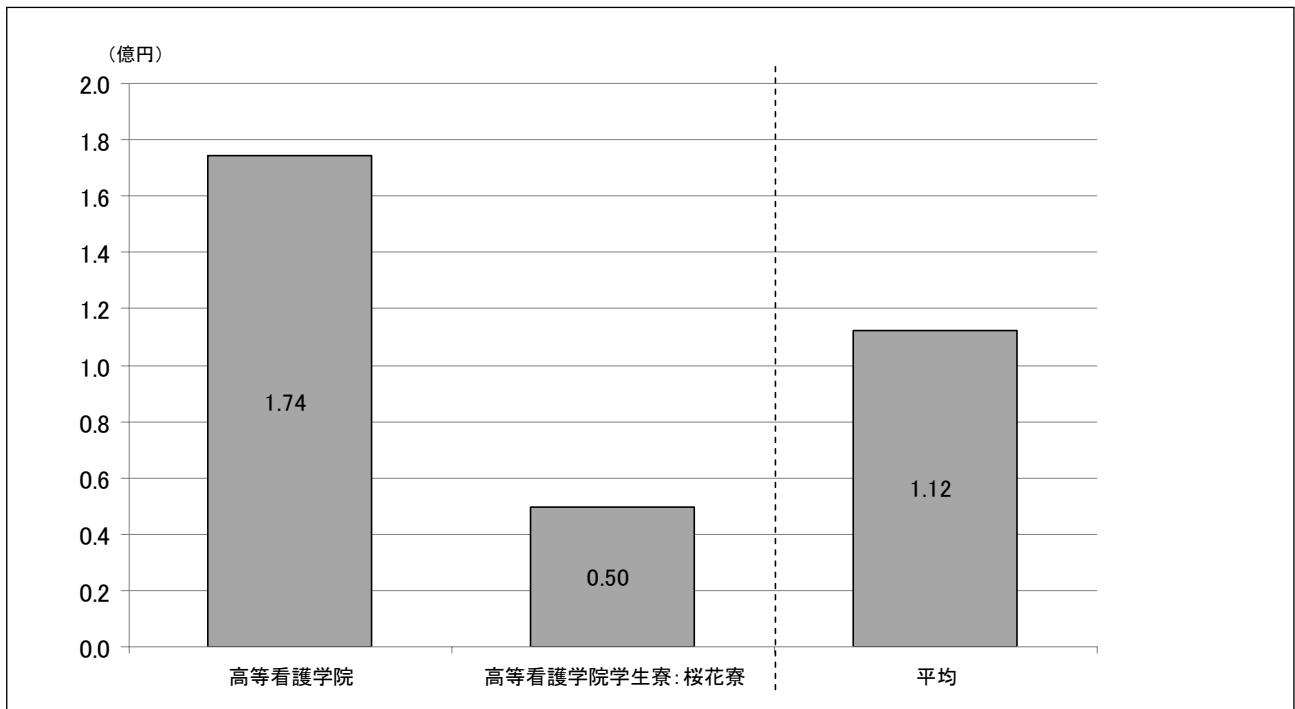
| | | | |
|---------------|---------|--------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 174,246 | 49,693 | 223,939 |
| 収支差額 | 157,447 | 43,128 | 200,575 |

(参考)

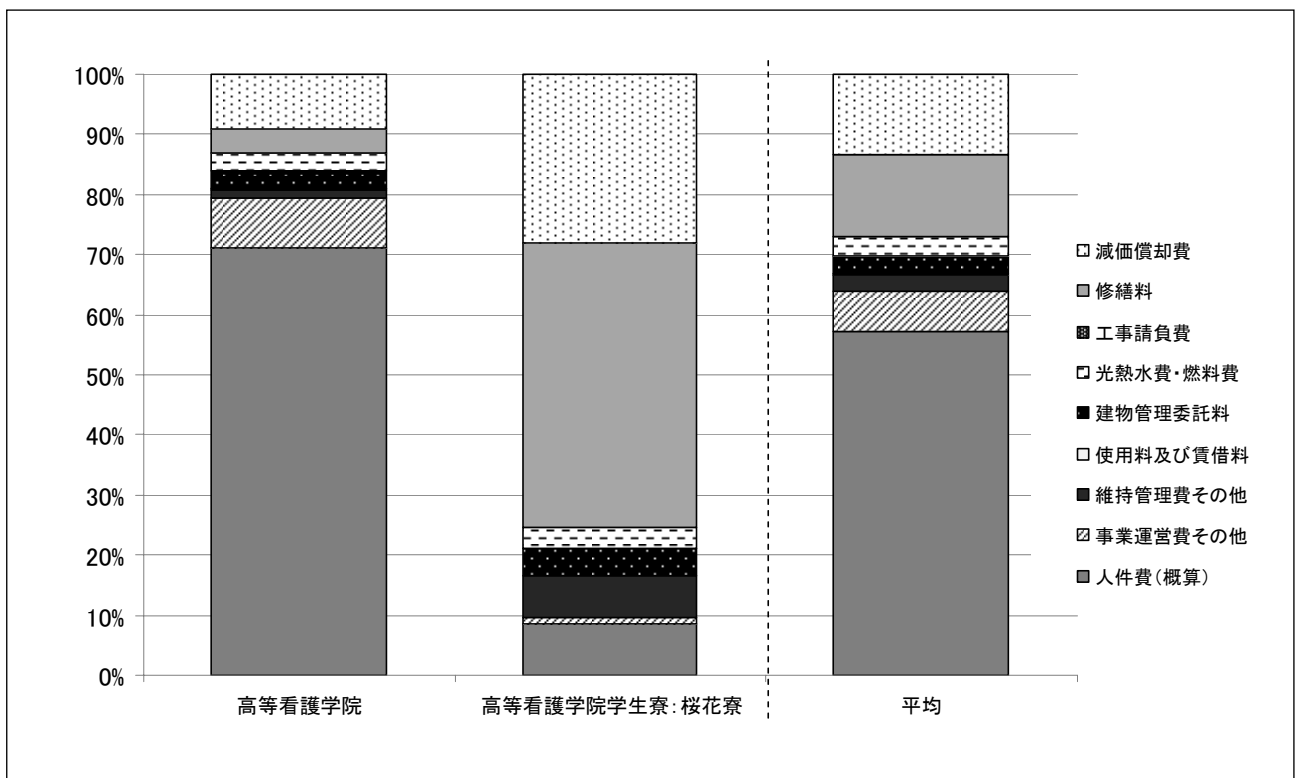
| | | | |
|----------|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | 0 | 0 | 0 |
|----------|---|---|---|

- 施設別の総コストは、高等看護学院 1 億 7,415 万円、学生寮 4,969 万円となっている。

図表10 施設別総コスト



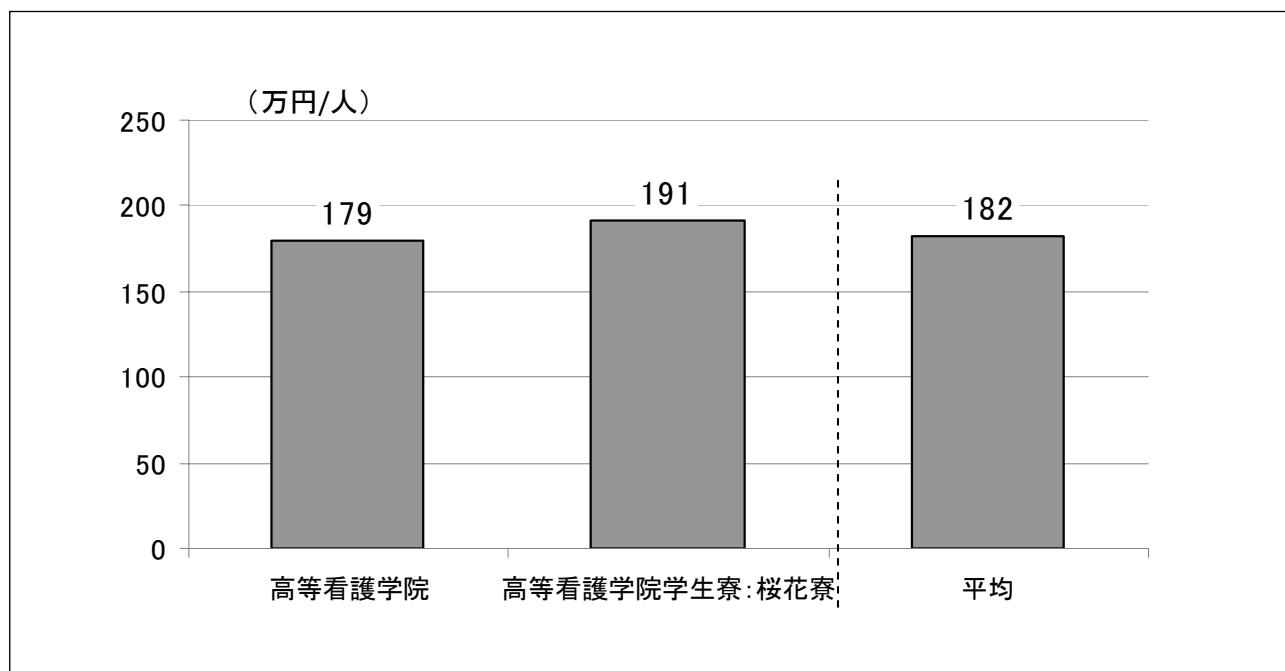
図表11 施設別総コスト（構成比）



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

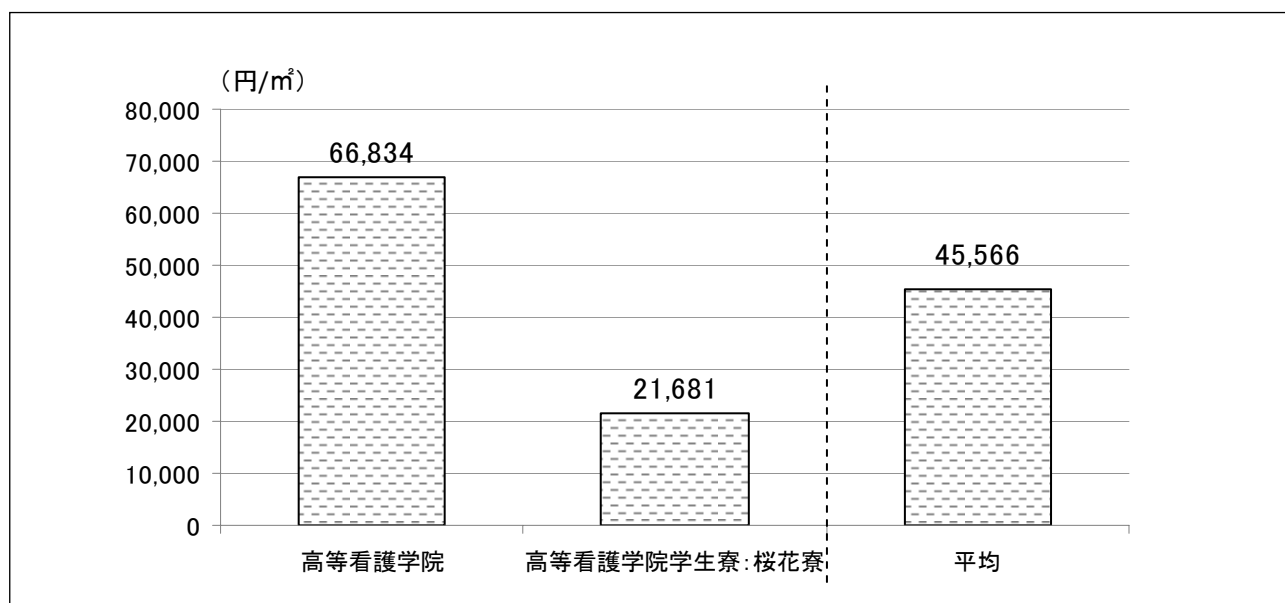
- 高等看護学院の学生1人当たり総コストは179万1,975円、学生寮の入居者1人当たり総コストは191万1,284円である。
- 床面積1㎡当たり総コストは、高等看護学院6万6,834円、学生寮2万1,681円である。

図表12 利用1人当たり総コスト



※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

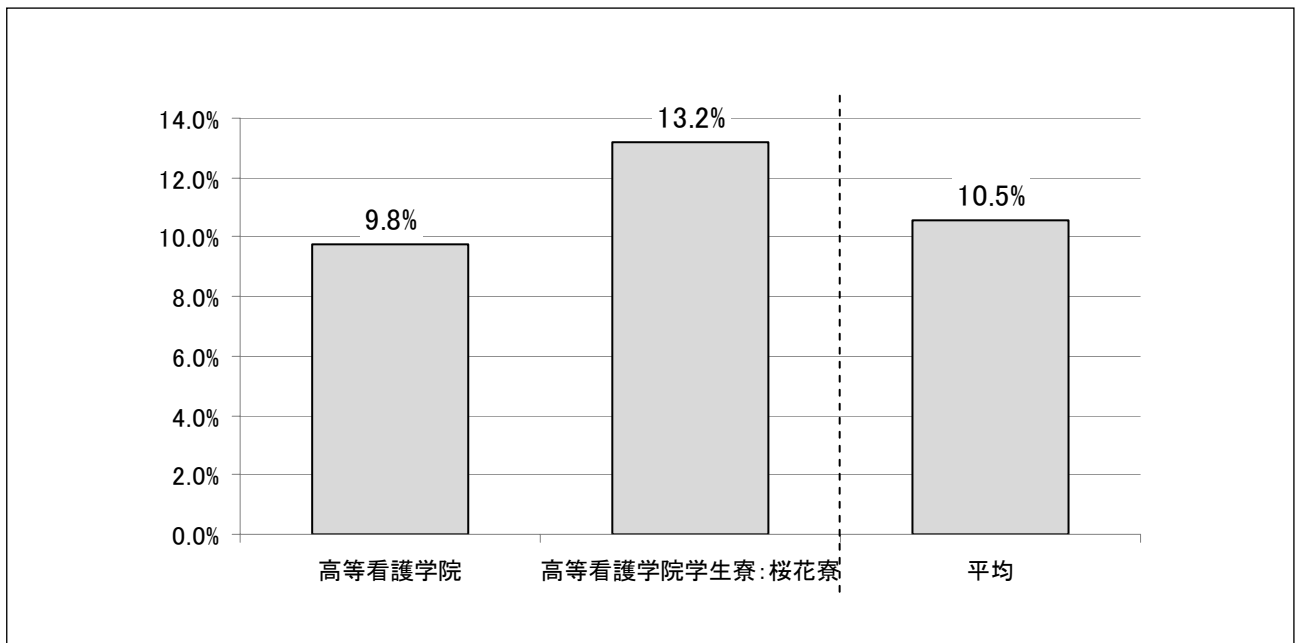
図表13 床面積1㎡当たり総コスト



※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、高等看護学院 9.8%、学生寮 13.2%である。

図表14 総コストに占める使用料等収入の割合

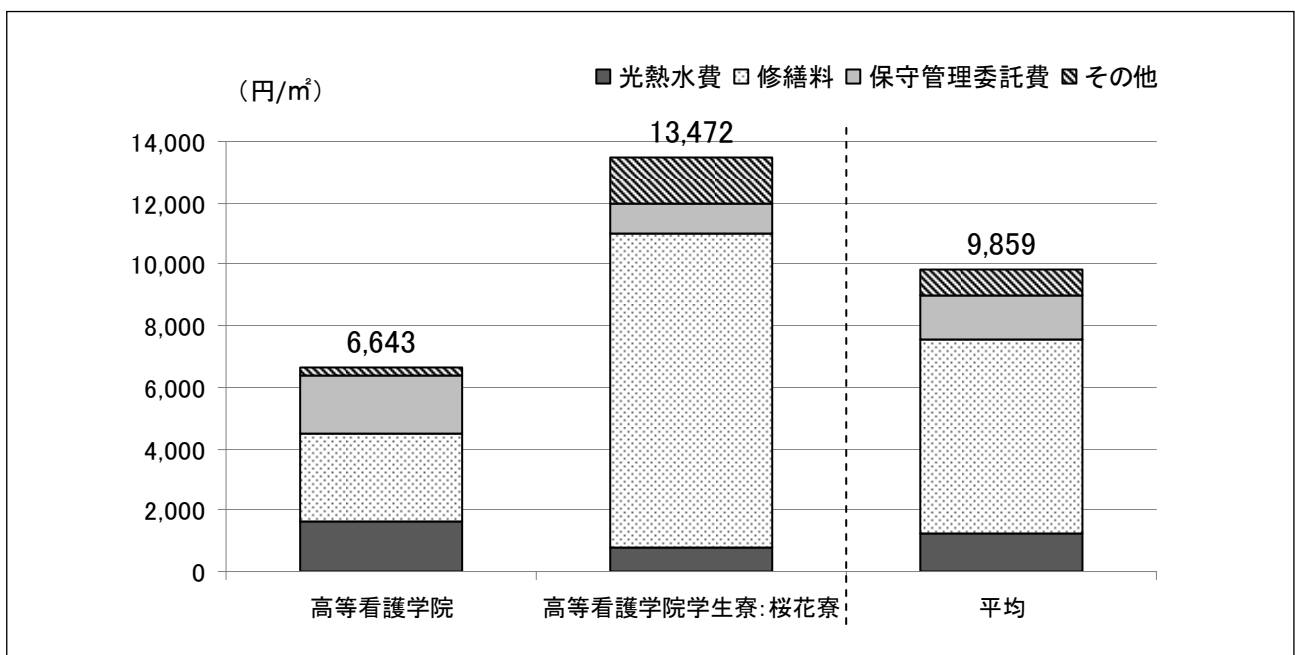


※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1 m²当たり維持管理費は、高等看護学院 6,643 円、学生寮 1 万 3,472 円である。

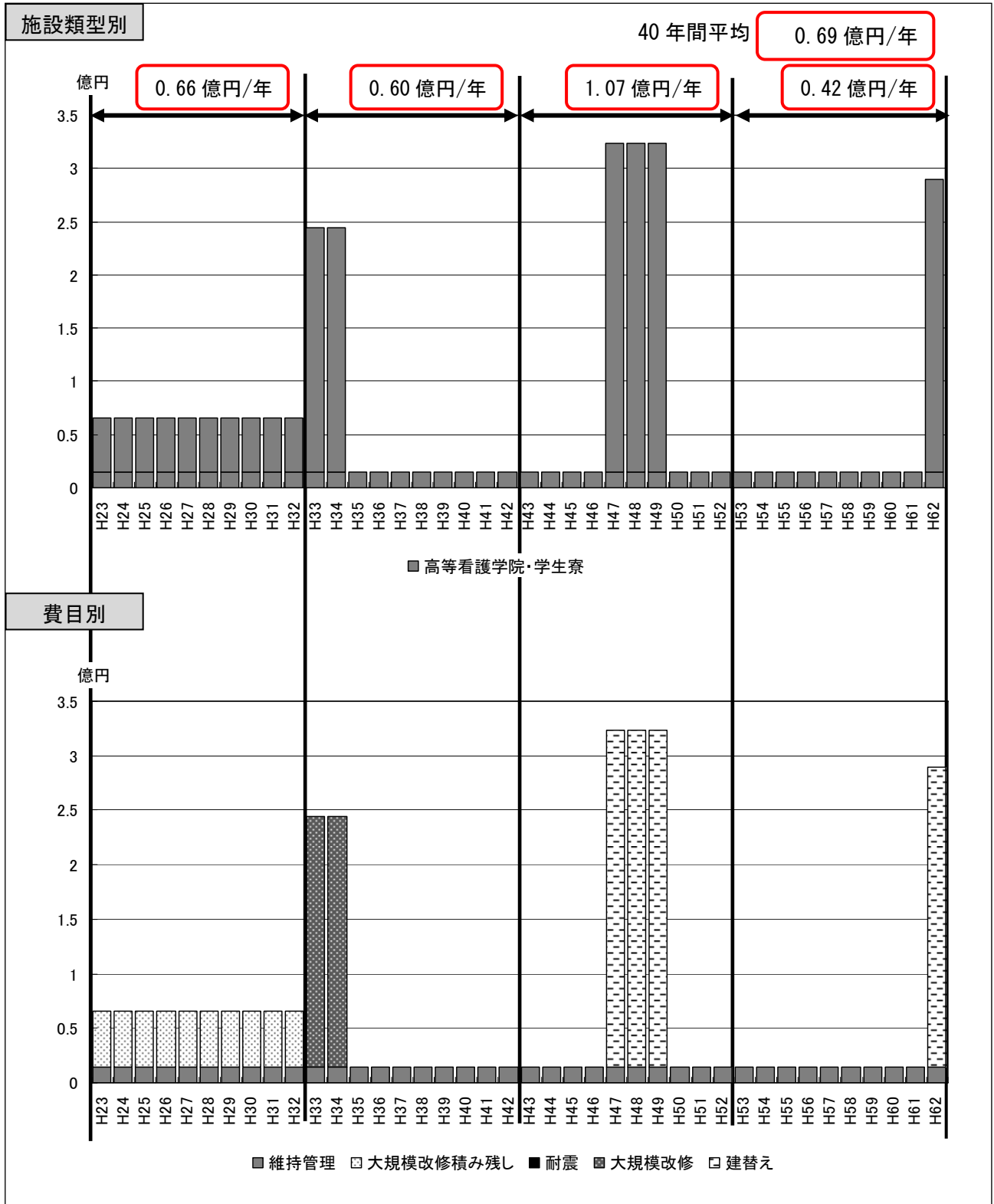
図表15 床面積 1 m²当たり維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均0.66億円、次の10年間で年平均0.60億円、次の10年間で年平均1.07億円、次の10年間で年平均0.42億円となる。40年間トータルの年平均コストは、0.69億円であり、現状の維持・更新コスト0.54億円の約1.3倍のコストが必要となる。

図表16 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|------------|---|-----|
| 高等看護学院・学生寮 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 保健衛生施設 | 2施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|---------------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画がない |
| | 機能規模・機能バランス | — | — | — | — |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| ② 建物状況 | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| ③ 利用状況 | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| | 利用の推移 稼働率・定員充足率等 | — | — | — | — |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が5%未満 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床面積1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、建物管理委託費） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|---------------------|
| 合計延床面積 |
| 4,866㎡ (@2,433㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|---|
| 配置計画・整備計画はない。 | C | |
| — | | |
| — | | |
| — | | |
| 全て単独施設(0%)。 | B | <p>総合評価コメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設の充足、配置状況 <ul style="list-style-type: none"> ・高等看護学院・学生寮は市内に各1施設であり、規模、立地の点から重複はみられない。 ・「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 授業料の基準を明確化するとともに、学生寮を改修し、有効活用を図る。 施設の改修・更新状況 <ul style="list-style-type: none"> ・築30年以上経過している施設が1施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。 ・改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の1.2倍、今後40年平均のコストが1.3倍となることが予測される。 利用・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・すべての施設が市直営である。 防災対応 <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設についても避難場所に指定されていない。 |
| 築30年以上が1施設(2,574㎡)、築20年以上が1施設(2,292㎡)と築30年以上の建物が過半(53%)を占めており、老朽化した施設が多い。 | | |
| 全ての施設で対策済みである。 | | |
| いずれの施設も対応不要である(0%)。 | | |
| いずれの項目も導入されていない(100%)。 | - | |
| — | B | <p>総合評価コメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設の充足、配置状況 <ul style="list-style-type: none"> ・高等看護学院・学生寮は市内に各1施設であり、規模、立地の点から重複はみられない。 ・「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 授業料の基準を明確化するとともに、学生寮を改修し、有効活用を図る。 施設の改修・更新状況 <ul style="list-style-type: none"> ・築30年以上経過している施設が1施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。 ・改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の1.2倍、今後40年平均のコストが1.3倍となることが予測される。 利用・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・すべての施設が市直営である。 防災対応 <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設についても避難場所に指定されていない。 |
| 全ての施設で市直営となっている(0%)。 | | |
| 高等看護学院学生寮:桜花寮は、無休の施設である。 | | |
| 高等看護学院学生1人当たり179万円、学生寮入居者1人当たり191万円となっている(97%~103%)。 | | |
| 高等看護学院66,834円、学生寮21,681円となっている(49%~151%)。 | B | <p>総合評価コメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設の充足、配置状況 <ul style="list-style-type: none"> ・高等看護学院・学生寮は市内に各1施設であり、規模、立地の点から重複はみられない。 ・「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 授業料の基準を明確化するとともに、学生寮を改修し、有効活用を図る。 施設の改修・更新状況 <ul style="list-style-type: none"> ・築30年以上経過している施設が1施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。 ・改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の1.2倍、今後40年平均のコストが1.3倍となることが予測される。 利用・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・すべての施設が市直営である。 防災対応 <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設についても避難場所に指定されていない。 |
| 高等看護学院9.8%、学生寮13.2%、平均10.5%となっている。 | | |
| いずれも耐震性は確保されている。 | | |
| いずれも避難所等として位置付けられている施設はない(0%)。 | | |
| 高等看護学院には調理設備、冷暖房設備が整備されている(50%)。 | B | <p>総合評価コメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設の充足、配置状況 <ul style="list-style-type: none"> ・高等看護学院・学生寮は市内に各1施設であり、規模、立地の点から重複はみられない。 ・「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 授業料の基準を明確化するとともに、学生寮を改修し、有効活用を図る。 施設の改修・更新状況 <ul style="list-style-type: none"> ・築30年以上経過している施設が1施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。 ・改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の1.2倍、今後40年平均のコストが1.3倍となることが予測される。 利用・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・すべての施設が市直営である。 防災対応 <ul style="list-style-type: none"> ・いずれの施設についても避難場所に指定されていない。 |
| いずれも浸水深0mとなっている(100%)。 | | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは9,859円で、全体平均の114%となっている。 | | |
| 年当たりの将来コストを今後40年でみると、10年目までが0.66億円(1.2倍)、20年目までが0.60億円(1.1倍)、30年目までが1.07億円(2.0倍)、40年目までが0.42億円(0.8倍)となっている。 | | |
| 現状の0.8倍~2.0倍となる。初めの10年は大規模改修、20~30年目は建替えによりコストが増加する。 | | |

墓地・納骨堂

(1) 施設状況

① 概要

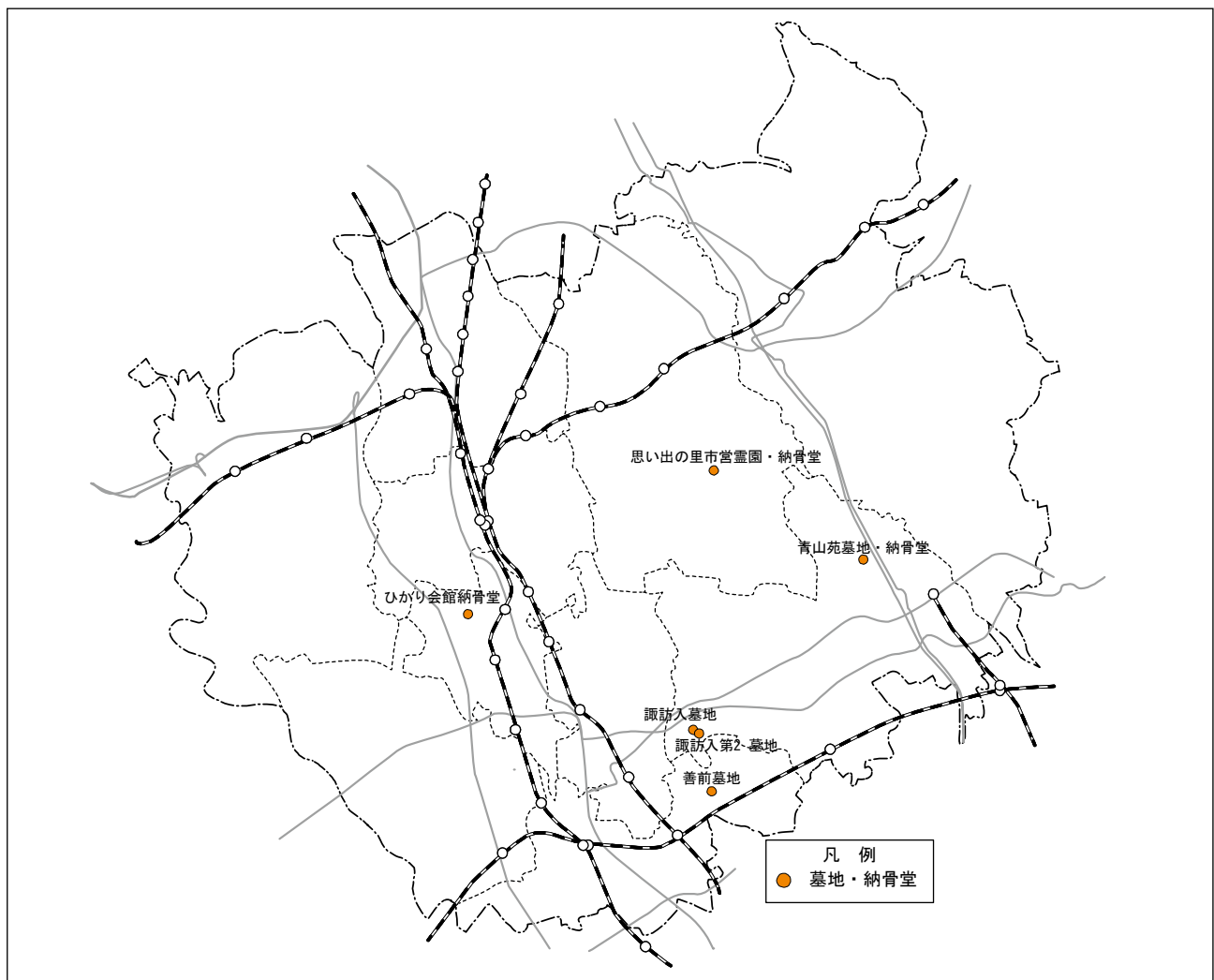
- 市営墓地・納骨堂は、さいたま市墓地及び納骨堂条例に基づき設置されている。市営墓地は5施設、納骨堂は墓地に併設されたものが2施設、単独のものが1施設ある。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 主な機能 | 併設機能 |
|---------------|-------------|-----|-----|--------|---------|
| 諏訪入墓地 | 0 | - | S14 | 墓地 | |
| 善前墓地 | 0 | - | S22 | 墓地 | |
| 諏訪入第2墓地 | 0 | - | S57 | 墓地 | |
| 青山苑墓地・納骨堂 | 519 | H2 | H2 | 墓地・納骨堂 | |
| 思い出の里市営霊園・納骨堂 | 3,868 | S56 | S51 | 墓地・納骨堂 | 思い出の里会館 |
| ひかり会館納骨堂 | 225 | S48 | S48 | 納骨堂 | ひかり会館 |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

図表2 墓地・納骨堂位置図



② 政令市比較

- 人口1人当りの延床面積は、政令市平均が0.002 m²であるのに対し、0.004 m²とやや大きい。

図表3 政令市比較

| | 延床面積 (m ²) | 人口1人当 り延床面積 (m ² /人) |
|-------|---------------------------|---------------------------------------|
| A市 | 2,009 | 0.002 |
| B市 | 1,847 | 0.002 |
| C市 | 1,173 | 0.001 |
| D市 | 708 | 0.001 |
| E市 | 6,309 | 0.008 |
| F市 | 579 | 0.001 |
| G市 | 3,541 | 0.004 |
| H市 | 3,345 | 0.002 |
| さいたま市 | 4,612 | 0.004 |
| 平均 | 2,680 | 0.002 |

(資料) さいたま市「政令指定都市アンケート調査」

※上記調査は平成21年度(2009年度)に実施したため、さいたま市の延床面積は本白書のその他の部分の延床面積と一致しない。

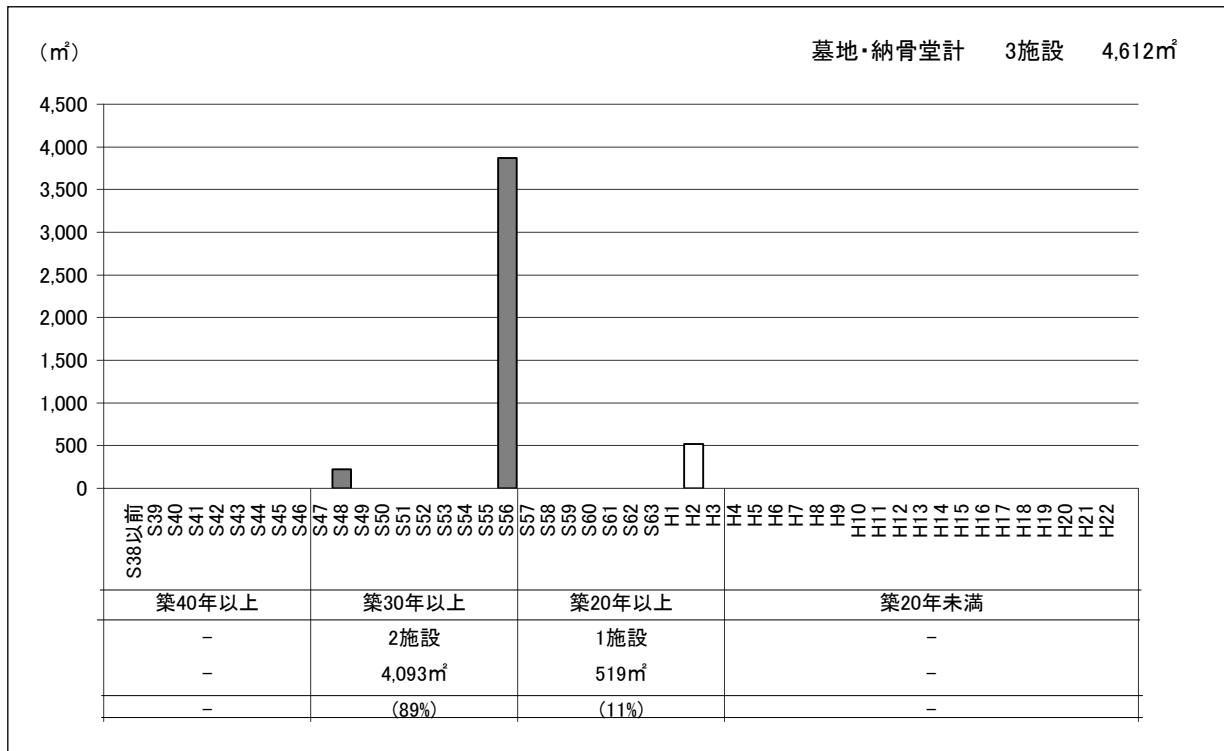
※人口1人当り延床面積は、平成21年10月1日現在の人口を元に市で算出した計算値。

(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 建屋を保有している3施設の老朽化状況は、築30年以上が2施設 4,093 m²、築20年以上が1施設 519 m²となっている。

図表4 築年別整備状況



② 機能改善（アスベスト）

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善（バリアフリー）

- バリアフリー等への対応状況については、一部未実施の項目がある。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表5 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|---------------|------|------|---------------|---------------|---------|----------|------|-----|--------|---------------|-----------|--------|------------|-------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用スロープ | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| 諏訪入墓地 | — | | ● | — | — | — | — | — | — | × | × | × | 12 | | 3,476 |
| 善前墓地 | — | | ● | — | — | — | — | — | — | × | × | × | 39 | | 748 |
| 諏訪入第2墓地 | — | | ● | — | — | — | — | — | — | × | × | × | 14 | | |
| 青山苑墓地・納骨堂 | H2 | 21 | ● | × | ● | × | × | ● | × | × | × | × | 993 | 2,890 | 21,499 |
| 思い出の里市営霊園・納骨堂 | S56 | 30 | ● | — | ● | ● | — | — | × | × | × | × | 1,589 | 418 | 82,271 |
| ひかり会館納骨堂 | S48 | 38 | ● | ● | ● | — | ● | — | ● | × | × | × | | | 57 |

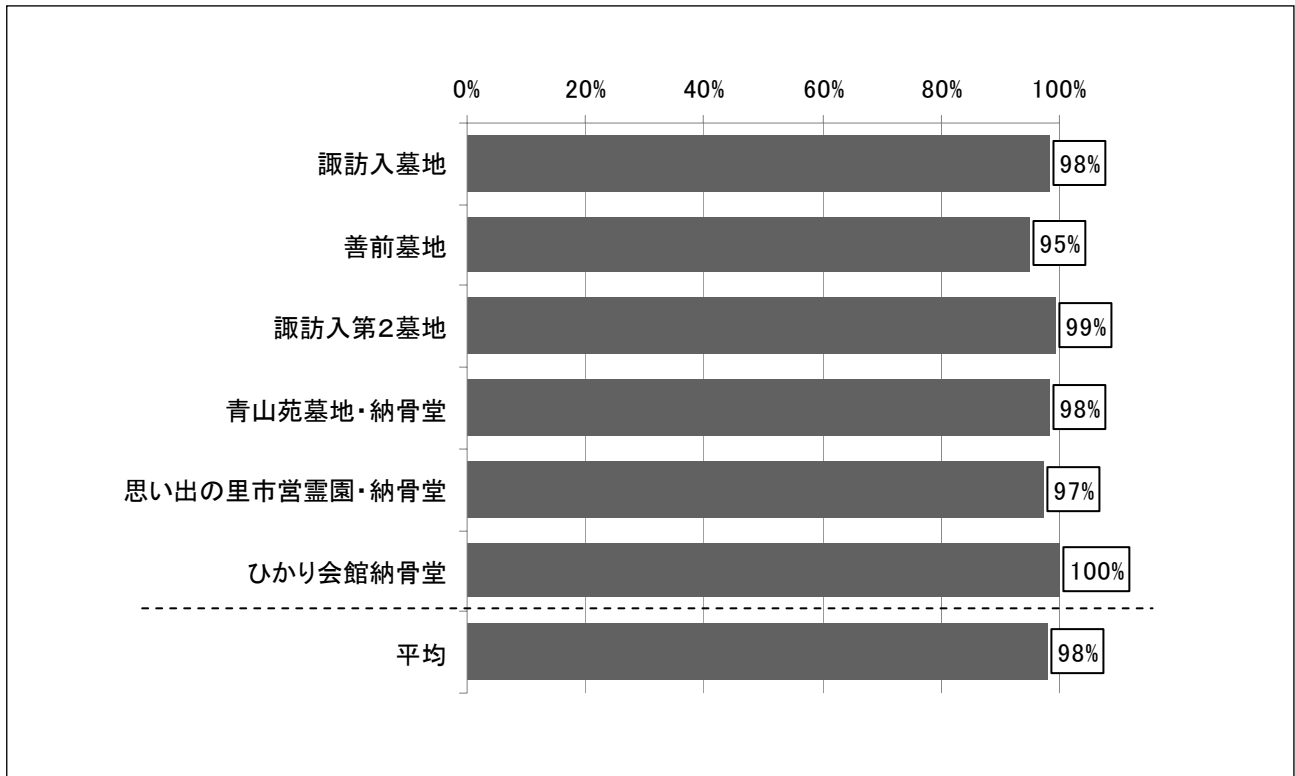
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「—…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 収容率

- 収容率は、各施設とも 95%～100%と高い収容率となっている。

図表6 収容率



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、全施設が市直営となっている。

② 運営日数、運営時間

- 年間運営日数は、362日～365日である。
- 運営時間については、6：00～19：00 又は 8：30～17：00 である。

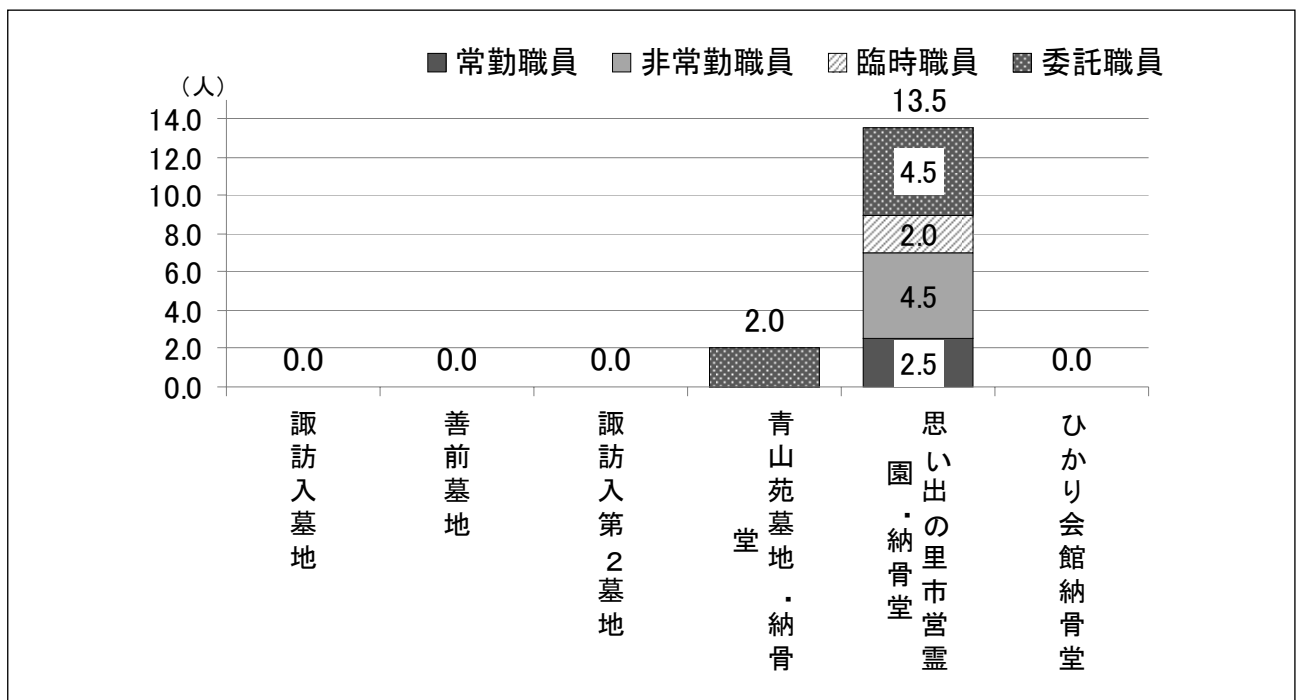
図表7 運営日数

| | 諏訪入墓地 | 善前墓地 | 諏訪入第2墓地 | 青山苑墓地・納骨堂 | 思い出の里市営霊園・納骨堂 | ひかり会館納骨堂 |
|------|-------|------|---------|-----------|---------------|----------|
| 運営日数 | 365日 | 365日 | 365日 | 365日 | 365日 | 362日 |

③ 運営人員

- 青山苑墓地・納骨堂の運営人員は約2名と、思い出の里納骨堂の運営人員は約14人とされている。

図表8 運営人員



④ 利用区画数当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 墓地・納骨堂のうち、ひかり会館納骨堂が旧耐震基準の建物となっており、耐震診断の結果が耐震補強が必要な施設となっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、全施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- 冷暖房設備は一部導入している施設がある。

④ 耐風水害性

- 全施設とも、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度は、「浸水なし」のA判定となっている。

図表9 防災状況一覧

| | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|---------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|--------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員会の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| 諏訪入墓地 | 対象外 | 不要 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 善前墓地 | 対象外 | 不要 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 諏訪入第2墓地 | 対象外 | 不要 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 青山苑墓地・納骨堂 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | A |
| 思い出の里市営霊園・納骨堂 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | A |
| ひかり会館納骨堂 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |

※「○…指定または保有」、「▲（冷暖房）…施設の一部に保有」、「▲（入浴施設）…シャワー（温水）のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 墓地・納骨堂の総コストの総計は2億9,662万円である。
- 総コスト2億9,662万円のうち、維持管理費は2億4,908万円、事業運営費は1,620万円、減価償却費は3,133万円である。
- 年間収入の合計は3億511万円（総コストの102.9%に相当）である。

図表10 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

(千円)

| コストの部 | | 諏訪入墓地 | 善前墓地 | 諏訪入第2墓地 | 青山苑墓地・納骨堂 | 思い出の里市営霊園・納骨堂 | ひかり会館納骨堂 | 計 |
|--------------|----------|-------|-------|---------|-----------|---------------|----------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 0 | 0 | 0 | 2,890 | 418 | 0 | 3,308 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 130,598 | 0 | 130,598 |
| | 光熱水費・燃料費 | 12 | 39 | 14 | 993 | 1,865 | 0 | 2,922 |
| | 建物管理委託料 | 3,476 | 748 | 0 | 21,499 | 82,271 | 57 | 108,049 |
| | 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,956 | 0 | 3,956 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 251 | 0 | 251 |
| | 維持管理費 計 | 3,487 | 787 | 14 | 25,381 | 219,359 | 57 | 249,084 |
| 事業費 | 人件費(概算) | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,320 | 0 | 1,320 |
| | その他 | 0 | 260 | 0 | 1,689 | 12,935 | 0 | 14,884 |
| | 事業運営費 計 | 0 | 260 | 0 | 1,689 | 14,255 | 0 | 16,204 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 3,487 | 1,047 | 14 | 27,070 | 233,615 | 57 | 0 |

【収益の部】

| | | | | | | | |
|------|-------|-----|-----|--------|---------|-------|---------|
| 使用料 | 1,530 | 724 | 150 | 53,609 | 246,959 | 1,911 | 304,884 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 223 | 0 | 223 |
| 収益 計 | 1,530 | 724 | 150 | 53,609 | 247,182 | 1,911 | 305,107 |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | | | | |
|-------|---|---|---|-------|--------|-------|--------|
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | 3,171 | 26,788 | 1,375 | 31,334 |
|-------|---|---|---|-------|--------|-------|--------|

III. 総括

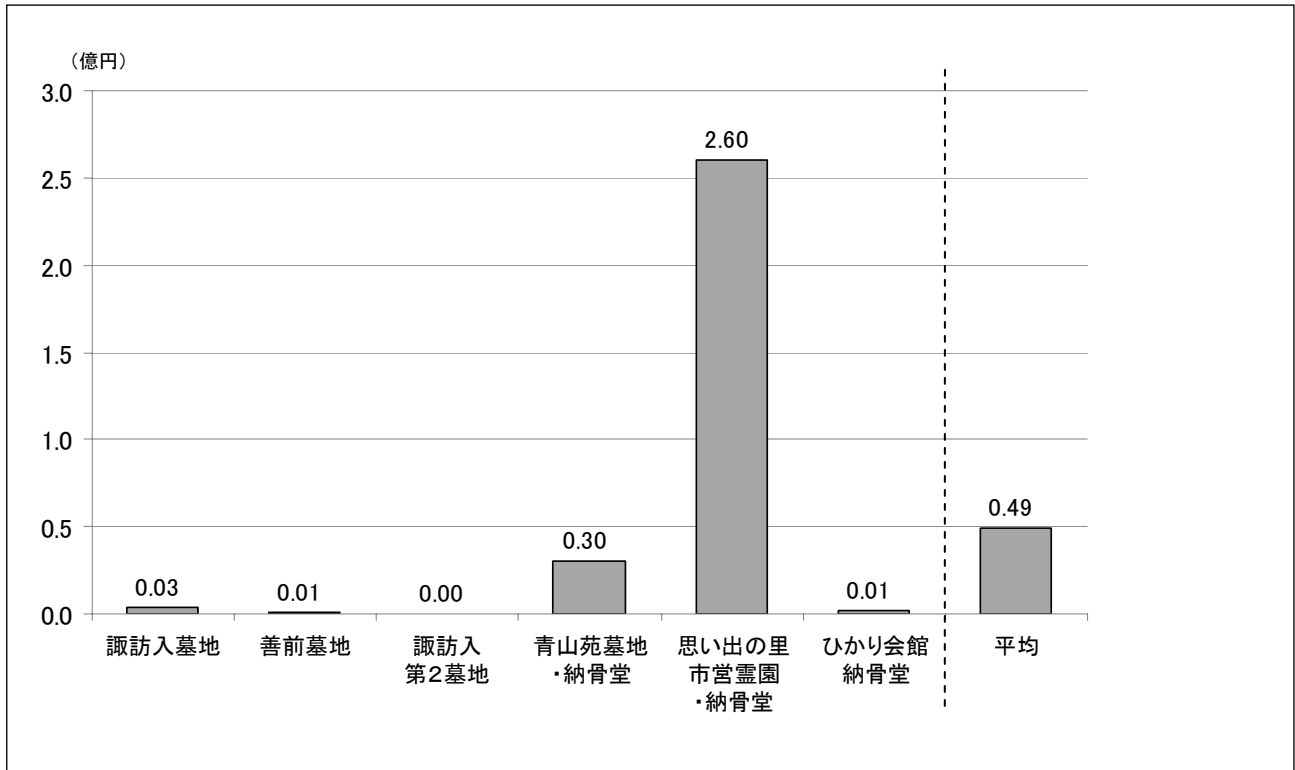
| | | | | | | | |
|---------------|-------|-------|------|---------|---------|-------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 3,487 | 1,047 | 14 | 30,241 | 260,403 | 1,431 | 296,622 |
| 収支差額 | 1,957 | 322 | -136 | -23,368 | 13,221 | -480 | -8,485 |

(参考)

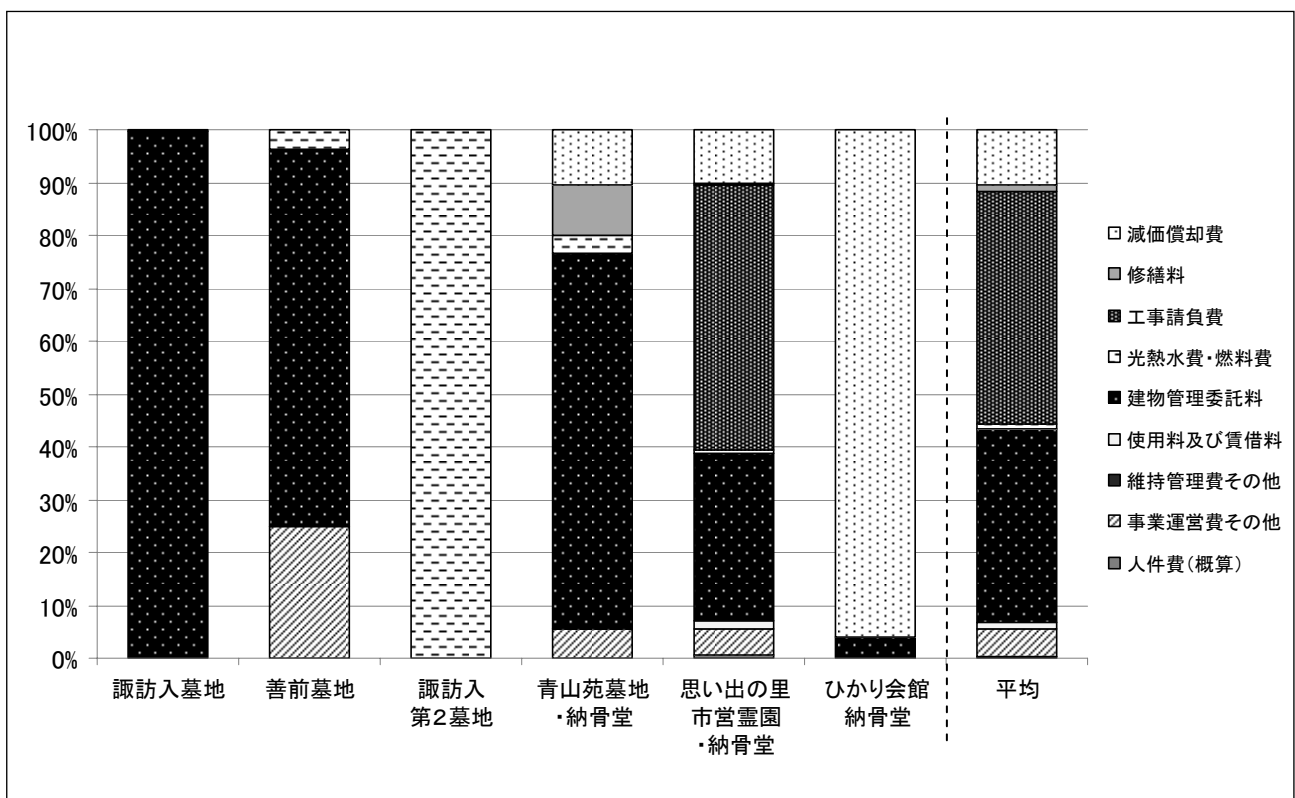
| | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|

- 施設別の総コストは、諏訪入第2墓地の1万円～思い出の里納骨堂の2億6,040万円となっている。

図表11 施設別総コスト



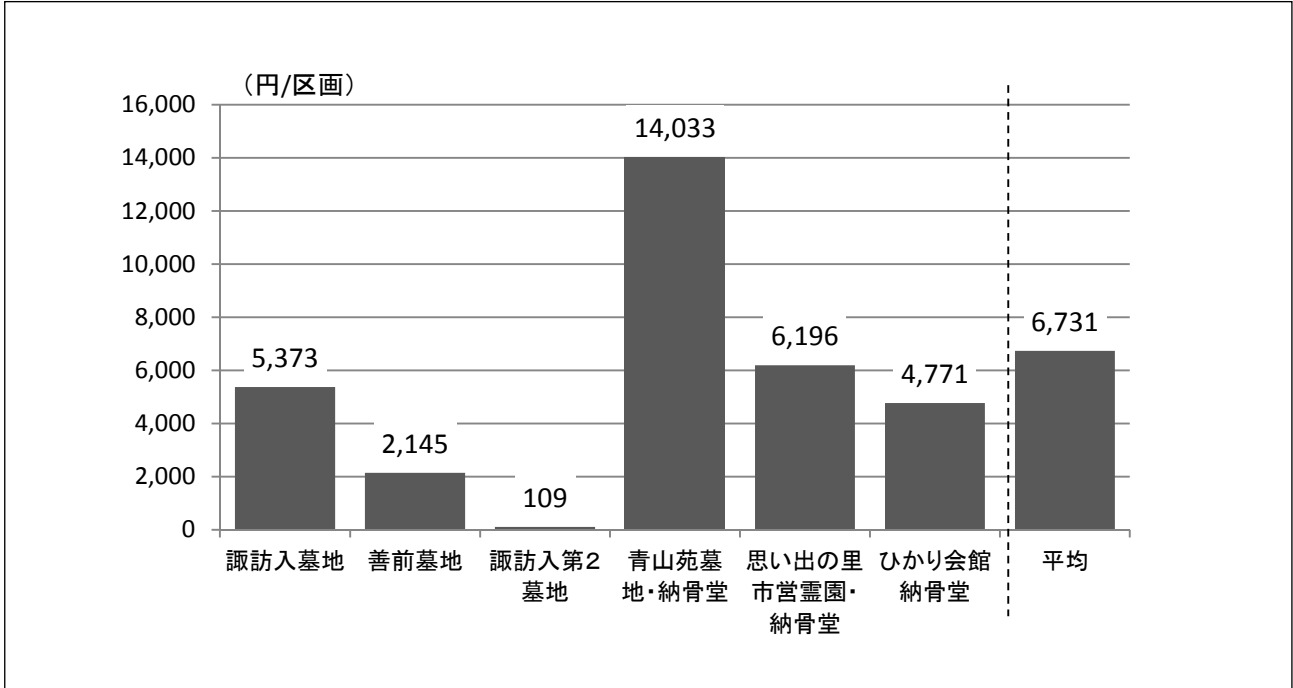
図表12 施設別総コスト（構成比）



② 利用当たり総コスト/床面積 1㎡当たり総コスト

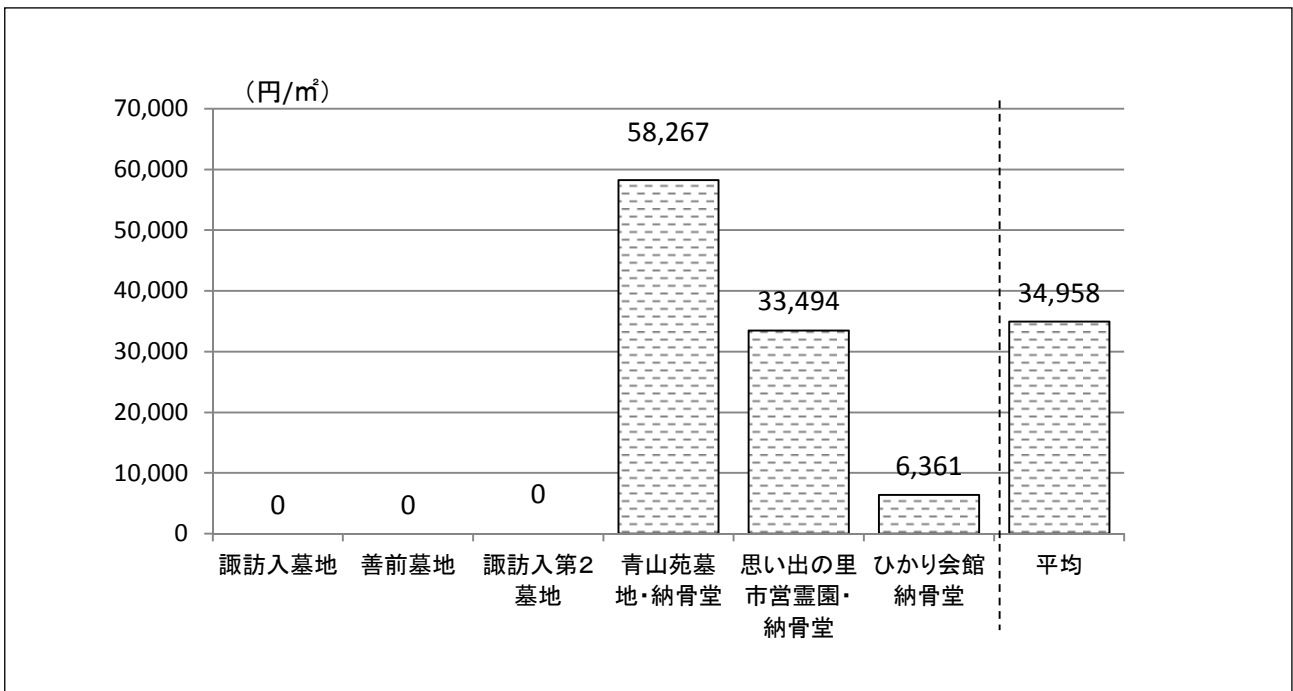
- 利用 1 区画当たり総コストは、平均 6,731 円である。
- 床面積 1 ㎡当たり総コストは、平均 3 万 4,958 円である。

図表13 利用区画当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

図表14 床面積 1㎡当たり総コスト

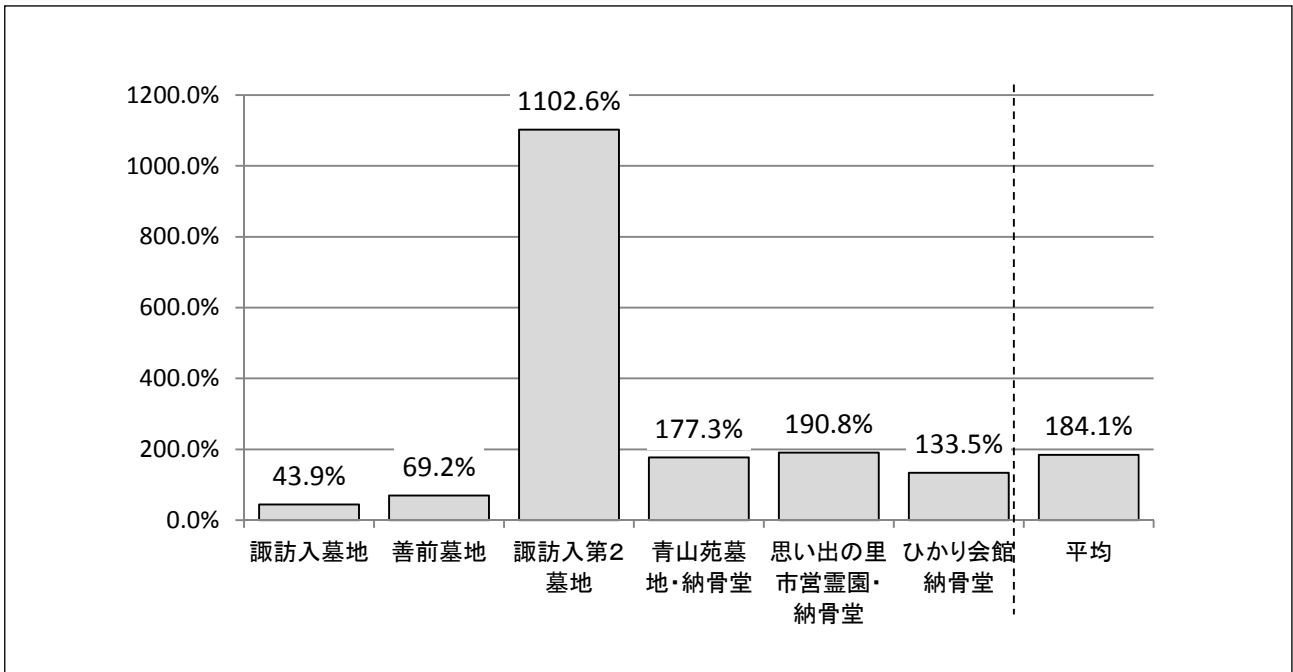


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

※平均は、建屋のある3施設の平均値を算出した。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、平均 184.1%である。

図表15 総コストに占める使用料等収入の割合

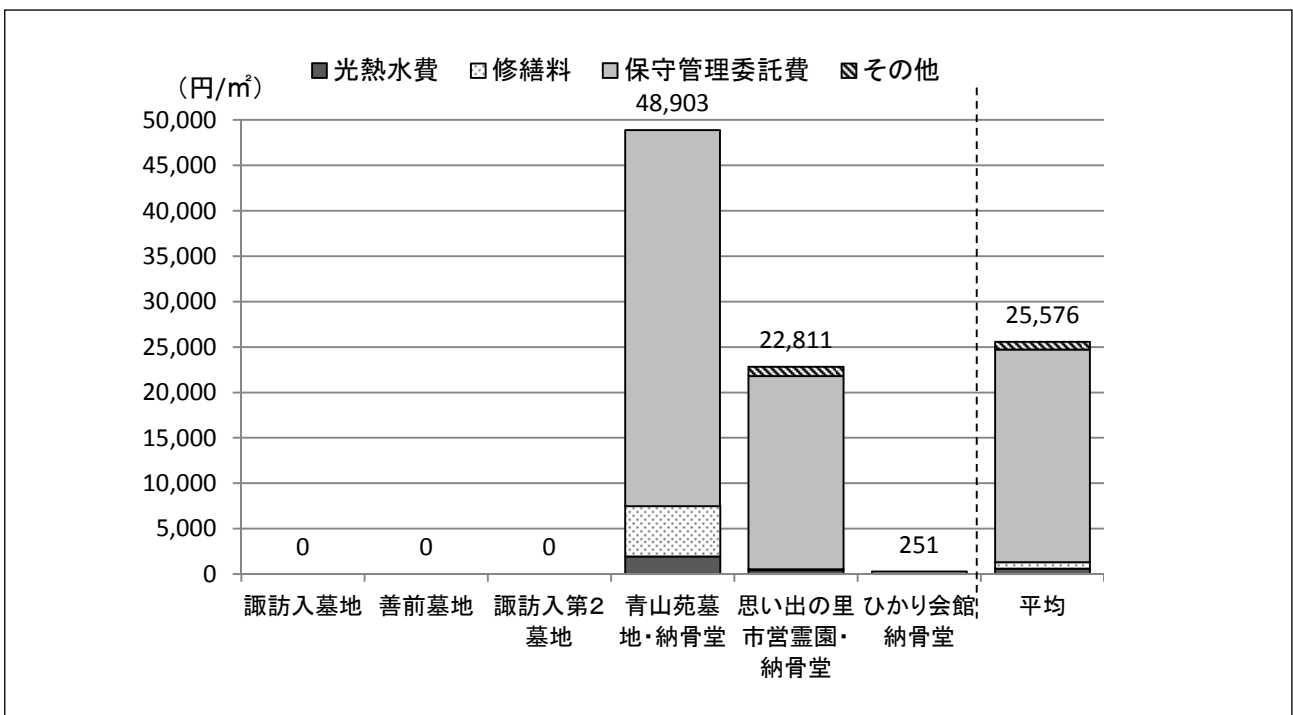


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1 m²当たり維持管理費は、平均 2 万 5,576 円である。

図表16 床面積 1 m²当たり維持管理費状況

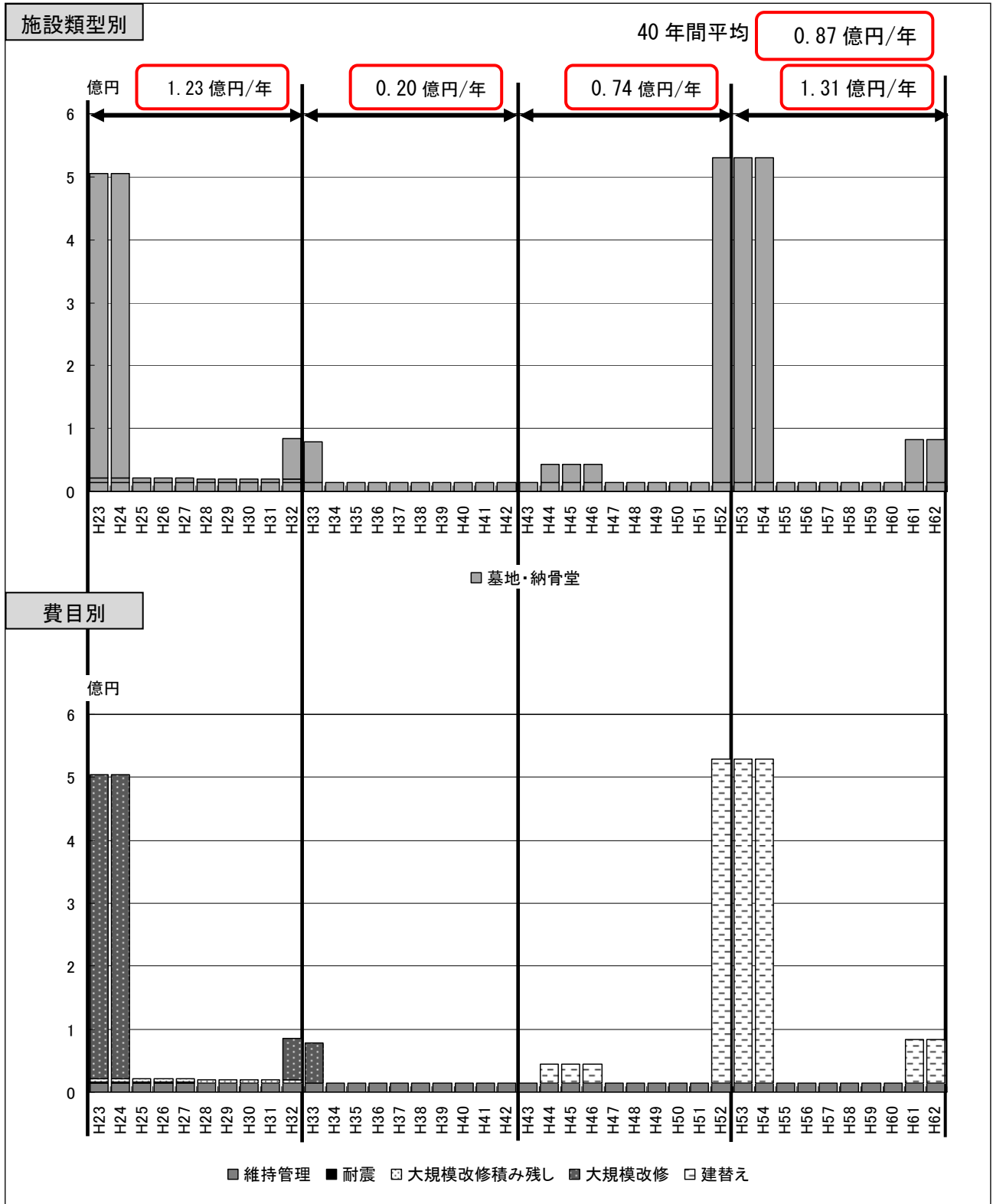


※平均は、建屋のある3施設の平均値を算出した。

④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均1.23億円、次の10年間で年平均0.20億円、次の10年間で年平均0.74億円、次の10年間で年平均1.31億円となる。40年間トータルの年平均コストは、0.87億円であり、現状の維持・更新コスト1.38億円の約0.6倍のコストが必要となる。

図表17 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|--------|---|-----|
| 墓地・納骨堂 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 保健衛生施設 | 6施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|---------------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画はない |
| | 機能規模・機能バランス | 施設類型別の機能別平均延床面積との比較 | 各機能とも概ね平均延床面積にある | 平均延床面積を上回る機能がいくつかある | 平均延床面積を上回る機能が多い |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | 人口1人当たりの延床面積 | 他市平均の90%未満 | 他市平均の90%～110% | 他市平均の110%より大きい |
| | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| ② 建物状況 | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| ③ 利用状況 | 利用の推移 稼働率・定員充足率等 | 稼働率 | 60%を上回る | 40～60%程度 | 40%を下回る 80%を上回る |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が50%未満 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日も開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20～5% | 5%未満 |
| ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|-------------------|
| 合計延床面積 |
| 4,612㎡ (@769㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|------|
| 配置計画又は整備計画はない。 | B | |
| 延床面積は、ひかり会館納骨堂225㎡、青山苑墓地・納骨堂519㎡に対し、思い出の里市営霊園・納骨堂は3,868㎡と大きい。 | | |
| 人口1人当たりの延床面積は、政令市平均が0.002㎡であるのに対し、0.004㎡と大きい(200%)。 | | |
| 2施設が複合化施設(33%)。 | C | |
| 築30年以上が2施設(4,093㎡)、築20年以上が1施設(519㎡)と築30年以上が過半を占める(89%)。 | | |
| 全施設とも実施済み。 | | |
| ひかり会館納骨堂は対応済み。青山苑墓地・納骨堂及び思い出の里市営霊園・納骨堂では点字ブロック設置等未済(33%)。 | A | |
| 全ての施設で未対応(100%)。 | | |
| 全ての施設で収容率が95%以上である。 | | |
| 全ての施設が市直営(0%)。 | C | |
| いずれの施設も夜間・土日も開館しており、一部の施設は夜間は19:00まで開館している。 | | |
| 1区画当たりでは、6施設平均6,731円に対し、青山苑墓地・納骨堂が14,033円(2.08倍)、諏訪入第2墓地109円(0.02倍)と差がある(2%~208%)。 | | |
| 6施設平均34,958円に対し、青山苑墓地・納骨堂が58,267円(1.67倍)、諏訪入墓地、善前墓地、諏訪入第2墓地0円(0.00倍)と差がある(0%~167%)。 | | |
| 収入の割合は平均184%。諏訪入第2墓地は1.103%と高い。 | | |
| ひかり会館納骨堂においては、耐震診断は実施しているものの、耐震補強未実施。 | C | |
| 避難場所等として位置付けられている施設はない(0%)。 | | |
| 青山苑墓地・納骨堂及び思い出の里市営霊園・納骨堂には冷暖房設備がある(33%)。 | | |
| 全ての施設で浸水深0m(100%)。 | B | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは25,576円で、全体平均の296%となっている。 | | |
| 年当たりの将来コストを今後40年でみると、10年目までが1.23億円(0.9倍)、20年目までが0.20億円(0.1倍)、30年目までが0.74億円(0.5倍)、40年目までが1.31億円(0.9倍)となっている。現状の0.1倍~0.9倍となる。初めの10年間及び20年目以降に大規模修繕にコストを要する。 | | |

総合評価コメント

- 施設の充足、配置状況
 - 墓地・納骨堂は市内に6施設あるが、規模、立地の点から重複はみられない。
 - 人口1人当たりの延床面積については、他の政令指定都市と比較すると平均を上回っている。また収容率はいずれも95%以上である。
- 施設の改修・更新状況
 - 築30年以上経過している施設が2施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。
 - 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の0.9倍、今後40年平均のコストが0.6倍となることが予測される。
- 利用・運営状況
 - 全ての施設で収容率が95%以上である。
 - 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、1区画当たりのコストでは平均値に対し最大2.1倍と大きい。
- 防災対応
 - いずれの施設についても避難場所として指定されていない。

斎場・火葬場

(1) 施設状況

① 概要

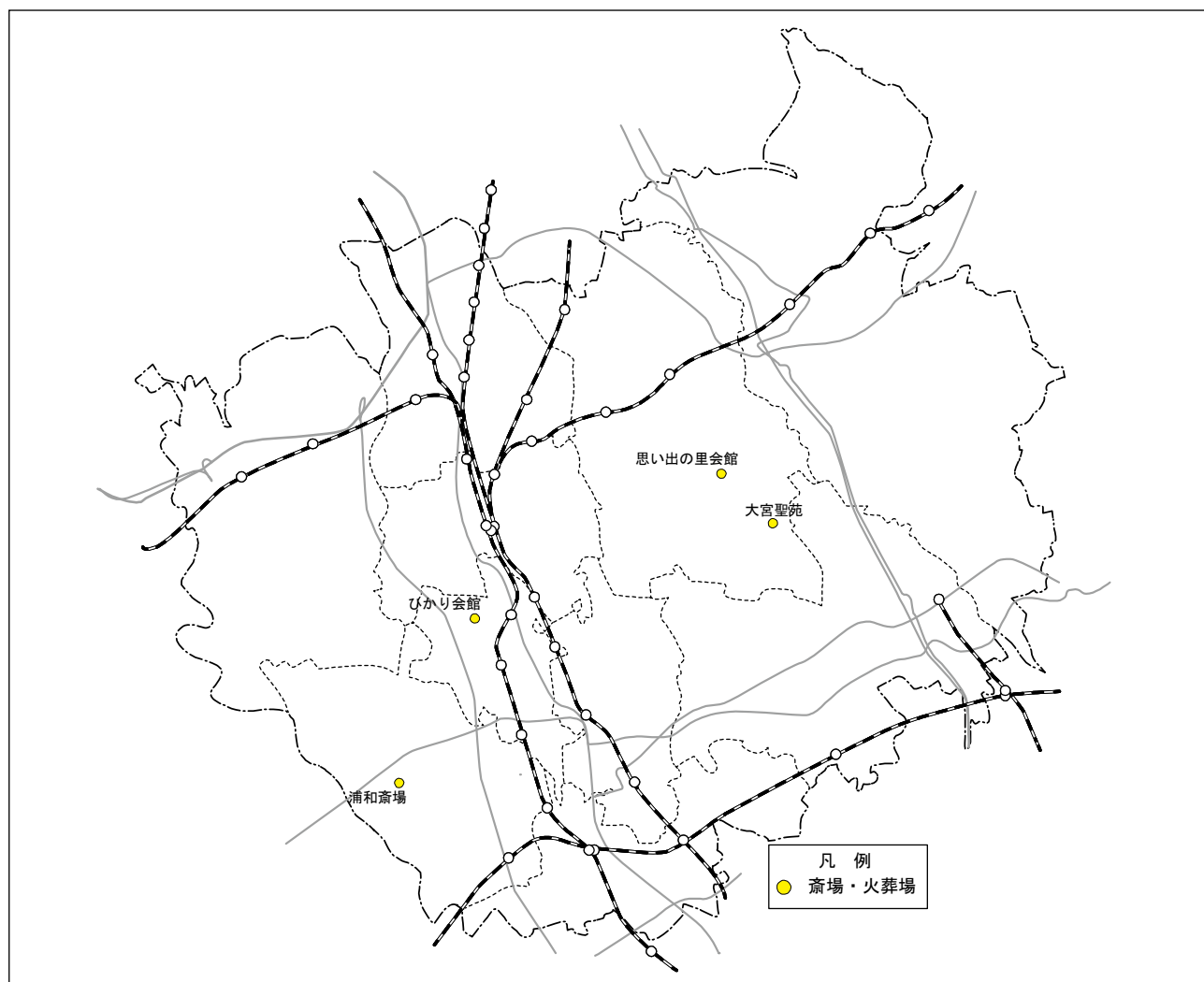
- 斎場・火葬場は、さいたま市斎場及び火葬場条例に基づき、4施設が設置されている。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (m ²) | 建築年 | 開設年 | 主な機能 | 併設機能 |
|---------|---------------------------|-----|-----|--------|---------------|
| 浦和斎場 | 4,652 | S54 | S55 | 斎場・火葬場 | |
| 大宮聖苑 | 6,741 | H14 | H16 | 火葬場 | |
| 思い出の里会館 | 1,753 | S56 | S57 | 斎場 | 思い出の里市営霊園・納骨堂 |
| ひかり会館 | 1,115 | S48 | S48 | 斎場 | ひかり会館納骨堂 |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

図表2 斎場・火葬場位置図



② 政令市比較

- 人口1人当りの延床面積は、政令市平均が0.009 m²であるのに対し、0.012 m²と大きい。

図表3 政令市比較

| | 延床面積 (m ²) | 人口1人当 り延床面積 (m ² /人) |
|-------|---------------------------|---------------------------------------|
| A市 | 9,416 | 0.009 |
| B市 | 13,111 | 0.014 |
| C市 | 15,956 | 0.012 |
| D市 | 5,237 | 0.006 |
| E市 | 7,455 | 0.009 |
| F市 | 427 | 0.000 |
| G市 | 9,637 | 0.010 |
| H市 | 10,025 | 0.007 |
| さいたま市 | 14,261 | 0.012 |
| 平均 | 9,503 | 0.009 |

(資料) さいたま市「政令指定都市アンケート調査」

※上記調査は平成21年度(2009年度)に実施したため、さいたま市の延床面積は本白書のその他の部分の延床面積と一致しない。

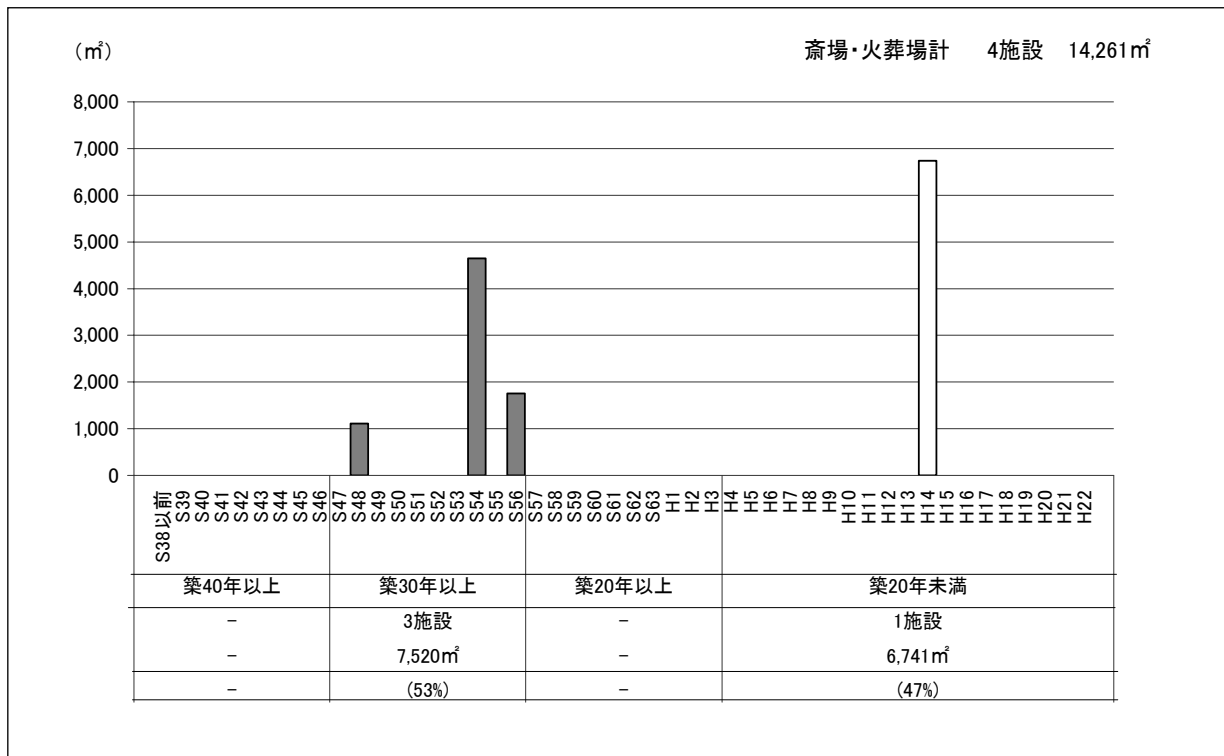
※人口1人当り延床面積は、平成21年10月1日現在の人口を元に市で算出した計算値。

(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 築30年以上が3施設 7,520 m²、築20年未満が1施設 6,741 m²となっている。

図表4 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- バリアフリー等への対応状況については、対応済みとなっている。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、大宮聖苑を除いて全般的に導入が進んでいない。

図表5 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|---------|------|------|-------|---------------|------------|---------|---------|------|-----|---------|---------------|-----------|------------|--------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベーター | 身障者用トイレ | 車いす用ロープ | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 |
| 浦和斎場 | S54 | 32 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | 20,126 | 27,702 | 77,539 |
| 大宮聖苑 | H14 | 9 | ● | - | ● | - | ● | ● | ● | ● | ● | ● | 50,469 | 20,490 | 158,392 |
| 思い出の里会館 | S56 | 30 | ● | - | ● | - | ● | - | - | × | × | × | 9,069 | 5,748 | 61,124 |
| ひかり会館 | S48 | 38 | ● | ● | ● | - | ● | ● | ● | × | × | × | 2,685 | 6,544 | 8,094 |

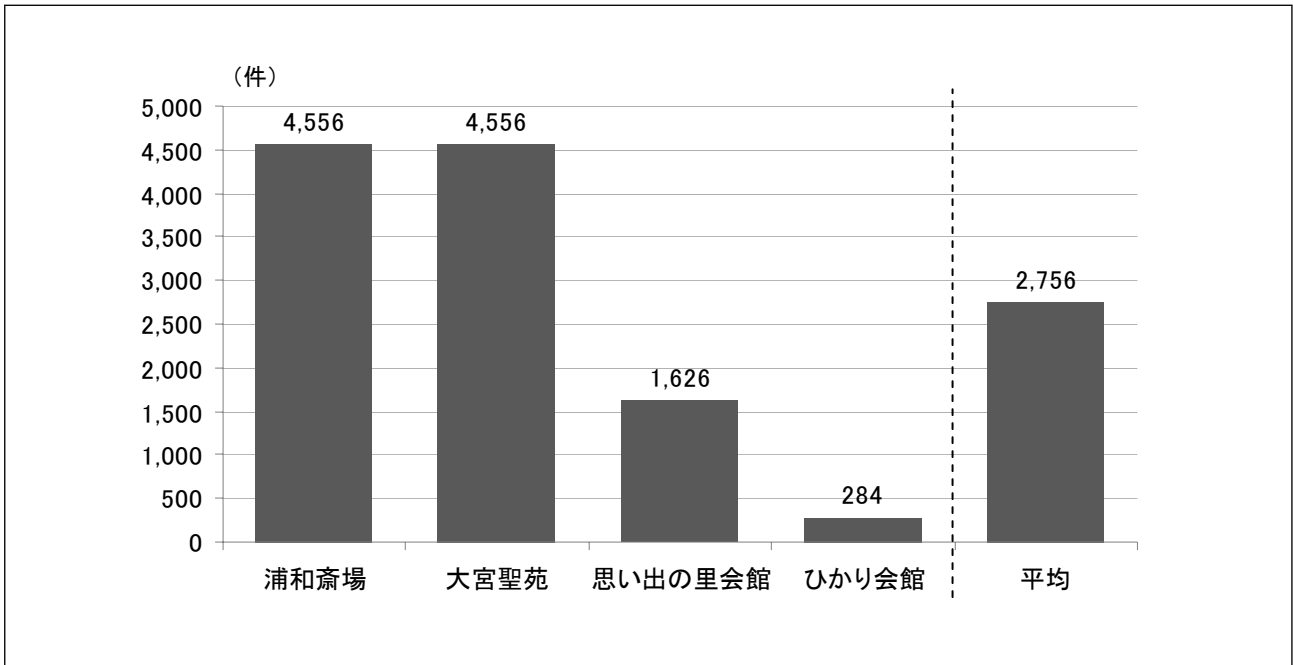
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 年間利用件数

- 年間利用件数は、ひかり会館の284件～浦和斎場・大宮聖苑の4,556件となっている。

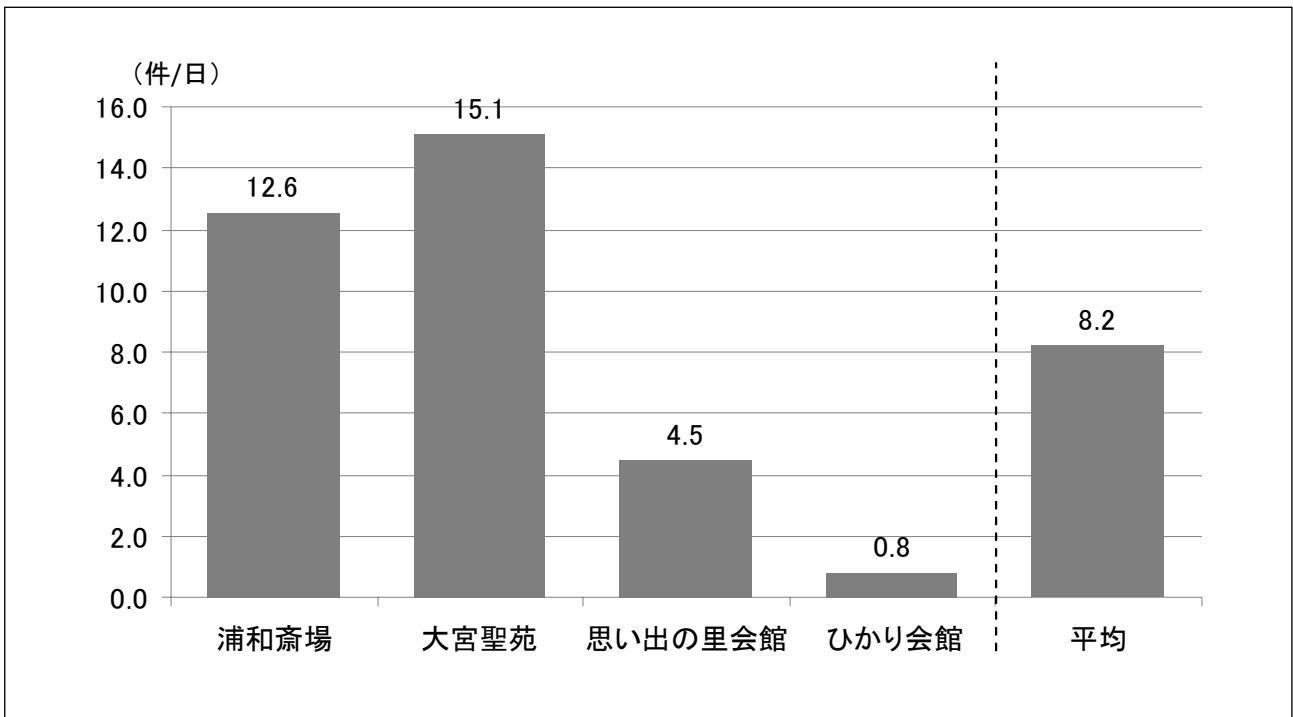
図表6 年間利用件数（施設別）



② 1日当たり利用件数

- 1日当たりの利用件数は、ひかり会館の約1件～大宮聖苑の約15件となっている。

図表7 1日当たり利用件数（施設別）



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、全施設が市直営となっている。

② 運営日数、運営時間

- 大宮聖苑は友引日が休館となっている。年間運営日数は、302日～362日である。
- 運営時間については、浦和斎場とひかり会館は8：30～21：00、大宮聖苑は8：30～17：15、思い出の里会館は8：30～21：30となっている。

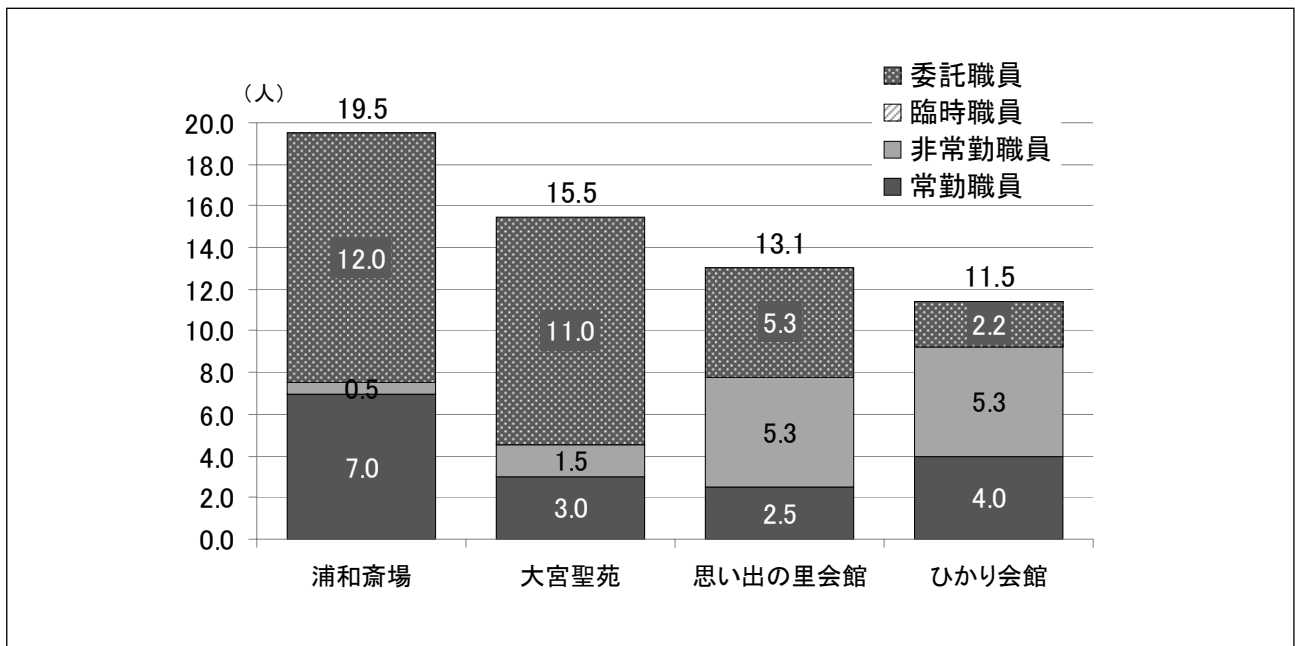
図表8 運営日数

| | 浦和斎場 | 大宮聖苑 | 思い出の里会館 | ひかり会館 |
|------|------|------|---------|-------|
| 運営日数 | 362日 | 302日 | 362日 | 362日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、約12人～約30人となっている。

図表9 運営人員



④ 利用1人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- ・ 斎場・火葬場4施設のうち、大宮聖苑を除く3施設が旧耐震基準の建物となっている。
- ・ 浦和斎場・思い出の里会館については、耐震診断未実施となっている。ひかり会館については、耐震診断の結果、耐震補強が必要な状況にある。

② 地域防災計画での位置付け

- ・ 地域防災計画において、ひかり会館のみ応急給水場所に指定されている。

③ 避難場所としての機能

- ・ 代替電源設備・冷暖房設備・入浴施設については、一部導入している施設がある。

④ 耐風水害性

- ・ 浦和斎場は、洪水ハザードマップにおける浸水深度が「浸水深 2.0m～5.0m」のE判定となっている。

図表10 防災状況一覧

| 施設名 | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|---------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|--------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員会の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| 浦和斎場 | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | - | - | E |
| 大宮聖苑 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | D |
| 思い出の里会館 | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| ひかり会館 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ▲ | - | - | A |

※「○…指定または保有」、「▲（冷暖房）…施設の一部に保有」、「▲（入浴施設）…シャワー（温水）のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- ・ 斎場・火葬場の総コストの総計は6億8,186万円である。
- ・ 総コスト6億8,186万円のうち、維持管理費は4億7,615万円、事業運営費は7,959万円、減価償却費は1億2,613万円である。
- ・ 年間収入の合計は2億972万円（総コストの30.8%に相当）で、1施設当たり平均は5,243万円である。

図表11 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

(千円)

| コストの部 | | 浦和斎場 | 大宮聖苑 | 思い出の里 会館 | ひかり会館 | 計 |
|---------------|----------|---------|---------|-------------|--------|---------|
| 維持 管理 費 | 修繕料 | 27,702 | 20,490 | 5,748 | 6,544 | 60,485 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 光熱水費・燃料費 | 35,192 | 50,682 | 9,665 | 3,477 | 99,015 |
| | 建物管理委託料 | 77,539 | 158,392 | 61,124 | 8,094 | 305,149 |
| | 使用料及び賃借料 | 120 | 10,189 | 25 | 856 | 11,190 |
| | その他 | 0 | 12 | 292 | 6 | 310 |
| 維持管理費 計 | | 140,554 | 239,765 | 76,853 | 18,977 | 476,148 |
| 運 営 費 | 人件費(概算) | 61,915 | 0 | 0 | 0 | 61,915 |
| | その他 | 2,131 | 4,613 | 2,923 | 8,006 | 17,673 |
| | 事業運営費 計 | 64,046 | 4,613 | 2,923 | 8,006 | 79,587 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 204,600 | 244,377 | 79,776 | 26,983 | 555,736 |

【収益の部】

| | | | | | |
|------|---------|--------|--------|-------|---------|
| 使用料 | 101,665 | 65,943 | 31,456 | 8,237 | 207,301 |
| その他 | 386 | 1,195 | 0 | 836 | 2,417 |
| 収益 計 | 102,051 | 67,138 | 31,456 | 9,073 | 209,718 |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | | |
|-------|--------|--------|--------|-------|---------|
| 減価償却費 | 28,423 | 78,750 | 12,140 | 6,812 | 126,125 |
|-------|--------|--------|--------|-------|---------|

III. 総括

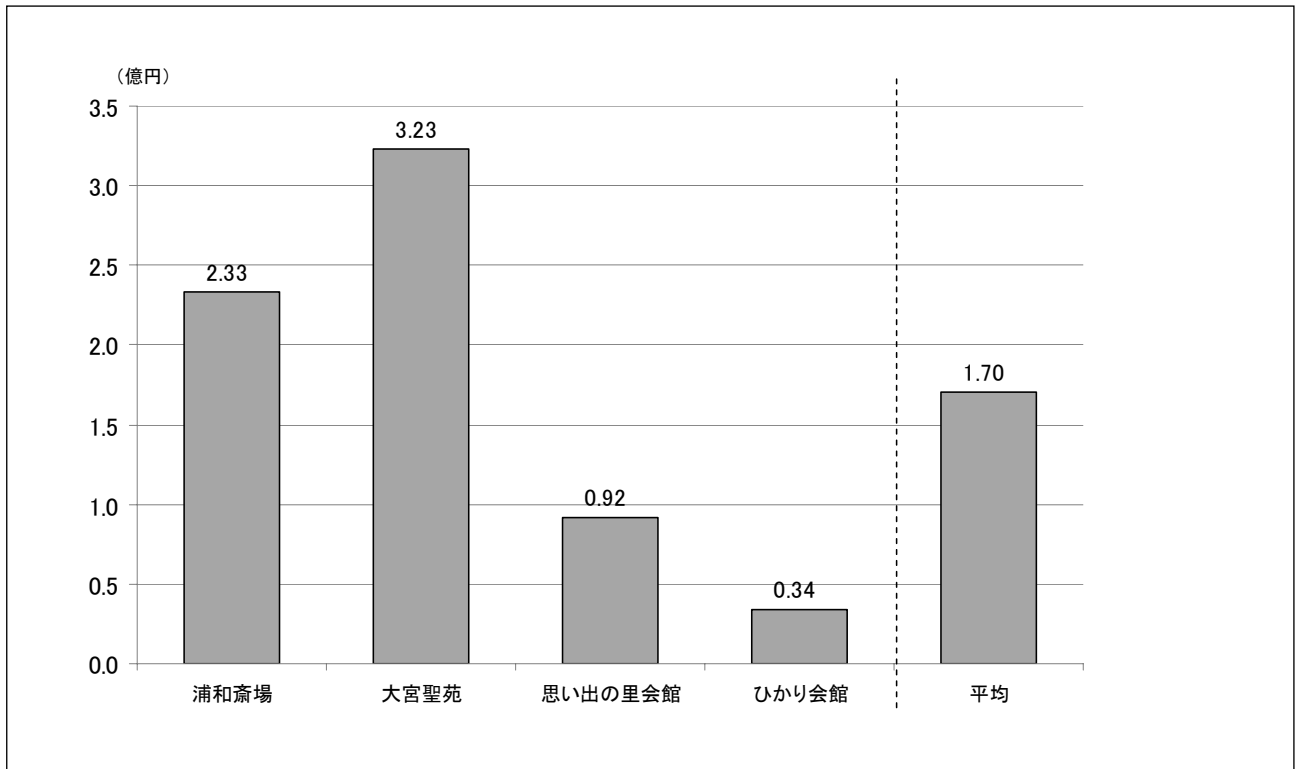
| | | | | | |
|---------------|---------|---------|--------|--------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 233,023 | 323,127 | 91,916 | 33,795 | 681,861 |
| 収支差額 | 130,972 | 255,990 | 60,460 | 24,722 | 472,143 |

(参考)

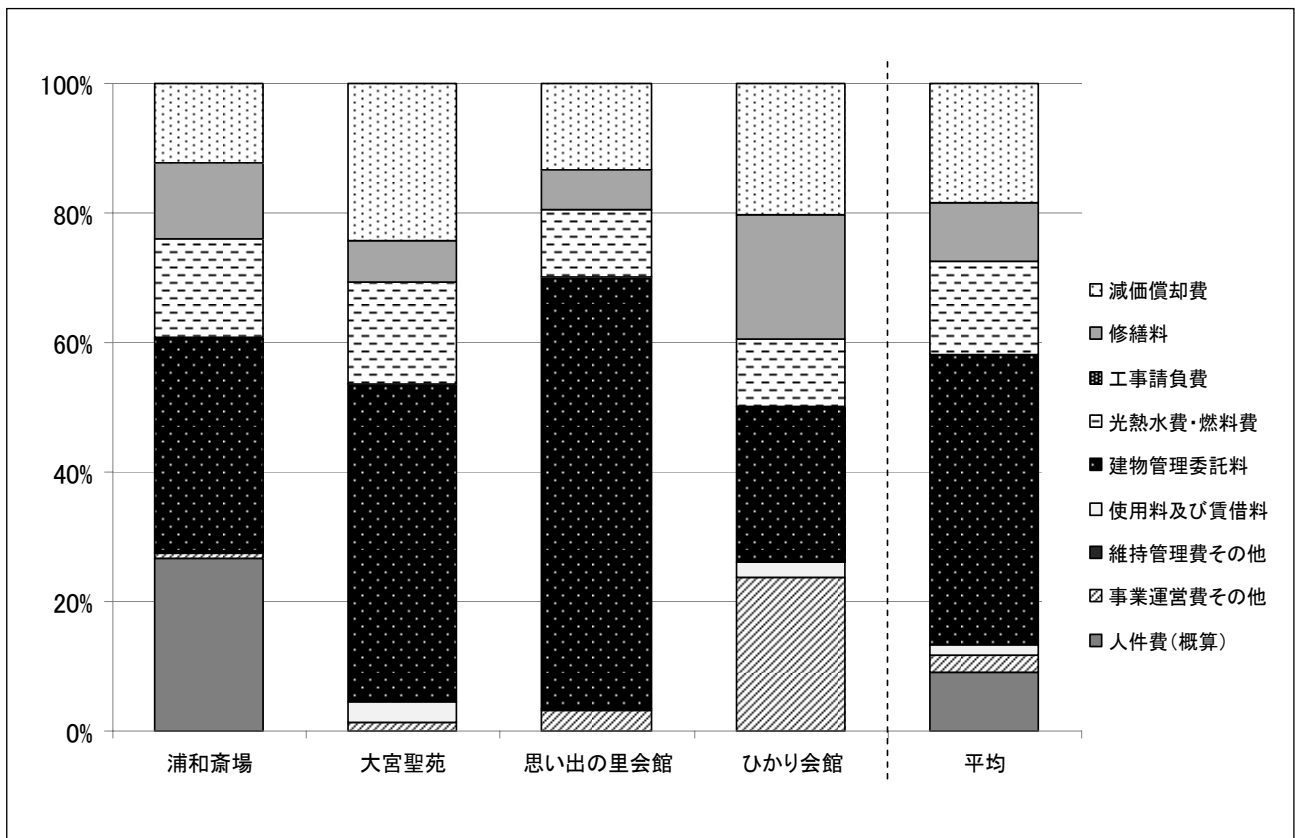
| | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|----------|---|---|---|---|---|

- 施設別の総コストは、ひかり会館の3,380万円～大宮聖苑の3億2,313万円となっている。

図表12 施設別総コスト



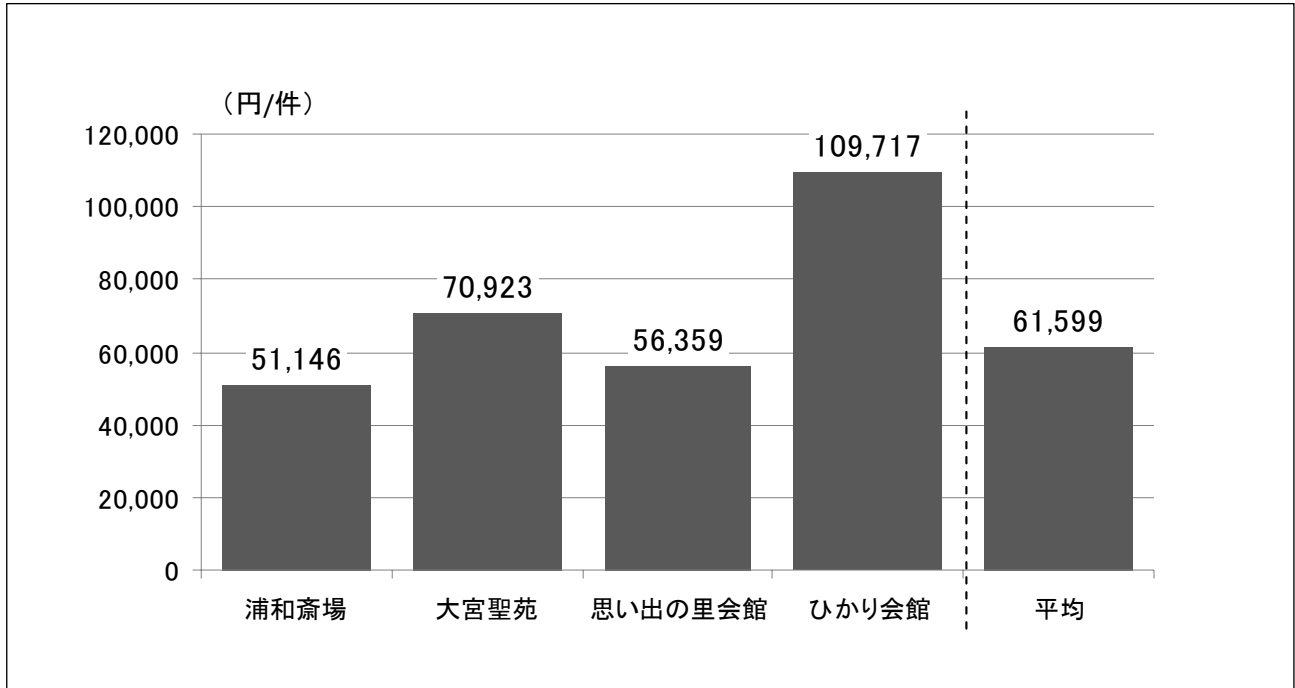
図表13 施設別総コスト（構成比）



② 利用当たり総コスト/床面積 1㎡当たり総コスト

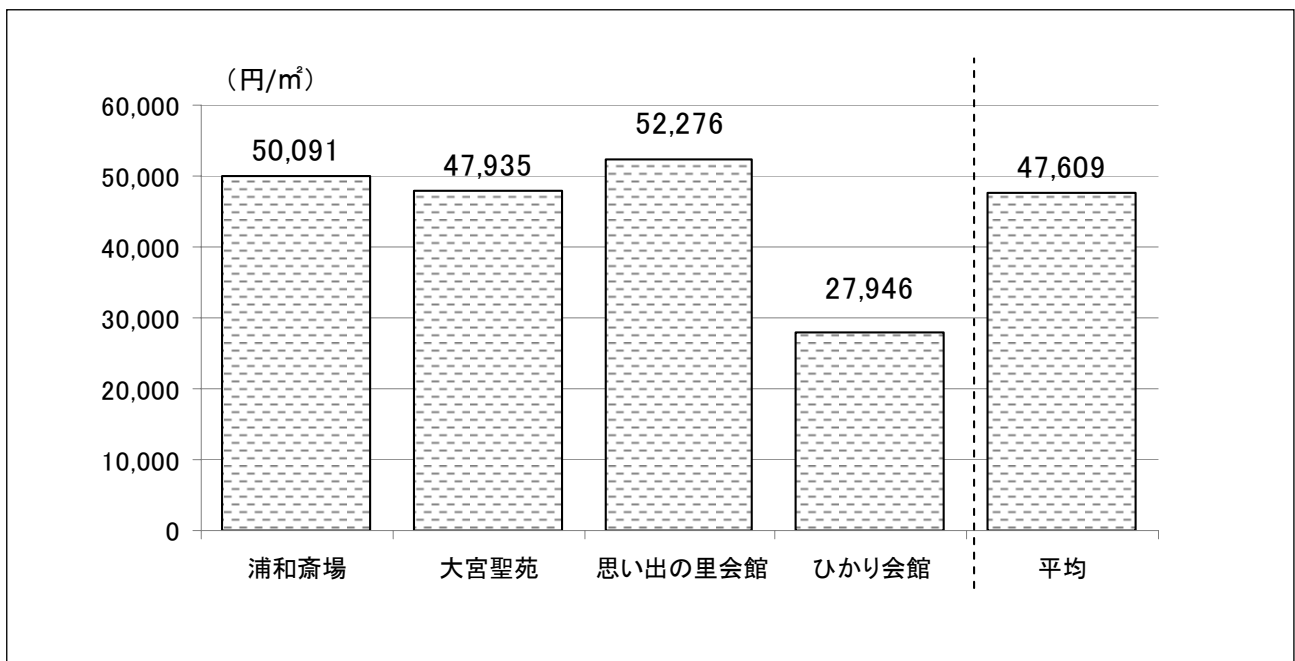
- 利用 1 件当たり総コストは、平均 6 万 1,599 円である。
- 床面積 1 ㎡当たり総コストは、平均 4 万 7,609 円である。

図表14 利用 1 件当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

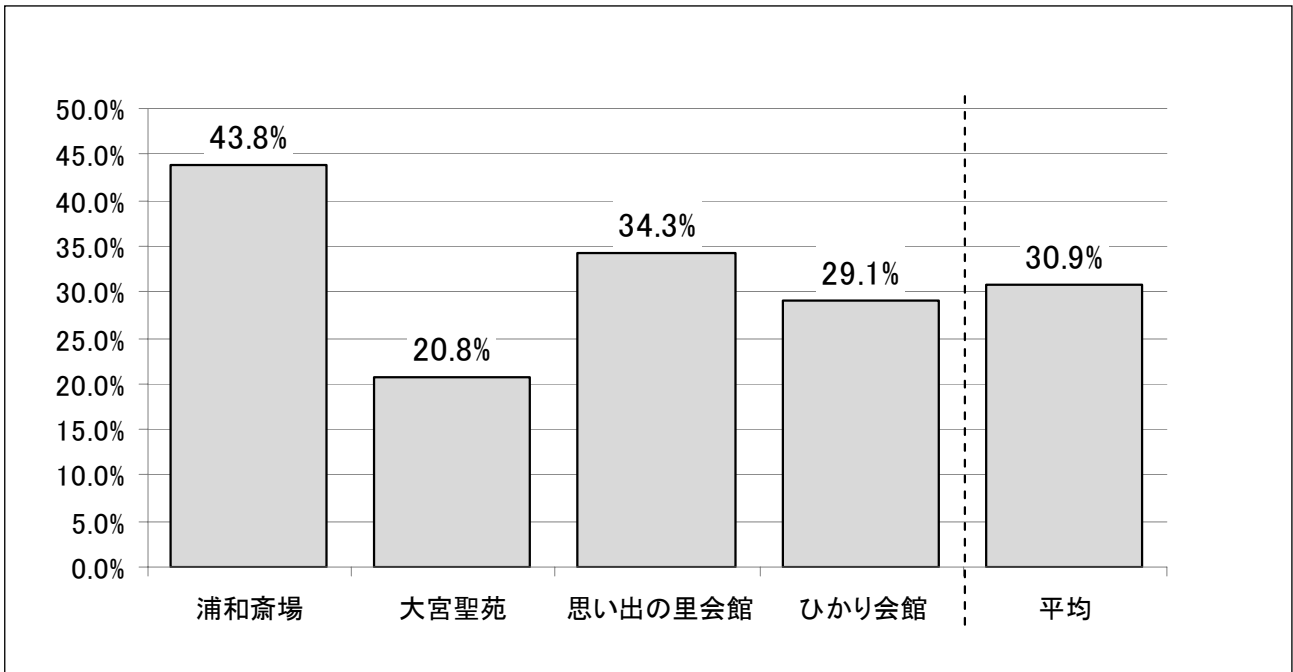
図表15 床面積 1㎡当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、平均 30.9%である。

図表16 総コストに占める使用料等収入の割合

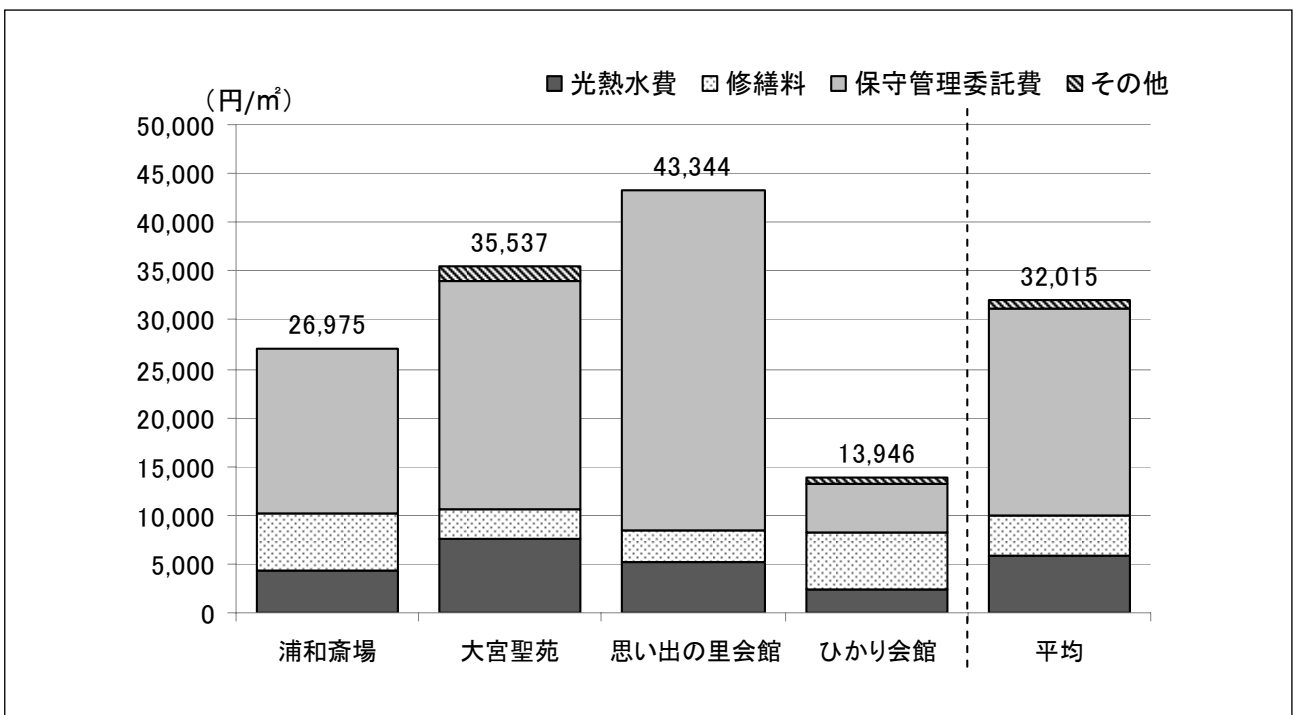


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1 m²あたり維持管理費は、平均 3 万 2,015 円である。

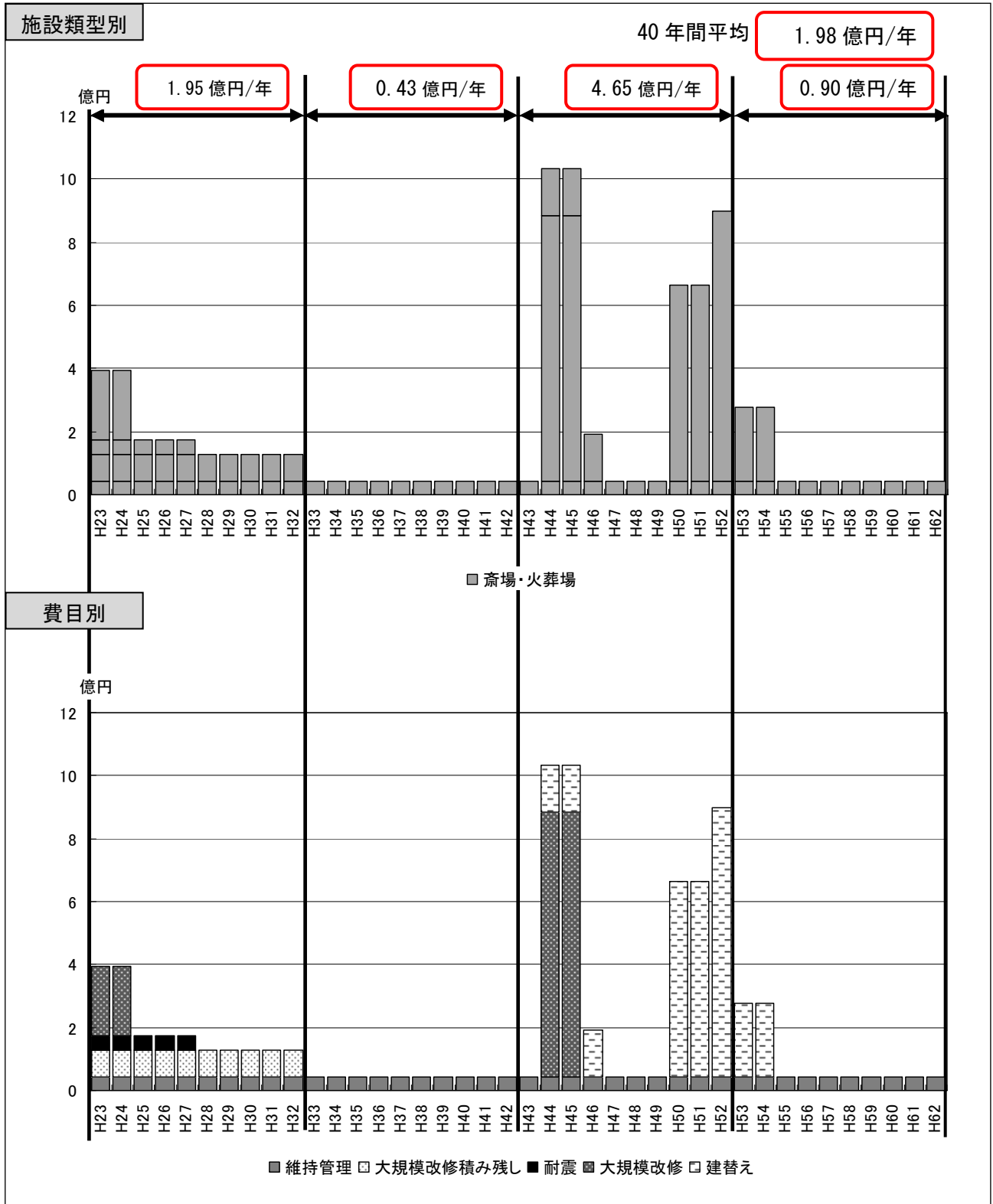
図表17 床面積 1 m²あたり維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均1.95億円、次の10年間で年平均0.43億円、次の10年間で年平均4.65億円、次の10年間で年平均0.90億円となる。40年間トータルの年平均コストは、1.98億円であり、現状の維持・更新コスト0.60億円の約3.3倍のコストが必要となる。

図表18 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|--------|---|-----|
| 斎場・火葬場 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 保健衛生施設 | 4施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|---------------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画はない |
| | 機能規模・機能バランス | 施設類型別の機能別平均延床面積との比較 | 各機能とも概ね平均延床面積にある | 平均延床面積を上回る機能がいくつかある | 平均延床面積を上回る機能が多い |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | 人口1人当たりの延床面積 | 他市平均の90%未満 | 他市平均の90%～110% | 他市平均の110%より大きい |
| ② 建物状況 | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| ③ 利用状況 | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| | 利用の推移 稼働率・定員充足率等 | — | — | — | — |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が50%未満 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A：個別評価でAが過半、C：個別評価でCが過半、B：それ以外

| |
|----------------------|
| 合計延床面積 |
| 14,261㎡ (@3,565㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|------|
| 配置計画又は整備計画はない | C | |
| 大宮聖苑(6,741㎡)及び浦和斎場(4,652㎡)が平均延床面積を上回っている。 | | |
| — | | |
| 人口1人当たりの延床面積は、政令市平均が0.009㎡であるのに対し、0.012㎡と大きい(133%)。 | | |
| 思い出の里会館及びひかり会館は霊園、納骨堂等と複合化。その他は単独施設(50%)。 | B | |
| 築30年以上が3施設(7,520㎡)、築20年未満が1施設(6,741㎡)と築30年以上が過半を占める(53%)。 | | |
| 全施設とも実施済み。 | | |
| 全施設とも対応済み(0%)。 | | |
| 大宮聖苑のみ導入済み。その他の施設は未対応(75%)。 | - | |
| — | | |
| — | | |
| 全ての施設が市直営(0%)。 | | |
| 大宮聖苑が友引日に定休、17:15閉館であるほかは、いずれの施設も夜間・土日も開館しており、夜間は21:00もしくは21:30となっている。 | B | |
| 利用1件当たりでは、4施設平均74,259円に対し、ひかり会館が320,002円(4.31倍)、浦和斎場51,146円(0.69倍)と差がある(69%~431%)。 | | |
| 4施設平均57,393円に対し、ひかり会館が81,507円(1.42倍)、浦和斎場が50,091円(0.87倍)と差がある(87%~142%)。 | | |
| 収入の割合は平均26%。浦和斎場44%、ひかり会館10%となっている。 | | |
| 斎場・火葬場のうち3施設は旧耐震基準の建物であり、耐震診断を実施していない施設が2施設、耐震改修工事を行っていない施設が3施設である。 | B | |
| 地域防災計画上の位置付けはない(0%)。 | | |
| 全ての施設に冷暖房設備があるほか、代替電源設備のある施設が2施設、入浴施設のある施設が1施設ある(100%)。 | | |
| 2施設で浸水深0m(50%)。大宮聖苑は1.0m~2.0m、浦和斎場は2.0m~5.0m。 | | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは32,015円で、全体平均の371%となっている。 | C | |
| 年当たりの将来コストを今後40年でみると、10年目までが1.95億円(3.3倍)、20年目までが0.43億円(0.7倍)、30年目までが4.65億円(7.8倍)、40年目までが0.90億円(1.5倍)となっている。現状の0.7倍~7.8倍となる。最初の10年間及び20~30年目にかけて大規模修繕にコストを要する。 | | |

総合評価コメント

- 施設の充足、配置状況
 - ・斎場・火葬場は市内に4施設あるが、規模、立地の点から重複はみられない。
 - ・人口1人当たりの延床面積については、他の政令指定都市と比較すると平均を上回っている。
 - ・「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。
 - ・思い出の里、ひかり会館、浦和斎場については、指定管理者制度を導入する。
- 施設の改修・更新状況
 - ・築30年以上経過している施設が3施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。
 - ・改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の3.3倍、今後40年平均のコストが3.3倍となることが予測される。
- 利用・運営状況
 - ・全ての施設が市直営である。
 - ・利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、利用1人当たりのコストでは平均値に対し最大4.3倍と大きい。
- 防災対応
 - ・いずれの施設についても避難場所として指定されていない。

保健衛生施設その他

(1) 施設状況

① 概要

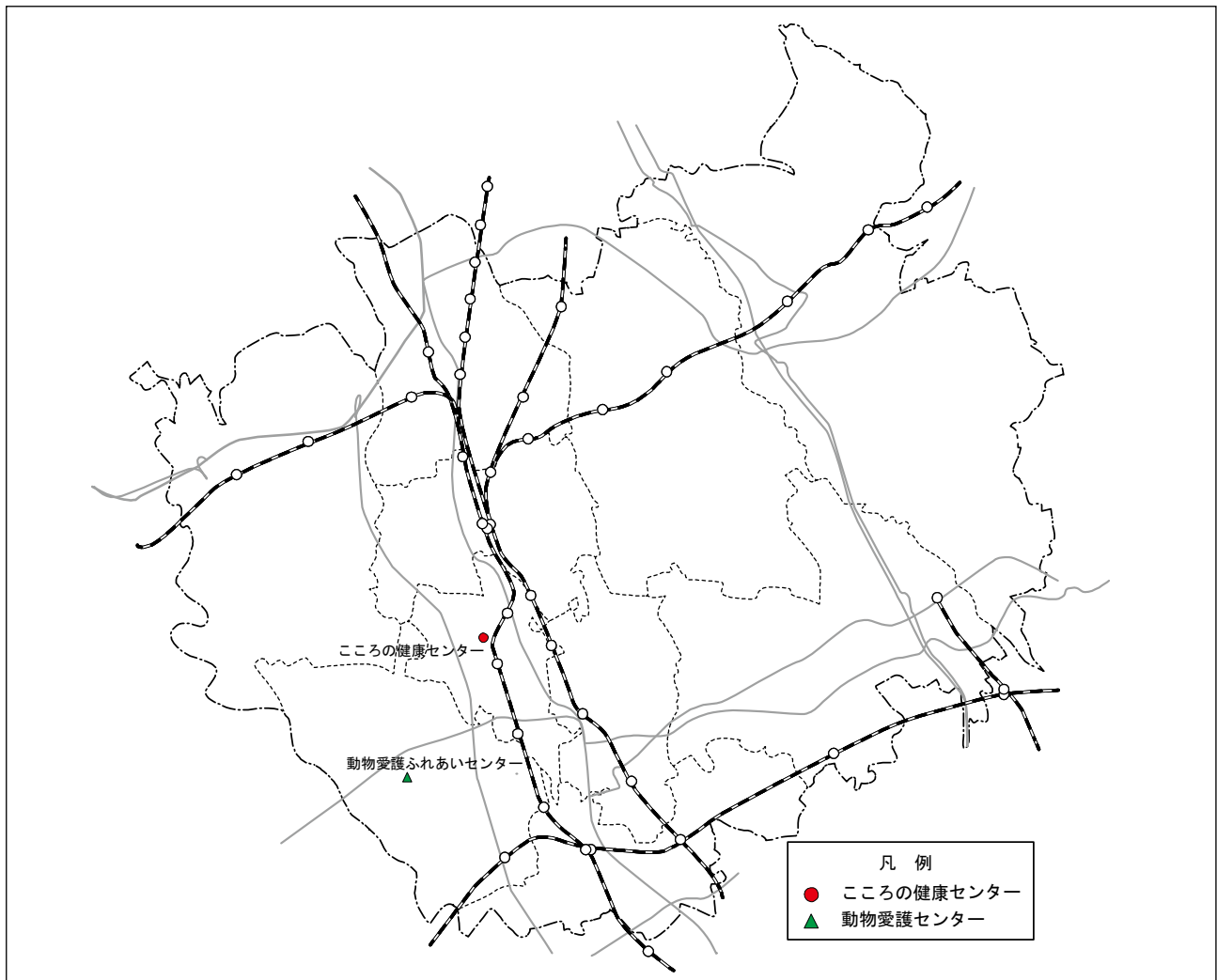
- こころの健康センターは、さいたま市こころの健康センター条例に基づき、精神保健の向上及び精神障害者の福祉の増進を図ることを目的として設置されている。
- 動物愛護ふれあいセンターは、さいたま市動物愛護ふれあいセンター条例に基づき、動物愛護精神の高揚及び公衆衛生の向上を図ることを目的として設置されている。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 保有機能 |
|--------------|-------------|-----|-----|----------------|
| こころの健康センター | 342 | S51 | H15 | 精神保健福祉施設 |
| 動物愛護ふれあいセンター | 1,461 | H17 | H18 | 動物収容・処置・飼養相談施設 |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

図表2 保健衛生施設その他位置図

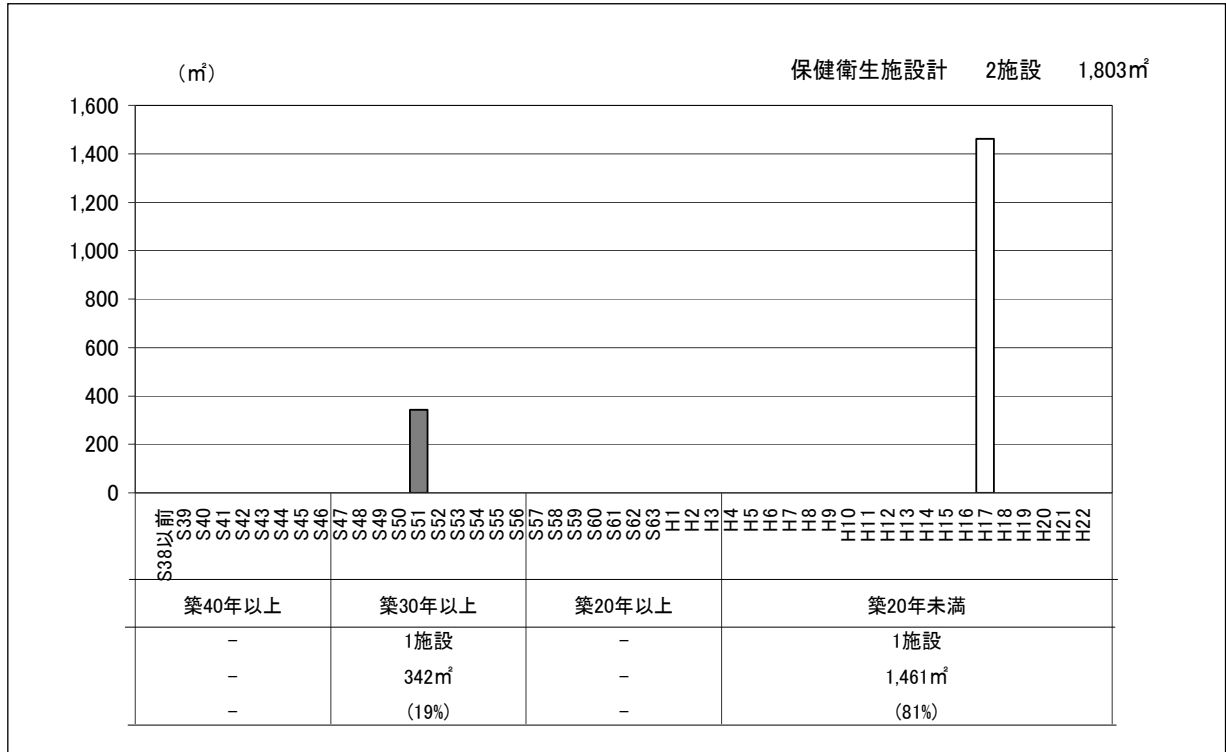


(2) 建物状況

① 老朽化状況

- こころの健康センターは建築後 30 年以上経過している。

図表3 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- バリアフリー等への対応状況については、一部未実施の項目がある。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、こころの健康センターは全般的に導入が進んでいない。

図表4 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|--------------|------|------|---------------|---------------|---------|----------|------|-----|--------|---------------|-----------|--------|------------|-------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用スロープ | 自動ドア | 手すり | 点字フォック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| こころの健康センター | S51 | 35 | ● | ● | ● | - | ● | - | ● | × | × | × | | 78 | |
| 動物愛護ふれあいセンター | H17 | 6 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | 7,298 | 2,182 | 7,621 |

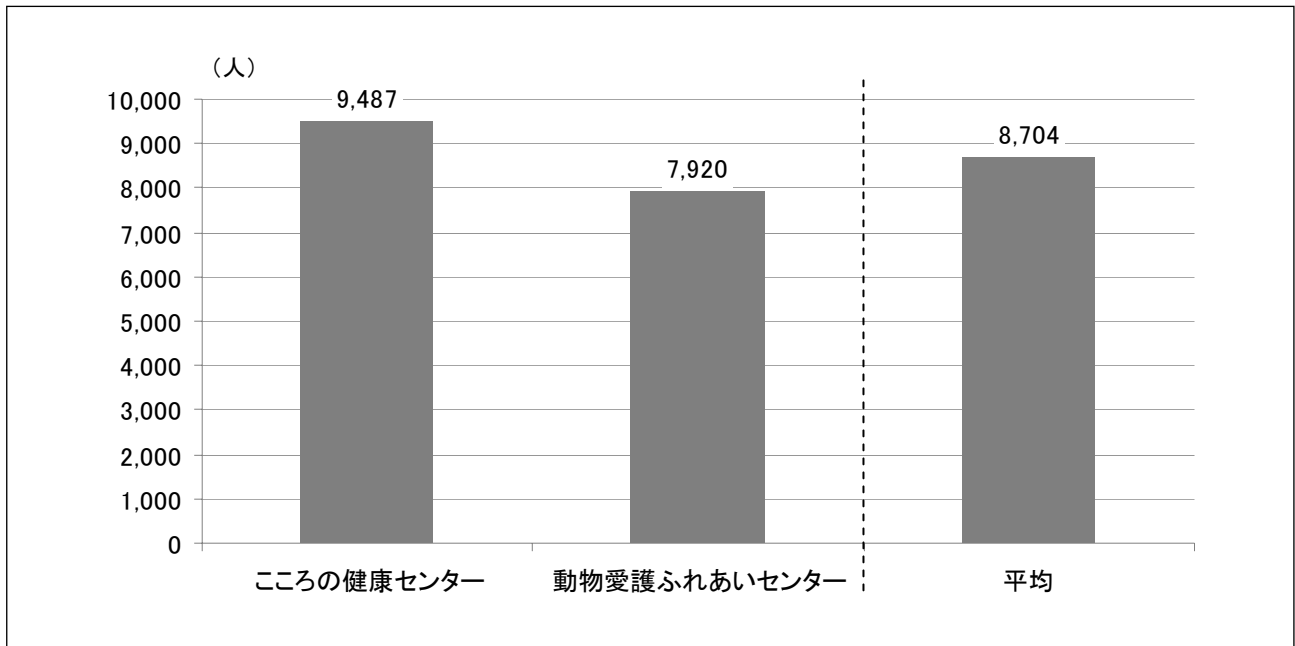
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 年間利用者数

- こころの健康センターは年間 9,487 人、動物愛護ふれあいセンターは年間 7,920 人となっている。

図表5 年間利用者数（施設別）



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、2施設とも市直営となっている。

② 運営日数、運営時間

- 年間の運営日数は、255日～295日となっている。
- 運営時間は、こころの健康センターが9時～17時、動物ふれあいセンターが8時半～17時15分となっている。

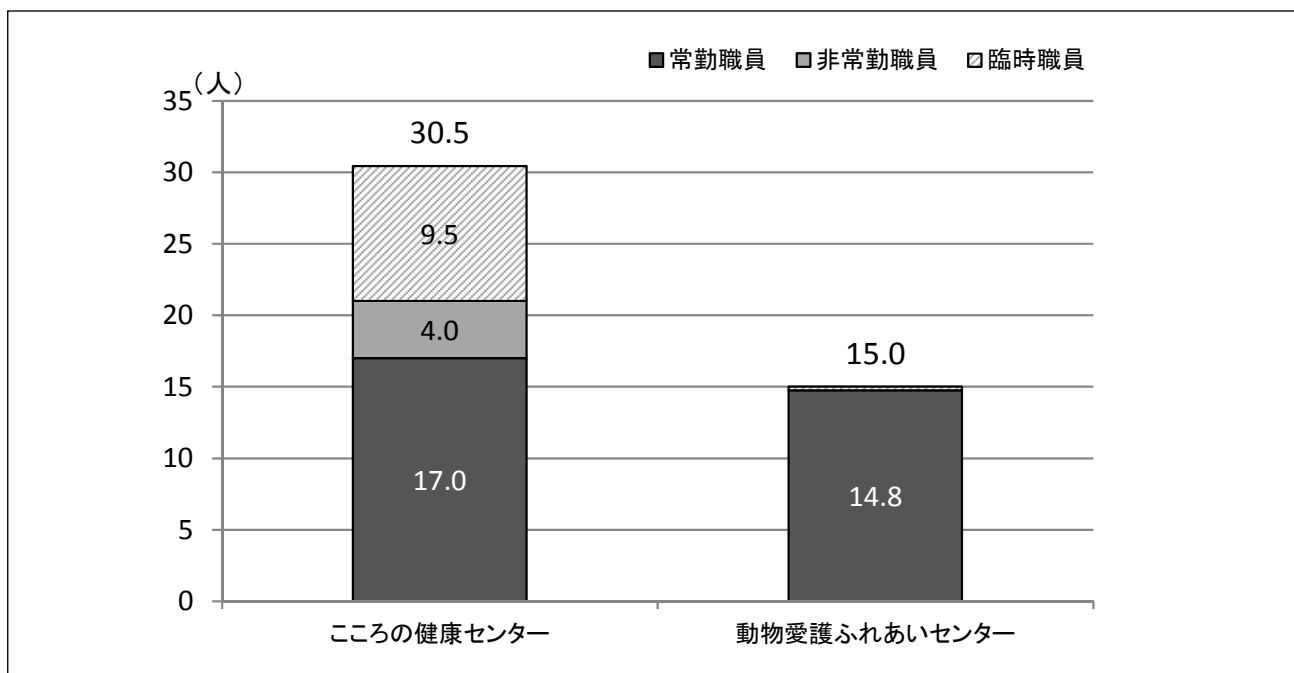
図表6 運営日数

| | こころの健康センター | 動物ふれあいセンター |
|------|------------|------------|
| 運営日数 | 255日 | 295日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、こころの健康センターが約31人、動物愛護ふれあいセンターが約15人となっている。

図表7 運営人員



④ 利用1人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- こころの健康センターは旧耐震基準で建築された建物であり、耐震改修未実施となっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、2施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- 付加機能のうち、冷暖房設備・入浴設備は一部整備されているが、その他の設備については整備されていないものがない。

④ 耐風水害性

- 動物愛護ふれあいセンターは、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度が「浸水深 2.0m～5.0m」のE判定となっている。

図表8 防災状況一覧

| 施設名 | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|-------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員会 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| こころの健康センター | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 動物愛護ふれあいセンタ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ▲ | ▲ | - | E |

※「○…指定または保有」、「▲（冷暖房）…施設の一部に保有」、「▲（入浴施設）…シャワー（温水）のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 保健衛生施設その他の総コストの総計は3億7,057万円であり、1施設当たり平均は1億8,528万円である。
- 総コスト3億7,057万円のうち、維持管理費は2,065万円、事業運営費は3億3,892万円、減価償却費は1,100万円である。
- 年間収入の合計は266万円(総コストの0.7%に相当)で、1施設当たり平均は133万円である。

図表9 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

(千円)

| コストの部 | | こころの健康センター | 動物愛護ふれあいセンター | 計 |
|--------------|----------|------------|--------------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 78 | 2,182 | 2,260 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 |
| | 光熱水費・燃料費 | 0 | 7,298 | 7,298 |
| | 建物管理委託料 | 0 | 7,621 | 7,621 |
| | 使用料及び賃借料 | 2,031 | 867 | 2,898 |
| | その他 | 461 | 110 | 571 |
| 維持管理費 計 | | 2,570 | 18,079 | 20,649 |
| 事業費 | 人件費(概算) | 158,773 | 126,496 | 285,268 |
| | その他 | 15,914 | 37,973 | 53,887 |
| 事業運営費 計 | | 174,687 | 164,469 | 339,156 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 177,257 | 182,548 | 359,804 |

【収益の部】

| | | | |
|------|---|-------|-------|
| 使用料 | 0 | 2,596 | 2,596 |
| その他 | 0 | 59 | 59 |
| 収益 計 | 0 | 2,655 | 2,655 |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 減価償却費 | 2,086 | 8,912 | 10,998 |
|-------|-------|-------|--------|

III. 総括

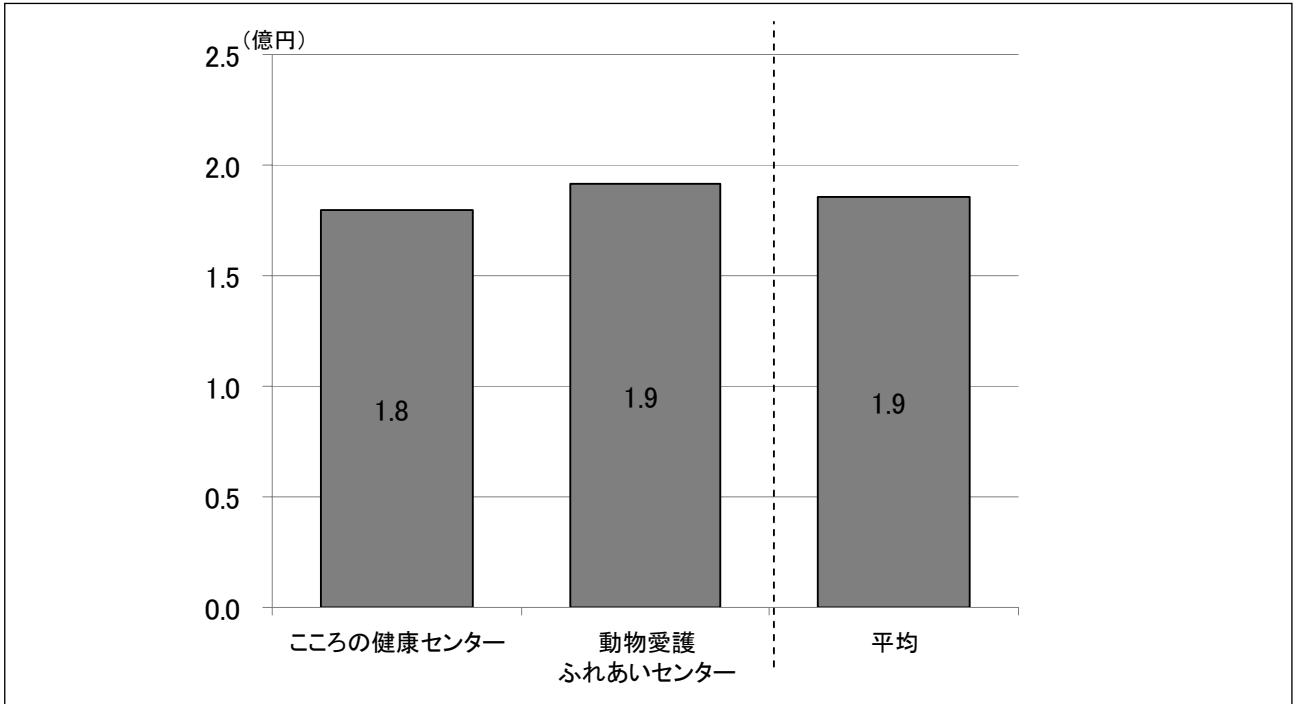
| | | | |
|---------------|---------|---------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 179,343 | 191,460 | 370,802 |
| 収支差額 | 179,343 | 188,804 | 368,147 |

(参考)

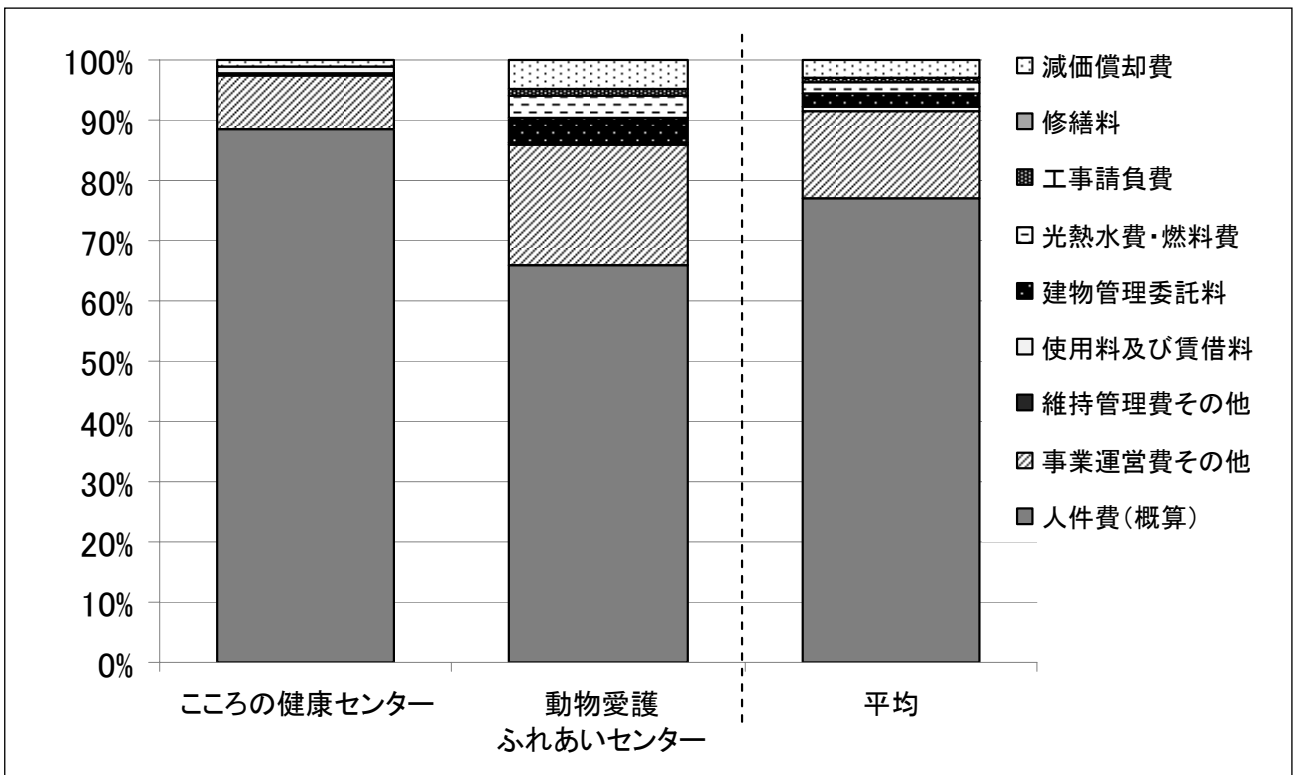
| | | | |
|----------|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | 0 | 0 | 0 |
|----------|---|---|---|

- 施設別の総コストは、こころの健康センターの1億7,934万円、動物愛護ふれあいセンターの1億9,122万円となっている。

図表10 施設別総コスト



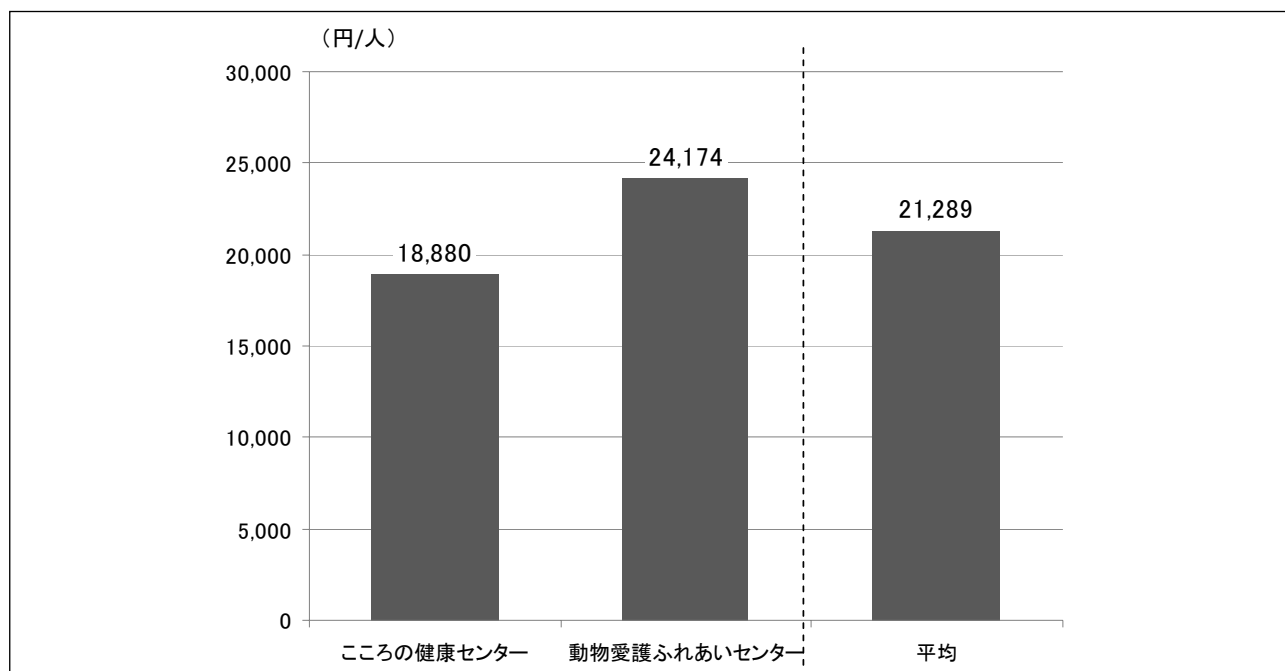
図表11 施設別総コスト（構成比）



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

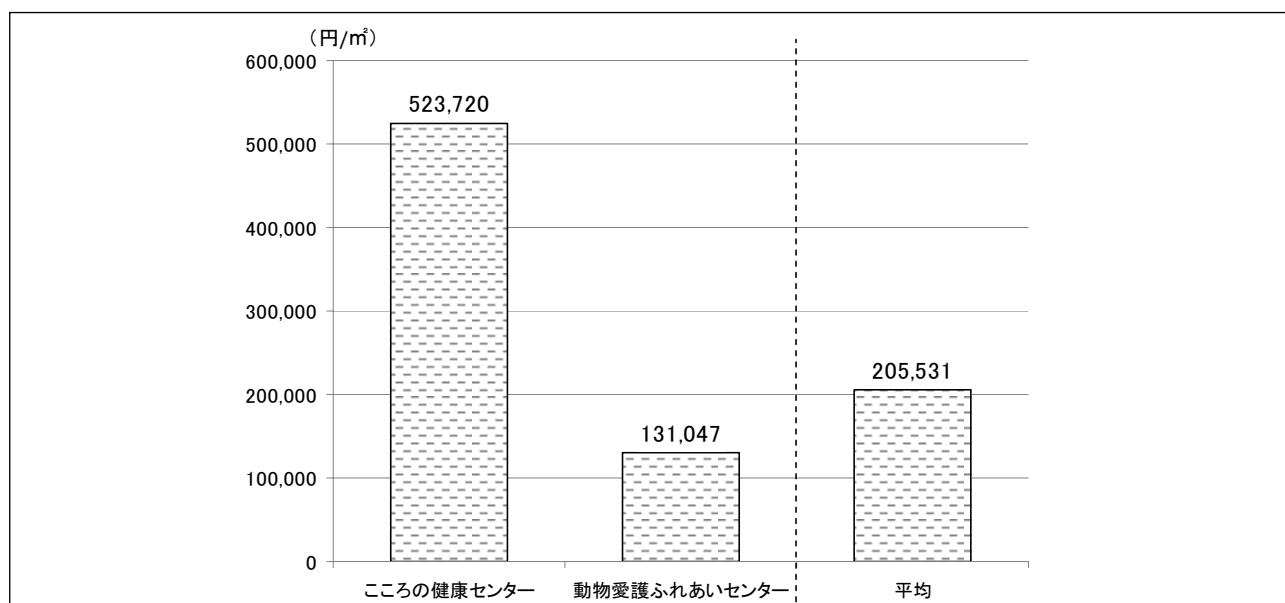
- 利用 1 人当たり総コストは、こころの健康センター 1 万 8,880 円、動物愛護ふれあいセンター 2 万 4,144 円である。
- 床面積 1 ㎡当たり総コストは、こころの健康センター 52 万 3,720 円、動物愛護ふれあいセンター 13 万 884 円である。

図表12 利用 1 人当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

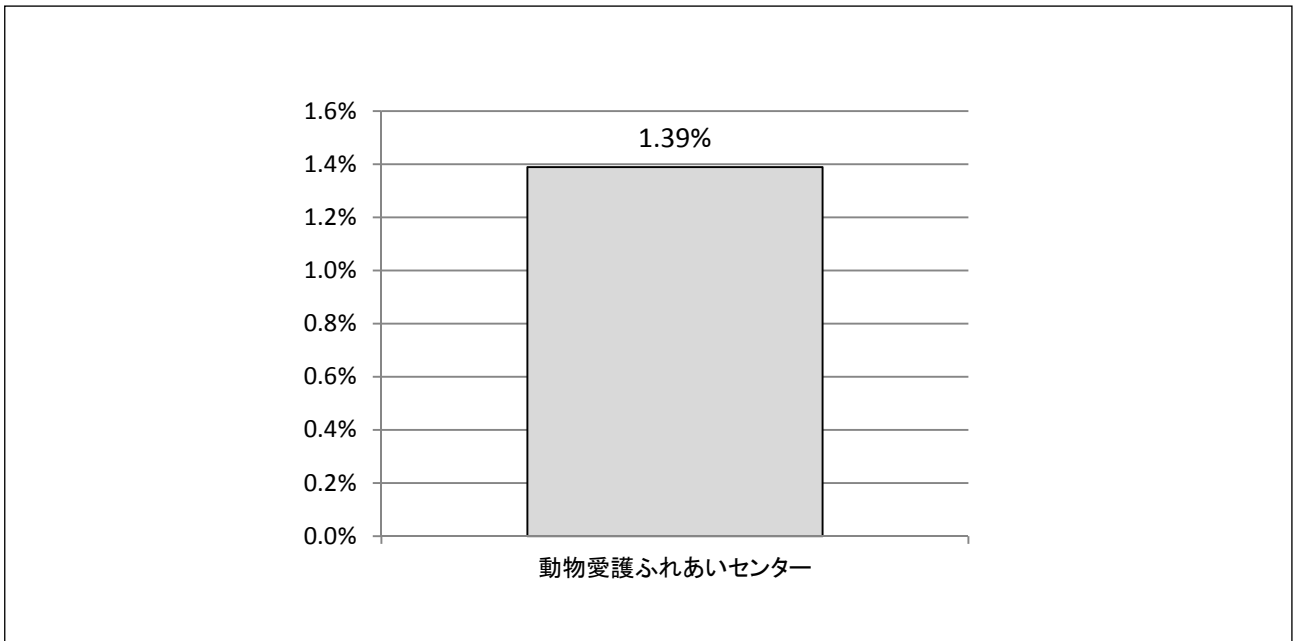
図表13 床面積 1㎡当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、動物愛護ふれあいセンターで1.39%である。

図表14 総コストに占める使用料等収入の割合

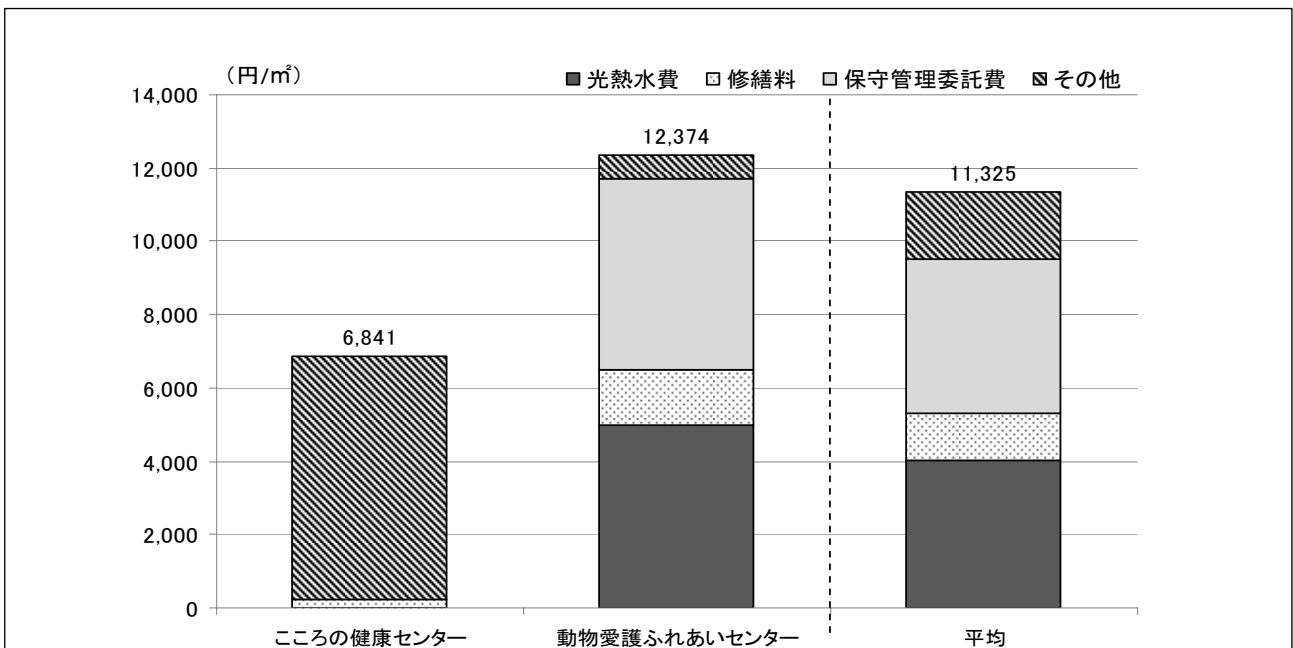


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積1㎡あたり維持管理費は、こころの健康センター6,841円、動物愛護ふれあいセンター1万2,374円である。

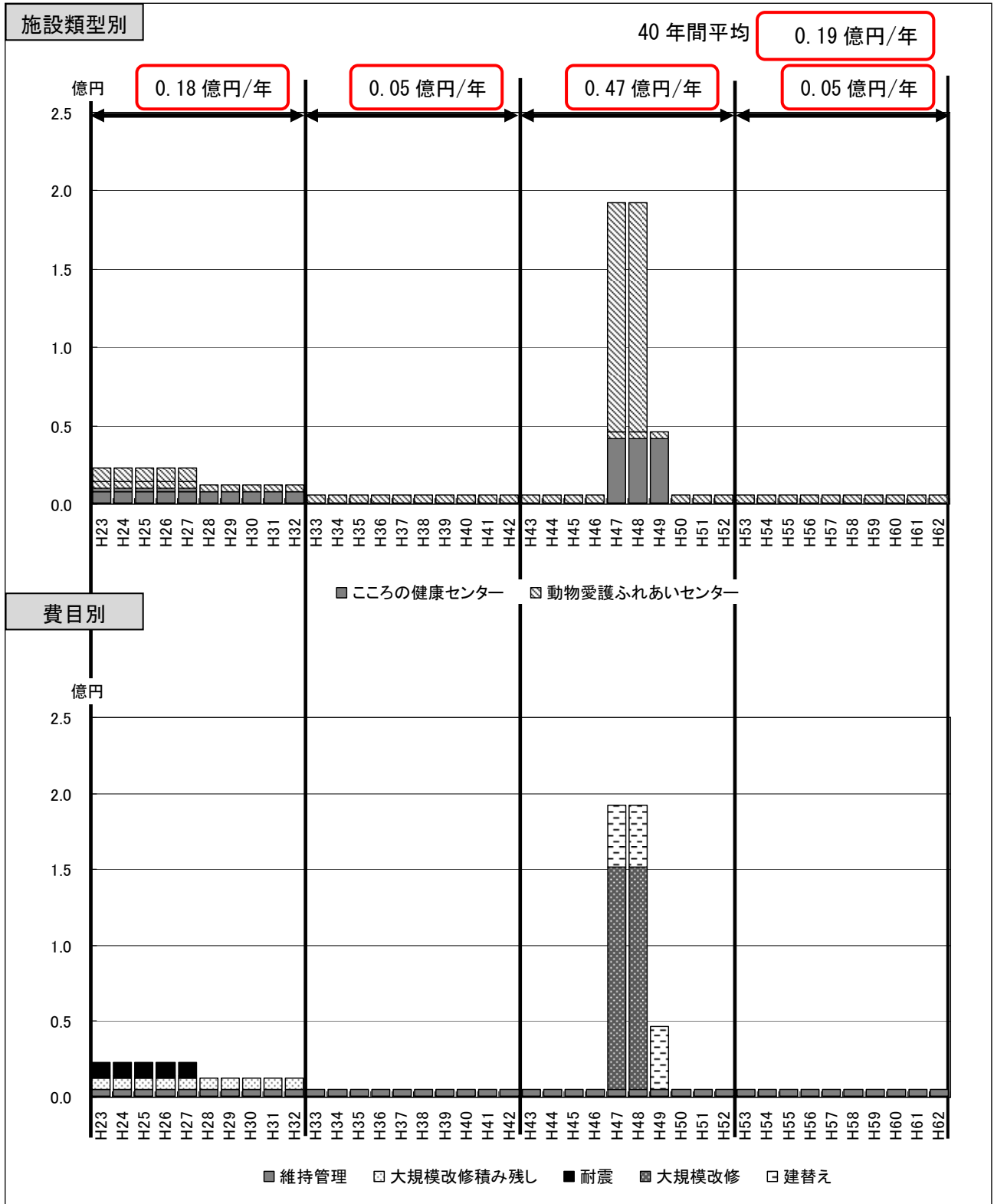
図表15 床面積1㎡あたり維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均0.18億円、次の10年間で年平均0.05億円、次の10年間で年平均0.47億円、次の10年間で年平均0.05億円となる。40年間トータルの年平均コストは、0.19億円であり、現状の維持・更新コスト0.02億円の約8.3倍のコストが必要となる。

図表16 今後の建替え・改修に係るコスト

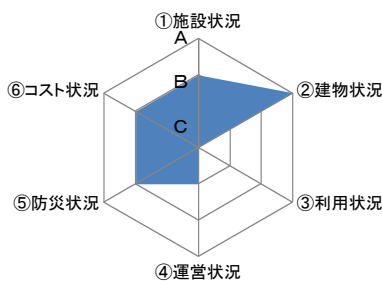


| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|-----------|---|-----|
| 保健衛生施設その他 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 保健衛生施設 | 2施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|---------------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画がない |
| | 機能規模・機能バランス | — | — | — | — |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | — | — | — | — |
| ② 建物状況 | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| ③ 利用状況 | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| | 利用の推移 稼働率・定員充足率等 | — — | — — | — — | — — |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が5%未満 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日も開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床面積1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| ⑤ 防災状況 | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|-------------------|
| 合計延床面積 |
| 1,803㎡ (@902㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|--|
| 配置計画・整備計画はない。 | B |  <p>総合評価コメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設の充足、配置状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ ころの健康センター、動物愛護ふれあいセンターは市内に各1施設であり、規模、立地の点から重複はみられない。 施設の改修・更新状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 築30年以上経過している施設が1施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。 ・ 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の7.8倍、今後40年間平均のコストが8.3倍となることが予測される。 利用・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ すべての施設が直営で運営されている。 ・ 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、利用1人当たりのコストでは平均値に対し最大1.1倍と小さい。 防災対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| — | | |
| — | | |
| — | | |
| ころの健康センターは複合施設(50%)。 | A | |
| 築30年以上が1施設(342㎡)、築20年未満が1施設(1,461㎡)で築20年未満が81%を占める。 | | |
| 全ての施設で対策済みである。 | | |
| 全ての施設で対応済みである(0%)。 | | |
| ころの健康センターは全て未対応である(50%)。 | - | |
| — | | |
| — | C | |
| 全ての施設で市直営となっている(0%)。 | | |
| ころの健康センターは平日・昼間のみであり、動物愛護ふれあいセンターも夜間は運営していない。 | | |
| 利用1人当たりでは、ころの健康センター18,880円と動物愛護ふれあいセンター24,144円であり、施設間のコストの差は小さい(89%~113%)。 | | |
| ころの健康センター523,720円と動物愛護ふれあいセンター130,884円であり、施設間のコストの差は大きい(64%~255%)。 | | |
| 動物愛護ふれあいセンターで1.39%と低い水準となっている。 | B | |
| ころの健康センターでは耐震改修が未実施である。 | | |
| いずれも避難所等として位置付けられている施設はない(0%)。 | | |
| 動物愛護ふれあいセンターに冷暖房設備、入浴施設がある。 | B | |
| ころの健康センターは浸水深0m(50%)。動物愛護ふれあいセンターは2.0m~5.0m。 | | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは9,528円で、全体平均の110%となっている。 | B | |
| 年当たりの将来コストを今後40年でみると、10年目までが0.18億円(7.8倍)、20年目までが0.05億円(2.4倍)、30年目までが0.47億円(20.8倍)、40年目までが0.05億円(2.4倍)となっている。 現状の2.4倍~20.8倍となる。20~30年目は2施設の大規模修繕と建替えが重なりコストが増加する。 | | |

社会福祉施設

(1) 施設状況

① 概要

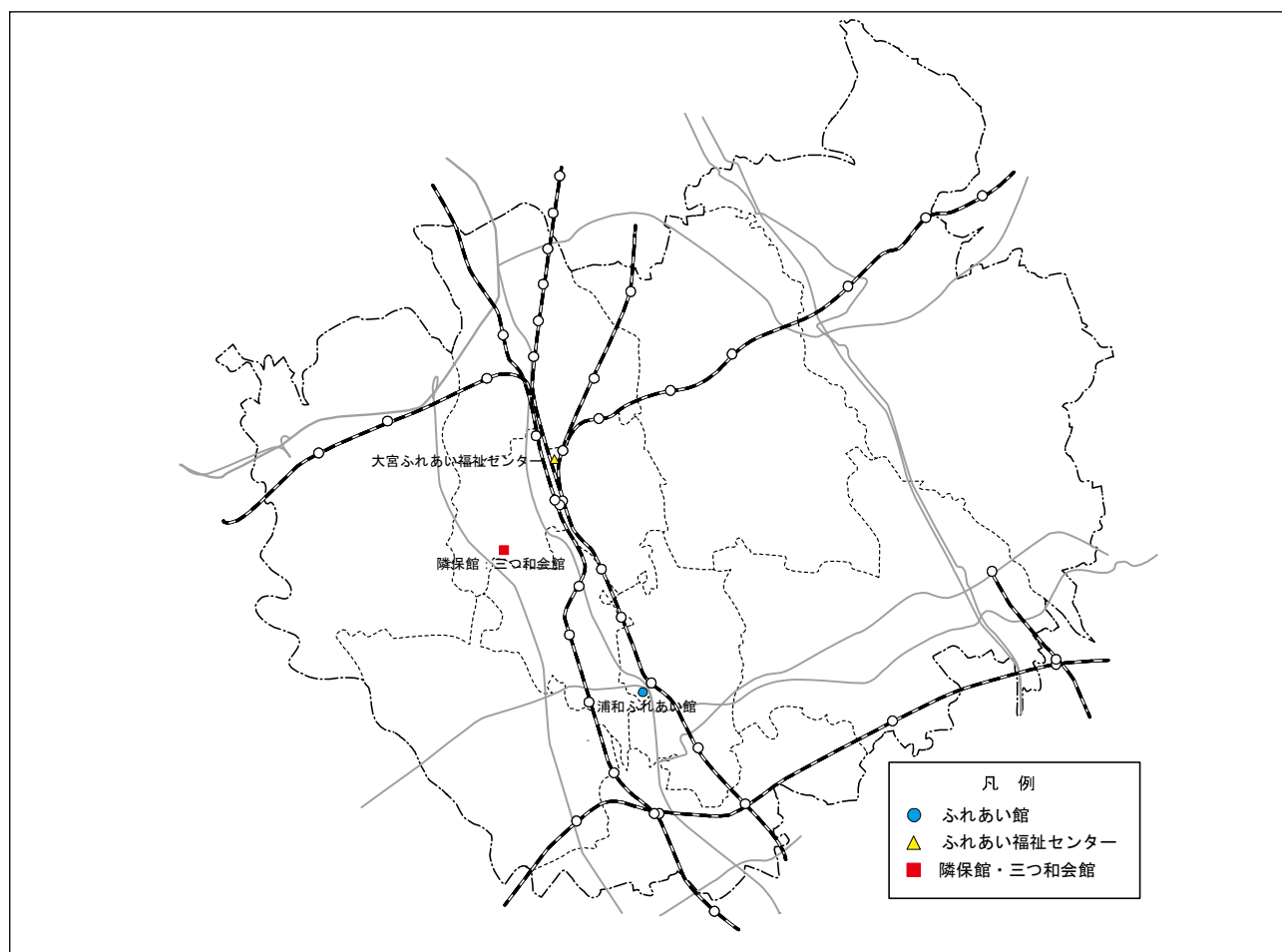
- 浦和ふれあい館は、さいたま市浦和ふれあい館条例に基づき、福祉団体に対し活動の場を提供するとともに、障害者及び高齢者の社会との交流等の促進を図ることを目的として設置されている。
- 大宮ふれあい福祉センターは、さいたま市大宮ふれあい福祉センター条例に基づき、福祉団体及び市民に対し福祉活動の場を提供するとともに、市民相互の交流を促進することを目的として設置されている。
- 隣保館：三つ和会館は、社会福祉法に基づく隣保館として、さいたま市隣保館条例により設置された施設である。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 併設機能 |
|--------------|-------------|-----|-----|------|
| 浦和ふれあい館 | 2,675 | H3 | H4 | |
| 大宮ふれあい福祉センター | 4,011 | H6 | H7 | |
| 隣保館：三つ和会館 | 709 | H7 | H9 | |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

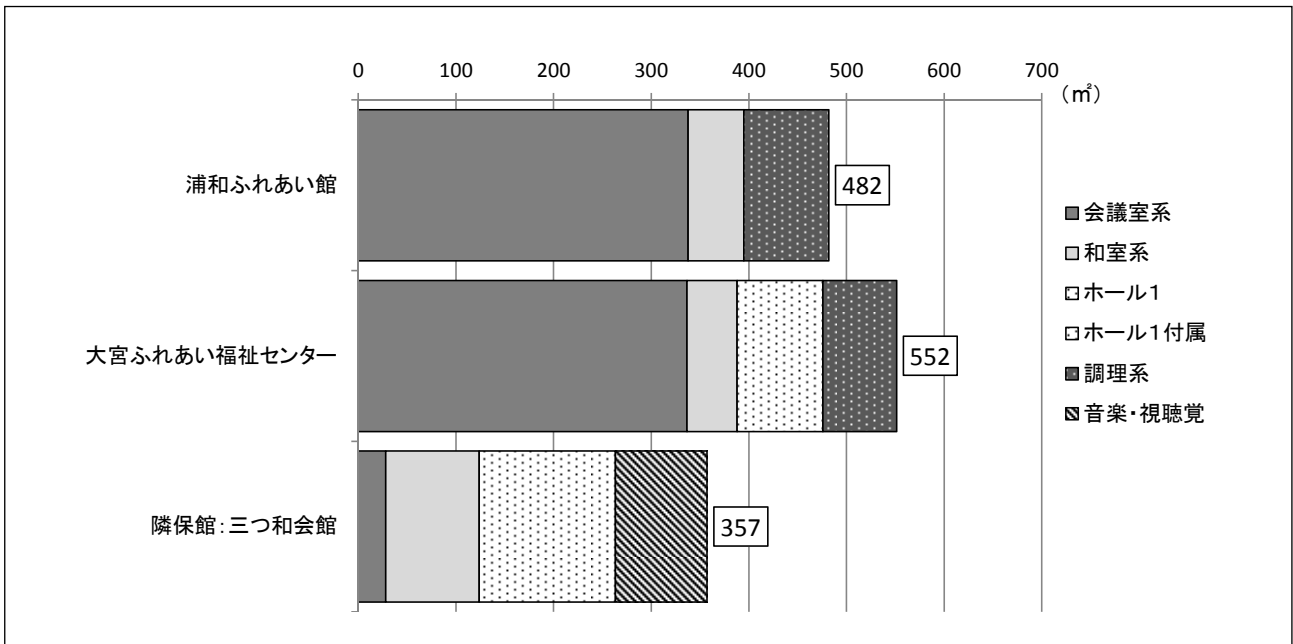
図表2 社会福祉施設位置図



② スペース構成

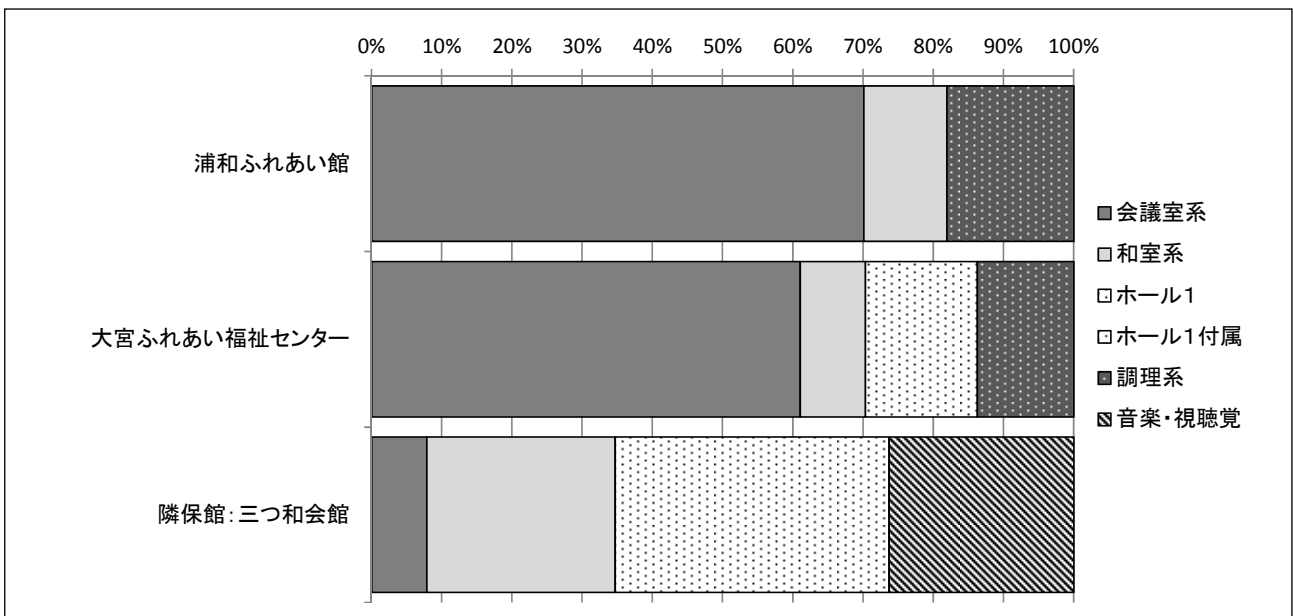
- 社会福祉施設で最大規模のものは大宮ふれあい福祉センターで、4,011 m²の延床面積を有する。
- 大宮ふれあい福祉センター・三つ和会館は、ホール（固定席）を、浦和ふれあい館・大宮ふれあい福祉センターは調理機能を有している。
- 三つ和会館のみ音楽・視聴覚機能を有している。

図表3 各施設別のスペース構成



※倉庫、機械室、通路等の共用スペースを除く。

図表4 各施設別のスペース構成比



※ 倉庫、機械室、通路等の共用スペースを除く。

③ 政令市比較

- 人口1人当りの延床面積は、政令市平均が0.015 m²であるのに対し、0.006 m²と小さい。

図表5 政令市比較

| | 延床面積 (m ²) | 人口1人当 り延床面積 (m ² /人) |
|-------|---------------------------|---------------------------------------|
| A市 | 12,818 | 0.012 |
| B市 | 1,614 | 0.002 |
| C市 | 8,894 | 0.006 |
| D市 | 17,745 | 0.022 |
| E市 | 5,581 | 0.007 |
| F市 | 50,855 | 0.044 |
| G市 | 19,303 | 0.020 |
| さいたま市 | 7,395 | 0.006 |
| 平均 | 15,526 | 0.015 |

(資料) さいたま市「政令指定都市アンケート調査」

※上記調査は平成21年度(2009年度)に実施したため、さいたま市の延床面積は本白書のその他の部分の延床面積と一致しない。

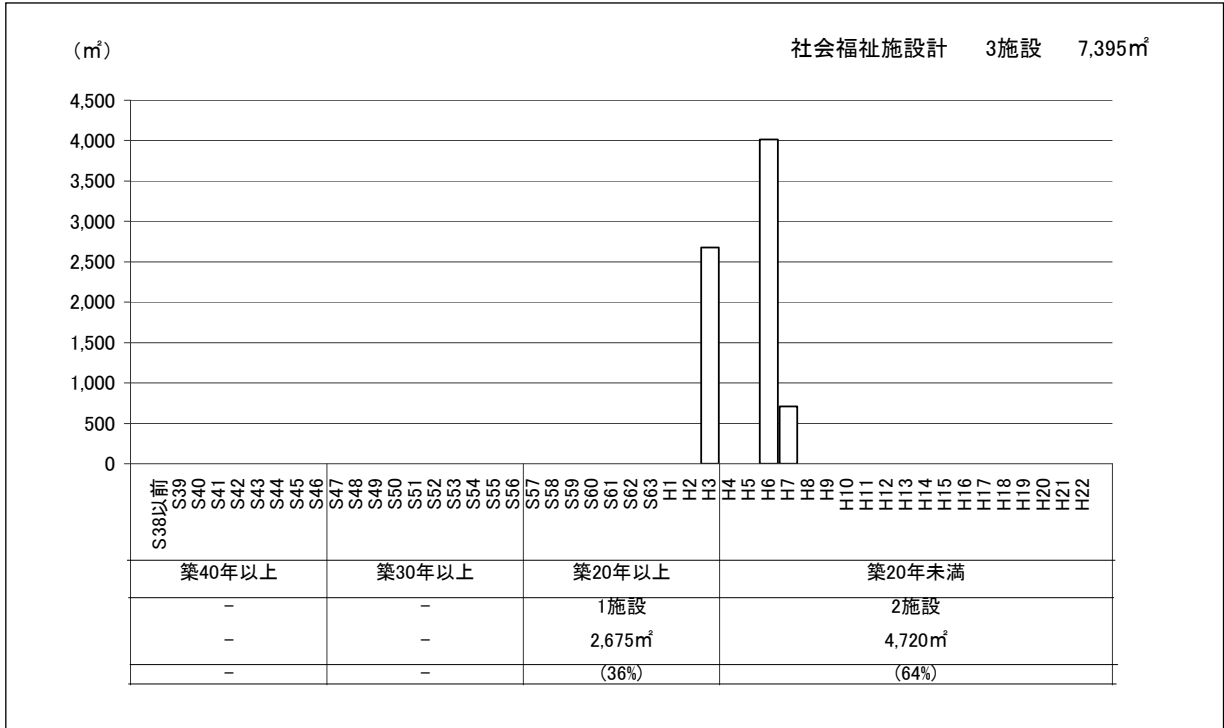
※人口1人当り延床面積は、平成21年10月1日現在の人口を元に市で算出した計算値。

(2) 建物状況

① 老朽化状況

- ・ 築20年以上が1施設 2,675㎡、築20年未満が2施設 4,720㎡となっている。

図表6 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- ・ アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- ・ バリアフリー等への対応状況については、一部未実施の項目がある。

④ 環境負荷低減

- ・ 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表7 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|--------------|------|------|---------------|---------------|---------|----------|------|-----|--------|---------------|-----------|--------|------------|-------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用スロープ | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| 浦和ふれあい館 | H3 | 20 | ● | ● | ● | × | ● | ● | ● | × | × | × | 10,081 | 3,562 | 12,584 |
| 大宮ふれあい福祉センター | H6 | 17 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | ● | ● | 8,606 | 3,459 | 18,383 |
| 隣保館・三つ和会館 | H7 | 16 | ● | ● | ● | × | ● | - | × | × | × | × | 2,037 | 1,121 | 5,039 |

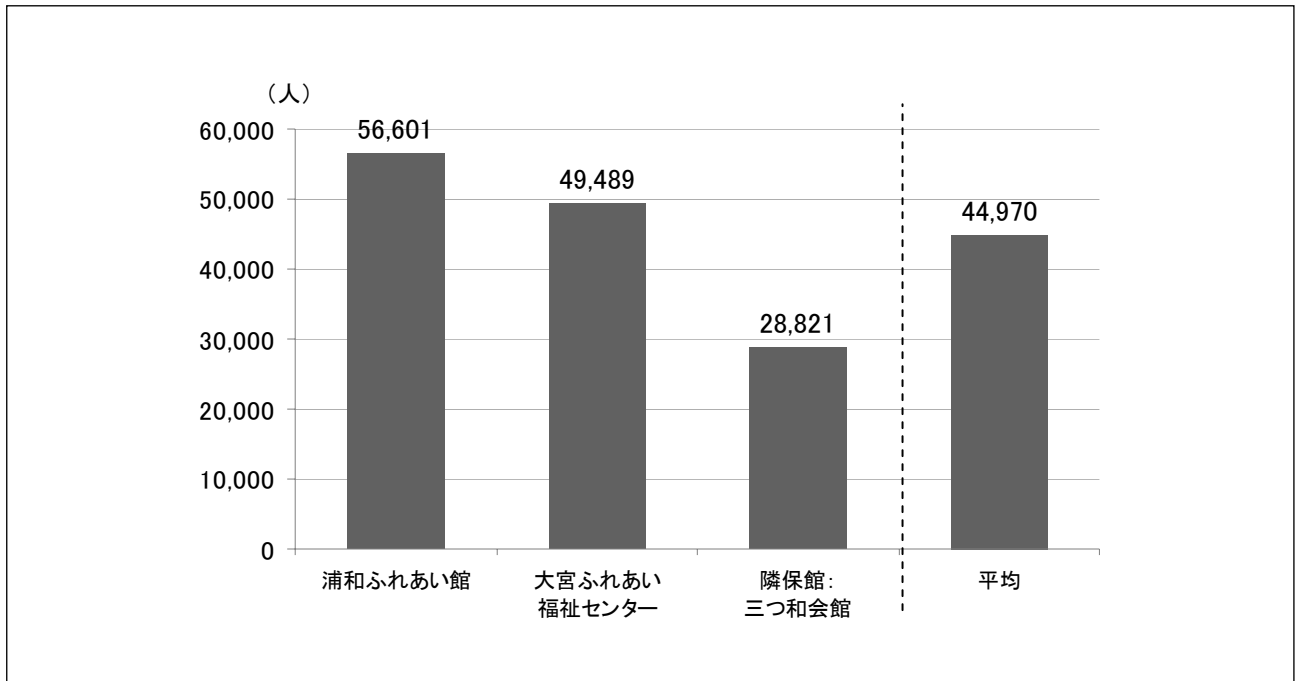
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 年間利用者数

- 年間利用者数は、三つ和会館の2万8,821人～浦和ふれあい館の5万6,601人となっている。

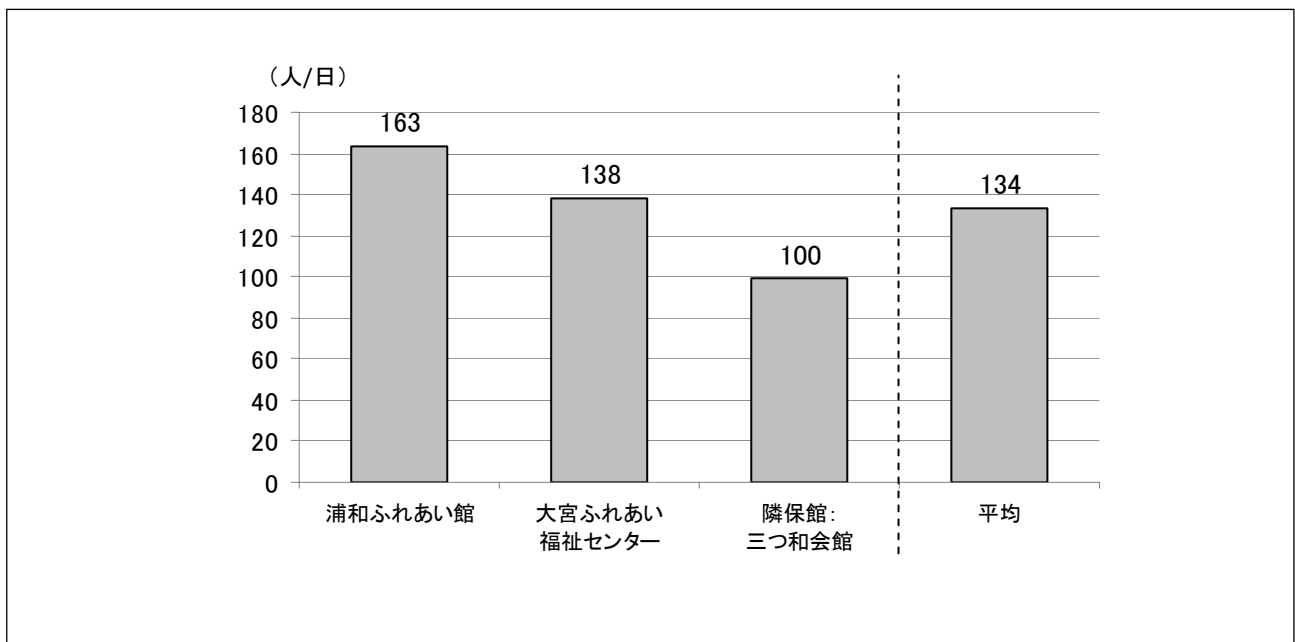
図表8 年間利用者数（施設別）



② 1日当たり利用者数

- 1日当たり利用者数は、三つ和会館の100人～浦和ふれあい館の163人となっている。

図表9 1日当たり利用者数（施設別）



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、浦和ふれあい館・大宮ふれあい福祉センターは指定管理者制度を導入している。三つ和会館は市直営による管理運営を行っている。

② 運営日数、運営時間

- 運営日数は、浦和ふれあい館が 347 日、大宮ふれあい福祉センターが 359 日、隣保館が 289 日である。
- 運営時間は、浦和ふれあい館が 9：00～21：30、その他 2 施設は 9：00～21：00 となっている。

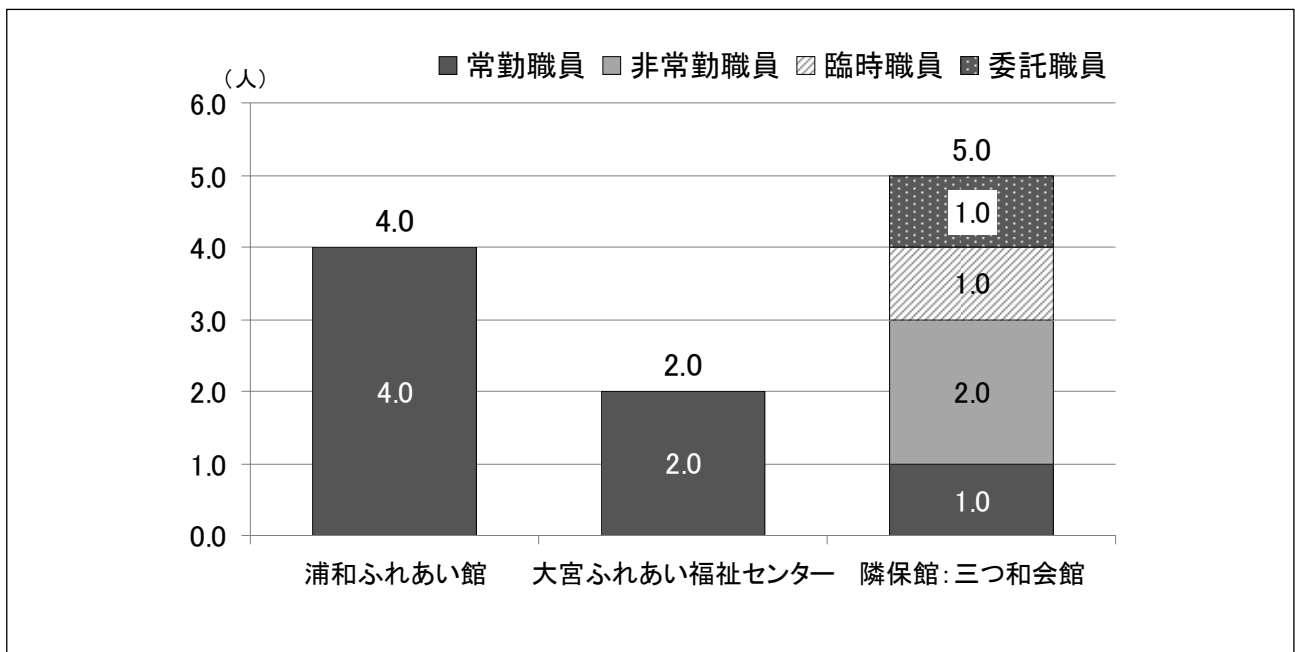
図表10 運営日数

| | 浦和ふれあい館 | 大宮ふれあい福祉センター | 隣保館：三つ和会館 |
|------|---------|--------------|-----------|
| 運営日数 | 347 日 | 359 日 | 289 日 |

③ 運営人員

- 1 施設当たりの運営人員は、約 2 人～約 5 人となっている。

図表11 運営人員



④ 利用 1 人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積 1 m²当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 3施設とも新耐震基準の建物となっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、全施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- 調理機能・冷暖房設備・入浴施設について、一部導入している施設がある。

④ 耐風水害性

- 全施設とも、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度は「浸水なし」のA判定となっている。

図表12 防災状況一覧

| | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|--------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|--------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員会の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| 浦和ふれあい館 | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 大宮ふれあい福祉センター | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 隣保館:三つ和会館 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |

※「○…指定または保有」、「▲(冷暖房)…施設の一部に保有」、「▲(入浴施設)…シャワー(温水)のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 社会福祉施設の総コストの総計は1億6,488万円であり、1施設当たり平均は5,496万円である。
- 総コスト1億6,488万円のうち、維持管理費は6,563万円、事業運営費は3,952万円、減価償却費は5,973万円である。また、1億6,488万円のうち、指定管理委託料は7,889万円(47.8%)となっている。
- 年間収入の合計は189万円(総コストの1.1%に相当)で、1施設当たり平均は63万円である。

図表13 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

(千円)

| コストの部 | | 浦和ふれあい館 | 大宮ふれあい福祉センター | 隣保館:三つ和会館 | 計 |
|--------------|----------|---------|--------------|-----------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 3,562 | 3,459 | 1,121 | 8,141 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 光熱水費・燃料費 | 10,081 | 8,606 | 2,037 | 20,724 |
| | 建物管理委託料 | 12,584 | 18,383 | 5,039 | 36,007 |
| | 使用料及び賃借料 | 127 | 446 | 150 | 723 |
| | その他 | 32 | 0 | 0 | 32 |
| | 維持管理費 計 | 26,385 | 30,894 | 8,346 | 65,626 |
| 事業費 | 人件費(概算) | 9,361 | 9,361 | 16,539 | 35,261 |
| | その他 | 1,072 | 1,570 | 1,617 | 4,259 |
| | 事業運営費 計 | 10,433 | 10,931 | 18,156 | 39,520 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 36,819 | 41,825 | 26,502 | 105,146 |

【収益の部】

| | | | | |
|------|----|-------|----|-------|
| 使用料 | 65 | 1,794 | 0 | 1,859 |
| その他 | 0 | 0 | 32 | 32 |
| 収益 計 | 65 | 1,794 | 32 | 1,891 |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | |
|-------|--------|--------|-------|--------|
| 減価償却費 | 16,344 | 39,054 | 4,332 | 59,730 |
|-------|--------|--------|-------|--------|

III. 総括

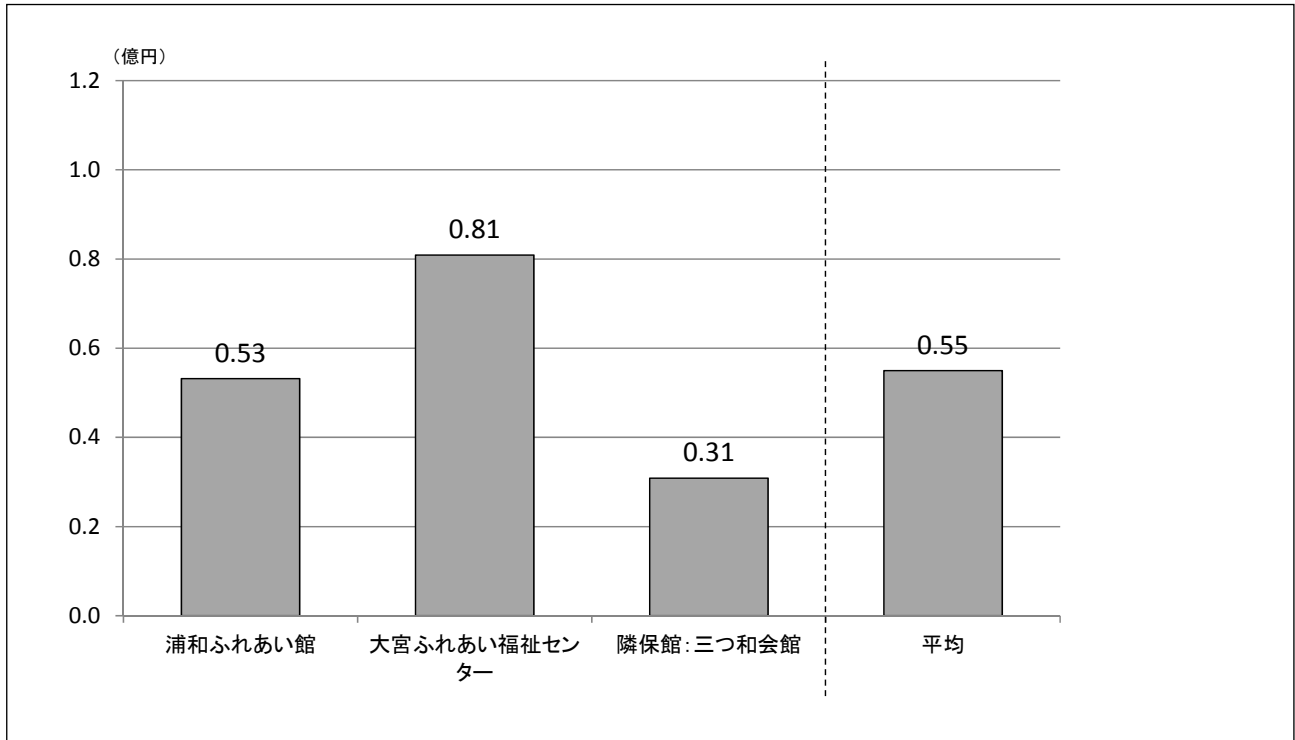
| | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 53,162 | 80,879 | 30,834 | 164,876 |
| 収支差額 | 53,097 | 79,086 | 30,802 | 162,985 |

(参考)

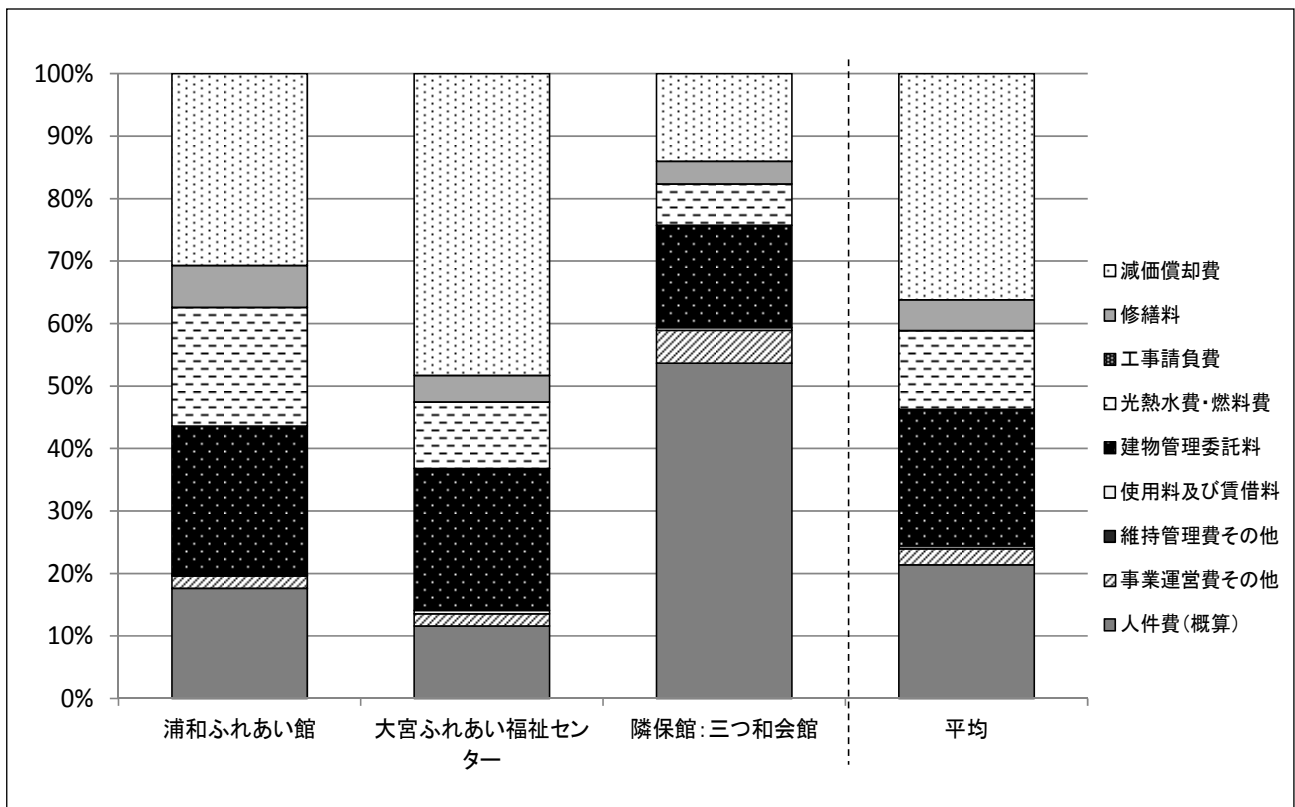
| | | | | |
|----------|--------|--------|---|--------|
| 指定管理者委託料 | 37,318 | 41,570 | 0 | 78,888 |
|----------|--------|--------|---|--------|

- 施設別の総コストは、三つ和会館の 3,083 万円～大宮ふれあい福祉センターの 8,088 万円となっている。

図表14 施設別総コスト



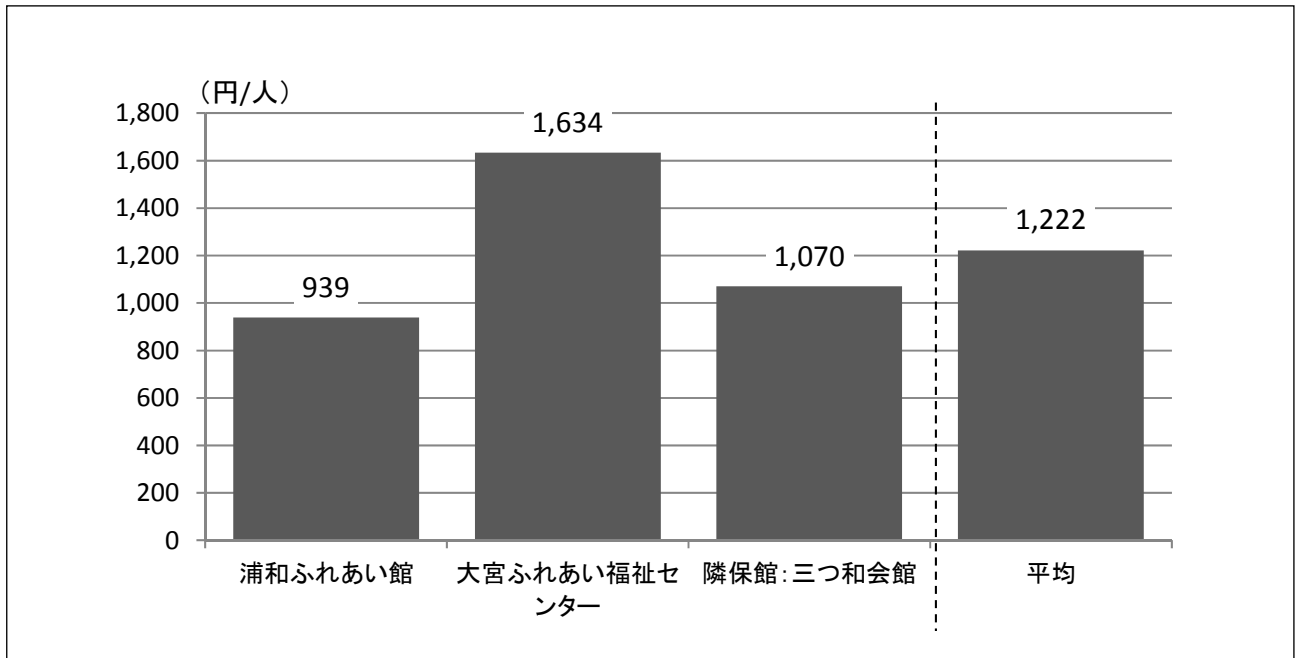
図表15 施設別総コスト（構成比）



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

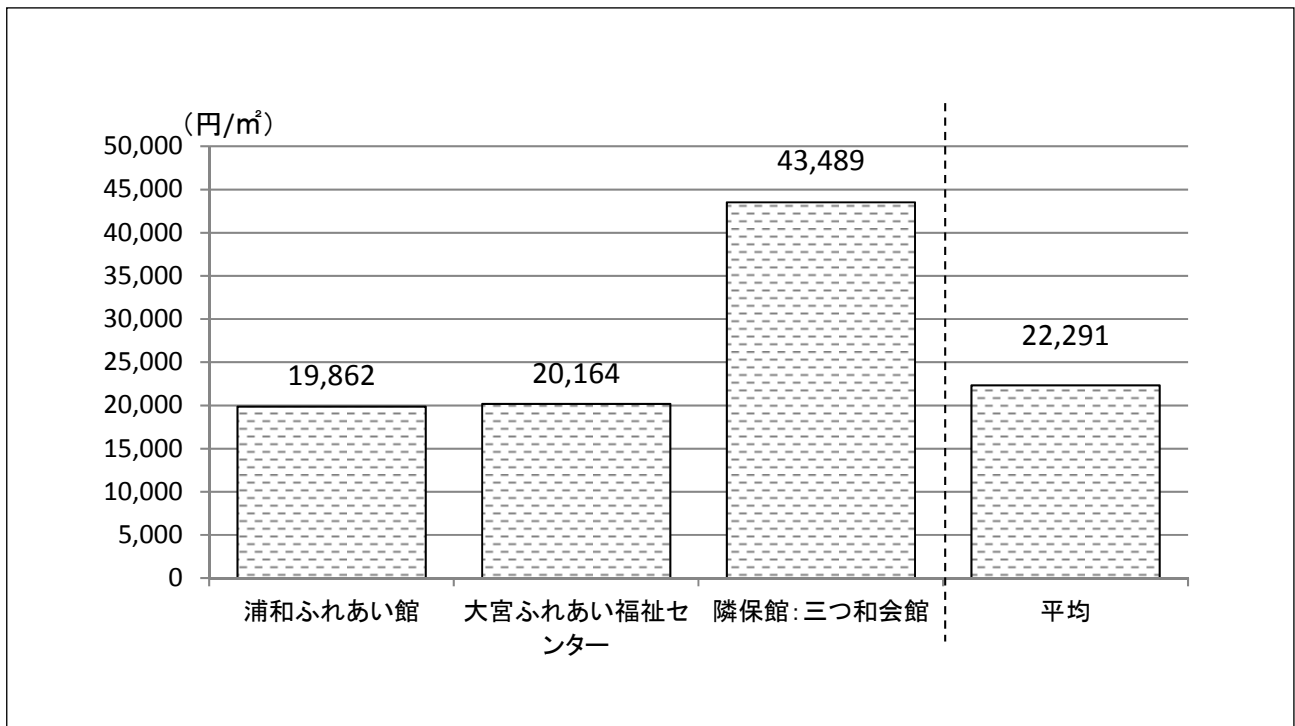
- 利用 1 人当たり総コストは、平均 1,222 円である。
- 床面積 1 ㎡当たり総コストは、平均 2 万 2,291 円である。

図表16 利用 1 人当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

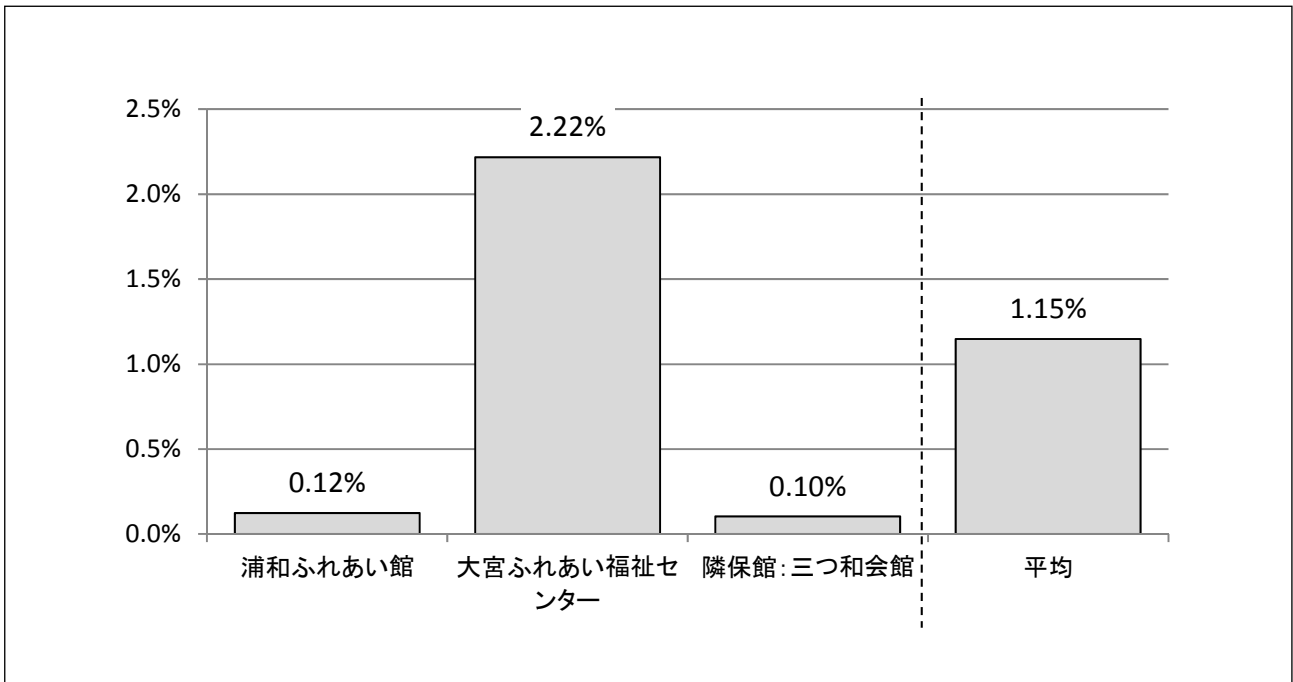
図表17 床面積 1㎡当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、平均 1.15%である。

図表18 総コストに占める使用料等収入の割合

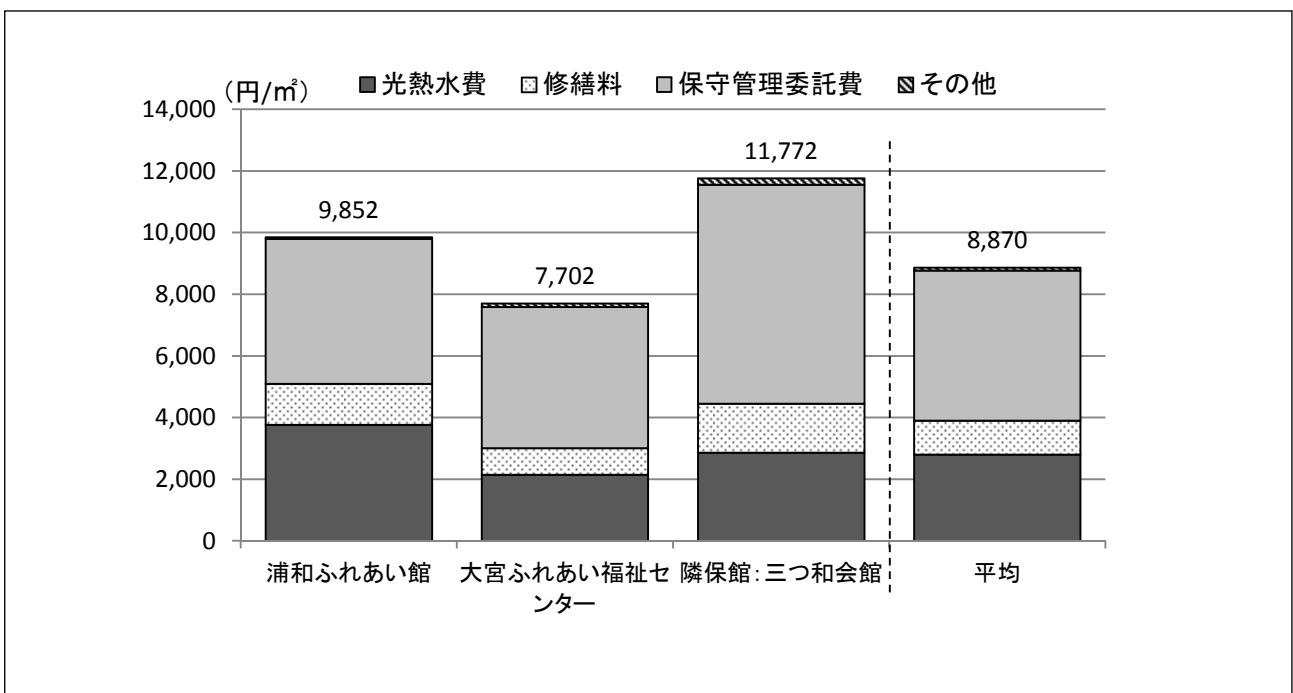


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1 m²あたり維持管理費は、平均 8,870 円である。

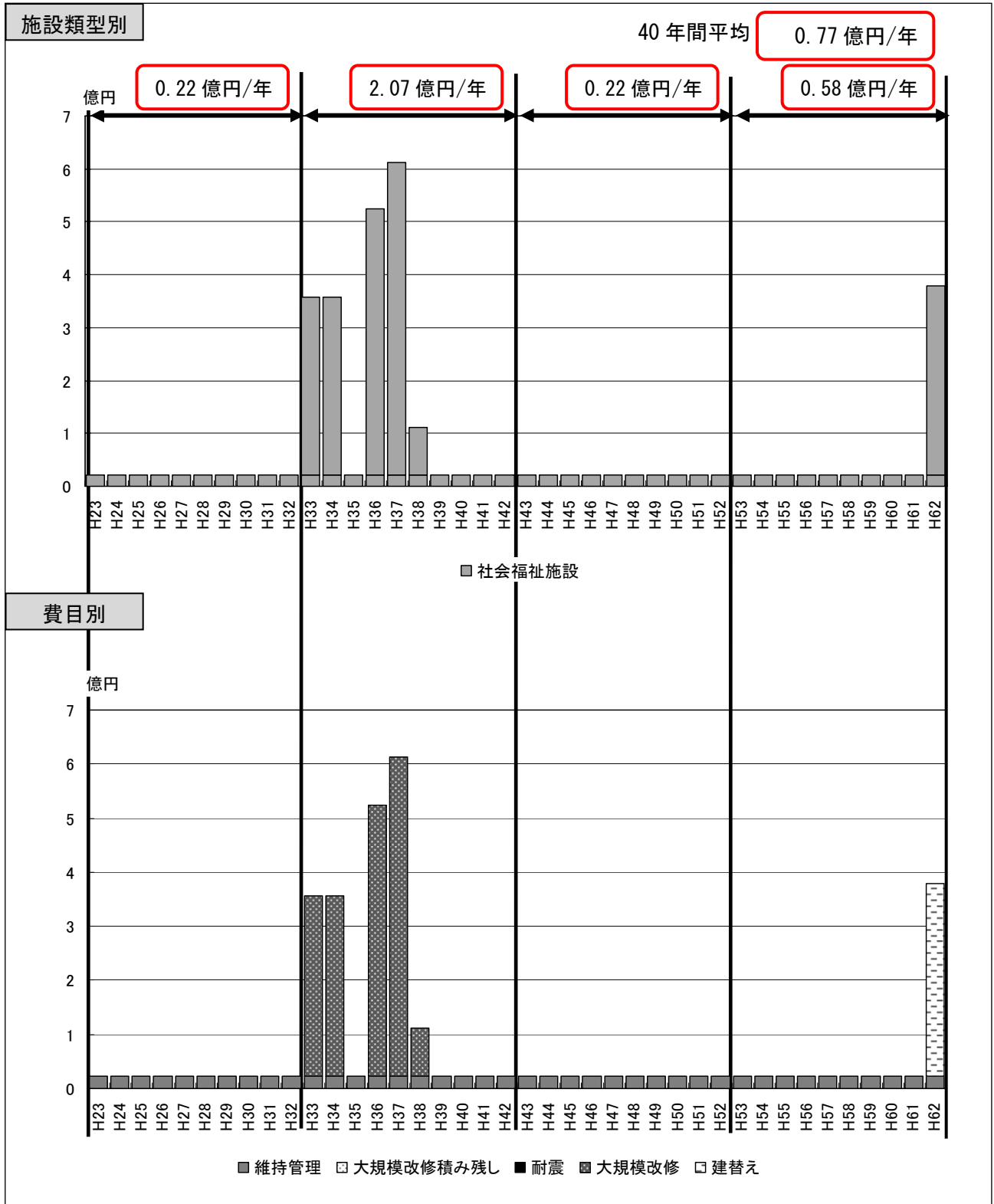
図表19 床面積 1 m²あたり維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均0.22億円、次の10年間で年平均2.07億円、次の10年間で年平均0.22億円、次の10年間で年平均0.58億円となる。40年間トータルの年平均コストは、0.77億円であり、現状の維持・更新コスト0.08億円の約9.5倍のコストが必要となる。

図表20 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|--------|---|-----|
| 社会福祉施設 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 社会福祉施設 | 3施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|-----------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画はない |
| | 機能規模・機能バランス | 施設類型別の機能別平均延床面積との比較 | 各機能とも概ね平均延床面積にある | 平均延床面積を上回る機能がいくつかある | 平均延床面積を上回る機能が多い |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | 人口1人当たりの延床面積 | 他市平均の90%未満 | 他市平均の90%～110% | 他市平均の110%より大きい |
| | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| ② 建物状況 | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 安全 | 対策中 | 未実施 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 対応が必要な施設が30%以下 | 30%を超える施設で対応が必要 |
| | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 対応が必要な施設が30%以下 | 30%を超える施設で対応が必要 |
| ③ 利用状況 | 利用の推移 | — | — | — | — |
| | 稼働率・定員充足率等 | — | — | — | — |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 未導入 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|---------------------|
| 合計延床面積 |
| 7,395㎡ (@2,465㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|--|
| 隣保館につき、人権教育及び人権啓発推進さいたま市実施計画にて、地域の人権学習の拠点施設として整備するとされている。 | B | |
| 大宮ふれあい福祉センター(4,011㎡)及び浦和ふれあい館(2,675㎡)は、3施設平均延床面積2,465㎡を上回っている。 | | |
| — | | |
| 人口1人当たりの延床面積は、政令市平均が0.015㎡であるのに対し、0.006㎡と小さい(40%)。 | | |
| 全て単独施設(0%)。 | | |
| 築20年以上経過している施設が1施設ある。 | B | |
| 全施設とも実施済み。 | | |
| 大宮ふれあい福祉センター以外では対応が未実施の項目が1～2項目ある(67%)。 | | |
| 大宮ふれあい福祉センターで屋上緑化・壁面緑化、環境対応設備を導入している以外は未対応(100%)。 | | |
| — | - | |
| — | | |
| 浦和ふれあい館、大宮ふれあい福祉センターで指定管理者制度導入済み(67%)。 | B | <p>総合評価コメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設の充足、配置状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉施設は市内に3施設あるが、規模、立地の点からは重複はみられない。 ・ 人口1人当たりの延床面積については、他の政令指定都市と比較すると平均を下回っている。 施設の改修・更新状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 築20年以上経過している施設が1施設ある。 ・ 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.7倍、今後40年間平均のコストが9.5倍となることが予測される。 利用・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 隣保館：三つ和会館は市直営であるが、その他の施設は指定管理者制度を導入している。 ・ 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、利用1人当たりのコストでは平均値に対し最大1.3倍と小さい。 防災対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ いずれの施設についても避難場所として指定されていないが、避難場所としての機能を担える可能性がある。 |
| 土日のいずれかが休館日の施設はあるが、夜間は21:00もしくはは21:30となっている。 | | |
| 利用1人当たりでは、3施設平均1,222円に対し、大宮ふれあい福祉センターが1,634円(1.34倍)、浦和ふれあい館939円(0.77倍)と差がある(77%～134%)。 | | |
| 3施設平均22,291円に対し、隣保館が43,489円(1.95倍)、浦和ふれあい福祉センター19,862円(0.89倍)と差がある(89%～195%)。 | | |
| 収入の割合は平均1%。 | | |
| 3施設とも新耐震基準である。 | B | |
| 避難場所等に位置付けられている施設はない(0%)。 | | |
| 冷暖房設備のある施設が1施設ある(33%)。 | | |
| 全ての施設で浸水深0m(100%)。 | | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは8,870円で、全体平均の103%となっている。 | B | |
| 年当たりの将来コストを今後40年でみると、10年目までが0.22億円(2.7倍)、20年目までが2.07億円(25.4倍)、30年目までが0.22億円(2.7倍)、40年目までが0.58億円(7.1倍)となっている。現状の2.7倍～25.4倍となる。最初の20年間に大規模修繕にコストを要する。 | | |

高齢者福祉施設-1

(1) 施設状況

- ・ 高齢福祉施設としては、老人福祉センター 8 施設、老人憩いの家 11 施設、健康福祉センター 1 施設、高齢者生きがい活動センター(高齢者就労支援施設・シルバーワークプラザ・地域活動拠点施設)、老人デイサービスセンター 4 施設、グリーンヒルうらわ(介護老人保健施設・ケアハウス・老人デイサービスセンター・在宅介護支援センター)、年輪荘(養護老人ホーム・老人デイサービスセンター)が挙げられる。
- ・ 以下では、高齢福祉施設のうち、老人福祉センター、老人憩いの家、健康福祉センター及び高齢者生きがい活動センターを「高齢者福祉施設-1」に、老人デイサービスセンター、グリーンヒルうらわ及び年輪荘を「高齢者福祉施設-2」に分類し、その現況を把握することとした。

① 概要

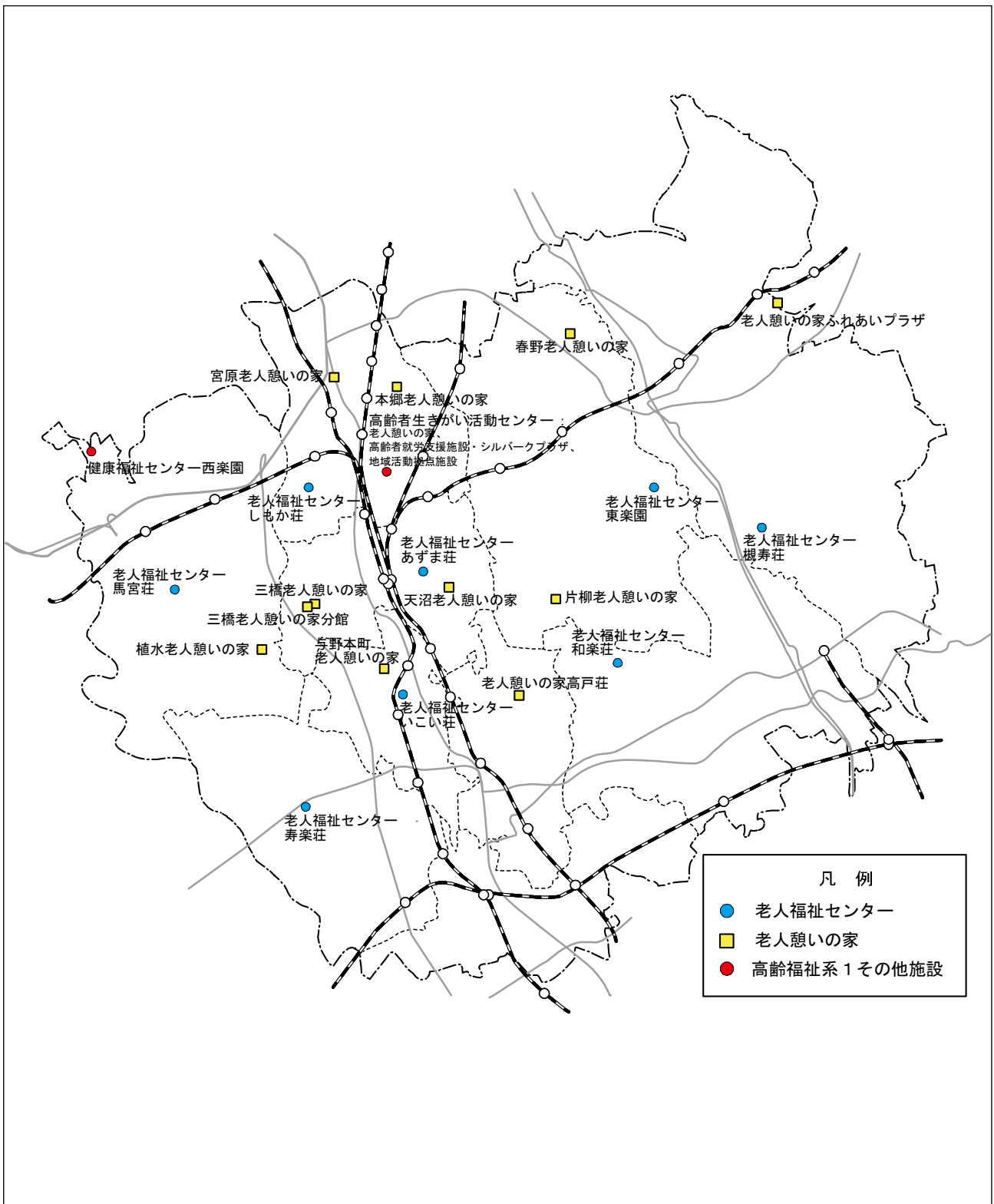
- ・ 老人福祉センターは 60 歳以上の方々が入浴・演芸・囲碁・将棋・各種の集い・健康相談などで 1 日をゆっくり過ごしながら、健康増進や仲間づくりを図るために利用できる施設である。老人憩いの家は市内に在住する 60 歳以上の方々が気軽に立寄り、歓談や趣味(囲碁・将棋など)の場として利用できる施設である。健康福祉センターは市民の健康の維持及び増進を図るとともに、市民相互のふれあいと交流を促進するための施設である。高齢者生きがい活動センターは、高齢者の就労支援や地域活動の拠点となっている。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 併設機能 |
|------------------------------------|-------------|-----|-----|--|
| 老人福祉センター和楽荘 | 911 | S44 | S45 | |
| 老人福祉センター寿楽荘 | 799 | S53 | S54 | |
| 老人福祉センターあずま荘 | 315 | S57 | S58 | |
| 老人福祉センター東楽園 | 979 | S58 | S59 | |
| 老人福祉センターしもか荘 | 464 | H4 | H5 | |
| 老人福祉センターいこい荘 | 1,075 | S47 | S47 | |
| 老人福祉センター馬宮荘 | 448 | H12 | H14 | 馬宮コミュニティセンター、馬宮図書館、馬宮児童センター、馬宮放課後児童クラブ |
| 老人福祉センター槻寿苑 | 1,483 | S62 | S63 | 槻寿苑デイサービスセンター |
| 老人憩いの家高戸荘 | 374 | S52 | H13 | |
| 三橋老人憩いの家 | 35 | S55 | S56 | 三橋児童センター、三橋放課後児童クラブ |
| 三橋老人憩いの家分館 | 391 | S51 | H14 | |
| 天沼老人憩いの家 | 32 | S58 | S59 | 天沼児童センター、天沼放課後児童クラブ |
| 宮原老人憩いの家 | 49 | S59 | S60 | 宮原児童センター、宮原放課後児童クラブ |
| 植水老人憩いの家 | 57 | H1 | H2 | 植水児童センター、植水放課後児童クラブ |
| 本郷老人憩いの家 | 74 | H2 | H3 | 本郷児童センター、本郷放課後児童クラブ |
| 片柳老人憩いの家 | 75 | H3 | H4 | 片柳児童センター、海老沼放課後児童クラブ |
| 春野老人憩いの家 | 68 | H5 | H6 | 春野保育園、春野児童センター、春野放課後児童クラブ |
| 与野本町老人憩いの家 | 94 | H8 | H9 | 与野本町児童センター |
| 老人憩いの家ふれあいプラザ | 320 | H8 | H10 | ふれあいプラザ岩槻、東岩槻支所、岩槻東部図書館 |
| 健康福祉センター西楽園 | 4,095 | H7 | H8 | |
| 高齢者生きがい活動センター：老人憩いの家 | 759 | H18 | H19 | |
| 高齢者生きがい活動センター：高齢者就労支援施設・シルバーワークプラザ | | | | |
| 高齢者生きがい活動センター：地域活動拠点施設 | | | | |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

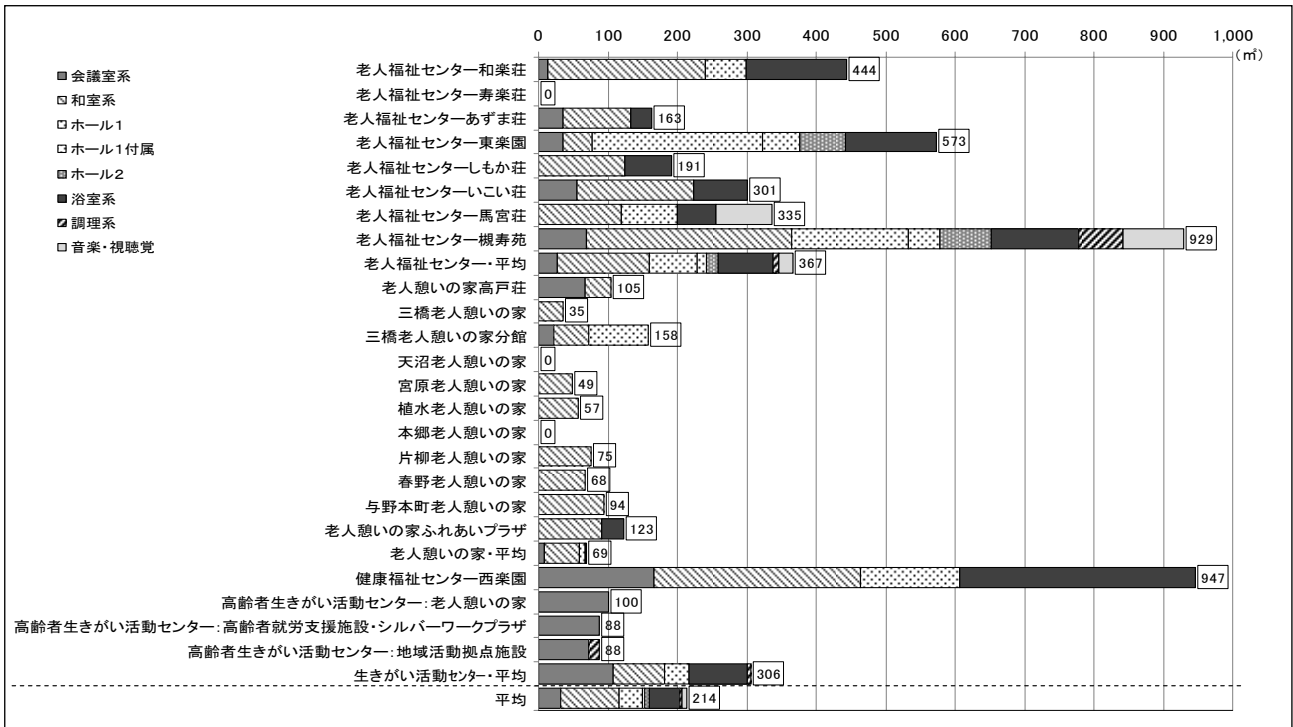
図表2 高齢者福祉施設-1 位置図



② スペース構成

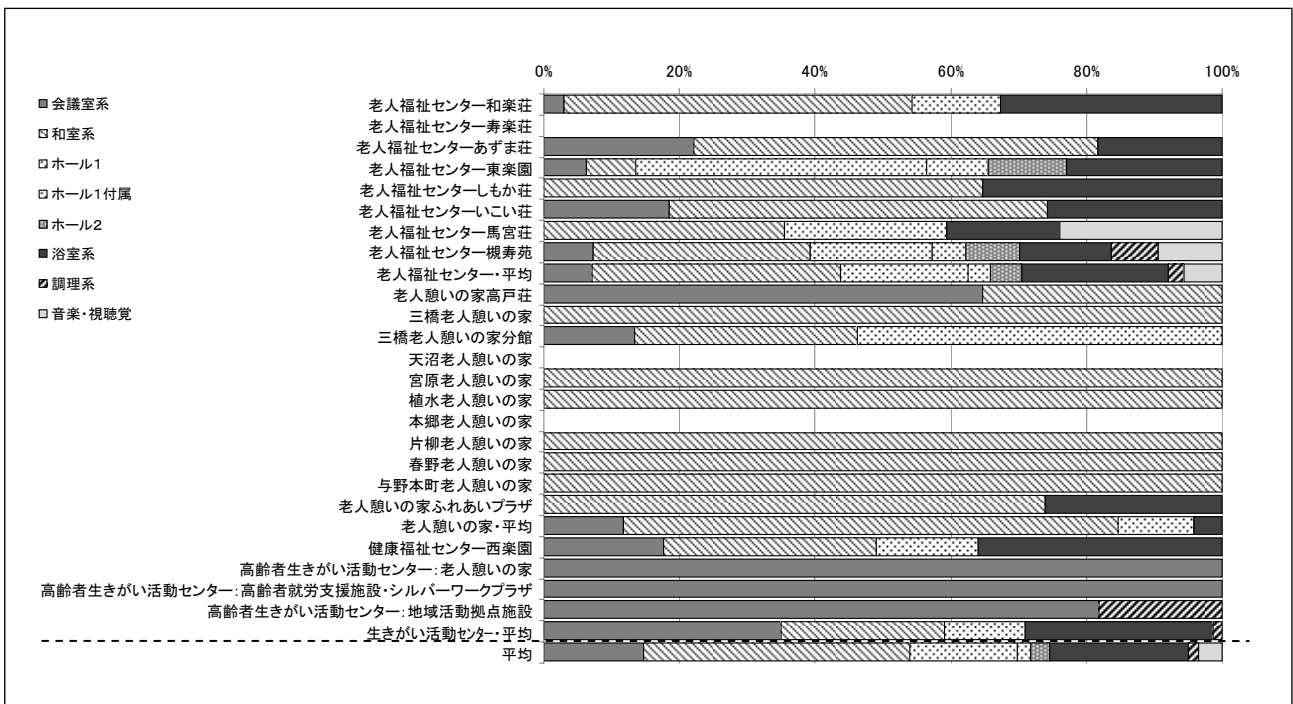
- 老人福祉センターは、8施設中4施設でホール（固定席）を、2施設でホール2（平土間）を有しており、一部調理機能や浴室を有している施設もある。
- 健康福祉センター、高齢者生きがい活動センターは、ホール2（平土間）及び調理機能の占める割合が高い。

図表3 各施設別のスペース構成



※倉庫、機械室、通路等の共用スペースを除く。

図表4 各施設別のスペース構成比



※倉庫、機械室、通路等の共用スペースを除く。

③ 政令市比較

- 人口1人当りの延床面積は、政令市平均が 0.019 m²であるのに対し、0.018 m²とわずかに小さい。

図表5 政令市比較

| | 延床面積 (m ²) | 人口1人当 り延床面積 (m ² /人) |
|-------|---------------------------|---------------------------------------|
| A市 | 21,264 | 0.021 |
| B市 | 26,421 | 0.028 |
| C市 | 36,200 | 0.026 |
| D市 | 22,024 | 0.027 |
| E市 | 9,484 | 0.011 |
| F市 | 6,949 | 0.006 |
| G市 | 10,996 | 0.011 |
| さいたま市 | 22,040 | 0.018 |
| 平均 | 19,422 | 0.019 |

(資料) さいたま市「政令指定都市アンケート調査」

※上記調査は平成21年度(2009年度)に実施したため、さいたま市の延床面積は本白書のその他の部分の延床面積と一致しない。

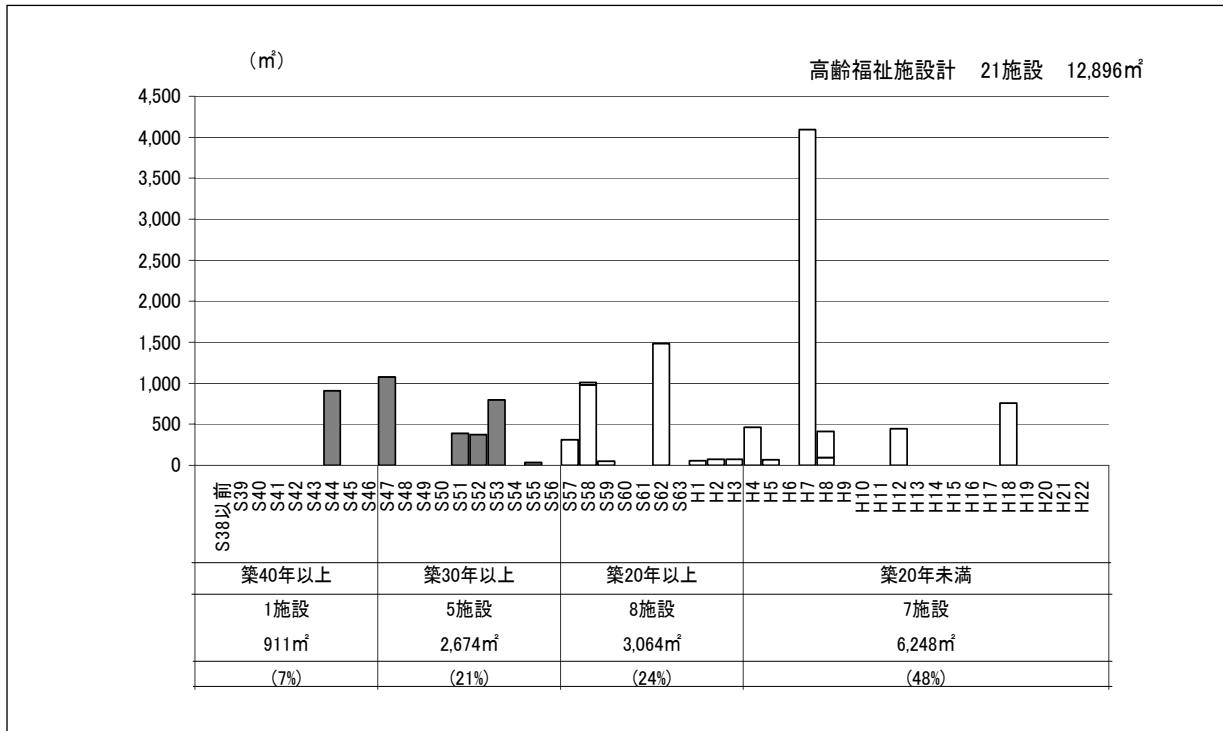
※人口1人当り延床面積は、平成21年10月1日現在の人口を元に市で算出した計算値。

(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 築40年以上が1施設 (911 m²)、築30年以上が5施設 (2,674 m²)、築20年以上が8施設 (3,064 m²)、築20年未満が7施設 (6,248 m²) となっている。

図表6 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- バリアフリー等への対応状況については、一部未実施の項目がある。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表7 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 機能改善 (アスベスト対策) | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | | |
|------------------------------------|------|------|----------------------------|---------------|---------|----------|------|-----|---------|---------------|-----------|------------|--------|--------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用スロープ | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| 老人福祉センター和楽荘 | S44 | 42 | ● | × | ● | × | ● | ● | × | × | × | × | 10,861 | 7,041 | 4,228 |
| 老人福祉センター寿楽荘 | S53 | 33 | ● | × | ● | × | ● | ● | - | × | × | × | 7,797 | 1,345 | 12,187 |
| 老人福祉センターあずま荘 | S57 | 29 | ● | × | × | × | ● | ● | × | × | × | × | 3,216 | 389 | 2,422 |
| 老人福祉センター東楽園 | S58 | 28 | ● | - | ● | ● | ● | × | × | × | × | × | 4,102 | 19,402 | 14,854 |
| 老人福祉センターしもか荘 | H4 | 19 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | × | 6,376 | 720 | 3,651 |
| 老人福祉センターいこい荘 | S47 | 39 | ● | × | × | × | ● | × | × | × | × | × | 2,929 | 3,385 | 6,363 |
| 老人福祉センター馬宮荘 | H12 | 11 | ● | - | ● | ● | ● | ● | ● | × | ● | ● | 1,518 | 800 | 2,103 |
| 老人福祉センター槻寿苑 | S62 | 24 | ● | - | ● | ● | ● | ● | × | × | × | × | 7,927 | 1,674 | 27,626 |
| 老人憩いの家高戸荘 | S52 | 34 | ● | - | - | - | - | ● | - | × | × | × | 700 | 194 | 1,447 |
| 三橋老人憩いの家 | S55 | 31 | ● | - | - | × | - | × | - | × | × | × | 673 | 590 | 3,242 |
| 三橋老人憩いの家分館 | S51 | 35 | ● | - | - | ● | - | ● | - | × | × | × | 0 | 0 | 0 |
| 天沼老人憩いの家 | S58 | 28 | ● | - | × | × | - | × | - | × | × | × | 0 | 0 | 0 |
| 宮原老人憩いの家 | S59 | 27 | ● | × | ● | × | × | × | × | × | × | × | 0 | 67 | 0 |
| 植水老人憩いの家 | H1 | 22 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | 0 | 25 | 0 |
| 本郷老人憩いの家 | H2 | 21 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | 0 | 23 | 0 |
| 片柳老人憩いの家 | H3 | 20 | ● | - | ● | ● | ● | ● | - | × | × | × | 0 | 2 | 0 |
| 春野老人憩いの家 | H5 | 18 | ● | ● | ● | × | ● | ● | × | × | × | × | 0 | 1,479 | 0 |
| 与野本町老人憩いの家 | H8 | 15 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | 0 | 50 | 84 |
| 老人憩いの家ふれあいプラザ | H8 | 15 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | 1,645 | 2,143 | 1,408 |
| 健康福祉センター西楽園 | H7 | 16 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | 36,446 | 17,939 | 92,225 |
| 高齢者生きがい活動センター:老人憩いの家 | H18 | 5 | ● | - | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | 2,533 | 158 | 6,962 |
| 高齢者生きがい活動センター:高齢者就労支援施設・シルバーワークプラザ | | | ● | - | - | ● | ● | ● | ● | × | × | × | | | |
| 高齢者生きがい活動センター:地域活動拠点施設 | | | ● | - | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | | | |

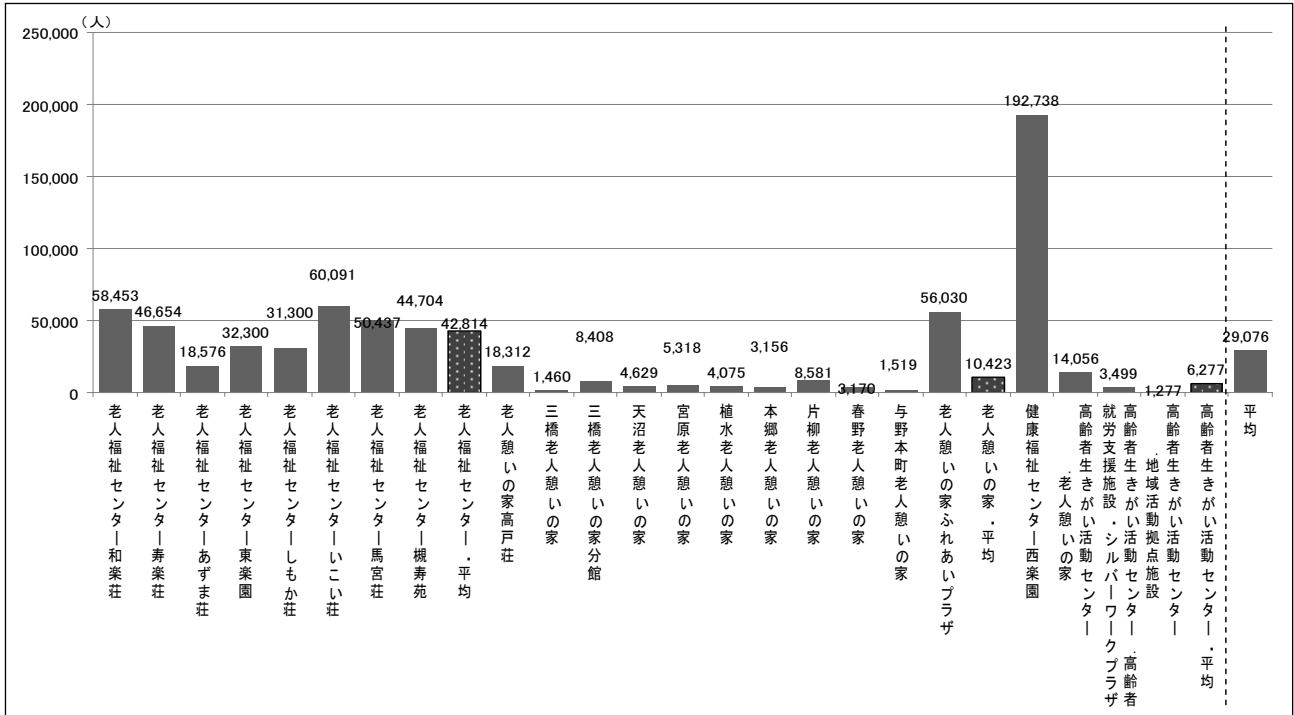
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 年間利用者数

- 年間利用者数は、老人福祉センター平均4万2,814人、老人憩いの家平均1万423人、西楽園19万2,738人、高齢者生きがい活動センター平均6,277人となっている。

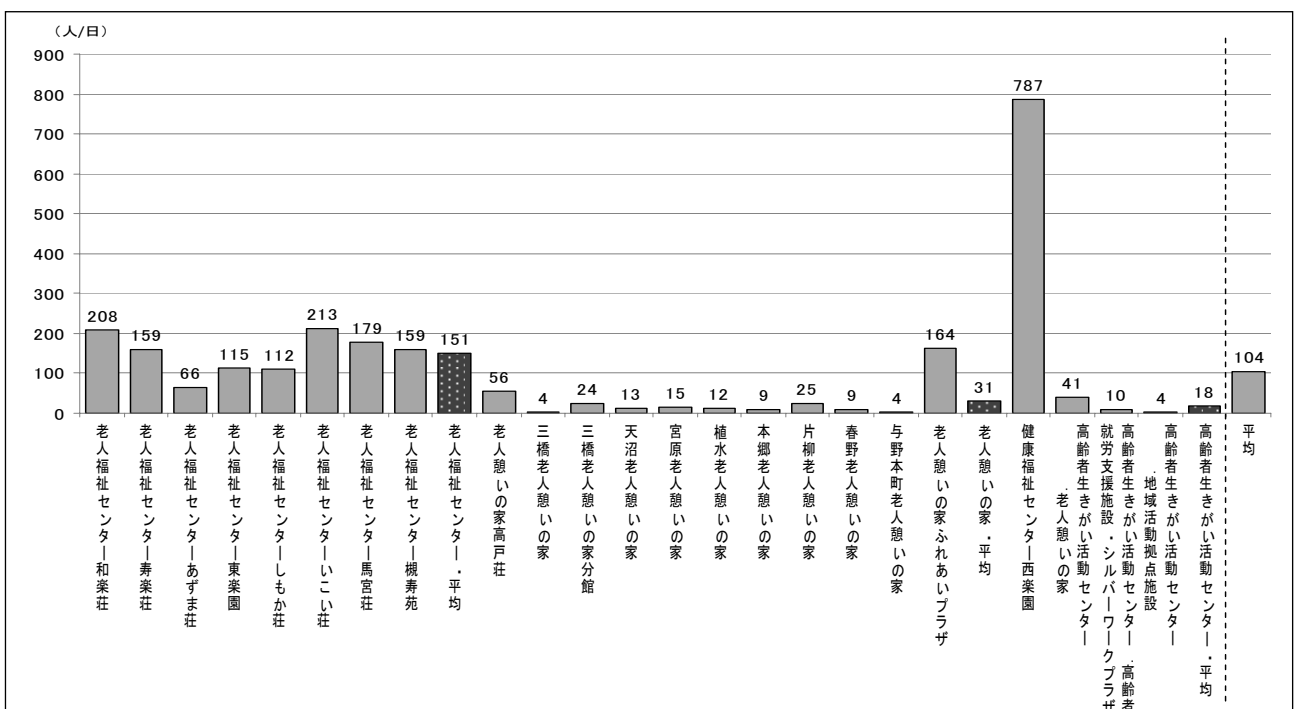
図表8 年間利用者数（施設別）



1日当たり利用者数

- 1日当たり利用者数は、老人福祉センター平均151人、老人憩いの家平均31人、西楽園787人、高齢者生きがい活動センター平均18人となっている。

図表9 1日当たり利用者数（施設別）



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、全施設で指定管理者制度を導入している。

図表10 運営方式一覧

| 施設名 | 指定管理者名 | 指定期間 | (年) | 選定方法 |
|------------------------------------|---------------------|-------------|-----|------|
| 老人福祉センター和楽荘 | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4～H27.3 | 5 | 非公募 |
| 老人福祉センター寿楽荘 | | | | |
| 老人福祉センターあずま荘 | | | | |
| 老人福祉センター東楽園 | | | | |
| 老人福祉センターしもか荘 | | | | |
| 老人福祉センターいこい荘 | | | | |
| 老人福祉センター馬宮荘 | | | | |
| 老人福祉センター槻寿苑 | | | | |
| 老人憩いの家高戸荘 | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4～H26.3 | 4 | 非公募 |
| 三橋老人憩いの家 | | | | |
| 三橋老人憩いの家分館 | | | | |
| 天沼老人憩いの家 | | | | |
| 宮原老人憩いの家 | | | | |
| 植水老人憩いの家 | | | | |
| 本郷老人憩いの家 | | | | |
| 片柳老人憩いの家 | | | | |
| 春野老人憩いの家 | | | | |
| 与野本町老人憩いの家 | | | | |
| 老人憩いの家ふれあいプラザ | 財団法人さいたま市文化振興事業団 | H22.4～H23.3 | 1 | 非公募 |
| 健康福祉センター西楽園 | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4～H27.3 | 5 | 非公募 |
| 高齢者生きがい活動センター:老人憩いの家 | 社団法人さいたま市シルバー人材センター | H19.4～H23.3 | 4 | 非公募 |
| 高齢者生きがい活動センター:高齢者就労支援施設・シルバーワークプラザ | | | | |
| 高齢者生きがい活動センター:地域活動拠点施設 | | | | |

② 運営日数、運営時間

- 老人福祉センターと西楽園は毎週月曜日休館となっている。年間運営日数は、老人福祉センターは280日～294日、老人憩いの家は328日～345日、その他施設は245日～347日である。
- 運営時間については、老人福祉センターは9:00～17:00、老人憩いの家は9:00～18:00、西楽園は9:00～21:00、高齢者生きがい活動センターは8:30～18:00である。

図表11 運営日数

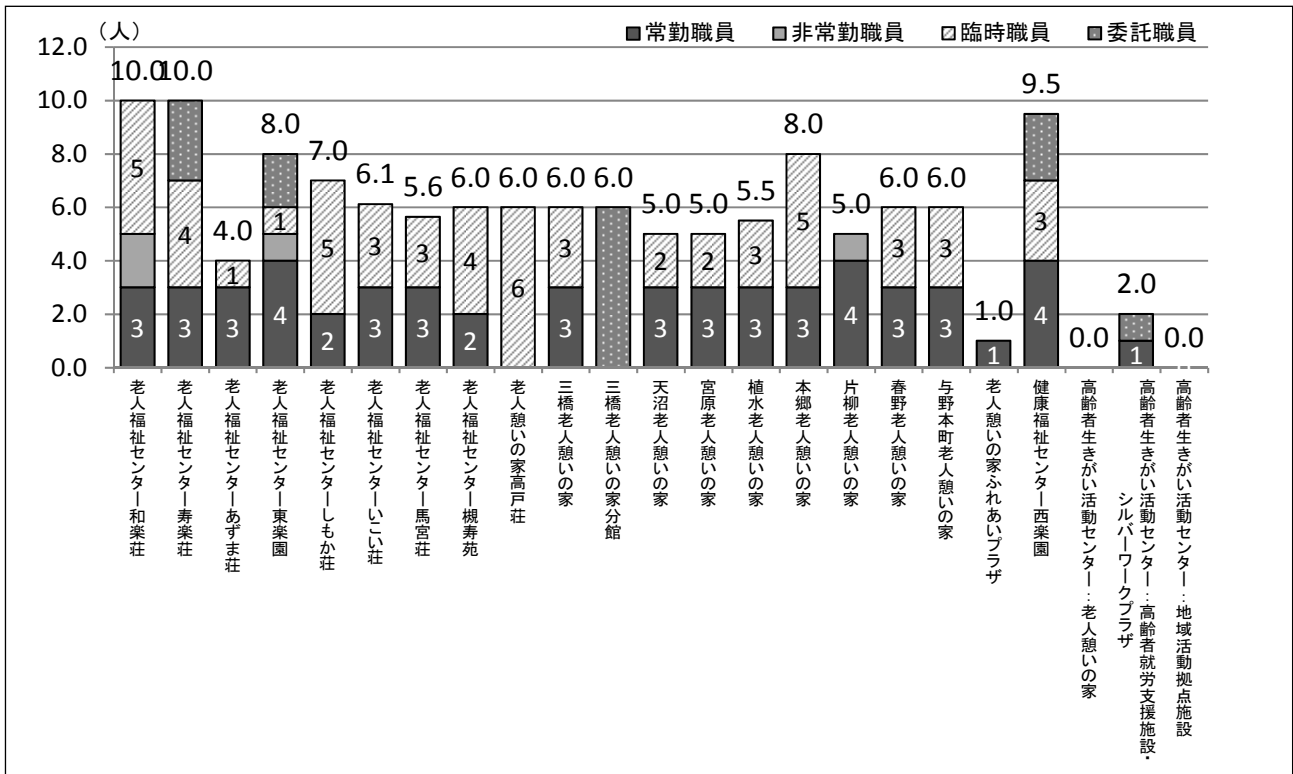
| | 老人福祉センター和楽荘 | 老人福祉センター寿楽荘 | 老人福祉センターあずま荘 | 老人福祉センター東楽園 | 老人福祉センターしもか荘 | 老人福祉センターいこい荘 | 老人福祉センター馬宮荘 | 老人福祉センター槻寿苑 | 老人憩いの家高戸荘 | 三橋老人憩いの家 | 三橋老人憩いの家分館 | 天沼老人憩いの家 |
|------|-------------|-------------|--------------|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-----------|----------|------------|----------|
| 運営日数 | 281日 | 294日 | 282日 | 282日 | 280日 | 282日 | 281日 | 282日 | 328日 | 345日 | 345日 | 345日 |

| | 宮原 老人 憩いの 家 | 植水 老人 憩いの 家 | 本郷 老人 憩いの 家 | 片柳 老人 憩いの 家 | 春野 老人 憩いの 家 | 与野 本町 老人 憩いの 家 | 老人 憩いの 家ふ れあい プラザ | 健康 福祉セ ンター 西楽園 | 高齢者生きがい活動センター | | |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------|----------------|---|----------------------|
| | | | | | | | | | 老人 憩いの 家 | 高齢 者就 労支 援施 設・シ ルバ ーク ワー ク プラ ザ | 地域 活動 拠点 施設 |
| 運営 日数 | 345日 | 345日 | 345日 | 344日 | 342日 | 345日 | 342日 | 245日 | 347日 | 347日 | 347日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、おおよそ4人～10人となっている。

図表12 運営人員



④ 利用1人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 老人福祉センターのうち和楽荘・寿楽荘・いこい荘の3施設、老人憩いの家のうち高戸荘・三橋・三橋分館の3施設が旧耐震基準の建物となっている。
- 老人福祉センターいこい荘、老人憩いの家高戸荘の2施設は、耐震診断の結果、耐震補強が必要な施設である。なお、高戸荘は閉鎖予定のため耐震補強を実施しない。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、槻寿苑・西楽園は避難場所に指定されている。

③ 避難場所としての機能

- 避難場所に指定されている2施設は備蓄を有しており、その他調理機能・冷暖房設備・入浴施設等について、一部導入している施設がある。

④ 耐風水害性

- 老人福祉センター馬宮荘は、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度が「浸水深 2.0m～5.0m」のE判定となっている。

図表13 防災状況一覧

| 施設名 | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | 耐風水害性 | | | |
|-----------------------------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|--------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|-------|------|---------------------------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員会の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) |
| 老人福祉センター和楽荘 | 実施済 | 不要 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | - | A |
| 老人福祉センター寿楽荘 | 実施済 | 不要 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | A |
| 老人福祉センターあずま荘 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | - | A |
| 老人福祉センター東楽園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | - | B |
| 老人福祉センターしもか荘 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | - | A |
| 老人福祉センターいこい荘 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ▲ | ○ | - | A |
| 老人福祉センター馬宮荘 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | - | E |
| 老人福祉センター槻寿苑 | - | - | - | ○ | - | - | ○ | ○ | - | - | - | - | ○ | - | ○ | ○ | 510 | A |
| 老人憩いの家高戸荘 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 三橋老人憩いの家 | 実施済 | 不要 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ▲ | - | - | B |
| 三橋老人憩いの家分館 | 実施済 | 不要 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ▲ | - | - | B |
| 天沼老人憩いの家 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 宮原老人憩いの家 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ▲ | - | - | A |
| 植水老人憩いの家 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 本郷老人憩いの家 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 片柳老人憩いの家 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 春野老人憩いの家 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 与野本町老人憩いの家 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 老人憩いの家ふれあいプラザ | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | - | D |
| 健康福祉センター西楽園 | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | - | - | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | 946 | A |
| 高齢者生きがい活動センター：老人憩いの家 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | - | A |
| 高齢者生きがい活動センター：高齢者就労支援施設・シルバーワークプラ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | - | A |
| 高齢者生きがい活動センター：地域活動拠点施設 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | - | A |

※「○…指定または保有」、「▲（冷暖房）…施設の一部に保有」、「▲（入浴施設）…シャワー（温水）のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 高齢者福祉施設の総コストの総計は9億1,348万円であり、1施設当たり平均は4,350万円である。
- 総コスト9億1,348万円のうち、維持管理費は3億6,301万円、事業運営費は4億4,414万円、減価償却費は1億633万円である。また、9億1,348万円のうち、指定管理委託料は5億8,597万円(64.7%)となっている。
- 年間収入の合計は2,875万円(総コストの3.1%に相当)で、1施設当たり平均は137万円である。

図表14 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの
【コストの部】

| コストの部 | | 老人福祉センター和楽荘 | 老人福祉センター寿楽荘 | 老人福祉センターあずま荘 | 老人福祉センター東楽園 | 老人福祉センターしもか荘 | 老人福祉センターいこい荘 | 老人福祉センター馬宮荘 | 老人福祉センター楓寿苑 | 老人憩いの家高戸荘 | 三橋老人憩いの家 | 三橋老人憩いの家分館 |
|-------------|----------|-------------|-------------|--------------|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-----------|----------|------------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 7,041 | 1,345 | 389 | 19,402 | 720 | 3,385 | 800 | 1,674 | 194 | 590 | 0 |
| | 工事請負費 | 6,174 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 光熱水費・燃料費 | 10,880 | 7,809 | 3,216 | 4,509 | 6,378 | 5,900 | 1,521 | 9,784 | 735 | 673 | 0 |
| | 建物管理委託料 | 4,228 | 12,187 | 2,422 | 14,854 | 3,651 | 6,363 | 2,103 | 27,626 | 1,447 | 3,242 | 0 |
| | 使用料及び賃借料 | 3,148 | 927 | 997 | 1,008 | 319 | 675 | 219 | 759 | 0 | 8 | 0 |
| | その他 | 30 | 69 | 30 | 0 | 0 | 168 | 26 | 162 | 0 | 73 | 0 |
| | 維持管理費計 | 31,500 | 22,338 | 7,054 | 39,773 | 11,069 | 16,490 | 4,669 | 40,004 | 2,376 | 4,586 | 0 |
| 事業運営費 | 人件費(概算) | 24,583 | 25,486 | 21,033 | 19,943 | 23,341 | 21,380 | 18,911 | 27,690 | 4,910 | 0 | 0 |
| | その他 | 4,947 | 4,999 | 3,696 | 4,149 | 3,538 | 3,359 | 2,819 | 7,883 | 510 | 542 | 1,241 |
| | 事業運営費計 | 29,530 | 30,486 | 24,730 | 24,093 | 26,880 | 24,739 | 21,730 | 35,572 | 5,420 | 542 | 1,241 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 61,030 | 52,824 | 31,784 | 63,866 | 37,948 | 41,229 | 26,399 | 75,577 | 7,795 | 5,128 | 1,241 |

【収益の部】

| | | | | | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|----|-----|----|-----|-----|-------|-------|---|---|---|
| 使用料(利用料収入) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,422 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 234 | 294 | 92 | 246 | 66 | 182 | 212 | 1,790 | 1 | 6 | 6 | 0 |
| 収益計 | 234 | 294 | 92 | 246 | 66 | 182 | 212 | 3,211 | 1 | 6 | 6 | 0 |

II. 現金収支を伴わないもの

| | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 減価償却費 | 5,566 | 4,880 | 1,925 | 5,983 | 2,835 | 6,568 | 2,791 | 9,061 | 2,285 | 2,982 | 2,389 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

III. 総括

| | | | | | | | | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|
| コストの部合計(総コスト) | 66,596 | 57,704 | 33,709 | 69,849 | 40,783 | 47,798 | 29,190 | 84,638 | 10,081 | 8,110 | 3,630 |
| 収支差額 | 66,362 | 57,409 | 33,616 | 69,603 | 40,717 | 47,616 | 28,977 | 81,426 | 10,080 | 8,104 | 3,630 |

(参考)

| | | | | | | | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 指定管理者委託料 | 51,333 | 52,591 | 27,964 | 44,718 | 36,972 | 39,743 | 27,353 | 73,483 | 1,187 | 1,549 | 1,241 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|

I. 現金収支を伴うもの

| コストの部 | | 天沼老人憩いの家 | 宮原老人憩いの家 | 植水老人憩いの家 | 本郷老人憩いの家 | 片柳老人憩いの家 | 春野老人憩いの家 | 与野本町老人憩いの家 | 老人憩いの家ふれあいプラザ | 健康福祉センター西楽園 | 高齢者生きがい活動センター:老人憩いの家 | 高齢者生きがい活動センター:高齢者就労支援施設・シルバーワークプラザ | 高齢者生きがい活動センター:地域活動拠点施設 | 計 |
|-------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|------------|---------------|-------------|----------------------|------------------------------------|------------------------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 0 | 67 | 25 | 23 | 2 | 1,479 | 50 | 2,143 | 17,939 | 158 | | | 57,426 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12,548 | 0 | | | 18,722 |
| | 光熱水費・燃料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1,647 | 36,482 | 2,625 | | | 92,160 |
| | 建物管理委託料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 84 | 1,408 | 92,225 | 6,962 | | | 178,802 |
| | 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 | 5,377 | 1,690 | | | 15,224 |
| | その他 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 40 | 0 | 0 | 64 | 0 | | | 677 |
| | 維持管理費計 | 0 | 82 | 25 | 23 | 2 | 1,520 | 134 | 5,295 | 164,634 | 11,436 | | | 363,010 |
| 事業運営費 | 人件費(概算) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,486 | 34,053 | 800 | | | 226,617 |
| | その他 | 388 | 353 | 296 | 336 | 395 | 383 | 392 | 399 | 173,324 | 3,575 | | | 217,526 |
| | 事業運営費計 | 388 | 353 | 296 | 336 | 395 | 383 | 392 | 4,885 | 207,377 | 4,375 | | | 444,143 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 388 | 435 | 321 | 360 | 398 | 1,903 | 526 | 10,180 | 372,011 | 15,810 | 0 | 0 | 807,153 |

【収益の部】

| | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--------|-----|---|---|--------|
| 使用料(利用料収入) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22,955 | 0 | | | 24,376 |
| その他 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 864 | 381 | | | 4,374 |
| 収益計 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 23,819 | 381 | 0 | 0 | 28,750 |

II. 現金収支を伴わないもの

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--|--|--|---------|
| 減価償却費 | 2,951 | 2,890 | 3,005 | 3,348 | 3,318 | 4,185 | 6,715 | 2,995 | 25,020 | 4,637 | | | | 106,328 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--|--|--|---------|

III. 総括

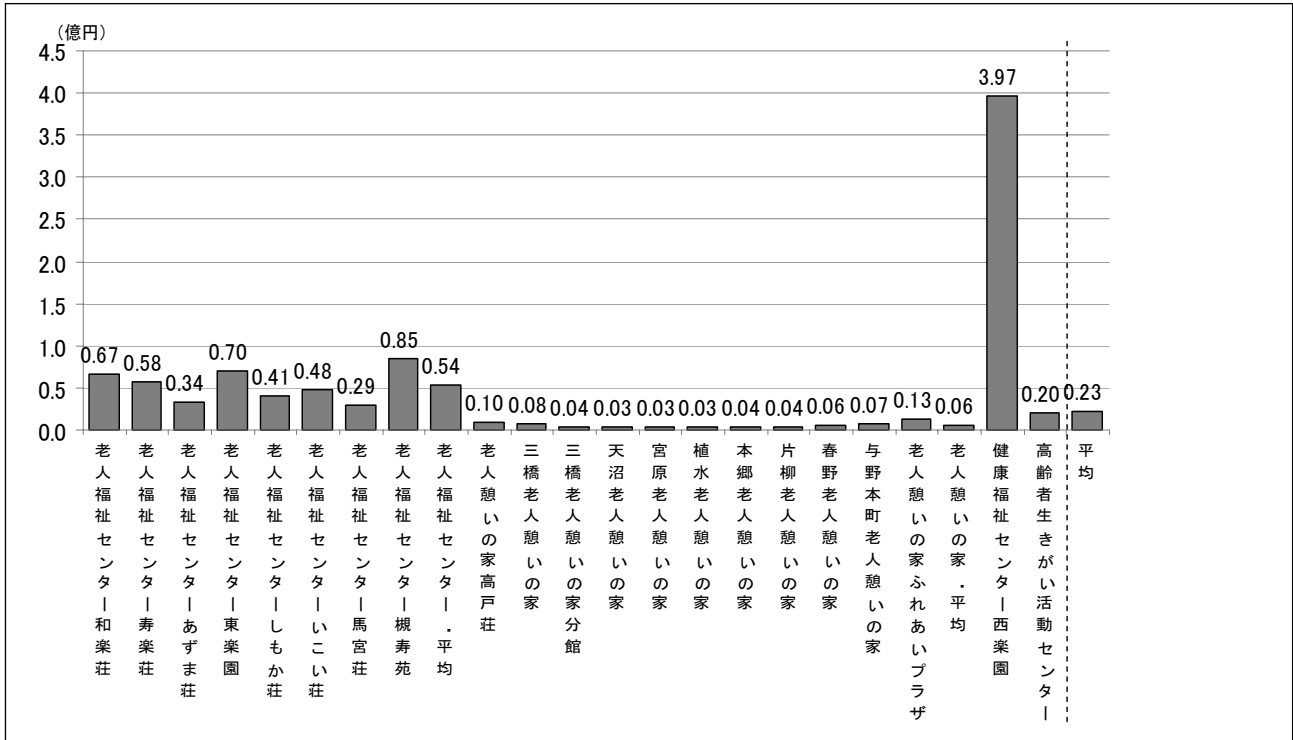
| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|--------|--|--|--|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 3,339 | 3,325 | 3,325 | 3,708 | 3,715 | 6,089 | 7,241 | 13,175 | 397,031 | 20,448 | | | | 913,481 |
| 収支差額 | 3,337 | 3,325 | 3,325 | 3,707 | 3,715 | 6,088 | 7,241 | 13,175 | 373,212 | 20,066 | | | | 884,731 |

(参考)

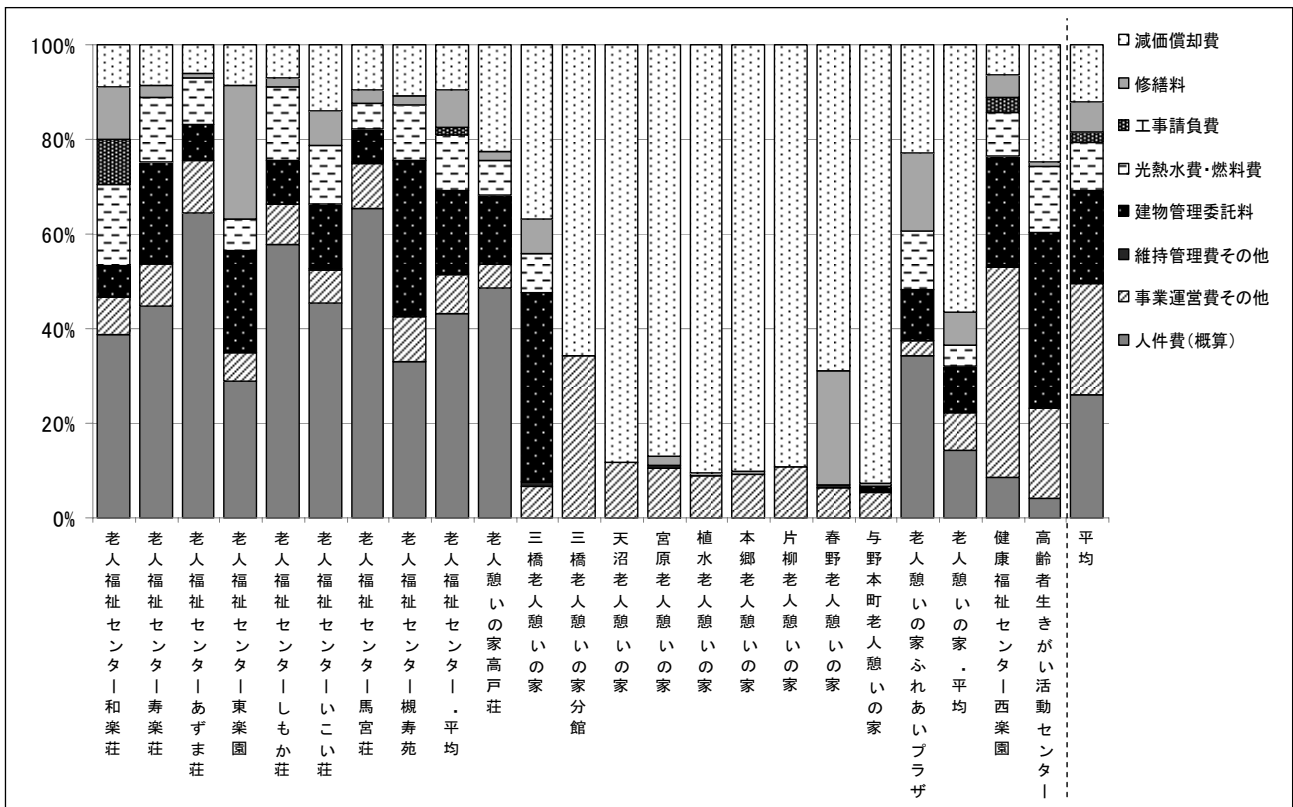
| | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|--------|--|--|--|---------|
| 指定管理者委託料 | 1,533 | 1,501 | 1,562 | 1,740 | 1,724 | 2,174 | 3,489 | 11,135 | 188,194 | 14,780 | | | | 585,966 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---------|--------|--|--|--|---------|

- 施設別の総コストは、老人福祉センター平均 5,378 万円、老人憩いの家平均 525 万円、西楽園 3 億 9,703 万円、高齢者生きがい活動センター 2,045 万円となっている。

図表15 施設別総コスト



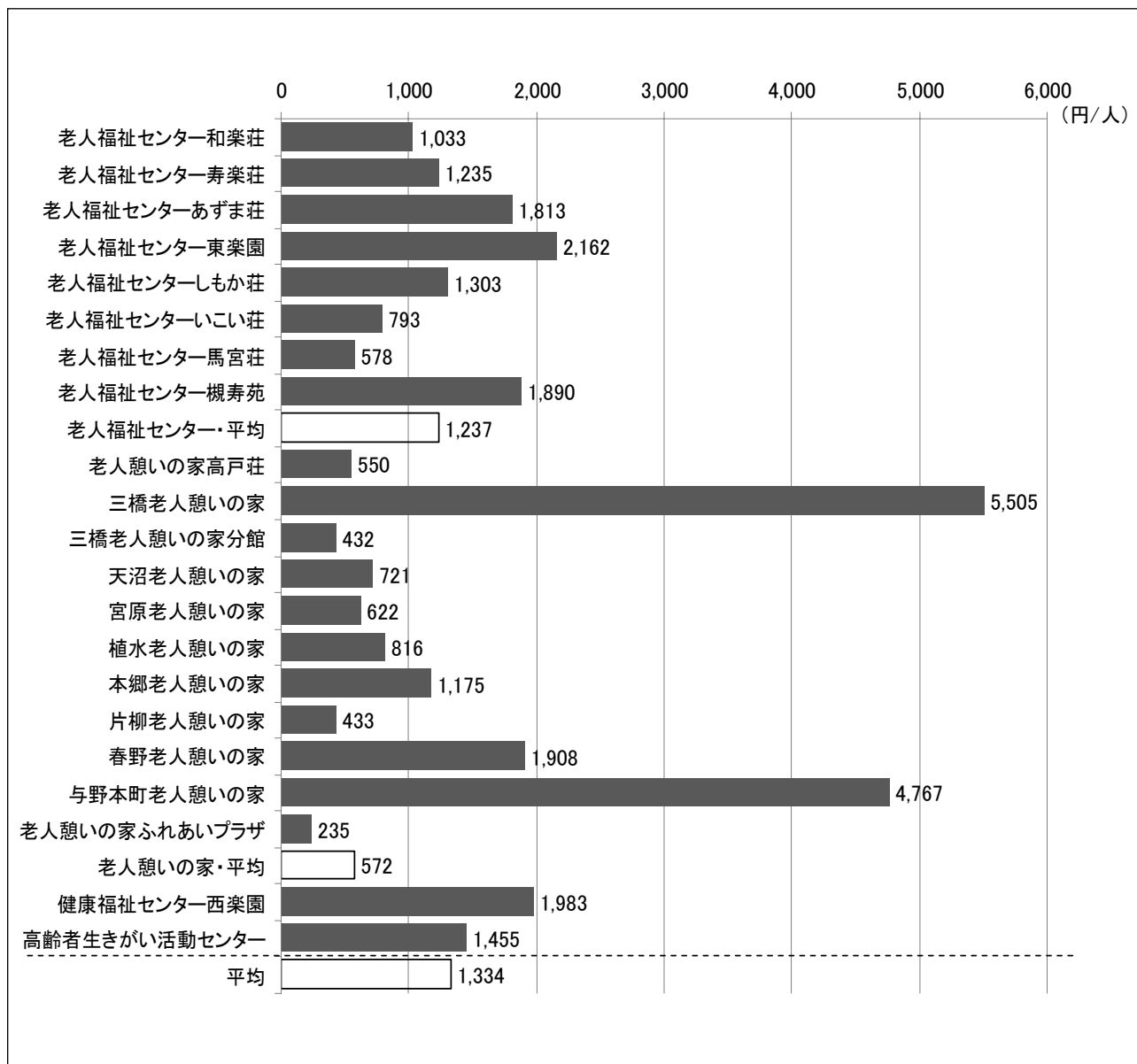
図表16 施設別総コスト (構成比)



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

- 利用 1 人当たり総コストは、老人福祉センター平均 1,237 円、老人憩いの家平均 572 円、西楽園 1,983 円、高齢者生きがい活動センター 1,455 円である。

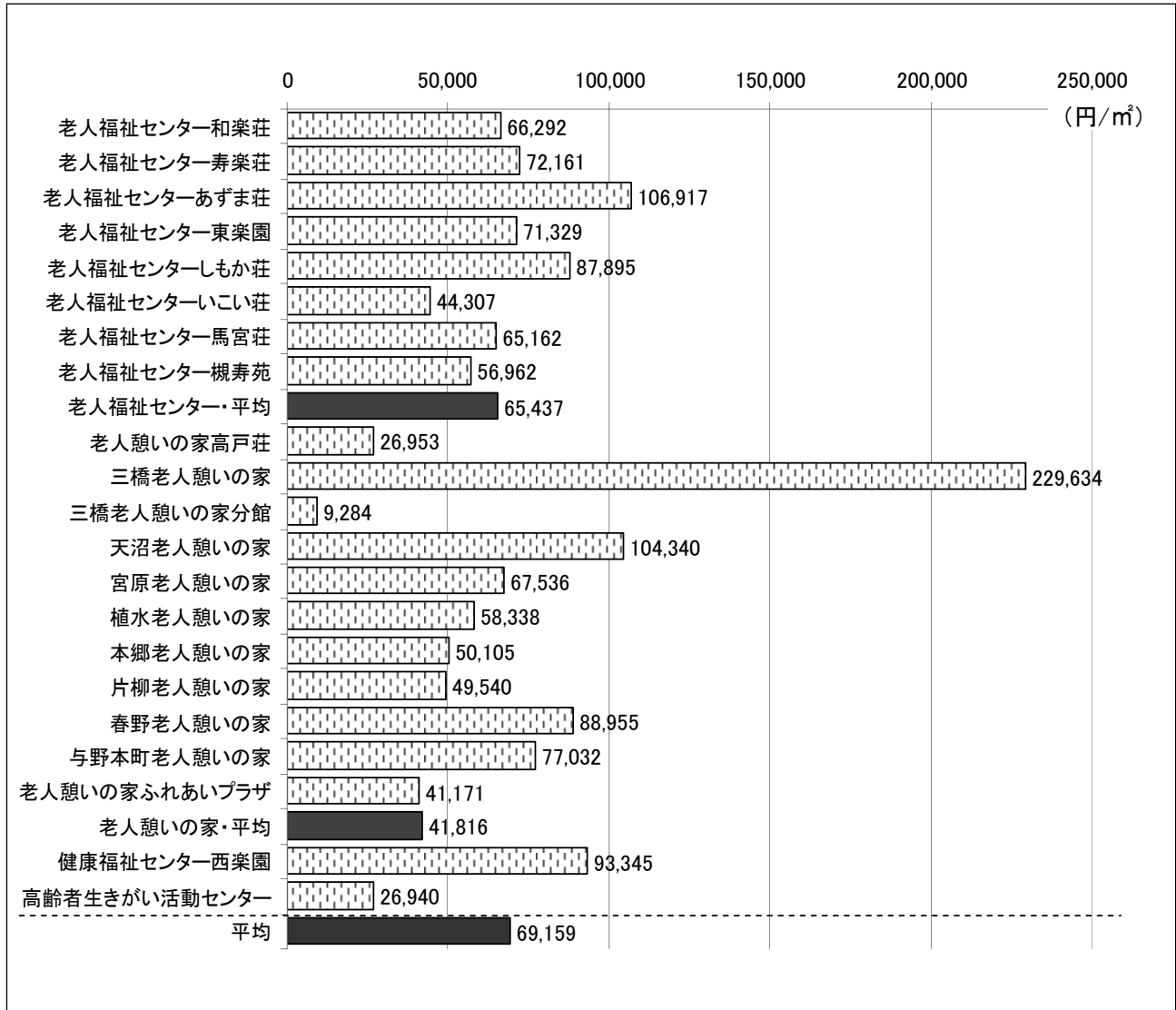
図表17 利用 1 人当たり総コスト



「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 床面積 1 m²当たり総コストは、老人福祉センター平均 6 万 5,437 円、老人憩いの家平均 4 万 1,816 円、西楽園 9 万 3,345 円、高齢者生きがい活動センター 2 万 6,940 円である。

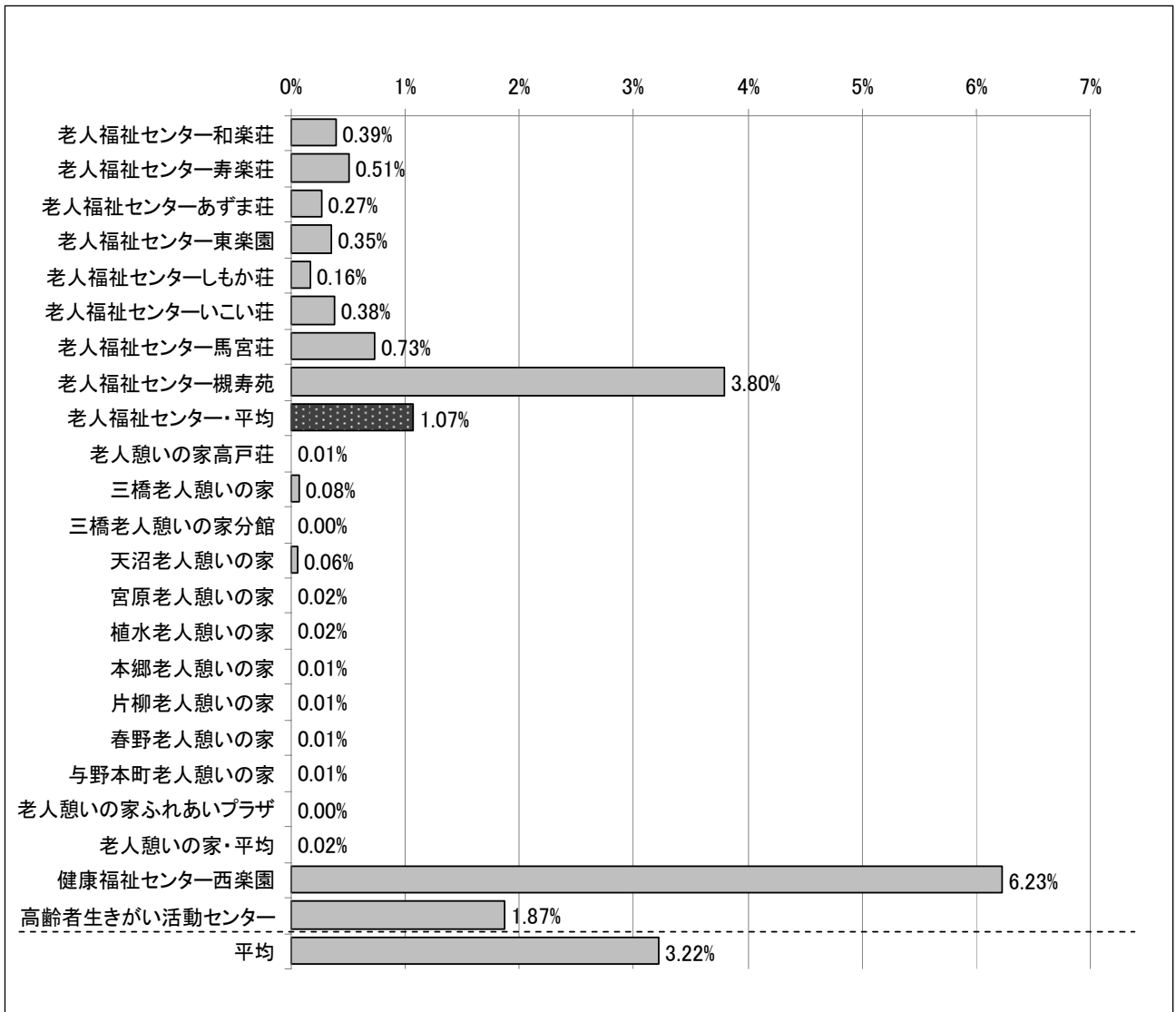
図表18 床面積 1 m²当たり総コスト



※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、老人福祉センター平均 1.07%、老人憩いの家平均 0.02%、西楽園 6.23%、高齢者生きがい活動センター1.87%である。

図表19 総コストに占める使用料等収入の割合

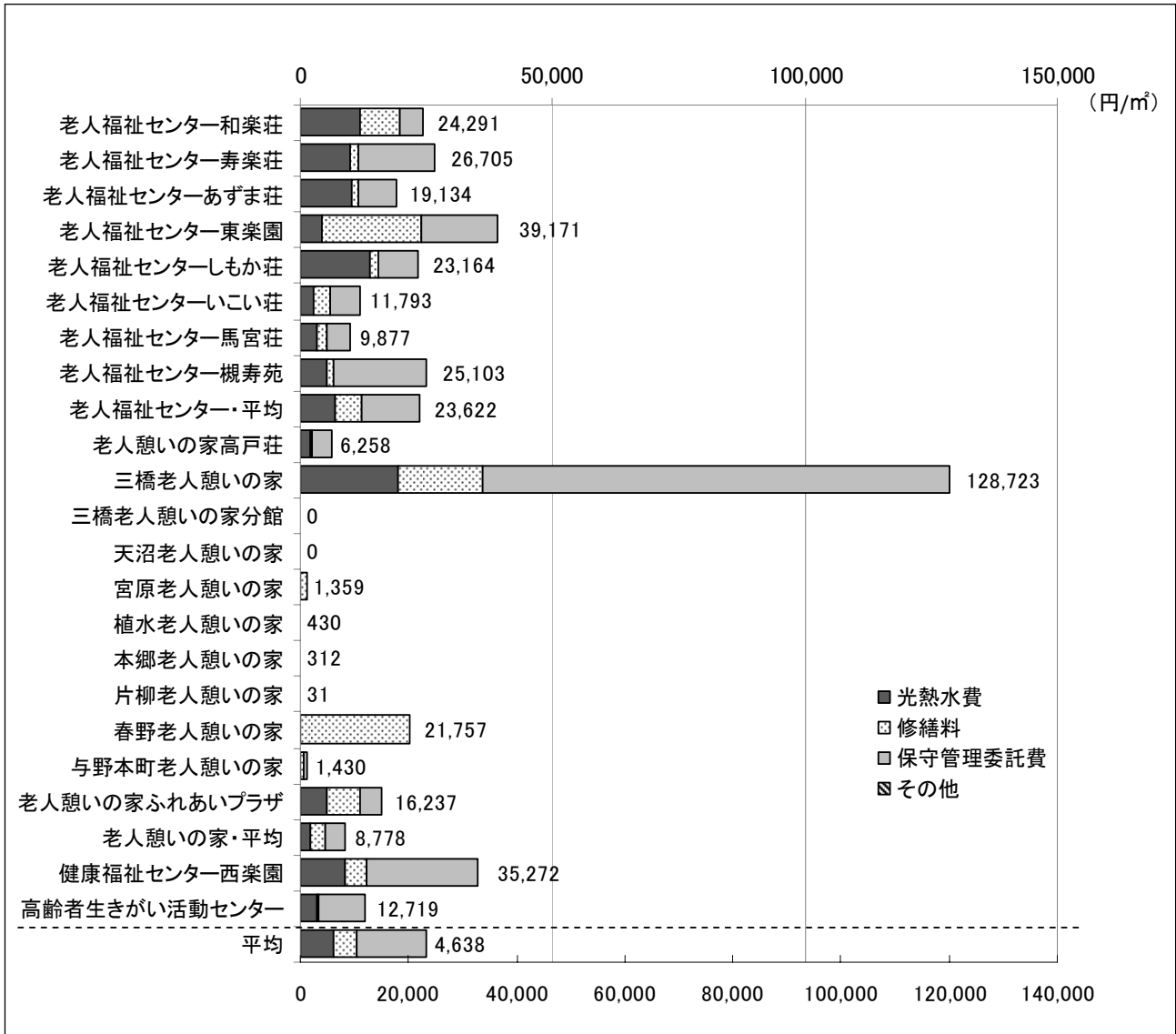


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1 m²当たり維持管理費は、老人福祉センター平均 2 万 3,622 円、老人憩いの家平均 8,778 円、西楽園 3 万 5,272 円、高齢者生きがい活動センター 1 万 2,719 円である。

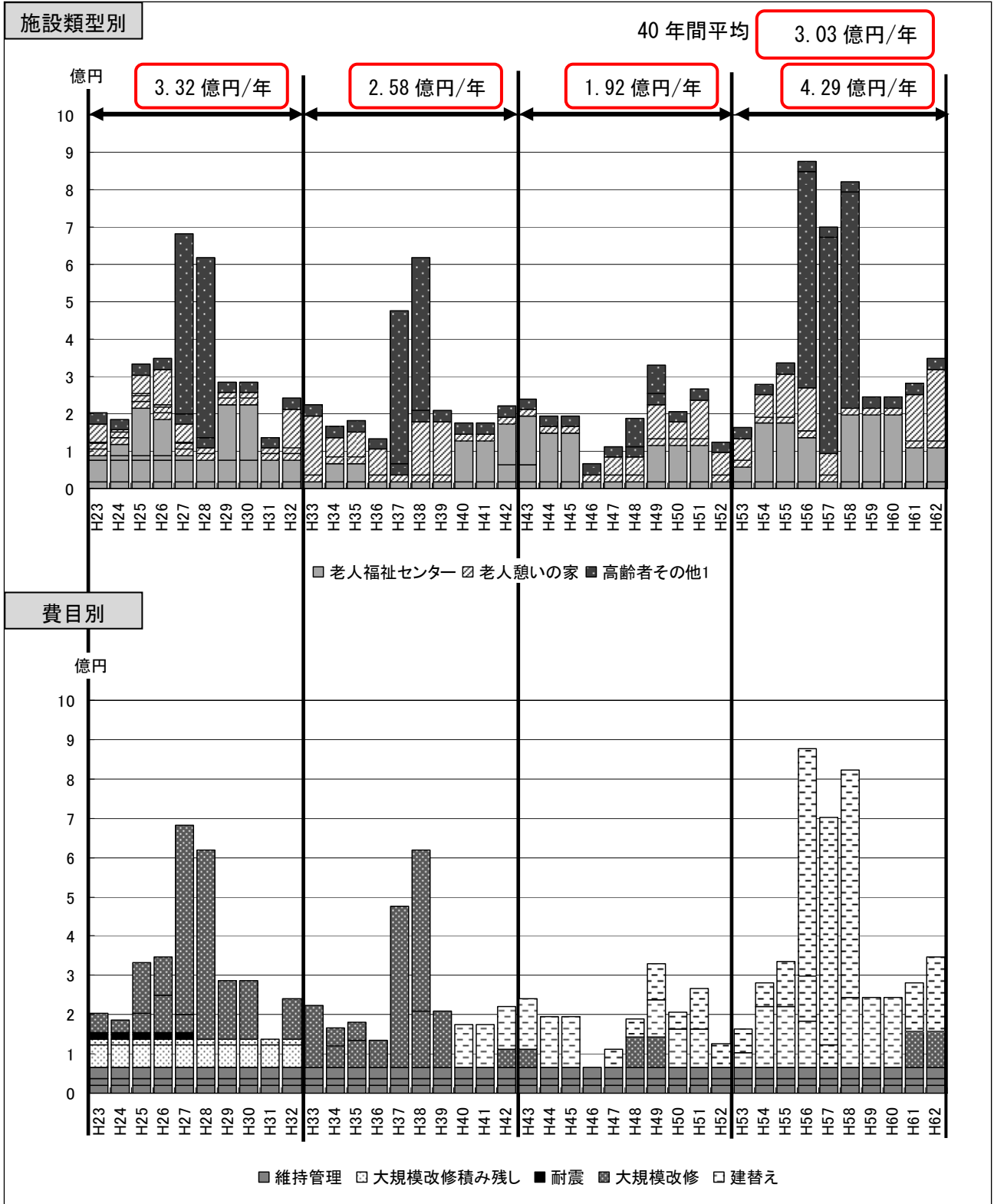
図表20 床面積 1 m²当たり施設別維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均3.32億円、次の10年間で年平均2.58億円、次の10年間で年平均1.92億円、次の10年間で年平均4.29億円となる。40年間トータルの年平均コストは、3.03億円であり、現状の維持・更新コスト0.78億円の約3.9倍のコストが必要となる。

図表21 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|-----------|---|------|
| 高齢者福祉施設-1 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 高齢福祉施設 | 21施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|---------------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画はない |
| | 機能規模・機能バランス | 施設類型別の機能別平均延床面積との比較 | 各機能とも概ね平均延床面積にある | 平均延床面積を上回る機能がいくつかある | 平均延床面積を上回る機能が多い |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | 人口1人当たりの延床面積 | 他市平均の90%未満 | 他市平均の90%～110% | 他市平均の110%より大きい |
| | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| ② 建物状況 | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| ③ 利用状況 | 利用の推移 稼働率・定員充足率等 | — | — | — | — |
| | — | — | — | — | — |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が50%未満 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|--------------------|
| 合計延床面積 |
| 12,896㎡ (@614㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|--|
| <p>老人福祉センターにつき、平成24年度までに全10区に整備するとしている。</p> <p>西楽園(4,095㎡)、老人福祉センター槻寿苑(1,483㎡)等が平均延床面積561㎡を大きく上回っている。</p> <p>—</p> <p>人口1人当たりの延床面積は、政令市平均が0.019㎡であるのに対し、0.018㎡とわずかに小さい(95%)。</p> <p>23施設中12施設が複合化されている(52%)。</p> | B | <p>①施設状況</p> <p>②建物状況</p> <p>③利用状況</p> <p>④運営状況</p> <p>⑤防災状況</p> <p>⑥コスト状況</p> |
| <p>築40年以上が1施設(911㎡)、築30年以上が5施設(2,674㎡)、築20年以上が8施設(3,064㎡)、築20年未満が7施設(6,248㎡)と築20年以上が52%を占めるが、比較的新しい施設が多い。</p> <p>全施設とも実施済み。</p> | B | |
| <p>23施設中12施設で対応済み(47%)。</p> <p>ほとんど未対応(100%)。</p> <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>全ての施設で指定管理者制度が導入済み(100%)。</p> <p>ほぼ全ての施設が土日も開館。夜間は18:00に閉館する施設が多いが、保健福祉センター西楽園は21:00まで開館している。</p> <p>利用1人当たりでは、老人福祉センター平均1,237円に対し老人福祉センター東楽園が2,162円(1.75倍)、老人福祉センター馬宮荘578円(0.47倍)(47%~175%)、老人憩いの家平均503円に対し三橋老人憩いの家が5,134円(10.21倍)、老人憩いの里ふれあいプラザ235円(0.47倍)(47%~1.021%)と差がある。</p> <p>老人福祉センター平均65,437円に対し老人福祉センターあずま荘が106,917円(1.63倍)、老人福祉センターいこい荘44,307円(0.68倍)(68%~163%)、老人憩いの家平均41,816円に対し三橋老人憩いの家が229,634円(5.49倍)、三橋老人憩いの家分館9,284円(0.22倍)(22%~549%)と差がある。</p> <p>収入の割合は老人福祉センター平均1%、老人憩いの家平均0%、西楽園6%、高齢者生きがい活動センター平均2%である。</p> | C | |
| <p>2施設において耐震改修工事が未実施。ただし、そのうち1施設は閉鎖予定。</p> <p>老人福祉センター槻寿苑、西楽園が避難場所等に位置付けられている(9%)。</p> <p>避難所となっている2施設については、備蓄、冷暖房設備、入浴施設は整備されている。その他の施設についても、冷暖房設備、入浴施設等が整備されているところが多い(91%)。</p> <p>23施設中18施設で浸水深0m(78%)。老人福祉センター馬宮荘は2.0m~5.0m。</p> | B | |
| <p>延床1㎡当たりの維持管理コストは24,813円で、全体平均の287%となっている。</p> <p>年当たりの将来コストを今後40年で見ると、10年目までが3.32億円(4.3倍)、20年目までが2.58億円(3.3倍)、30年目までが1.92億円(2.5倍)、40年目までが4.29億円(5.5倍)となっている。</p> <p>現状の2.5倍~5.5倍となる。初めの20年は大規模修繕、30年目以降は建替えにコストを要する。</p> | C | |
| 総合評価コメント | | |
| <p>1. 施設の充足、配置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さいたま市公共施設適正配置方針」に基づき、老人福祉センターは高齢者が身近な場所で主体的に健康づくりや地域の人々と交流ができるよう、各行政区に1館を目標とすることとしている。 ・人口1人当たりの延床面積については、他の政令指定都市と比較すると平均をわずかに下回っている。 <p>2. 施設の改修・更新状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・築40年以上経過している施設が1施設、築30年以上経過している施設が5施設あり、今後老朽化対策が必要となる。 ・改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の4.3倍、今後40年間平均のコストが3.9倍となることが予測される。 <p>3. 利用・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての施設で指定管理者制度を導入している。 ・利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、老人福祉センターの利用1人当たりのコストでは平均値に対し最大1.8倍、老人憩いの家の利用1人当たりのコストでは平均値に対し最大10.2倍と大きい。 <p>4. 防災対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2施設が避難場所に指定されているが、ほとんどの施設で避難場所としての機能を担える可能性がある。 | | |

高齢者福祉施設-2

(1) 施設状況

① 概要

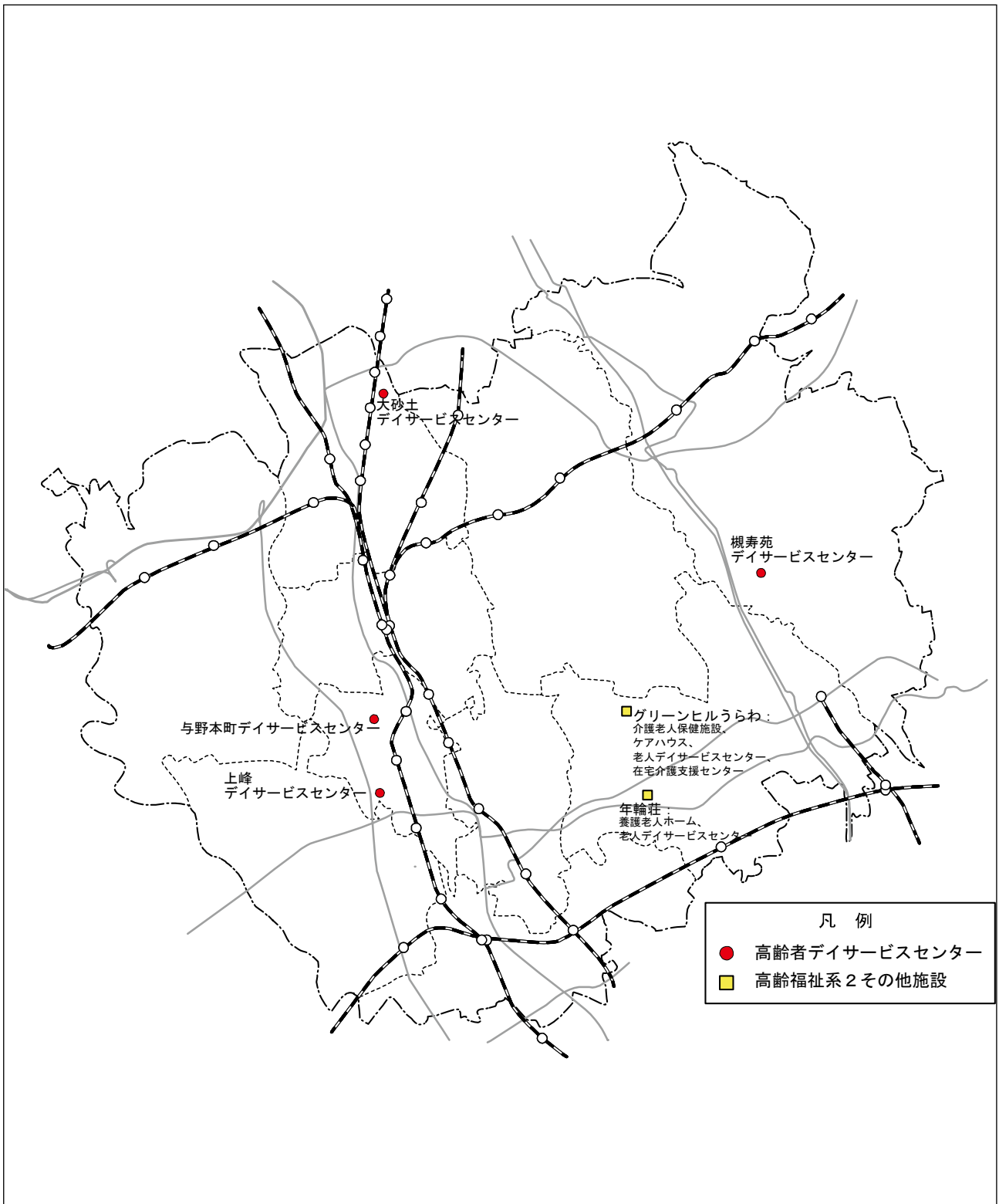
- グリーンヒルうらわは介護老人保健施設、ケアハウス、老人デイサービスセンター、在宅介護支援センターで構成される。年輪荘は養護老人ホーム、老人デイサービスセンターで構成される。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 開設年 | 建築年 | 併設機能 |
|------------------------|-------------|-----|-----|-------------|
| 大砂土デイサービスセンター | 229 | H10 | S55 | (泰平小学校内) |
| 上峰デイサービスセンター | 250 | H12 | H11 | |
| 槻寿苑デイサービスセンター | 117 | S63 | S62 | 老人福祉センター槻寿苑 |
| 与野本町デイサービスセンター | 1,513 | H5 | H4 | |
| グリーンヒルうらわ:介護老人保健施設 | 10,296 | H5 | H3 | |
| グリーンヒルうらわ:ケアハウス | | | | |
| グリーンヒルうらわ:老人デイサービスセンター | | | | |
| グリーンヒルうらわ:在宅介護支援センター | | | | |
| 年輪荘:養護老人ホーム | 2,172 | S42 | H2 | |
| 年輪荘:老人デイサービスセンター | | H4 | | |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

図表2 高齢者福祉施設-2 位置図



② 政令市比較

- 人口1人当りの延床面積は、政令市平均が0.008 m²であるのに対し、0.012 m²と大きい。

図表3 政令市比較

| | 延床面積 (m ²) | 人口1人当 り延床面積 (m ² /人) |
|-------|---------------------------|---------------------------------------|
| A市 | 1,748 | 0.002 |
| B市 | 4,478 | 0.005 |
| C市 | 27,692 | 0.020 |
| D市 | 4,075 | 0.005 |
| E市 | 5,104 | 0.006 |
| F市 | 0 | 0.000 |
| G市 | 11,698 | 0.012 |
| さいたま市 | 14,577 | 0.012 |
| 平均 | 8,672 | 0.008 |

(資料) さいたま市「政令指定都市アンケート調査」

※上記調査は平成21年度(2009年度)に実施したため、さいたま市の延床面積は本白書のその他の部分の延床面積と一致しない。

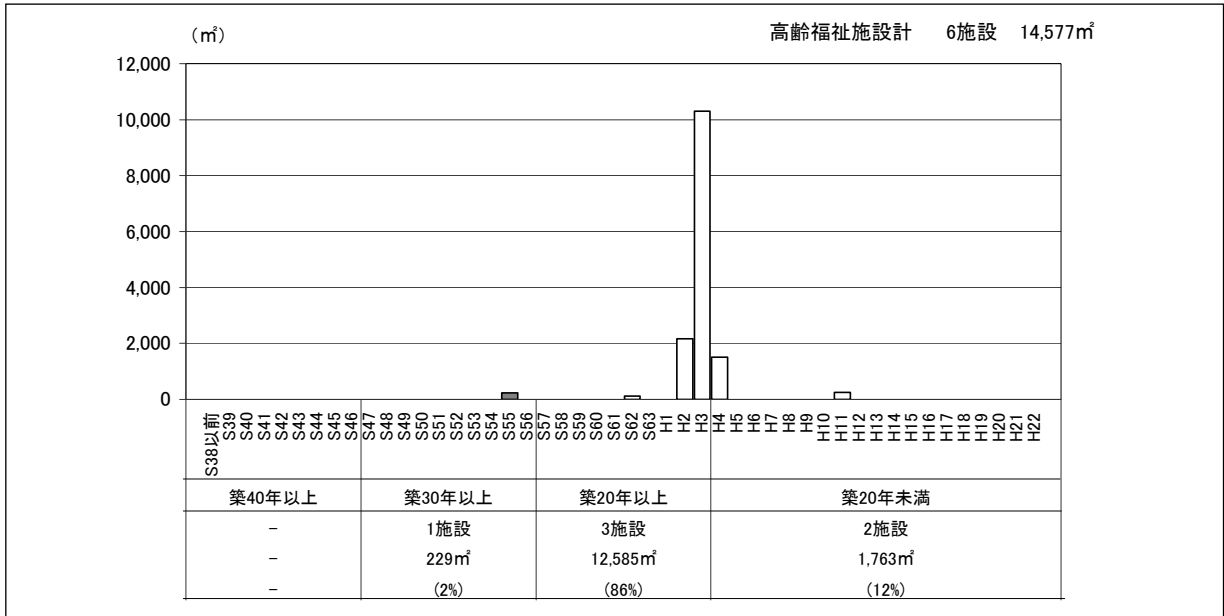
※人口1人当り延床面積は、平成21年10月1日現在の人口を元に市で算出した計算値。

(2) 建物状況

① 老朽化状況

- ・ 築30年以上が1施設(229㎡)、築20年以上が3施設(1万2,585㎡)、築20年未満が2施設(1,763㎡)となっている。

図表4 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- ・ アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- ・ バリアフリー等への対応状況については、一部未実施の項目がある。

④ 環境負荷低減

- ・ 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表5 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | | | | | | | ③機能改善(バリアフリー) | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|-----------------------|------|------|---------------|------------|---------|----------|------|-----|--------|---------------|-----------|--------|---------|-------|---------|------------|--|--|
| | 建築年 | 経過年数 | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベーター | 身障者用トイレ | 車いす用スロープ | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 | | | |
| 大砂土デイサービスセンター | S55 | 31 | ● | - | ● | ● | - | ● | - | × | × | × | 440 | 680 | 2,213 | | | |
| 上峰デイサービスセンター | H11 | 12 | ● | - | ● | - | ● | ● | - | × | × | × | 1,323 | | 707 | | | |
| 槻寿苑デイサービスセンター | S62 | 24 | ● | - | ● | ● | ● | ● | - | × | × | × | 869 | 156 | 85 | | | |
| 与野本町デイサービスセンター | H4 | 19 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | × | 3,078 | 2,274 | 3,264 | | | |
| グリーンヒルらわ:介護老人保健施設 | H3 | 20 | ● | ● | ● | - | ● | ● | - | × | × | × | 31,287 | 2,644 | 56,563 | | | |
| グリーンヒルらわ:ケアハウス | | | ● | ● | ● | - | ● | ● | - | × | × | × | 20,153 | 2,644 | 47,486 | | | |
| グリーンヒルらわ:老人デイサービスセンター | | | ● | ● | ● | - | ● | ● | - | × | × | × | 965 | 2,644 | 6,947 | | | |
| グリーンヒルらわ:在宅介護支援センター | | | ● | ● | ● | - | ● | ● | - | × | × | × | | 2,644 | | | | |
| 年輪荘:養護老人ホーム | H2 | 21 | ● | - | ● | ● | ● | ● | × | × | × | ▲ | 7,383 | 3,242 | 9,201 | | | |
| 年輪荘:老人デイサービスセンター | | | ● | × | ● | ● | ● | ● | × | × | × | ▲ | 3,164 | 942 | 9,201 | | | |

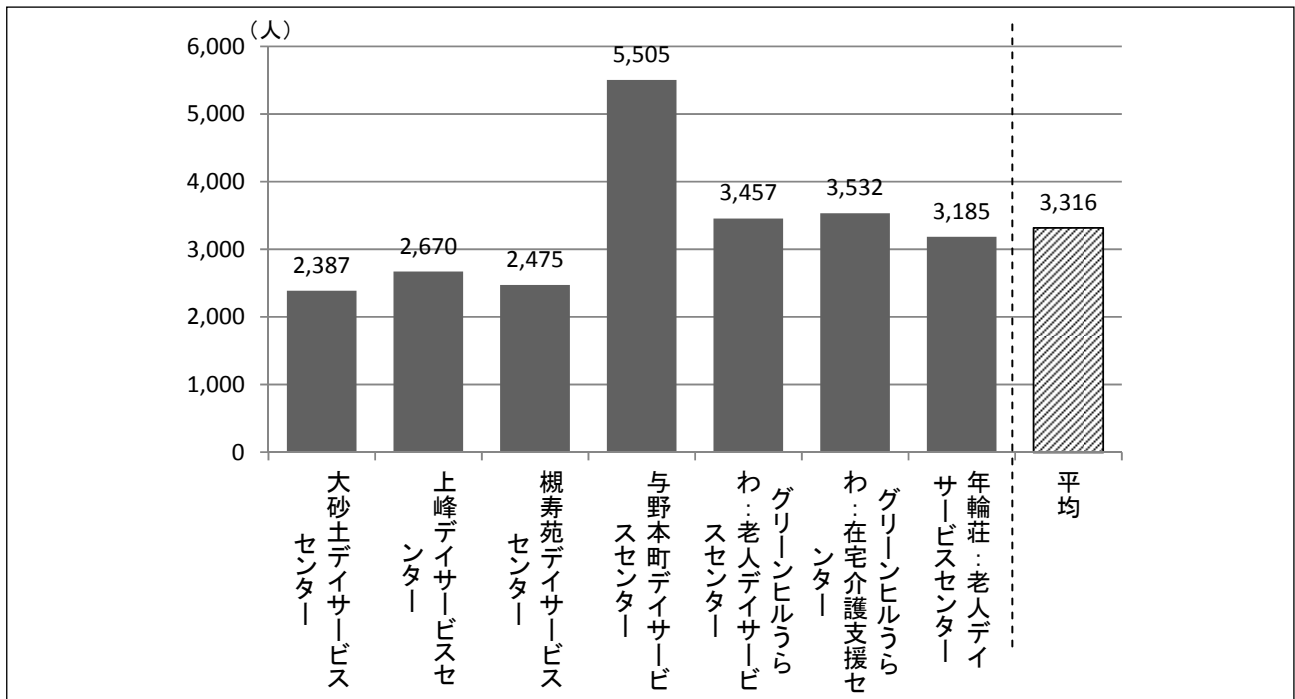
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 年間利用者数

- 年間利用者数は、2,357人～5,505人となっている。

図表6 年間利用者数（施設別）

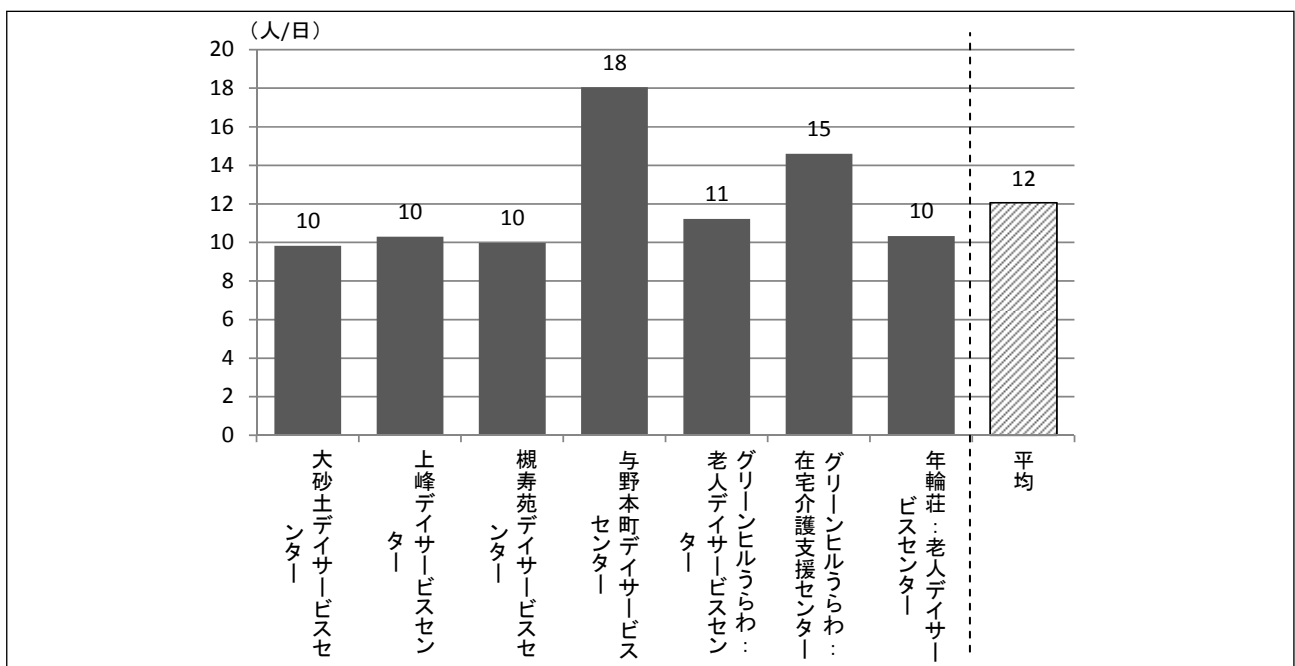


※グリーンヒルうらわ・・・在宅介護支援センターの値は、年間相談件数である。

② 1日当たり利用者数

- 1日当たり利用者数は、約10人～約18人となっている。

図表7 1日当たり利用者数（施設別）

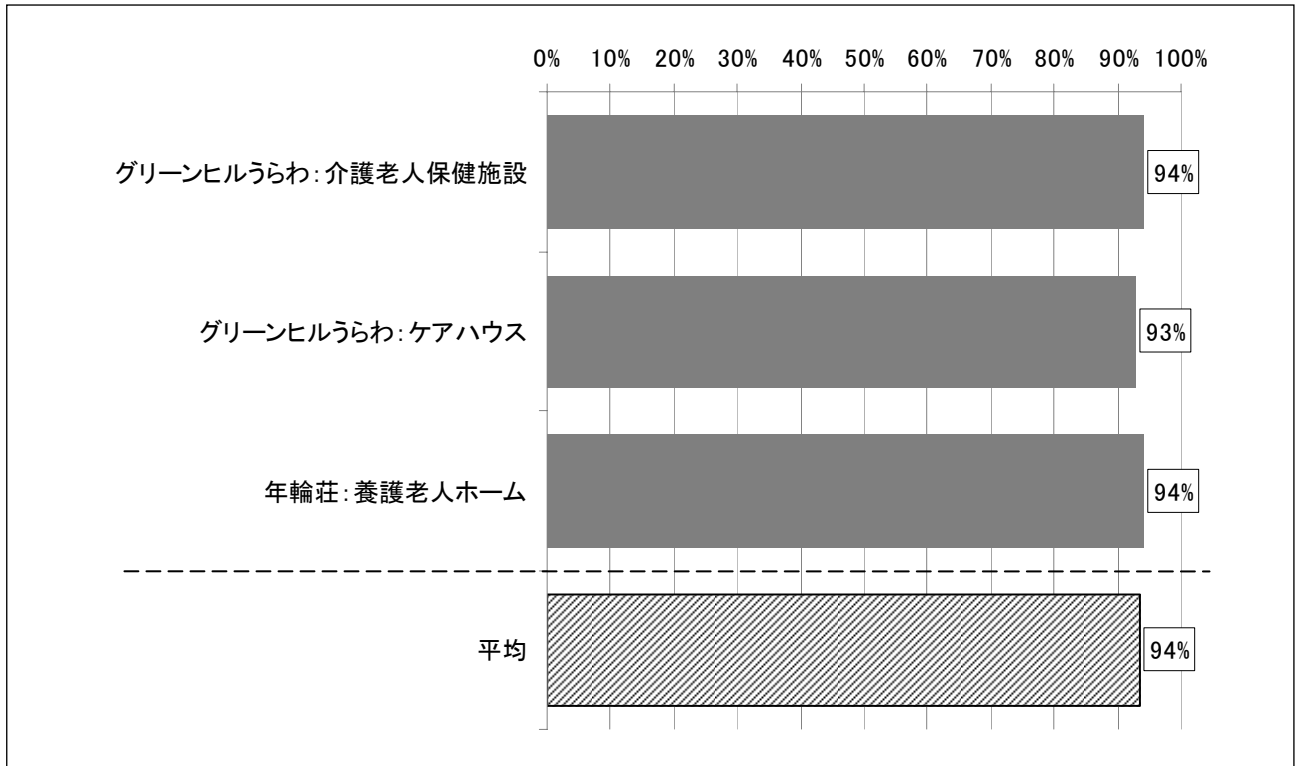


※グリーンヒルうらわ・・・在宅介護支援センターの値は、1日当たりの相談件数である。

③ 入居・入所率

- 施設別の入居・入所率は、93%~94%といずれも高い率となっている。

図表8 入居・入所率



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、全施設で指定管理者制度を導入している。

図表9 運営方式一覧

| 施設名 | 指定管理者名 | 指定期間 | (年) | 選定方法 |
|----------------|--------------------|-------------|-----|------|
| 大砂土デイサービスセンター | 社会福祉法人欣彰会 | H22.4~H27.3 | 5 | 公募 |
| 上峰デイサービスセンター | 社会福祉法人明日栄会 | H22.4~H27.3 | 5 | 公募 |
| 槻寿苑デイサービスセンター | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4~H27.3 | 5 | 非公募 |
| 与野本町デイサービスセンター | 社会福祉法人毛呂病院 | H22.4~H27.3 | 5 | 公募 |
| グリーンヒルうらわ | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4~H27.3 | 5 | 非公募 |
| 年輪荘 | 社会福祉法人埼玉県共済会 | H22.4~H27.3 | 5 | 公募 |

② 運営日数、運営時間

- 高齢者デイサービスセンターは毎週日曜日休館、施設によっては土曜日又は月曜日休館となっており、年間運営日数は243日～305日である。
- 運営時間については、8:30～17:30又は9:30～16:00である。

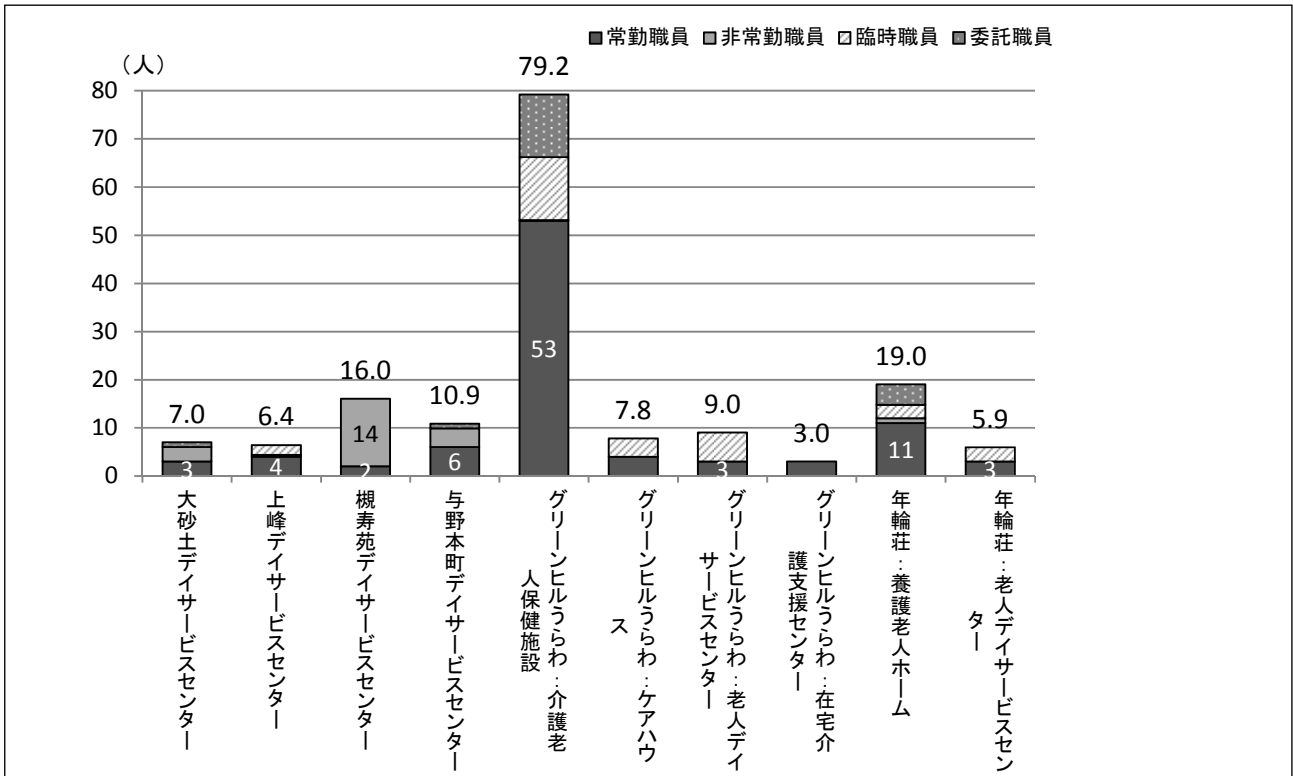
図表10 運営日数

| | 大砂土 デイサービス センター | 上峰デ イサー ビスセ ンター | 槻寿苑 デイス ービス センタ ー | 与野本 町デイ サービ スセンタ ー | グリー ンヒル うらわ:介 護老人 保健施 設 | グリー ンヒル うらわ:ケ アハウ ス | グリー ンヒル うらわ:老 人デイ サービ スセンタ ー | グリー ンヒル うらわ:在 宅介護 支援セ ンター | 年輪 荘:養 護老人 ホーム | 年輪 荘:老 人デイ サービ スセンタ ー |
|----------|-----------------------|--------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--|---------------------------------|--|--|-------------------------|--------------------------------------|
| 運営 日数 | 243日 | 259日 | 248日 | 305日 | 365日 | 365日 | 308日 | 242日 | 365日 | 308日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、約3人～約79人となっている。

図表11 運営人員



④ 利用1人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 大砂土デイサービスセンターが旧耐震基準の建物であるが、耐震補強は実施済みとなっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、位置付けのある施設はない。

③ 避難場所としての機能

- 備蓄や簡易トイレ、調理機能、冷暖房設備、入浴施設等について、一部導入している施設がある。

④ 耐風水害性

- 全施設で、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度は「浸水なし」のA判定となっている。

図表12 防災状況一覧

| 施設名 | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|------------------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|-------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| 大砂土デイサービスセンター | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ▲ | - | A |
| 上峰デイサービスセンター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 槻寿苑デイサービスセンター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | ○ | 87.5 | A |
| 与野本町デイサービスセンター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | ○ | - | - | A |
| グリーンヒルうらわ:介護老人保健施設 | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | A |
| グリーンヒルうらわ:ケアハウス | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | A |
| グリーンヒルうらわ:老人デイサービスセンター | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | A |
| グリーンヒルうらわ:在宅介護支援センター | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | ○ | ○ | - | - | - | A |
| 年輪荘:養護老人ホーム | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | - | ○ | ○ | - | - | A |
| 年輪荘:老人デイサービスセンター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | ○ | ○ | - | - | A |

※「○…指定または保有」、「▲(冷暖房)…施設の一部に保有」、「▲(入浴施設)…シャワー(温水)のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 高齢者福祉施設の総コストの総計は11億1,166万円であり、1施設当たり平均は1億1,117万円である。
- 総コスト11億1,166万円のうち、維持管理費は2億7,555万円、事業運営費は7億4,654万円、減価償却費は8,957万円である。また、11億1,166万円のうち、指定管理委託料は2億8,195万円(25.4%)となっている。
- 年間収入の合計は8億8,369万円(総コストの79.5%に相当)で、1施設当たり平均は8,837万円である。

図表13 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの

| 【コストの部】 | | (千円) | | | | | | | | | | |
|-------------|---------------|--------------|---------------|----------------|--------------------|-----------------|------------------------|----------------------|-------------|------------------|--------|-----------|
| コストの部 | 大砂土デイサービスセンター | 上峰デイサービスセンター | 槻寿苑デイサービスセンター | 与野本町デイサービスセンター | グリーンヒルうらわ:介護老人保健施設 | グリーンヒルうらわ:ケアハウス | グリーンヒルうらわ:老人デイサービスセンター | グリーンヒルうらわ:在宅介護支援センター | 年輪荘:養護老人ホーム | 年輪荘:老人デイサービスセンター | 計 | |
| 維持管理費 | 修繕料 | 680 | 0 | 156 | 2,274 | 2,644 | 2,644 | 2,644 | 2,644 | 3,242 | 942 | 17,869 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7,793 | 7,793 | 15,586 |
| | 光熱水費・燃料費 | 1,237 | 1,860 | 1,268 | 3,728 | 31,821 | 20,153 | 1,402 | 49 | 7,383 | 3,587 | 72,488 |
| | 建物管理委託料 | 2,213 | 707 | 85 | 3,264 | 56,563 | 47,486 | 6,947 | 0 | 9,201 | 9,201 | 135,667 |
| | 使用料及び賃借料 | 672 | 347 | 1,058 | 649 | 15,575 | 1,245 | 2,565 | 20 | 110 | 289 | 22,530 |
| | その他 | 346 | 32 | 0 | 257 | 9,845 | 925 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11,406 |
| | 維持管理費計 | 5,149 | 2,947 | 2,567 | 10,172 | 116,448 | 72,453 | 13,557 | 2,712 | 27,730 | 21,812 | 275,546 |
| 事業費 | 人件費(概算) | 20,330 | 29,304 | 20,210 | 43,794 | 348,792 | 37,100 | 23,756 | 15,456 | 6,410 | 19,085 | 564,238 |
| | その他 | 4,905 | 4,411 | 4,818 | 16,069 | 52,321 | 35,156 | 22,244 | 1,666 | 32,435 | 8,275 | 182,301 |
| | 事業運営費計 | 25,235 | 33,715 | 25,029 | 59,863 | 401,113 | 72,256 | 46,001 | 17,123 | 38,845 | 27,360 | 746,538 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 30,384 | 36,662 | 27,596 | 70,035 | 517,560 | 144,709 | 59,558 | 19,835 | 66,575 | 49,172 | 1,022,084 |

| 【収益の部】 | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|---|---------|--------|---------|
| 使用料 | 18,988 | 26,926 | 24,916 | 52,532 | 0 | 0 | 0 | 0 | 111,848 | 34,047 | 269,256 |
| その他 | 5,569 | 8,536 | 7 | 13,737 | 421,580 | 108,961 | 37,218 | 2 | 14,564 | 4,258 | 614,432 |
| 収益計 | 24,557 | 35,462 | 24,923 | 66,268 | 421,580 | 108,961 | 37,218 | 2 | 126,412 | 38,305 | 883,688 |

II. 現金収支を伴わないもの

| 【コストの部】 | | | | | | | | | | | |
|---------|-------|-------|-----|-------|--------|---|---|---|--------|---|--------|
| 減価償却費 | 1,399 | 1,527 | 715 | 9,244 | 63,418 | 0 | 0 | 0 | 13,271 | 0 | 89,574 |

III. 総括

| | | | | | | | | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|-----------|
| コストの部合計(総コスト) | 31,783 | 38,189 | 28,311 | 79,279 | 580,978 | 144,709 | 59,558 | 19,835 | 79,845 | 49,172 | 1,111,658 |
| 収支差額 | 7,226 | 2,727 | 3,388 | 13,010 | 159,399 | 35,748 | 22,341 | 19,833 | -46,567 | 10,866 | 227,971 |

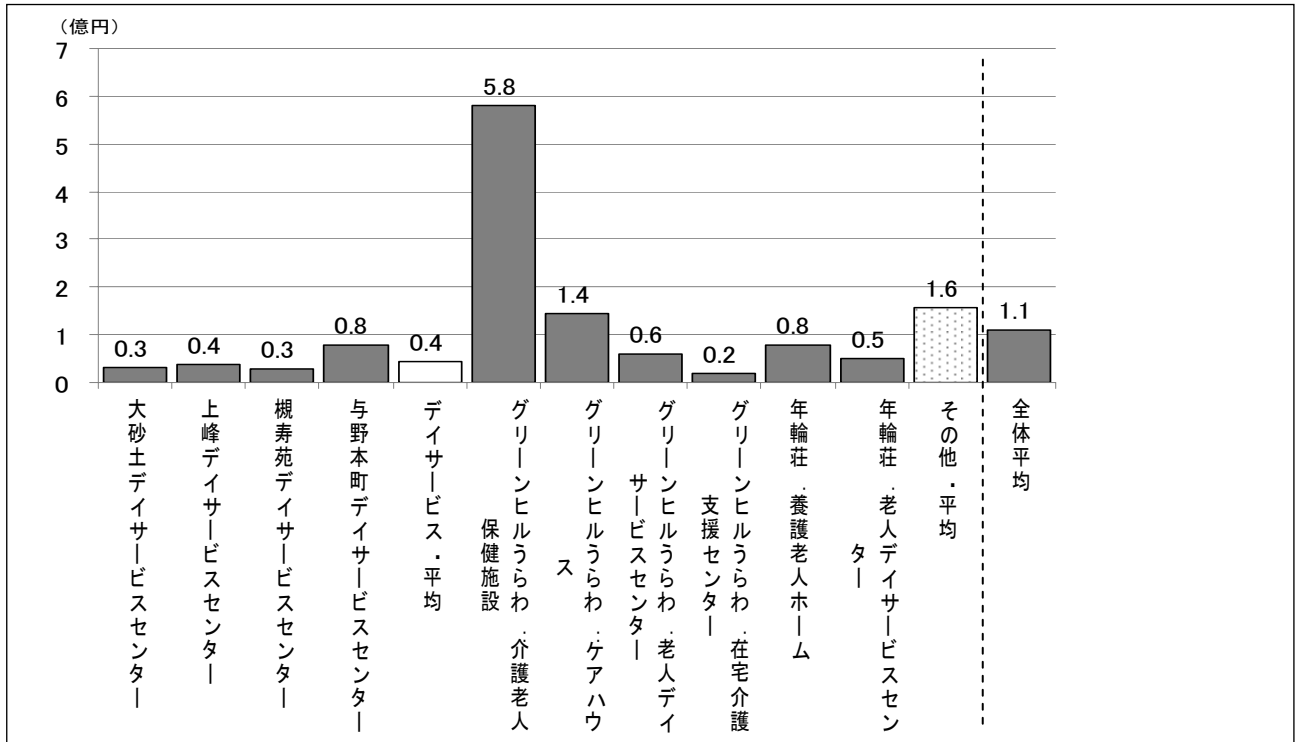
(参考)

| | | | | | | | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|--------|---------|--------|--------|--------|-------|-------|---------|
| 指定管理者委託料 | 7,800 | 7,800 | 5,324 | 10,525 | 145,355 | 43,898 | 26,163 | 19,088 | 8,000 | 8,000 | 281,953 |
|----------|-------|-------|-------|--------|---------|--------|--------|--------|-------|-------|---------|

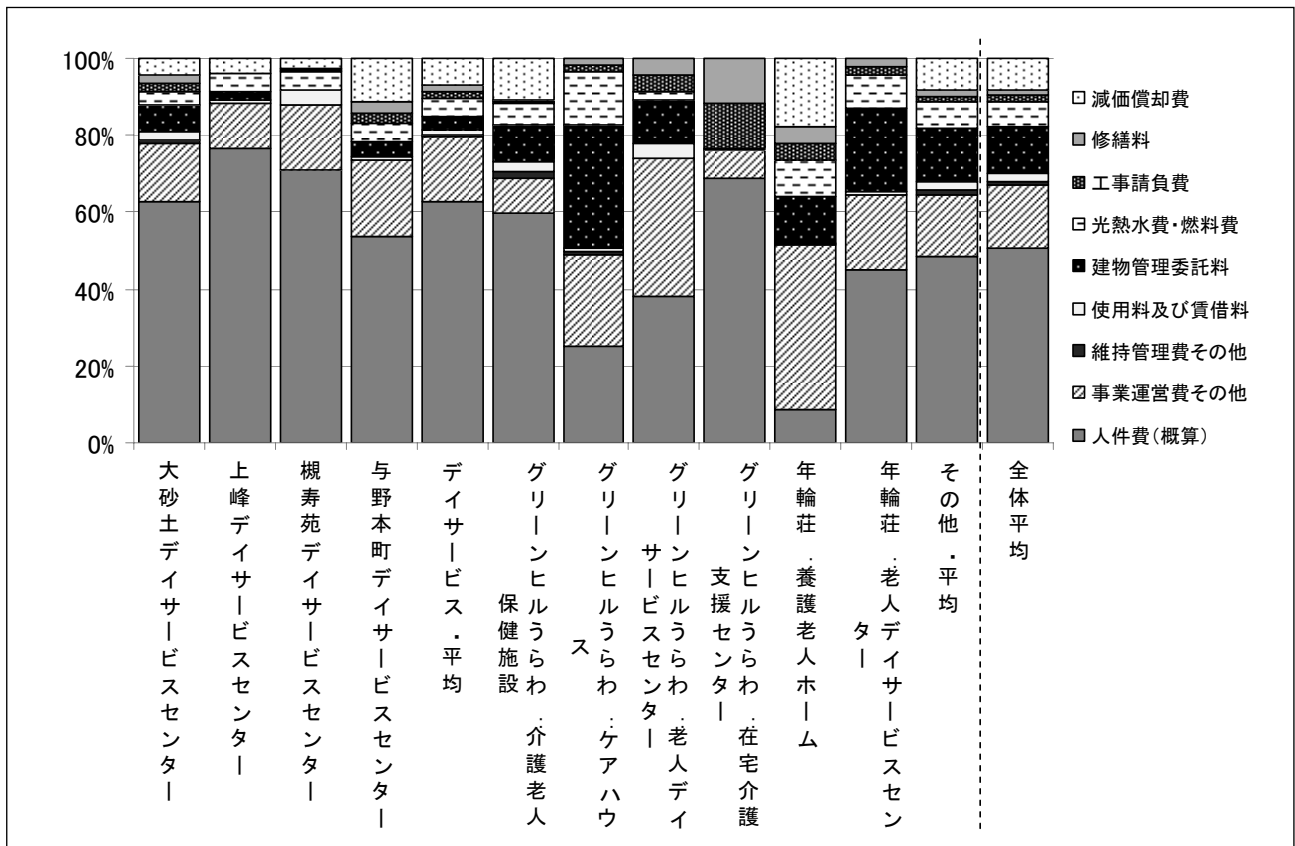
※「グリーンヒルうらわ」の修繕費及び「年輪荘」の工事請負費・建物管理委託料・指定管理委託料は複合施設数で按分している。

- 施設別の総コストは、デイサービスセンター平均 4,439 万円、その他平均 1 億 5,568 万円となっている。

図表14 施設別総コスト



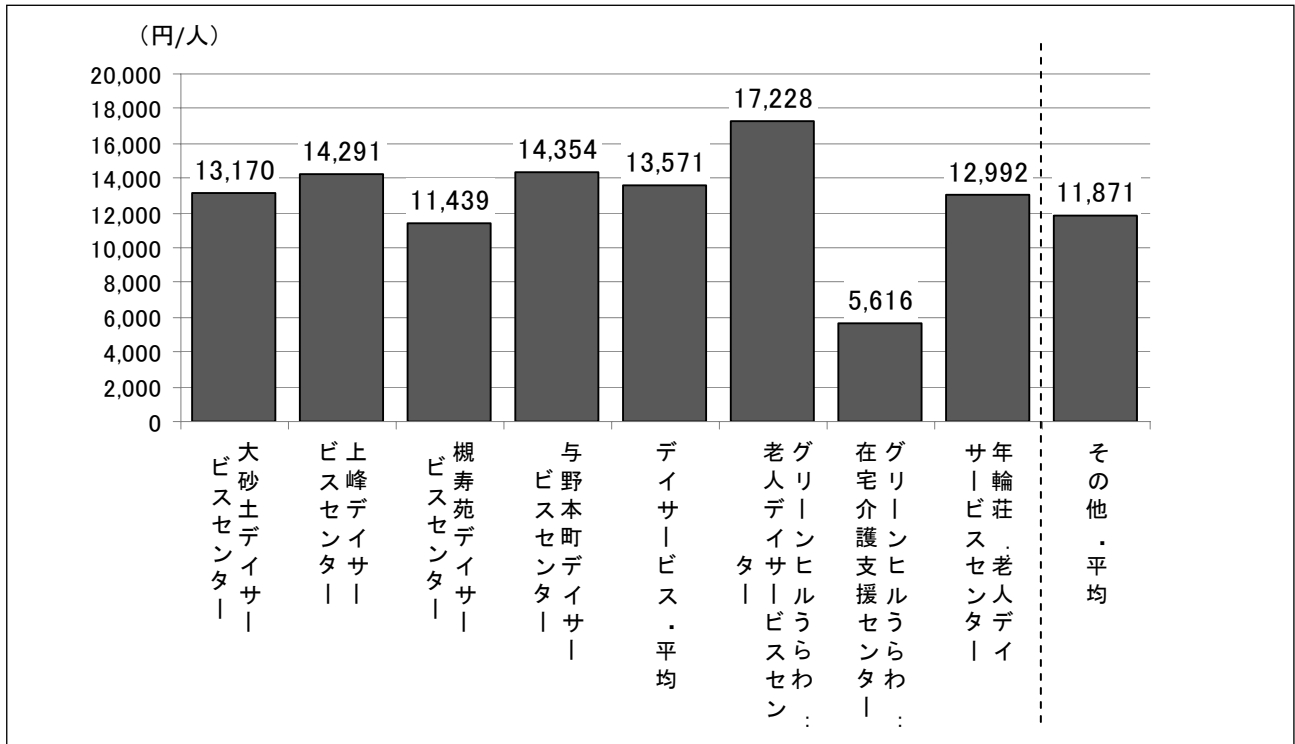
図表15 施設別総コスト (構成比)



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

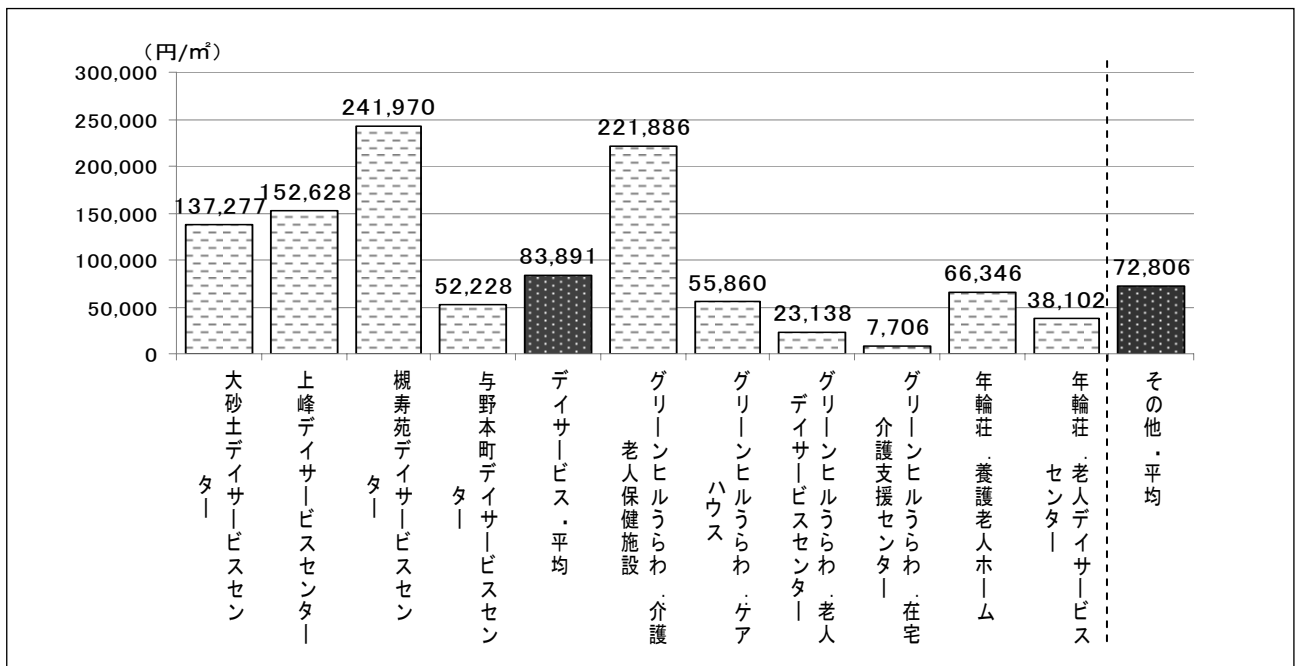
- 利用 1 人当たり総コストは、デイサービスセンター平均 1 万 3,571 円である。
- 床面積 1 ㎡当たり総コストは、デイサービスセンター平均 8 万 3,891 円、グリーンヒルうらわは 7,706 円～22 万 1,886 円、年輪荘 3 万 8,102 円～6 万 6,346 円となっている。

図表16 利用 1 人当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

図表17 床面積 1㎡当たり総コスト

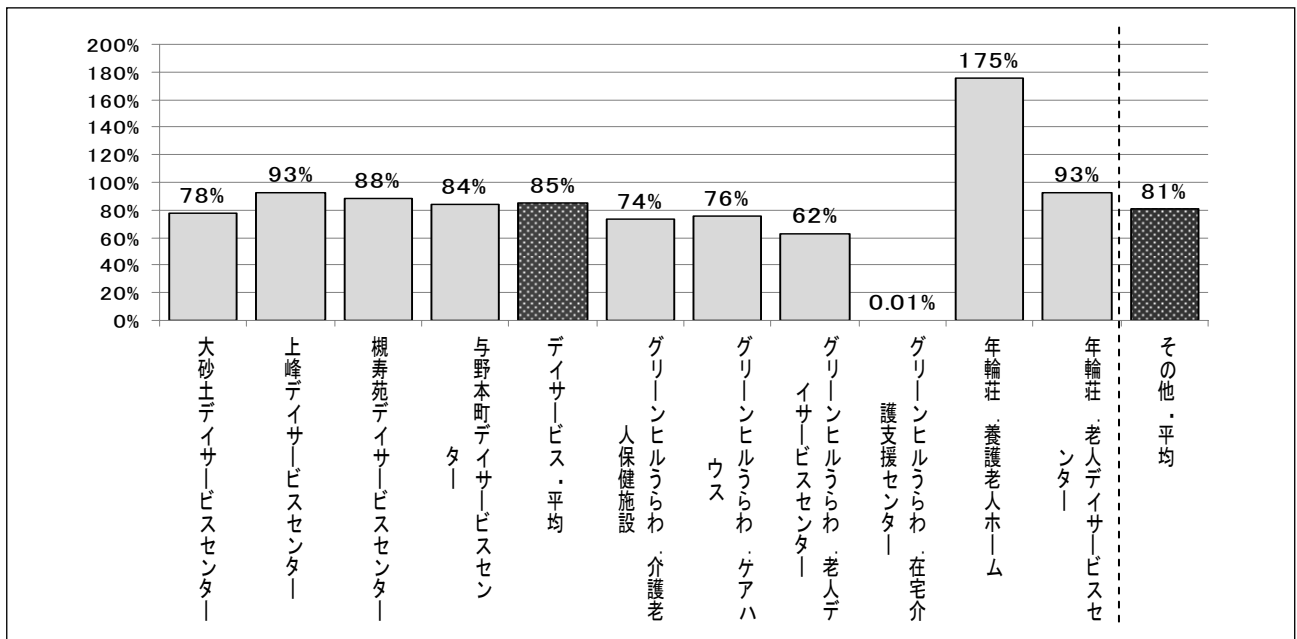


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

※「グリーンヒルうらわ」「年輪荘」の床面積は、複合施設数で按分している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、デイサービスセンター平均 85%、その他施設は 0.01%～175%である。

図表18 総コストに占める使用料等収入の割合

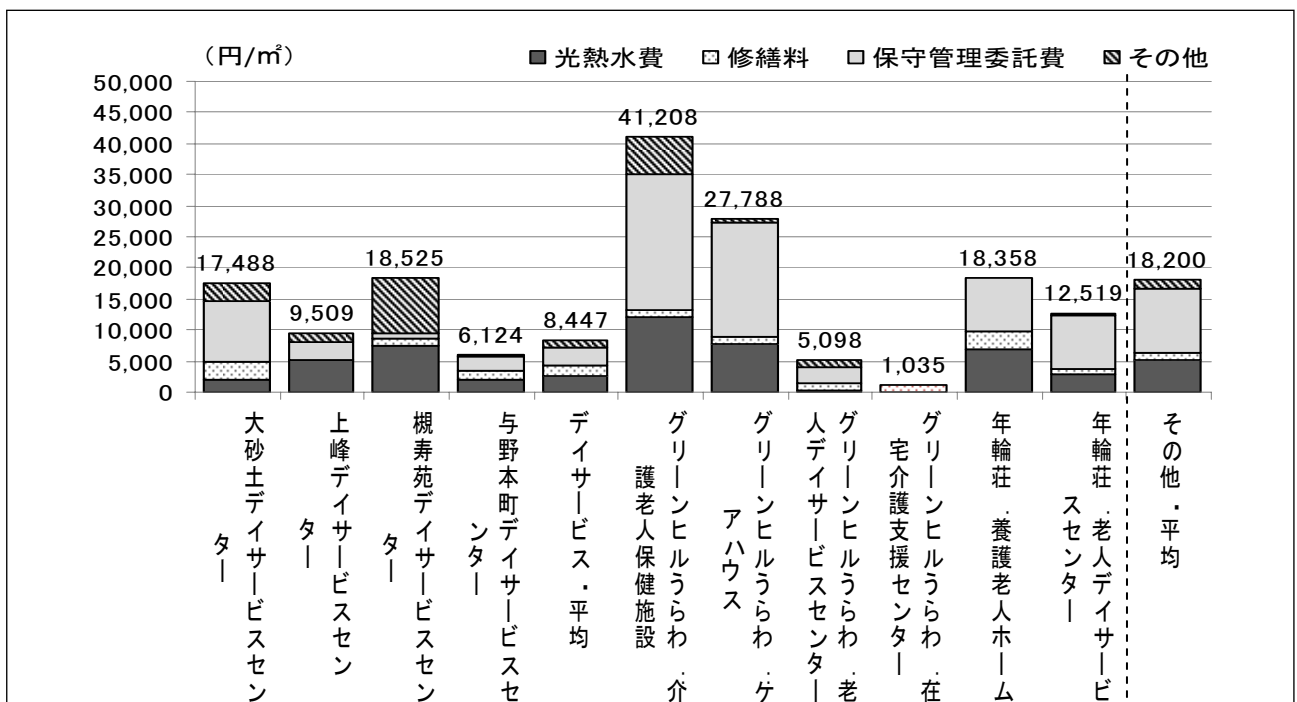


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1㎡当たり維持管理費は、デイサービスセンター平均 8,447 円、グリーンヒルうらわ 1,035 円～4万 1,208 円、年輪荘 1万 2,519 円～1万 8,358 円である。

図表19 床面積 1㎡当たり維持管理費状況

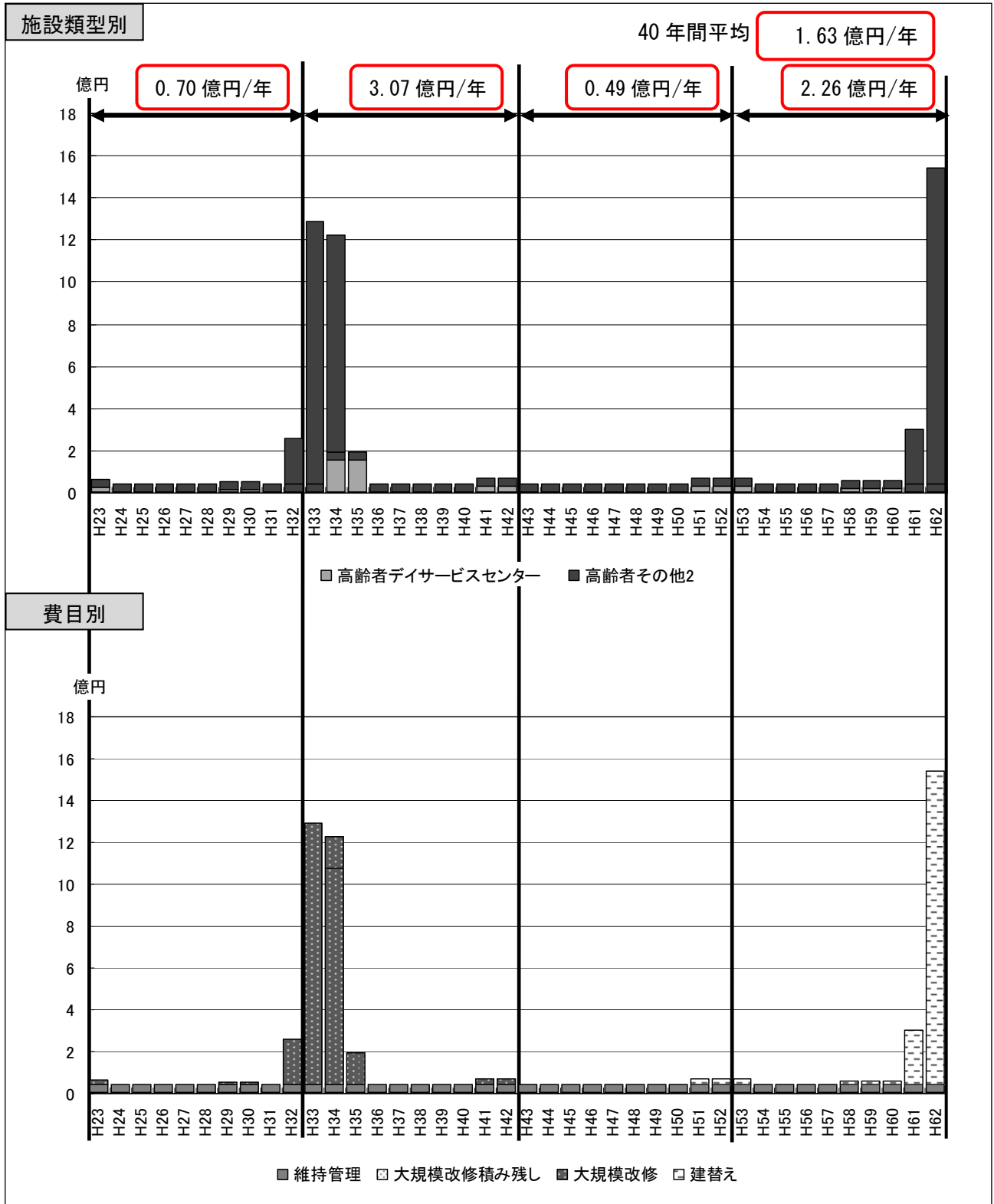


※「グリーンヒルうらわ」「年輪荘」の床面積は、複合施設数で按分している。

④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均0.70億円、次の10年間で年平均3.07億円、次の10年間で年平均0.49億円、次の10年間で年平均2.26億円となる。40年間トータルの年平均コストは、1.63億円であり、現状の維持・更新コスト0.33億円の約4.9倍のコストが必要となる。

図表20 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|-----------|---|------|
| 高齢者福祉施設-2 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 高齢福祉施設 | 10施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|--------------|---------------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画はない |
| | 機能規模・機能バランス | 施設類型別の機能別平均延床面積との比較 | 各機能とも概ね平均延床面積にある | 平均延床面積を上回る機能がいくつかある | 平均延床面積を上回る機能が多い |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | 人口1人当たりの延床面積 | 他市平均の90%未満 | 他市平均の90%～110% | 他市平均の110%より大きい |
| | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| ② 建物状況 | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| ③ 利用状況 | 利用の推移 稼働率・定員充足率等 | 入居率 | 60%を上回る | 40～60%程度 | 40%を下回る 80%を上回る |
| | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が50%未満 |
| ④ 運営状況 | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| | ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 |
| 地域防災計画での位置付け | | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| 避難場所としての機能 | | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| 耐風水害性 | | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| 合計延床面積 |
|----------------------|
| 14,577㎡ (@1,458㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|--|
| 配置計画又は整備計画はない | B | <p>①施設状況 A B C</p> <p>②建物状況</p> <p>③利用状況</p> <p>④運営状況</p> <p>⑤防災状況</p> <p>⑥コスト状況</p> |
| グリーンヒルうらわ(10,296㎡)及び年輪荘(2,172㎡)は平均延床面積1,458㎡を大きく上回っている。 | | |
| 人口1人当たりの延床面積は、政令市平均が0.008㎡であるのに対し、0.012㎡と大きい(150%)。 | | |
| 10施設中8施設が複合化されている。(80%) | B | |
| 築30年以上が1施設(229㎡)、築20年以上が3施設(12,585㎡)、築20年未満が2施設(1,763㎡)と築20年以上が88%を占め、老朽化した施設が多い。 | | |
| 全施設とも実施済み。 | | |
| 点字ブロック設置が未対応の施設が3、車いす用エレベーターが未設置の施設が1ある(30%)。 | C | |
| 一般的に導入が進んでいない(100%)。 | | |
| 施設別の入居率は3施設とも93%から94%といずれも高い入居率となっている。 | | |
| 全ての施設で指定管理者制度(利用料金制)が導入済み(100%)。 | A | |
| グリーンヒルうらわ:介護老人保健施設、グリーンヒルうらわ:ケアハウス及び年輪荘:養護老人ホームは土日も開館。 | | |
| 利用1人当たりでは、デイサービスセンター4施設平均13,571円に対し、与野本町デイサービスセンターが14,354円(1.06倍)、槻寿苑デイサービスセンター11,439円(0.84倍)と差はそれほどない(84%~106%)。 | | |
| デイサービスセンター4施設平均83,891円に対し、槻寿苑デイサービスセンターが241,970円(2.88倍)、与野本町デイサービスセンター52,228円(0.62倍)と差がある(62%~288%)。 | A | |
| 収入の割合はデイサービスセンター平均85%、その他施設は0%~175%である。 | | |
| 耐震診断、耐震改修工事を実施していない施設はない。 | | |
| 大砂土デイサービスセンター及び槻寿苑デイサービスセンターが避難所に位置付けられている(20%)。 | A | |
| ほとんどの施設で冷暖房設備、入浴施設等が整備されている(90%)。 | | |
| 全ての施設で浸水深0m(100%)。 | | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは18,200円で、全体平均の211%となっている。 | C | |
| 年当たりの将来コストを今後40年で見ると、10年目までが0.70億円(2.1倍)、20年目までが3.07億円(9.2倍)、30年目までが0.49億円(1.5倍)、40年目までが2.26億円(6.8倍)となっている。 | | |
| 現状の1.5倍~9.2倍となる。初めの20年は大規模修繕、30年目以降は建替えにコストを要する。 | | |

総合評価コメント

- 施設の充足、配置状況
 - 高齢者デイサービスセンター4施設のほか、グリーンヒルうらわ、年輪荘が設置されており、規模、立地の点からは重複はみられない。
 - 人口1人当たりの延床面積については、他の政令指定都市と比較すると平均を上回っているが、入居・入所率が高い状況にある。
- 施設の改修・更新状況
 - 築30年以上経過している施設が1施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。
 - 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.1倍、今後40年間平均のコストが4.9倍となることが予測される。
- 利用・運営状況
 - 施設別の入居・入所率は93%~94%といずれも高くなっている。
 - すべての施設で指定管理者制度を導入している。
 - 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、利用1人当たりのコストでは平均値に対し最大1.1倍と小さい。
- 防災対応
 - いずれの施設についても避難場所として指定されていないが、ほとんどの施設で避難場所としての機能を担える可能性がある。

障害福祉施設

(1) 施設状況

① 概要

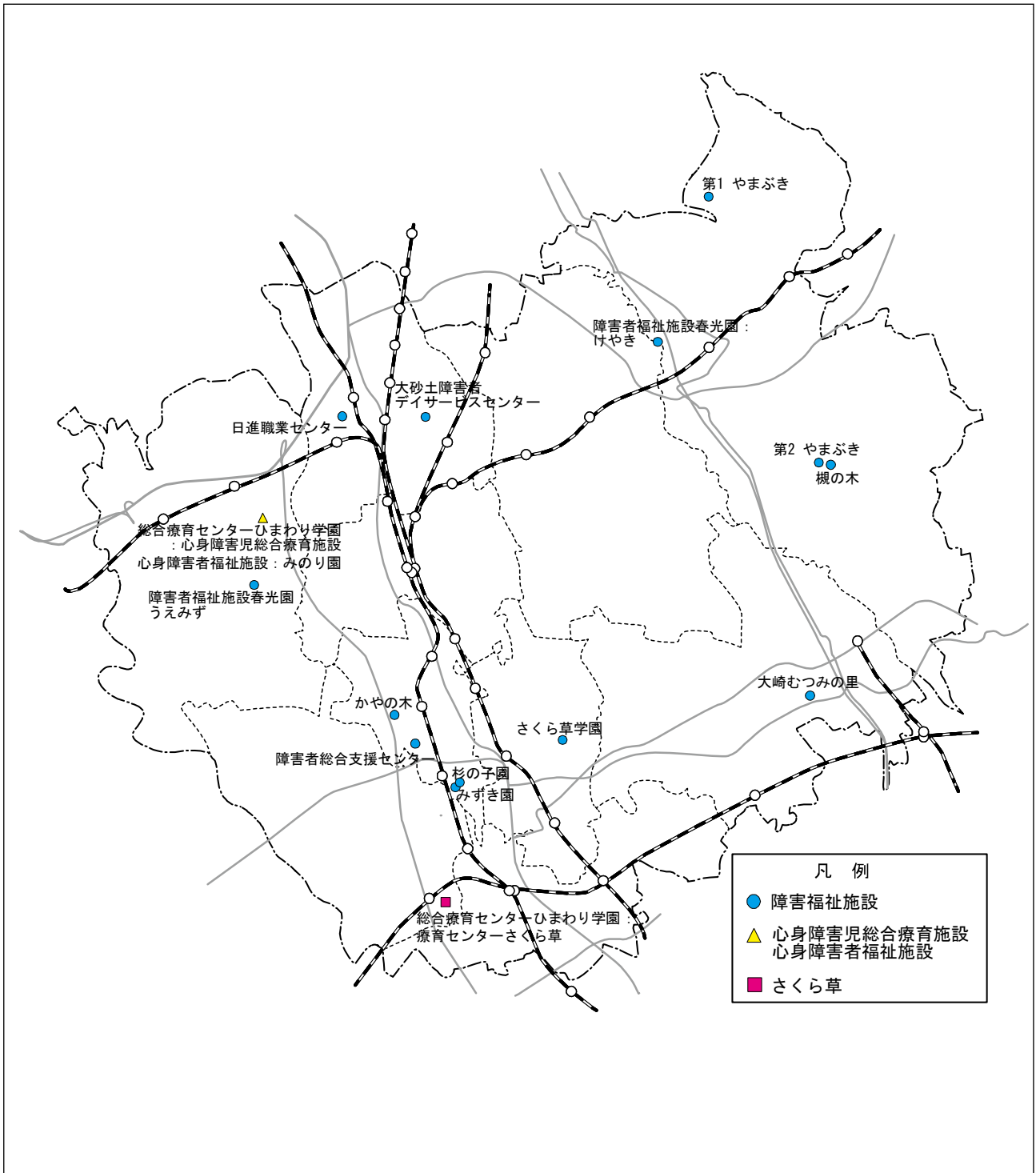
- 障害福祉施設は、各種障害相談事業を行う障害者総合支援センターをはじめ、心身障害児の総合療育部門や通園部門をもつ総合医療センターひまわり学園及び療育センターさくら草、児童デイサービスを行う大崎むつみの里・杉の子園、知的障害児の通園施設さくら草学園のほか、障害者の生活介護や自立訓練・就労支援を行う各種施設など16施設が設置されている。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 併設機能 |
|--------------------------------|-------------|-----|-----|-------------|
| 障害者総合支援センター | 1,217 | H18 | H19 | |
| 障害者福祉施設春光園:けやき | 2,014 | H8 | H9 | |
| 障害者福祉施設春光園:うえみず | 287 | H4 | H5 | 佐知川放課後児童クラブ |
| 槻の木 | 880 | H8 | H9 | |
| 第1やまぶき | 382 | S56 | S57 | |
| 第2やまぶき | 228 | H2 | H3 | |
| 大崎むつみの里 | 4,356 | S57 | S58 | |
| かやの木 | 606 | S56 | S53 | |
| みずき園 | 196 | H2 | H3 | |
| さくら草学園 | 373 | S47 | S48 | |
| 杉の子園 | 466 | H10 | S54 | |
| 大砂土障害者デイサービスセンター | 1,568 | H13 | H15 | 大砂土放課後児童クラブ |
| 日進職業センター | 913 | S60 | S61 | |
| 総合療育センターひまわり学園:心身障害児 総合療育施設 | 3,655 | S57 | S58 | |
| 心身障害者福祉施設:みのり園 | 486 | S57 | S58 | |
| 総合療育センターひまわり学園:療育センター さくら草 | 3,242 | H17 | H19 | |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

図表2 障害福祉施設位置図



② 政令市比較

- 人口1人当りの延床面積は、政令市平均が0.019 m²であるのに対し、0.017 m²とやや小さい。

図表3 政令市比較

| | 延床面積 (m ²) | 人口1人当 り延床面積 (m ² /人) |
|-------|---------------------------|---------------------------------------|
| A市 | 6,629 | 0.006 |
| B市 | 11,594 | 0.012 |
| C市 | 43,022 | 0.031 |
| D市 | 2,718 | 0.003 |
| E市 | 13,766 | 0.016 |
| F市 | 15,906 | 0.014 |
| G市 | 47,953 | 0.049 |
| H市 | 23,664 | 0.017 |
| さいたま市 | 20,540 | 0.017 |
| 平均 | 20,644 | 0.019 |

(資料) さいたま市「政令指定都市アンケート調査」

※上記調査は平成21年度(2009年度)に実施したため、さいたま市の延床面積は本白書のその他の部分の延床面積と一致しない。

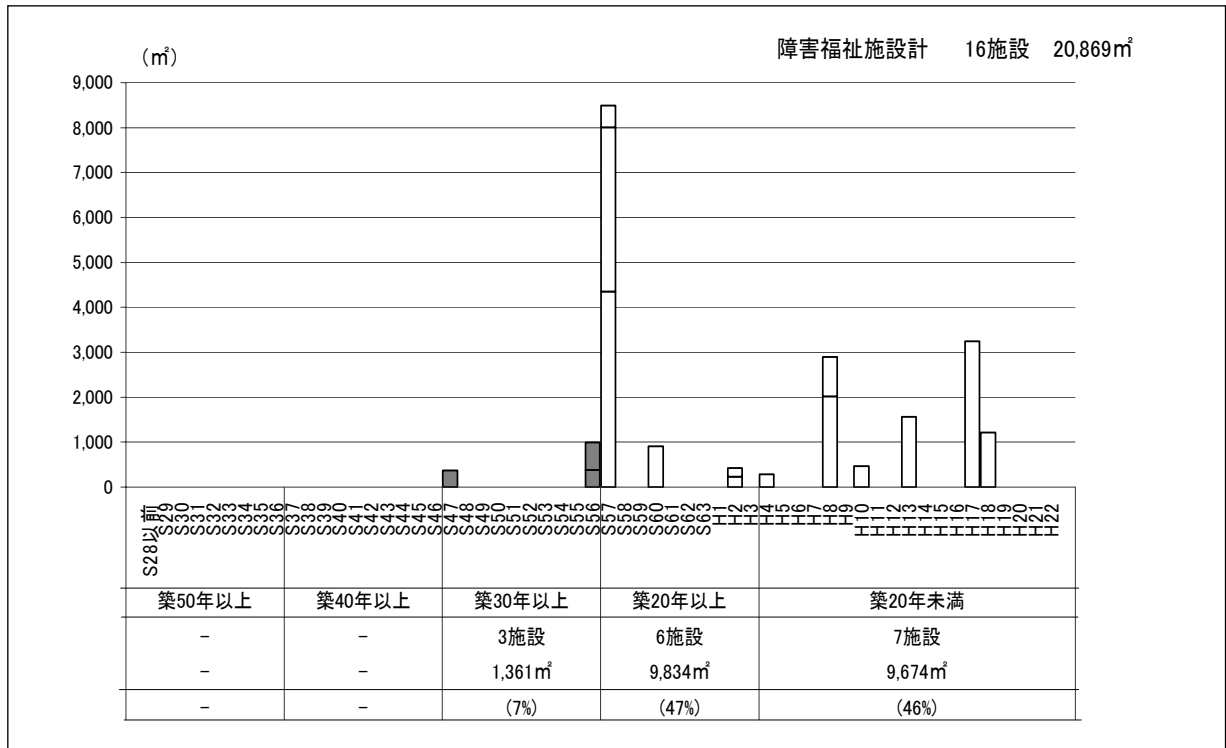
※人口1人当り延床面積は、平成21年10月1日現在の人口を元に市で算出した計算値。

(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 築30年以上が3施設 (1,361 m²)、築20年以上が6施設 (9,834 m²)、築20年未満が7施設 (9,674 m²) となっており、築20年未満の施設が46%と比較的新しい施設が多い。

図表4 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- バリアフリー等への対応状況については、一部未実施の項目がある。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表5 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 機能改善 (アスベスト対策) | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|--------------------------------|------|------|----------------------------|---------------|---------|----------|------|-----|--------|---------------|-----------|--------|------------|-------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用スロープ | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| 障害者総合支援センター | H18 | 4 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | ● | 4,206 | 121 | 13,106 |
| 障害者福祉施設春光園:けやき | H8 | 14 | ● | - | ● | ● | ● | ● | - | × | ● | × | 7,678 | 1,451 | 55,183 |
| 障害者福祉施設春光園:うみず | H4 | 18 | ● | - | ● | ● | - | ● | - | × | × | × | 851 | 277 | 9,551 |
| 槻の木 | H8 | 14 | ● | ● | ● | - | ● | ● | ● | × | ● | × | 2,887 | 1,476 | 9,678 |
| 第1やまぶき | S56 | 29 | ● | - | ● | - | - | ● | - | × | × | × | 941 | 483 | 497 |
| 第2やまぶき | H2 | 20 | ● | - | ● | ● | ● | - | - | × | × | × | 416 | 290 | 842 |
| 大崎むつみの里 | S57 | 28 | ● | ● | ● | × | ● | ● | ● | × | × | × | 11,826 | 2,492 | 68,242 |
| かやの木 | S56 | 29 | ● | - | ● | - | - | ● | - | × | ● | × | 1,775 | 753 | 3,312 |
| みずき園 | H2 | 20 | ● | - | ● | - | - | ● | - | × | ● | × | 657 | 147 | 5,983 |
| さくら草学園 | S47 | 38 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,794 | 655 | 9,873 |
| 杉の子園 | H10 | 12 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 764 | 918 | 1,226 |
| 大砂土障害者デイサービスセンター | H13 | 9 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | ● | × | 4,068 | 961 | 16,767 |
| 日進職業センター | S60 | 25 | ● | × | ● | ● | ● | ● | - | × | × | × | 3,236 | 690 | 7,497 |
| 総合療育センターひまわり学園: 心身障害児総合療育施設 | S57 | 28 | ● | - | ● | - | ● | ● | × | × | × | × | 10,077 | 4,490 | 13,317 |
| 心身障害者福祉施設:みのり園 | S57 | 28 | ● | - | ● | - | ● | ● | ● | × | × | × | 1,179 | 124 | 7,404 |
| 総合療育センターひまわり学園: 療育センターさくら草 | H17 | 5 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | ● | ● | 7,735 | 982 | 16,844 |

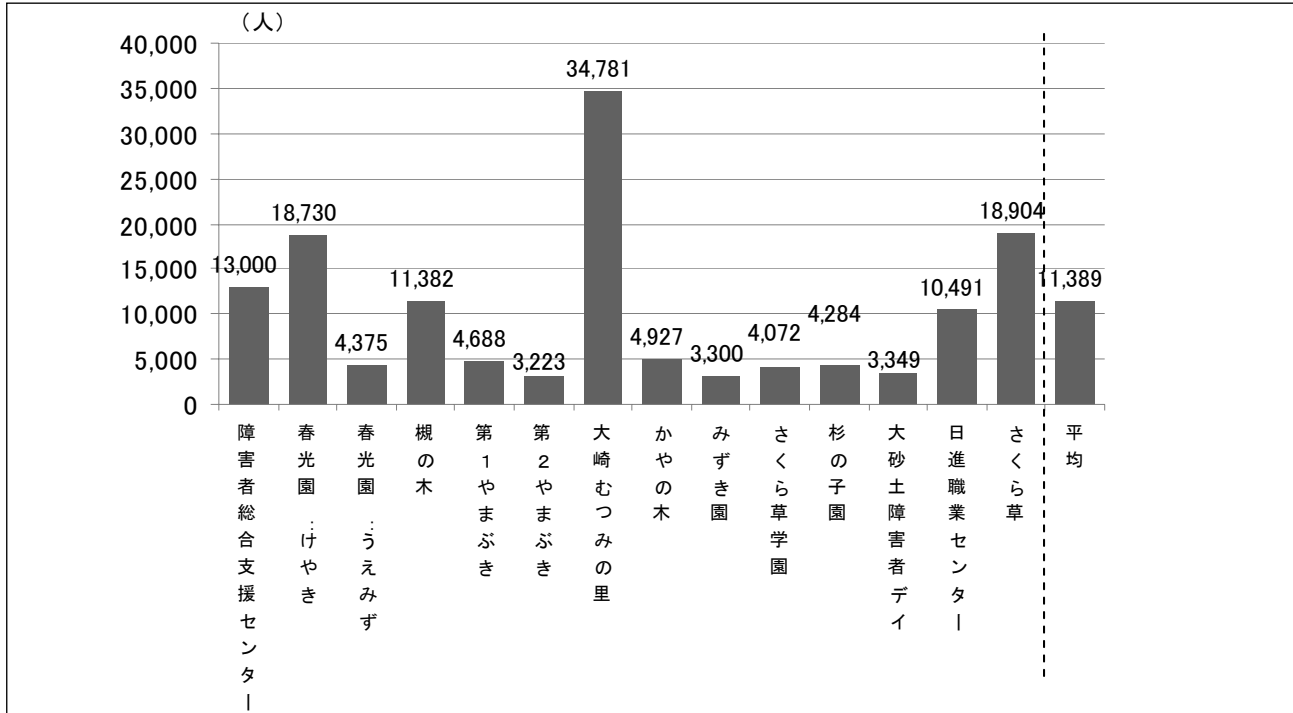
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 年間利用者数

- 年間利用者数は、第2やまぶきの3,223人～総合療育センターひまわり学園：心身障害児総合療育施設の3万6,209人となっている。

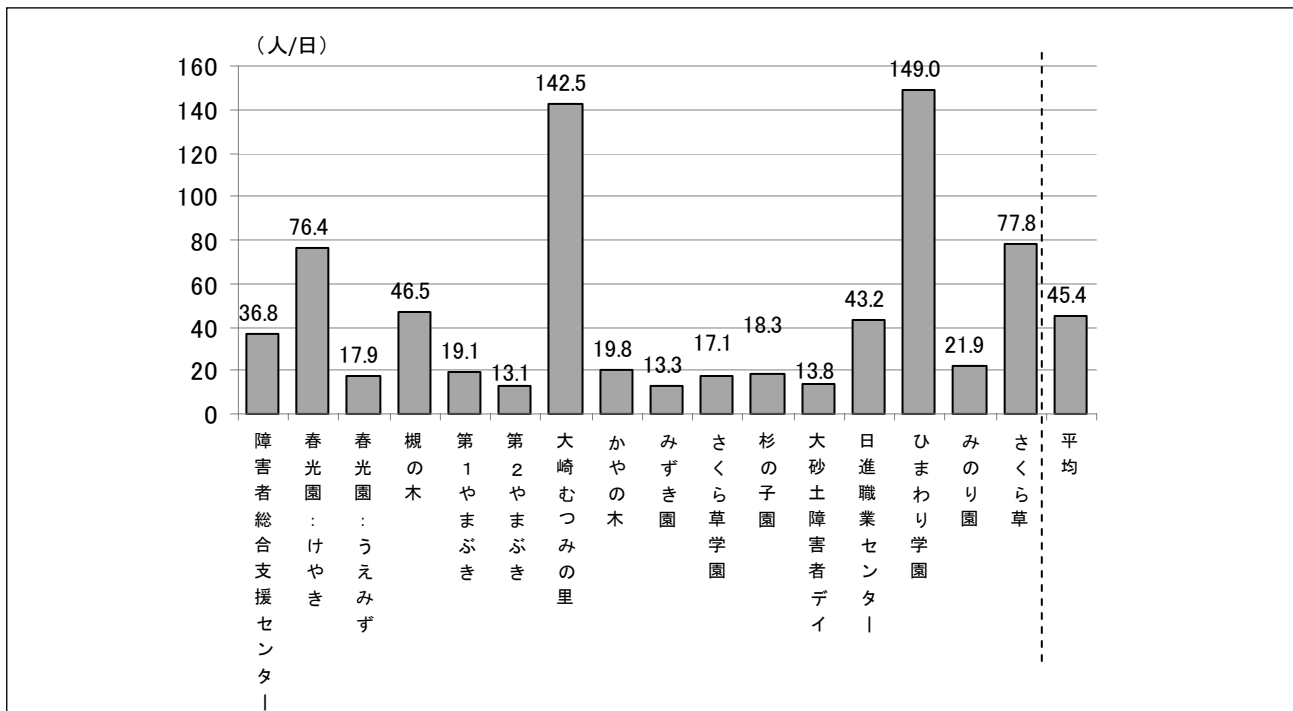
図表6 年間利用者数（施設別）



② 1日当たり利用者数

- 1日当たり利用者数は、第2やまぶきの13人～総合療育センターひまわり学園：心身障害児総合療育施設の149人となっている。

図表7 1日当たり利用者数（施設別）



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、障害者総合支援センター、総合療育センターひまわり学園は直営であり、その他の障害福祉施設は指定管理者制度を導入している。

図表8 運営方式一覧

| 施設名 | 指定管理者名 | 指定期間 | (年) | 選定方法 |
|----------------------------|--------------------|-------------|-----|------|
| 障害者総合支援センター | 直営 | — | — | — |
| 障害者福祉施設春光園:けやき | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4~H27.3 | 5 | 非公募 |
| 障害者福祉施設春光園:うえみず | | | | |
| 槻の木 | | | | |
| 第1やまぶき | | | | |
| 第2やまぶき | | | | |
| 大崎むつみの里 | | | | |
| かやの木 | | | | |
| みずき園 | | | | |
| さくら草学園 | | | | |
| 杉の子園 | | | | |
| 大砂土障害者デイサービスセンター | | | | |
| 日進職業センター | | | | |
| 総合療育センターひまわり学園:心身障害児総合療育施設 | 直営 | — | — | — |
| 心身障害者福祉施設:みのり園 | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4~H27.3 | 5 | 非公募 |
| 総合療育センターひまわり学園:療育センターさくら草 | 直営 | — | — | — |

② 運営日数、運営時間

- 障害福祉施設は、みのり園を除いて毎週土曜日・日曜日が休館日となっている。みのり園は、毎週月曜日が休館日である。年間運営日数は、234日~353日である。
- 運営時間について、みのり園は9:00~17:00である。総合療育センターひまわり学園は8:30~17:15である。その他の障害福祉施設は、基本的に9:00~16:00となっている。

図表9 運営日数

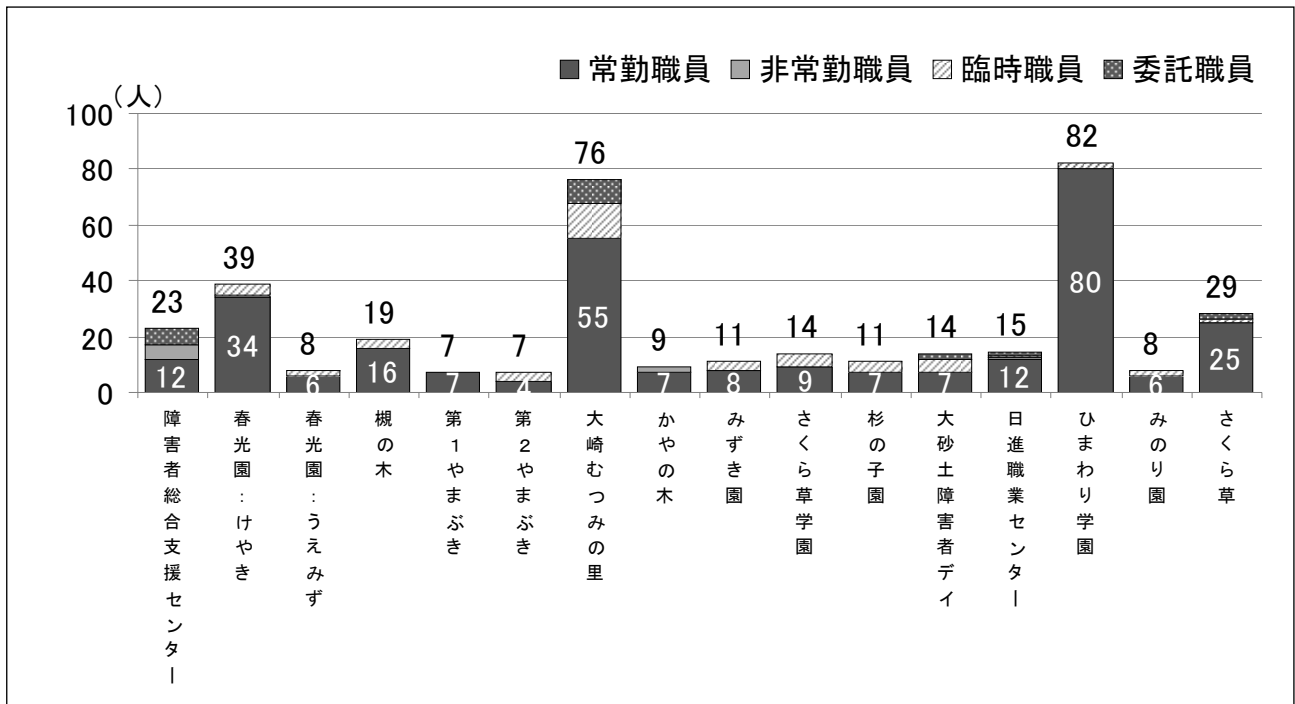
| | 障害者総合支援センター | 障害者福祉施設春光園:けやき | 障害者福祉施設春光園:うえみず | 槻の木 | 第1やまぶき | 第2やまぶき | 大崎むつみの里 | かやの木 | みずき園 | さくら草学園 | 杉の子園 | 大砂土障害者デイサービスセンター |
|------|-------------|----------------|-----------------|------|--------|--------|---------|------|------|--------|------|------------------|
| 運営日数 | 353日 | 245日 | 244日 | 245日 | 246日 | 246日 | 244日 | 249日 | 248日 | 238日 | 234日 | 243日 |

| | | | | |
|------|----------|----------------------------|----------------|---------------------------|
| | 日進職業センター | 総合療育センターひまわり学園：心身障害児総合療育施設 | 心身障害者福祉施設：みのり園 | 総合療育センターひまわり学園：療育センターさくら草 |
| 運営日数 | 243日 | 243日 | 297日 | 243日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、約7人～約82人となっている。

図表10 運営人員



④ 利用1人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- かやの木、さくら草学園の2施設が旧耐震基準の建物であるが、耐震補強は実施済み・不要となっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、全施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- 備蓄や調理機能、冷暖房設備、入浴施設等について、一部導入している施設がある。

④ 耐風水害性

- 療育センターさくら草は、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度が「浸水深 1.0m～2.0m」のD判定となっている。

図表11 防災状況一覧

| 施設名 | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|----------------------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|-------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| 障害者総合支援センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - |
| 障害者福祉施設春光園:けやき | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ○ | ○ | - | A |
| 障害者福祉施設春光園:うえみず | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 楓の木 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | ▲ | - | A |
| 第1やまぶき | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ○ | ▲ | - | A |
| 第2やまぶき | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 大崎むつみの里 | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | - | ○ | ○ | - | A |
| かやの木 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| みずき園 | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| さくら草学園 | 実施済 | 不要 | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | - | ○ | ▲ | - | A |
| 杉の子園 | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 大砂土障害者デイサービスセンター | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ○ | ○ | - | A |
| 日進職業センター | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | - | ○ | ▲ | - | A |
| 総合療育センターひまわり学園:心身障害児総合療育施設 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 心身障害者福祉施設:みのり園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | A |
| 総合療育センターひまわり学園:療育センターさくら草 | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | D |

※「○…指定または保有」、「▲(冷暖房)…施設の一部に保有」、「▲(入浴施設)…シャワー(温水)のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 障害福祉施設の総コストの総計は32億2,668万円であり、1施設当たり平均は2億167万円である。
- 総コスト32億2,668万円のうち、維持管理費は3億8,931万円、事業運営費は27億4,183万円、減価償却費は1億9,555万円である。また、32億2,668万円のうち、指定管理委託料は9億1,182万円(28.0%)となっている。
- 年間収入の合計は13億9,388万円(総コストの43.2%に相当)で、1施設当たり平均は8,712万円である。

図表12 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの
【コストの部】

| コストの部 | 障害者 総合支 援セン ター | 障害者 福祉施 設春光 園:けや き | 障害者 福祉施 設春光 園:うえ みず | 榎の木 | 第1やま ぶき | 第2やま ぶき | 大崎む つみの 里 | かやの 木 | みずき園 | さくら草 学園 | 杉の子 園 | 大砂土 障害者 ディスア ビリティ センター | 日進職 業セン ター |
|-------------|-------------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------|------------|------------|-----------------|----------|--------|------------|----------|------------------------------------|------------------|
| 修繕料 | 121 | 1,451 | 277 | 1,476 | 483 | 290 | 2,492 | 753 | 147 | 655 | 918 | 961 | 690 |
| 工事請負費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 光熱水費・燃料費 | 4,620 | 9,652 | 928 | 3,370 | 992 | 848 | 13,428 | 1,953 | 698 | 1,815 | 804 | 4,298 | 3,377 |
| 建物管理委託料 | 13,106 | 55,183 | 9,551 | 9,678 | 497 | 842 | 68,242 | 3,312 | 5,983 | 9,873 | 1,226 | 16,767 | 7,497 |
| 使用料及び賃借料 | 6,159 | 5,445 | 983 | 1,157 | 737 | 1,651 | 10,621 | 1,047 | 299 | 768 | 1,625 | 1,946 | 2,839 |
| その他 | 363 | 1,543 | 407 | 283 | 53 | 496 | 696 | 70 | 2,795 | 68 | 0 | 458 | 169 |
| 維持管理費計 | 24,369 | 73,275 | 12,145 | 15,964 | 2,762 | 4,126 | 95,478 | 7,135 | 9,922 | 13,179 | 4,573 | 24,430 | 14,572 |
| 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 人件費(概算) | 14,506 | 184,870 | 45,056 | 108,804 | 40,054 | 27,199 | 335,073 | 46,969 | 55,196 | 56,897 | 52,388 | 47,549 | 74,077 |
| その他 | 23,379 | 72,315 | 28,203 | 42,879 | 31,958 | 6,297 | 70,815 | 8,297 | 25,580 | 39,899 | 8,515 | 28,501 | 13,208 |
| 事業運営費計 | 37,885 | 257,185 | 73,259 | 151,683 | 72,012 | 33,496 | 405,888 | 55,266 | 80,776 | 96,795 | 60,903 | 76,050 | 87,286 |
| 現金収支を伴うコスト計 | 62,255 | 330,460 | 85,404 | 167,646 | 74,774 | 37,623 | 501,366 | 62,401 | 90,698 | 109,974 | 65,476 | 100,480 | 101,858 |

【収益の部】

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|---------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|
| 使用料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 1,121 | 173,166 | 47,684 | 104,194 | 32,094 | 17,777 | 267,833 | 50,083 | 45,540 | 43,858 | 195,745 | 40,758 | 98,135 |
| 収益計 | 1,121 | 173,166 | 47,684 | 104,194 | 32,094 | 17,777 | 267,833 | 50,083 | 45,540 | 43,858 | 195,745 | 40,758 | 98,135 |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 減価償却費 | 7,436 | 12,308 | 1,751 | 5,374 | 2,334 | 1,260 | 26,614 | 3,701 | 1,200 | 2,281 | 2,849 | 9,578 | 5,576 |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

III. 総括

| | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|----------|---------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 69,691 | 342,768 | 87,155 | 173,021 | 77,108 | 38,883 | 527,980 | 66,102 | 91,898 | 112,255 | 68,325 | 110,057 | 107,434 |
| 収支差額 | 68,570 | 169,602 | 39,471 | 68,827 | 45,014 | 21,106 | 260,147 | 16,019 | 46,357 | 68,398 | -127,420 | 69,299 | 9,299 |

(参考)

| | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|---------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 指定管理者委託料 | 0 | 168,290 | 41,988 | 67,905 | 47,421 | 21,542 | 245,606 | 16,265 | 56,190 | 69,545 | 49,261 | 65,218 | 11,796 |
|----------|---|---------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

(千円)

| コストの部 | 総合療育セ ンターひま わり学園: 心身障害児 総合療育施 設 | 心身障 害者福 祉施設: みのり園 | 総合療育セ ンターひま わり学 園:療育セ ンターさくら 草 | 計 |
|-------------|--|----------------------------|---|-----------|
| 修繕料 | 4,490 | 124 | 982 | 16,310 |
| 工事請負費 | 3,145 | 0 | 0 | 3,145 |
| 光熱水費・燃料費 | 10,077 | 1,238 | 7,777 | 65,876 |
| 建物管理委託料 | 13,317 | 7,404 | 16,844 | 239,321 |
| 使用料及び賃借料 | 2,878 | 716 | 17,673 | 56,544 |
| その他 | 229 | 29 | 456 | 8,114 |
| 維持管理費計 | 34,136 | 9,511 | 43,731 | 389,309 |
| 事業費 | | | | |
| 人件費(概算) | 695,950 | 33,689 | 213,784 | 2,032,062 |
| その他 | 112,046 | 10,397 | 187,480 | 709,768 |
| 事業運営費計 | 807,997 | 44,086 | 401,263 | 2,741,829 |
| 現金収支を伴うコスト計 | 842,133 | 53,597 | 444,995 | 3,131,139 |

【収益の部】

| | | | | |
|-----|---------|-------|--------|-----------|
| 使用料 | 139,335 | 0 | 68,972 | 208,307 |
| その他 | 60,791 | 5,208 | 1,589 | 1,185,575 |
| 収益計 | 200,126 | 5,208 | 70,561 | 1,393,882 |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|
| 減価償却費 | 5,583 | 1,097 | 6,603 | 95,545 |
|-------|-------|-------|-------|--------|

III. 総括

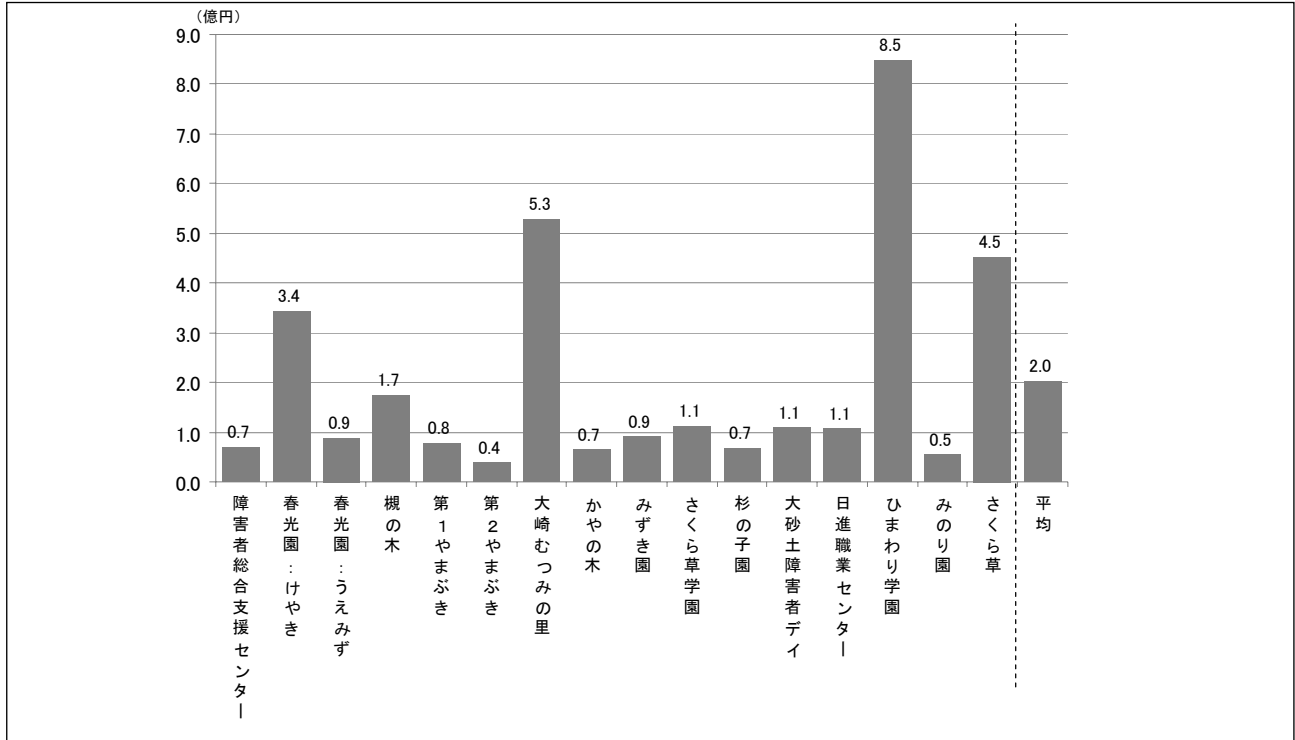
| | | | | |
|---------------|---------|--------|---------|-----------|
| コストの部合計(総コスト) | 847,715 | 54,694 | 451,598 | 3,226,883 |
| 収支差額 | 647,589 | 49,486 | 381,037 | 1,832,802 |

(参考)

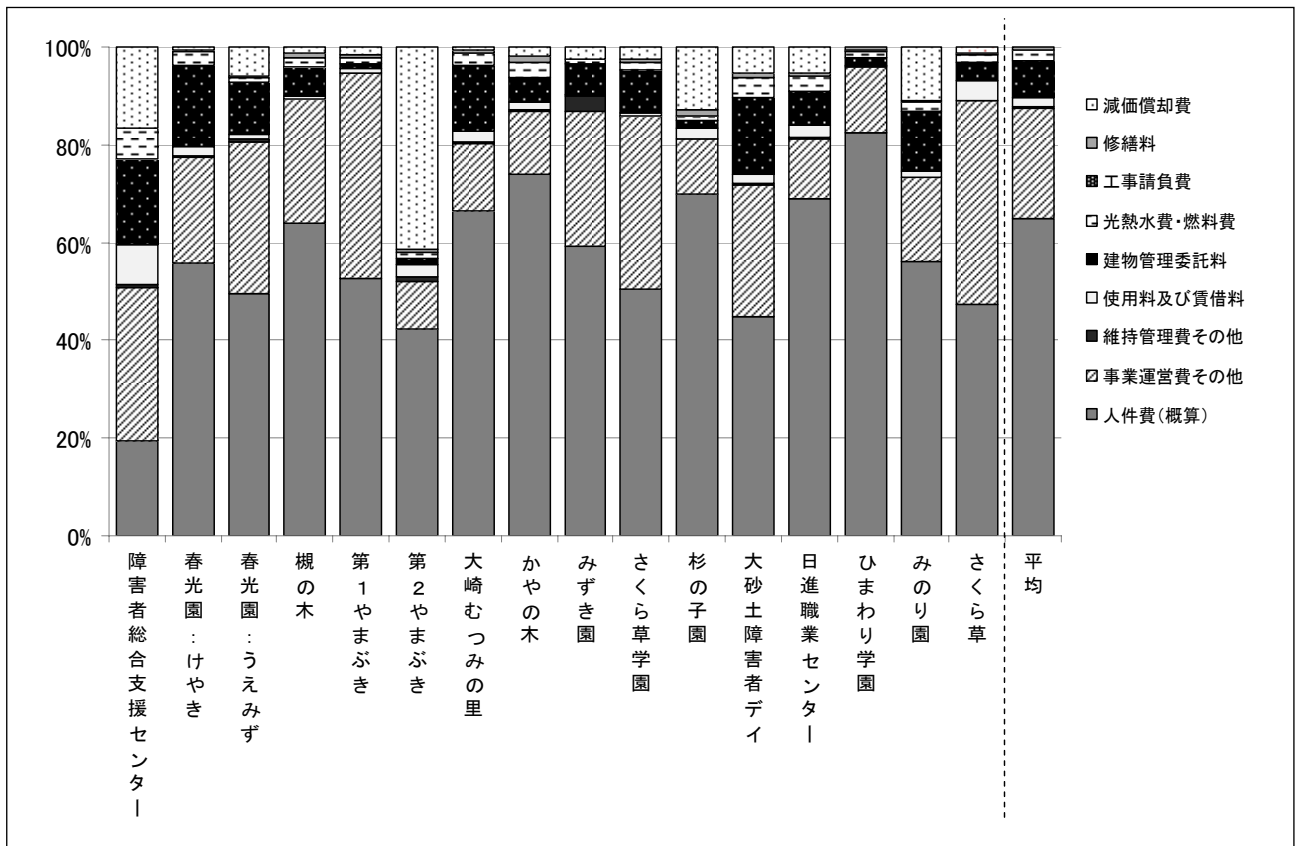
| | | | | |
|----------|---|--------|---|---------|
| 指定管理者委託料 | 0 | 50,795 | 0 | 911,822 |
|----------|---|--------|---|---------|

- 施設別の総コストは、第2やまぶきの3,888万円～総合療育センターひまわり学園：心身障害児総合療育施設の8億4,772万円となっている。

図表13 施設別総コスト



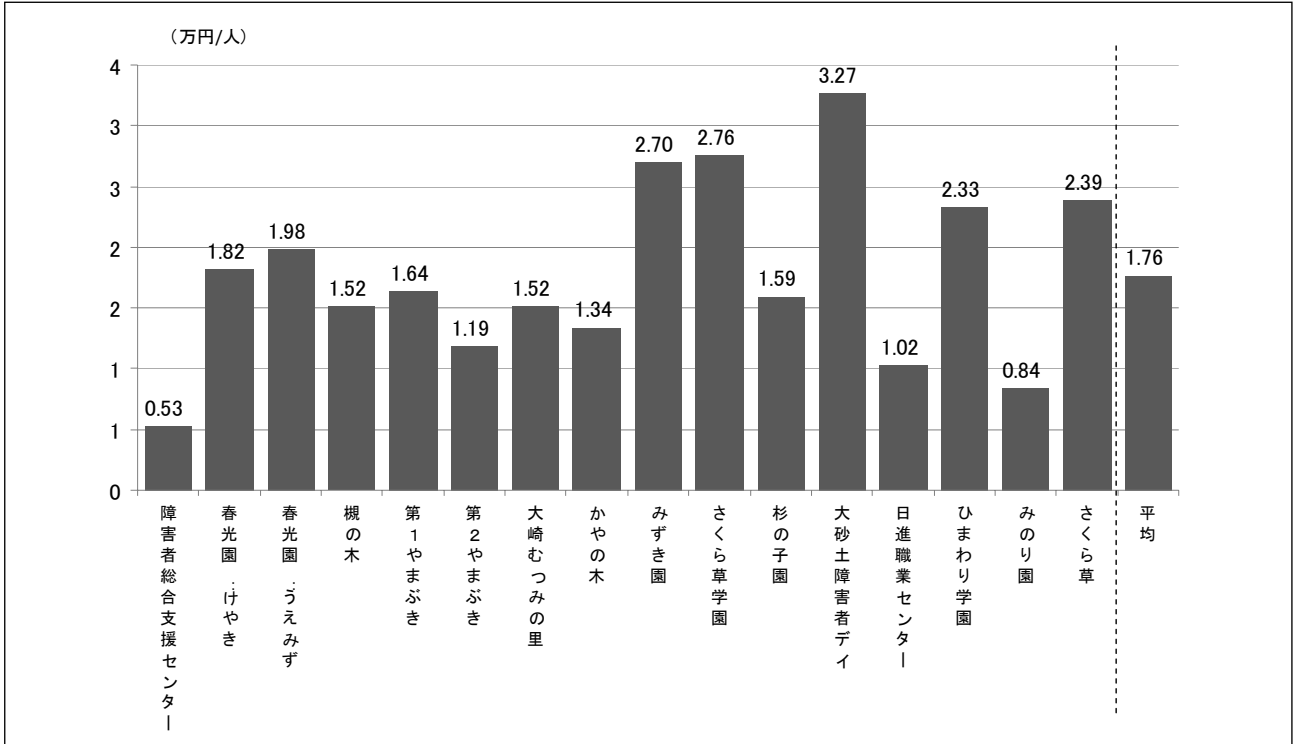
図表14 施設別総コスト（構成比）



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

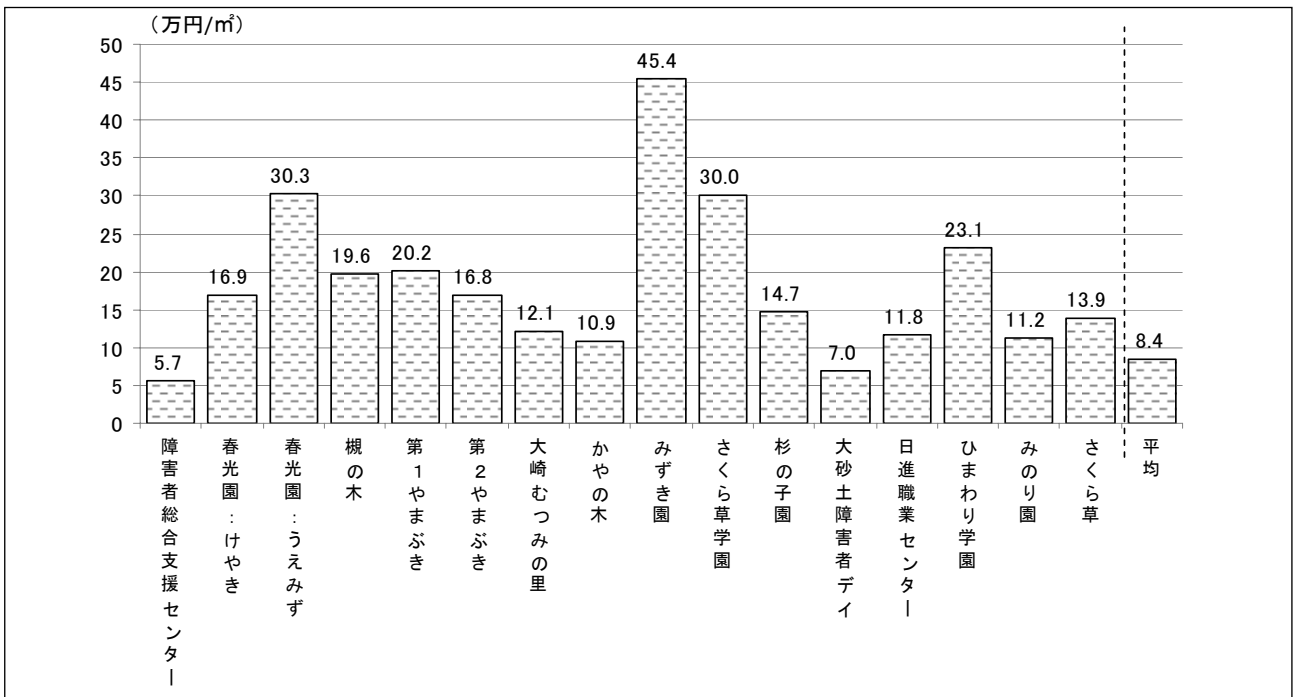
- 利用 1 人当たり総コストは、平均 1 万 7,647 円である。
- 床面積 1 ㎡当たり総コストは、平均 8 万 3,921 円である。

図表15 利用 1 人当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

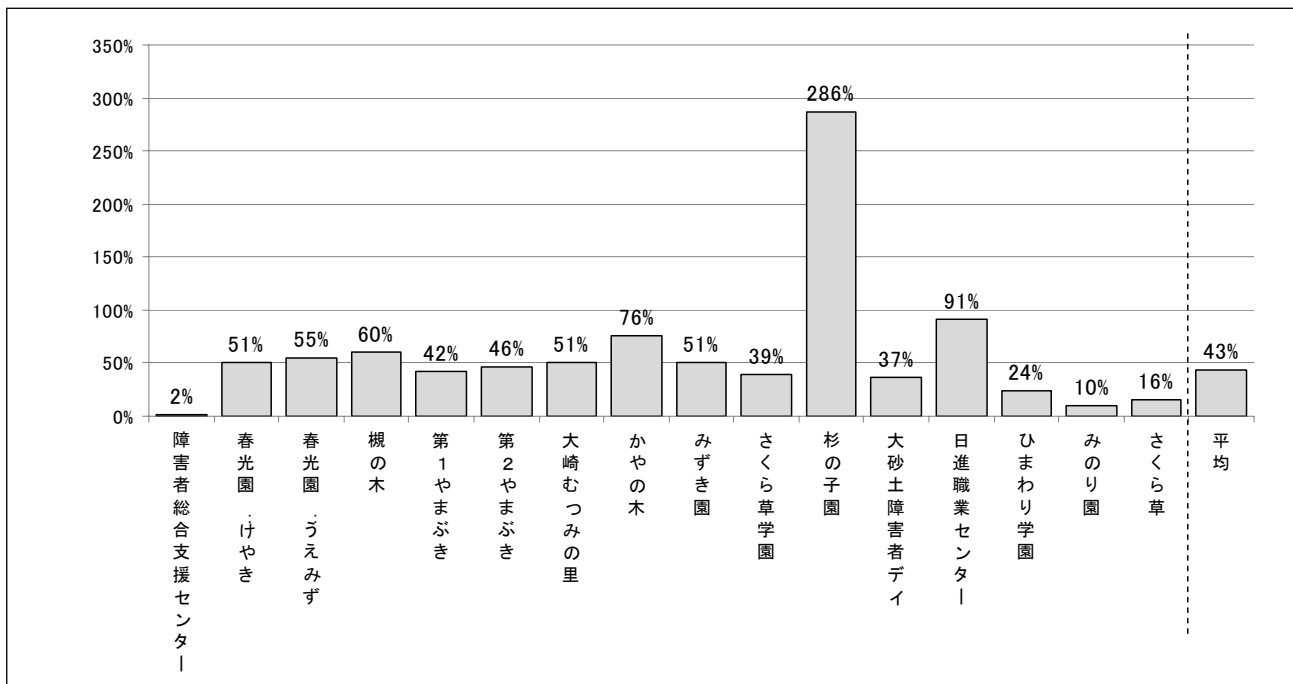
図表16 床面積 1㎡当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、平均 43%である。

図表17 総コストに占める使用料等収入の割合

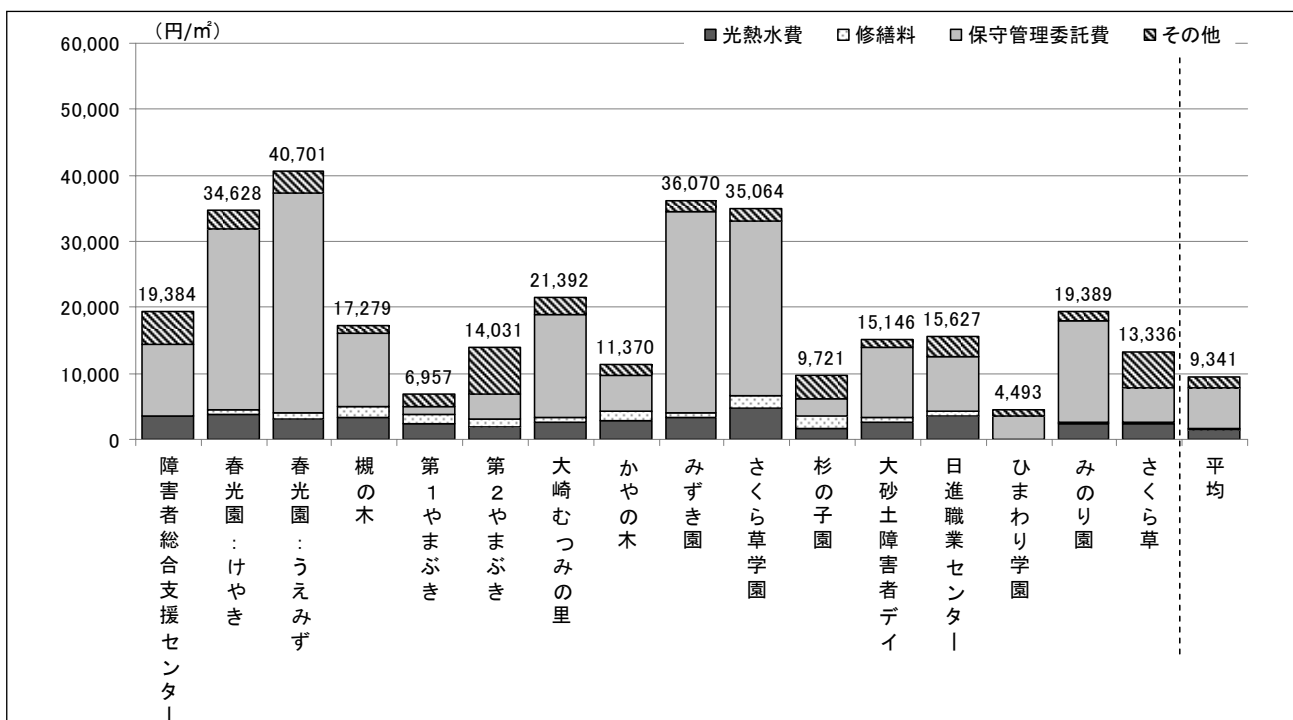


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1㎡当たり維持管理費は、平均 9,341円である。

図表18 床面積 1㎡当たり維持管理費状況

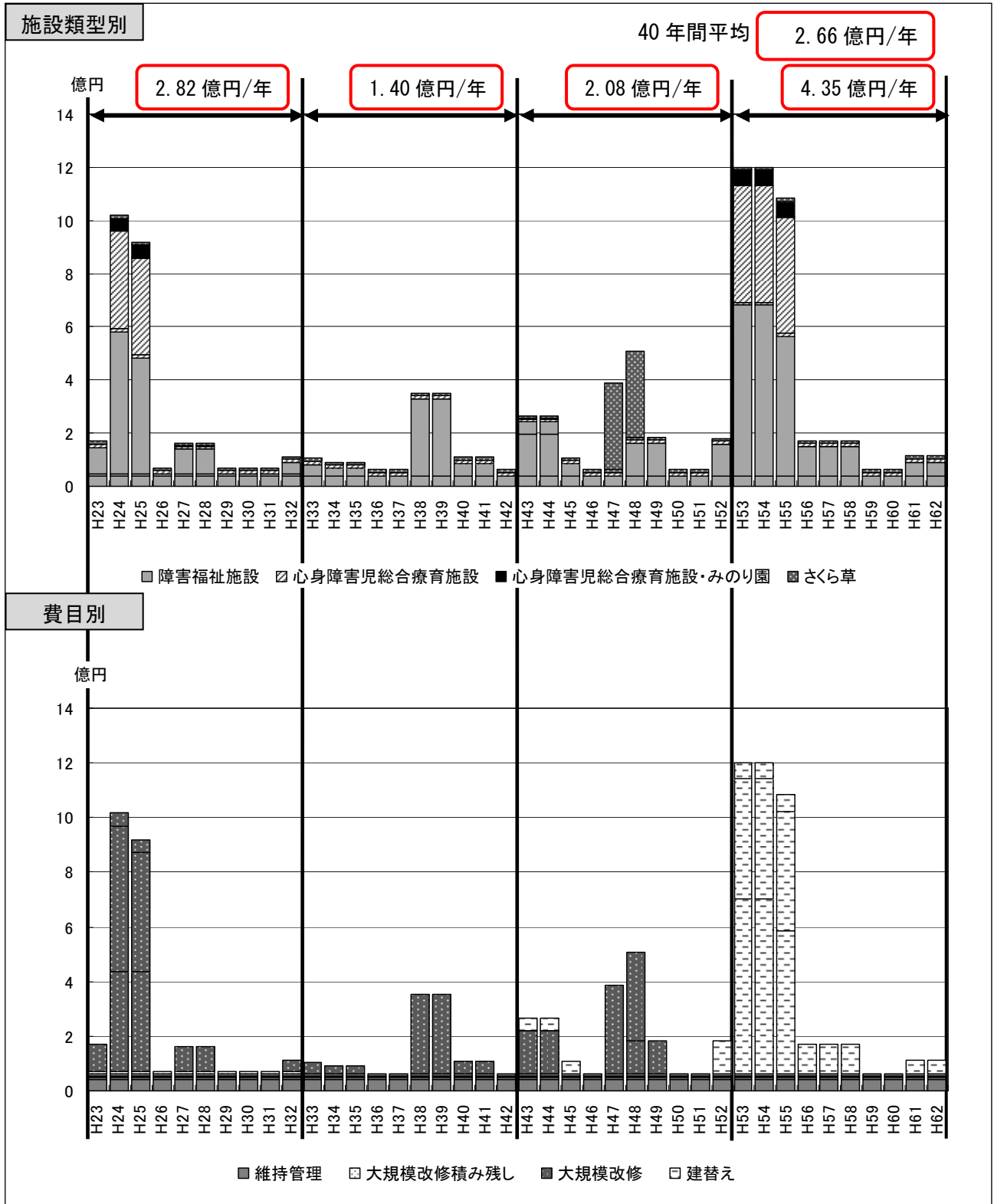


※「ひまわり学園」「さくら草」の床面積は、複合施設数で按分している。

④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均2.82億円、次の10年間で年平均1.40億円、次の10年間で年平均2.08億円、次の10年間で年平均4.35億円となる。40年間トータルの年平均コストは、2.66億円であり、現状の維持・更新コスト0.19億円の約13.7倍のコストが必要となる。

図表19 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|--------|---|------|
| 障害福祉施設 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 障害福祉施設 | 16施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|-----------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画がない |
| | 機能規模・機能バランス | — | — | — | — |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | 人口1人当たりの延床面積 | 他市平均の90%未満 | 他市平均の90%～110% | 他市平均の110%より大きい |
| | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| ② 建物状況 | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| ③ 利用状況 | 利用の推移 | — | — | — | |
| | 稼働率・定員充足率等 | — | — | — | |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が50%未満 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床面積1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|----------------------|
| 合計延床面積 |
| 20,869㎡ (@1,304㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|--|------|------|
| 配置計画又は整備計画はない | B | |
| — | | |
| — | | |
| 人口1人当たりの延床面積は、政令市平均が0.019㎡であるのに対し、0.017㎡とやや少ない(89%)。 | B | |
| 複合化された施設は2施設である。 | | |
| 築30年以上が3施設(1,361㎡)、築20年以上が6施設(9,834㎡)、築20年未満が7施設(9,674㎡)となっており、築20年以上の建物が54%と過半を占める。 | | |
| 全ての施設で対策済みである。 | B | |
| 13施設で対応済みである(19%)。 | | |
| 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、一般的に導入が進んでいない(100%)。 | | |
| — | - | |
| — | | |
| — | | |
| 障害者総合支援センター、総合療育センターひまわり学園、療育センターさくら草は直営であり、その他の施設は指定管理者制度を導入している(81%)。 | B | |
| 障害者総合支援センター、心身障害者福祉施設は土日も運営しているが、他の施設は平日のみで、夜間は全ての施設が運営していない。 | | |
| 利用1人当たりでは、平均17,647円に対し、5,333円～32,726円となっている(30%～185%)。 | | |
| 平均83,921円に対し、56,962円～453,609円となっており、平均の最大5.41倍の差となっている(68%～541%)。 | A | |
| 全体平均が43%と高い。 | | |
| 全ての施設で耐震性が確保されている。 | | |
| 避難所等の位置付けがある施設はない(0%)。 | A | |
| 備蓄や調理機能、冷暖房設備、入浴施設等について、一部導入している施設がある(94%)。 | | |
| 14施設で浸水深0m(88%)。1.0m～2.0mが1施設。 | | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは19,341円で、全体平均の224%となっている。 | C | |
| 年当たりの将来コストを今後40年でみると、10年目までが2.82億円(14.5倍)、20年目までが1.40億円(7.2倍)、30年目までが2.08億円(10.7倍)、40年目までが4.35億円(22.4倍)となっている。 | | |
| 現状の7.2倍～22.4倍となる。特に30年目以降にかけて建替えにコストを要する。 | | |

総合評価コメント

- 施設の充足、配置状況
 - 障害福祉施設16施設について、規模・立地の点からは重複はみられない。
 - 人口1人当たりの延床面積については、他の政令指定都市と比較すると平均をやや下回っている。
- 施設の改修・更新状況
 - 築30年以上経過している施設が3施設あり、今後老朽化対策が必要となってくる。
 - 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の14.5倍、今後40年間平均のコストが13.7倍となることが予測される。
- 利用・運営状況
 - 障害者総合支援センター、総合療育センターひまわり学園及び療育センターさくら草内の各施設については市直営であるが、その他の施設は指定管理者制度を導入している。
 - 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、利用1人当たりのコストでは平均値に対し最小0.3倍と大きい。
- 防災対応
 - いずれの施設についても避難場所として指定されていない。

保育所

(1) 施設状況

① 概要

- 保育所は、保護者が就労や疾病等の理由で家庭にいないことが常態になっている乳幼児の健全な育成を図ることを目的とする施設で、さいたま市保育所条例により 62 施設が設置されている。

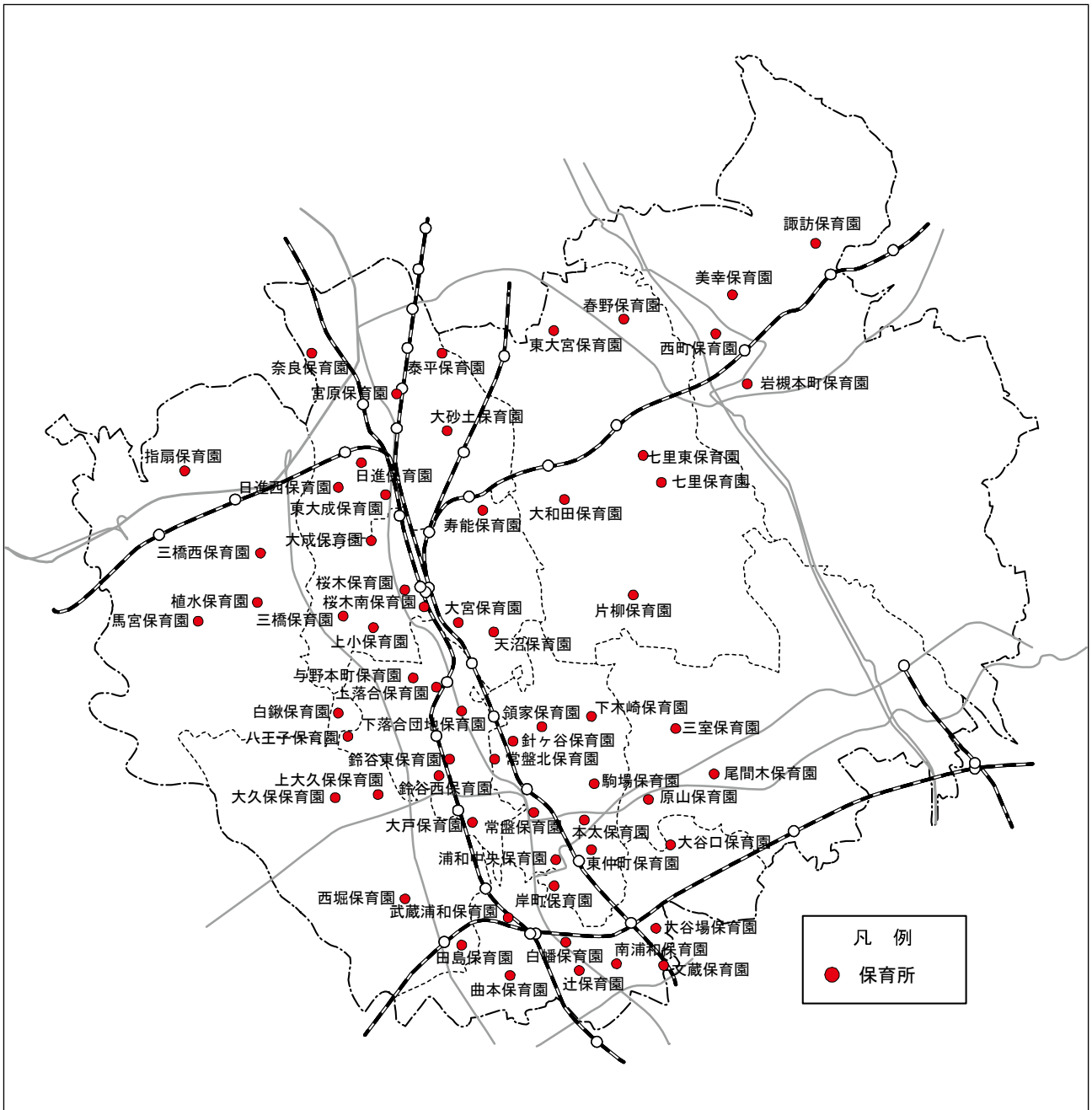
図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (m ²) | 建築年 | 開設年 | 認可定員 (人) | 入園児童数 (人) | 併設施設 |
|----------|---------------------------|-----|-----|-------------|--------------|----------------------------|
| 植水保育園 | 464 | S50 | S51 | 100 | 102 | |
| 指扇保育園 | 580 | S54 | S55 | 100 | 109 | |
| 馬宮保育園 | 581 | S55 | S56 | 106 | 111 | |
| 三橋西保育園 | 480 | S56 | S57 | 80 | 88 | |
| 日進保育園 | 611 | S56 | S30 | 90 | 100 | |
| 東大成保育園 | 547 | S53 | S34 | 100 | 109 | |
| 宮原保育園 | 487 | S57 | S34 | 90 | 103 | |
| 大砂土保育園 | 743 | H4 | S40 | 100 | 110 | |
| 日進西保育園 | 360 | S44 | S45 | 80 | 87 | |
| 奈良保育園 | 640 | S53 | S54 | 106 | 112 | |
| 泰平保育園 | 584 | S55 | S56 | 100 | 109 | |
| 大宮保育園 | 699 | H9 | S26 | 100 | 107 | |
| 桜木保育園 | 315 | H8 | S28 | 65 | 69 | |
| 三橋保育園 | 699 | H10 | S42 | 100 | 105 | |
| 天沼保育園 | 366 | S42 | S43 | 80 | 87 | |
| 上小保育園 | 415 | S45 | S46 | 90 | 90 | |
| 桜木南保育園 | 427 | S46 | S47 | 100 | 104 | |
| 大成保育園 | 442 | S48 | S49 | 100 | 106 | |
| 寿能保育園 | 545 | S52 | S53 | 100 | 103 | |
| 大和田保育園 | 318 | S43 | S44 | 80 | 81 | |
| 七里保育園 | 541 | H5 | S47 | 100 | 112 | |
| 片柳保育園 | 343 | S49 | S50 | 80 | 87 | |
| 東大宮保育園 | 459 | S51 | S52 | 106 | 109 | |
| 七里東保育園 | 587 | S54 | S55 | 100 | 111 | |
| 春野保育園 | 579 | H5 | H6 | 100 | 110 | (春野)児童センター・老人憩いの家・放課後児童クラブ |
| 上落合保育園 | 704 | H2 | S29 | 90 | 95 | |
| 与野本町保育園 | 297 | H12 | S39 | 30 | 27 | |
| 大戸保育園 | 975 | H7 | S44 | 90 | 101 | |
| 下落合団地保育園 | 350 | S43 | S49 | 80 | 78 | |
| 鈴谷西保育園 | 418 | S48 | S53 | 80 | 73 | |
| 鈴谷東保育園 | 509 | S52 | S55 | 80 | 81 | |
| 八王子保育園 | 616 | S54 | H13 | 90 | 95 | |
| 大久保保育園 | 690 | S58 | S35 | 110 | 110 | |
| 田島保育園 | 853 | S47 | S40 | 190 | 189 | 西浦和放課後児童クラブ |
| 白鷺保育園 | 524 | S49 | S50 | 90 | 94 | |

| 施設名 | 延床面積 (m ²) | 建築年 | 開設年 | 認可定員 (人) | 入園児童数 (人) | 併設施設 |
|---------|---------------------------|-----|-----|-------------|--------------|--------------|
| 西堀保育園 | 698 | S52 | S53 | 120 | 117 | |
| 上大久保保育園 | 720 | S54 | S55 | 130 | 130 | |
| 岸町保育園 | 731 | S48 | S8 | 150 | 152 | |
| 本太保育園 | 714 | S55 | S26 | 140 | 142 | 本太公民館 |
| 領家保育園 | 574 | S48 | S26 | 110 | 114 | |
| 駒場保育園 | 581 | S56 | S33 | 110 | 110 | |
| 浦和中央保育園 | 553 | S49 | S38 | 95 | 97 | |
| 常盤保育園 | 381 | S47 | S48 | 70 | 72 | |
| 常盤北保育園 | 559 | S47 | S48 | 120 | 105 | |
| 東仲町保育園 | 453 | S50 | S51 | 80 | 83 | |
| 下木崎保育園 | 493 | S51 | S52 | 130 | 130 | |
| 針ヶ谷保育園 | 707 | S53 | S54 | 135 | 144 | |
| 南浦和保育園 | 540 | S59 | S39 | 110 | 116 | |
| 文蔵保育園 | 578 | S48 | S49 | 110 | 105 | |
| 白幡保育園 | 612 | S49 | S50 | 140 | 133 | |
| 大谷場保育園 | 652 | S49 | S50 | 110 | 112 | |
| 辻保育園 | 648 | S50 | S51 | 135 | 131 | |
| 曲本保育園 | 520 | S50 | S51 | 130 | 126 | |
| 大谷口保育園 | 695 | S51 | S52 | 130 | 126 | 谷田公民館 |
| 武蔵浦和保育園 | 1591 | H12 | H13 | 165 | 163 | 浦和大里放課後児童クラブ |
| 尾間木保育園 | 494 | S45 | S46 | 110 | 124 | |
| 原山保育園 | 490 | S46 | S47 | 90 | 102 | |
| 三室保育園 | 712 | S52 | S53 | 140 | 144 | |
| 西町保育園 | 1046 | H16 | S43 | 90 | 102 | |
| 岩槻本町保育園 | 310 | S44 | S45 | 60 | 69 | |
| 諏訪保育園 | 715 | S47 | S48 | 130 | 119 | |
| 美幸保育園 | 485 | S49 | S50 | 90 | 95 | |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

图表2 保育所位置图



② 政令市比較

- 人口1人当りの延床面積は、政令市平均が0.030㎡であるのに対し、0.029㎡と同水準である。

図表3 政令市比較

| | 延床面積 (㎡) | 人口1人当 り延床面積 (㎡/人) |
|-------|-------------|-------------------------|
| A市 | 32,183 | 0.031 |
| B市 | 40,119 | 0.043 |
| C市 | 46,270 | 0.034 |
| D市 | 15,999 | 0.019 |
| E市 | 17,999 | 0.022 |
| F市 | 67,771 | 0.059 |
| G市 | 20,922 | 0.021 |
| H市 | 11,754 | 0.008 |
| さいたま市 | 36,000 | 0.029 |
| 平均 | 32,113 | 0.030 |

(資料) さいたま市「政令指定都市アンケート調査」

※上記調査は平成21年度(2009年度)に実施したため、さいたま市の延床面積は本白書のその他の部分の延床面積と一致しない。

※人口1人当り延床面積は、平成21年10月1日現在の人口を元に市で算出した計算値。

- 人口百万人当りの施設数は、総数では政令市平均が136件であるのに対し102件と少ないが、公立では政令市平均が47件であるのに対し51件と多い。

図表3 政令市比較(2)

| | 施設数(件) | | 人口百万人当り施設数 (件/人) | | 在所児童数 (人) | 定員数 (人) |
|-------|--------|------|---------------------|------|--------------|------------|
| | 総数 | うち公立 | 総数 | うち公立 | | |
| 札幌市 | 196 | 22 | 103 | 12 | 18,821 | 17,950 |
| 仙台市 | 121 | 47 | 117 | 45 | 11,983 | 11,230 |
| 千葉市 | 105 | 60 | 113 | 64 | 11,421 | 10,618 |
| 川崎市 | 161 | 84 | 117 | 61 | 15,435 | 14,675 |
| 横浜市 | 436 | 102 | 119 | 28 | 38,331 | 38,925 |
| 新潟市 | 210 | 92 | 259 | 113 | 18,424 | 18,635 |
| 静岡市 | 104 | 46 | 145 | 64 | 11,109 | 11,365 |
| 浜松市 | 85 | 24 | 103 | 29 | 8,681 | 8,230 |
| 名古屋市 | 286 | 122 | 127 | 54 | 32,522 | 33,128 |
| 京都市 | 256 | 32 | 175 | 22 | 26,613 | 24,525 |
| 大阪市 | 357 | 104 | 134 | 39 | 42,630 | 44,020 |
| 堺市 | 98 | 23 | 117 | 27 | 13,347 | 11,967 |
| 神戸市 | 194 | 68 | 126 | 44 | 19,792 | 19,328 |
| 岡山市 | 114 | 53 | 162 | 75 | 13,461 | 12,917 |
| 広島市 | 163 | 89 | 141 | 77 | 20,704 | 21,090 |
| 北九州市 | 157 | 31 | 160 | 32 | 15,445 | 15,754 |
| 福岡市 | 174 | 15 | 125 | 11 | 25,913 | 24,349 |
| さいたま市 | 125 | 62 | 102 | 51 | 11,271 | 10,831 |
| 平均 | 186 | 60 | 136 | 47 | 19,772 | 19,419 |

(資料) 大都市統計協議会「大都市比較統計年表(平成21年)」

※上記資料は平成21年度(2009年度)のもののため、さいたま市の各数値は本白書のその他の部分の値と一致しない場合がある。

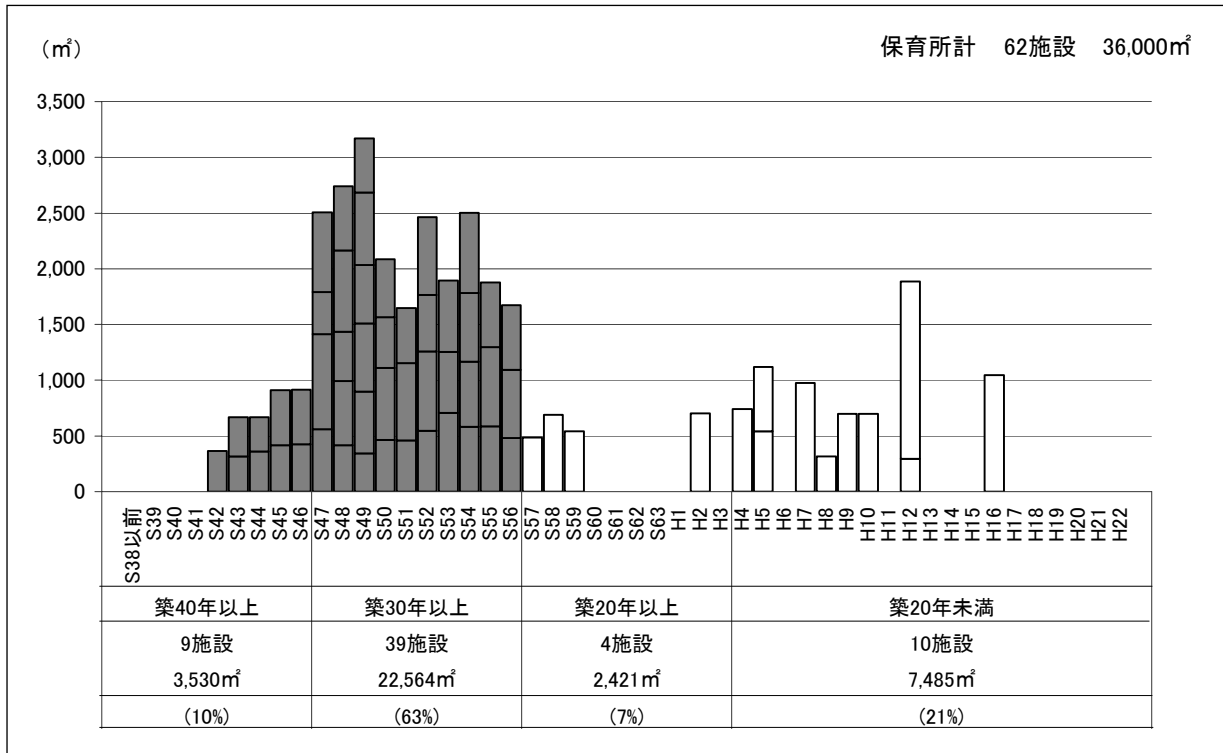
※人口百万人当り施設数は、平成21年10月1日現在の人口を元に市で算出した計算値。

(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 築40年以上経過した施設が9施設 (3,530 m²)、築30年以上が39施設 (2万2,564 m²) となっており、築30年以上経過した施設が合計48施設 2万6,094 m² (73%) と大半を占めており、老朽化した施設が多い。

図表4 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- バリアフリー等への対応状況については、全ての項目で対応不要となっている。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表5 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|----------|------|------|-------|---------------|-----------|---------|--------|------|-----|---------|------------|-----------|------------|-------|-------|
| | 建築年 | 経過年数 | | 機能改善(アスペクト) | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用加圧 | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然採光・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 |
| 植水保育園 | S50 | 36 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,252 | 1,213 | 4,250 |
| 指扇保育園 | S54 | 32 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,211 | 1,008 | 2,738 |
| 馬宮保育園 | S55 | 31 | ● | - | - | - | - | - | - | × | ● | × | 1,893 | 459 | 434 |
| 三橋西保育園 | S56 | 30 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,394 | 2,102 | 1,946 |
| 日進保育園 | S56 | 30 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,993 | 508 | 1,946 |
| 東大成保育園 | S53 | 33 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,754 | 480 | 4,470 |
| 宮原保育園 | S57 | 29 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,849 | 305 | 4,250 |
| 大砂土保育園 | H4 | 19 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,845 | 870 | 4,596 |
| 日進西保育園 | S44 | 42 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,356 | 1,256 | 1,946 |
| 奈良保育園 | S53 | 33 | ● | - | - | - | - | - | - | × | ● | × | 3,211 | 1,571 | 1,946 |
| 泰平保育園 | S55 | 31 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,343 | 875 | 4,470 |
| 大宮保育園 | H9 | 14 | ● | - | - | ● | - | - | - | × | × | × | 3,625 | 585 | 4,690 |
| 桜木保育園 | H8 | 15 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,515 | 171 | 434 |
| 三橋保育園 | H10 | 13 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,501 | 365 | 2,025 |
| 天沼保育園 | S42 | 44 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,986 | 1,410 | 434 |
| 上小保育園 | S45 | 41 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,055 | 408 | 1,946 |
| 桜木南保育園 | S46 | 40 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,484 | 450 | 4,250 |
| 大成保育園 | S48 | 38 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,126 | 764 | 434 |
| 寿能保育園 | S52 | 34 | ● | - | - | - | - | - | - | × | ● | × | 2,964 | 826 | 2,167 |
| 大和田保育園 | S43 | 43 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,755 | 807 | 2,167 |
| 七里保育園 | H5 | 18 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,745 | 759 | 4,596 |
| 片柳保育園 | S49 | 37 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,575 | 1,633 | 434 |
| 東大宮保育園 | S51 | 35 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,590 | 638 | 4,470 |
| 七里東保育園 | S54 | 32 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,574 | 717 | 2,167 |
| 春野保育園 | H5 | 18 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,388 | 400 | 2,324 |
| 上落合保育園 | H2 | 21 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,852 | 796 | 3,644 |
| 与野本町保育園 | H12 | 11 | ● | - | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | 2,405 | 666 | 389 |
| 大戸保育園 | H7 | 16 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,672 | 808 | 1,528 |
| 下落合団地保育園 | S43 | 43 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,928 | 404 | 389 |
| 鈴谷西保育園 | S48 | 38 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,308 | 632 | 1,901 |
| 鈴谷東保育園 | S52 | 34 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,784 | 440 | 389 |
| 八王子保育園 | S54 | 32 | ● | - | - | - | - | - | - | × | ● | × | 2,937 | 1,750 | 2,772 |
| 大久保保育園 | S58 | 28 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,669 | 1,187 | 2,751 |
| 田島保育園 | S47 | 39 | ● | - | - | - | - | - | - | × | ● | × | 6,466 | 1,799 | 4,585 |
| 白鵜保育園 | S49 | 37 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,351 | 1,188 | 2,751 |
| 西堀保育園 | S52 | 34 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,360 | 1,014 | 2,751 |
| 上大久保保育園 | S54 | 32 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,515 | 2,652 | 2,751 |
| 岸町保育園 | S48 | 38 | ● | - | - | - | - | - | - | × | ● | × | 4,043 | 1,165 | 4,494 |
| 本太保育園 | S55 | 31 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,510 | 994 | 2,918 |
| 領家保育園 | S48 | 38 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,908 | 757 | 2,761 |
| 駒場保育園 | S56 | 30 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,364 | 1,517 | 2,761 |
| 浦和中央保育園 | S49 | 37 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,007 | 247 | 2,761 |
| 常盤保育園 | S47 | 39 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,359 | 1,852 | 2,761 |
| 常盤北保育園 | S47 | 39 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,920 | 444 | 4,273 |
| 東仲町保育園 | S50 | 36 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,810 | 1,364 | 2,761 |
| 下木崎保育園 | S51 | 35 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,747 | 1,285 | 2,761 |
| 針ヶ谷保育園 | S53 | 33 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,366 | 1,343 | 2,761 |
| 南浦和保育園 | S59 | 27 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,935 | 477 | 2,751 |
| 文蔵保育園 | S48 | 38 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,985 | 549 | 4,263 |
| 白樺保育園 | S49 | 37 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,211 | 1,111 | 2,751 |
| 大谷場保育園 | S49 | 37 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,584 | 1,021 | 2,751 |
| 辻保育園 | S50 | 36 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,368 | 1,253 | 2,751 |
| 曲本保育園 | S50 | 36 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,924 | 583 | 2,751 |
| 大谷口保育園 | S51 | 35 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,868 | 652 | 2,908 |
| 武蔵浦和保育園 | H12 | 11 | ● | - | ● | ● | ● | ● | ● | × | ● | × | 6,017 | 2,261 | 3,034 |
| 尾間木保育園 | S45 | 41 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 3,436 | 1,648 | 2,761 |
| 原山保育園 | S46 | 40 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,969 | 877 | 4,273 |
| 三室保育園 | S52 | 34 | ● | - | - | - | - | - | - | × | ● | × | 2,982 | 917 | 2,761 |
| 西町保育園 | H16 | 7 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | 4,518 | 486 | 3,219 |
| 岩槻本町保育園 | S44 | 42 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,269 | 1,222 | 758 |
| 諏訪保育園 | S47 | 39 | ● | - | - | - | - | - | - | × | ● | × | 3,401 | 1,273 | 2,179 |
| 美幸保育園 | S49 | 37 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 2,924 | 1,242 | 758 |

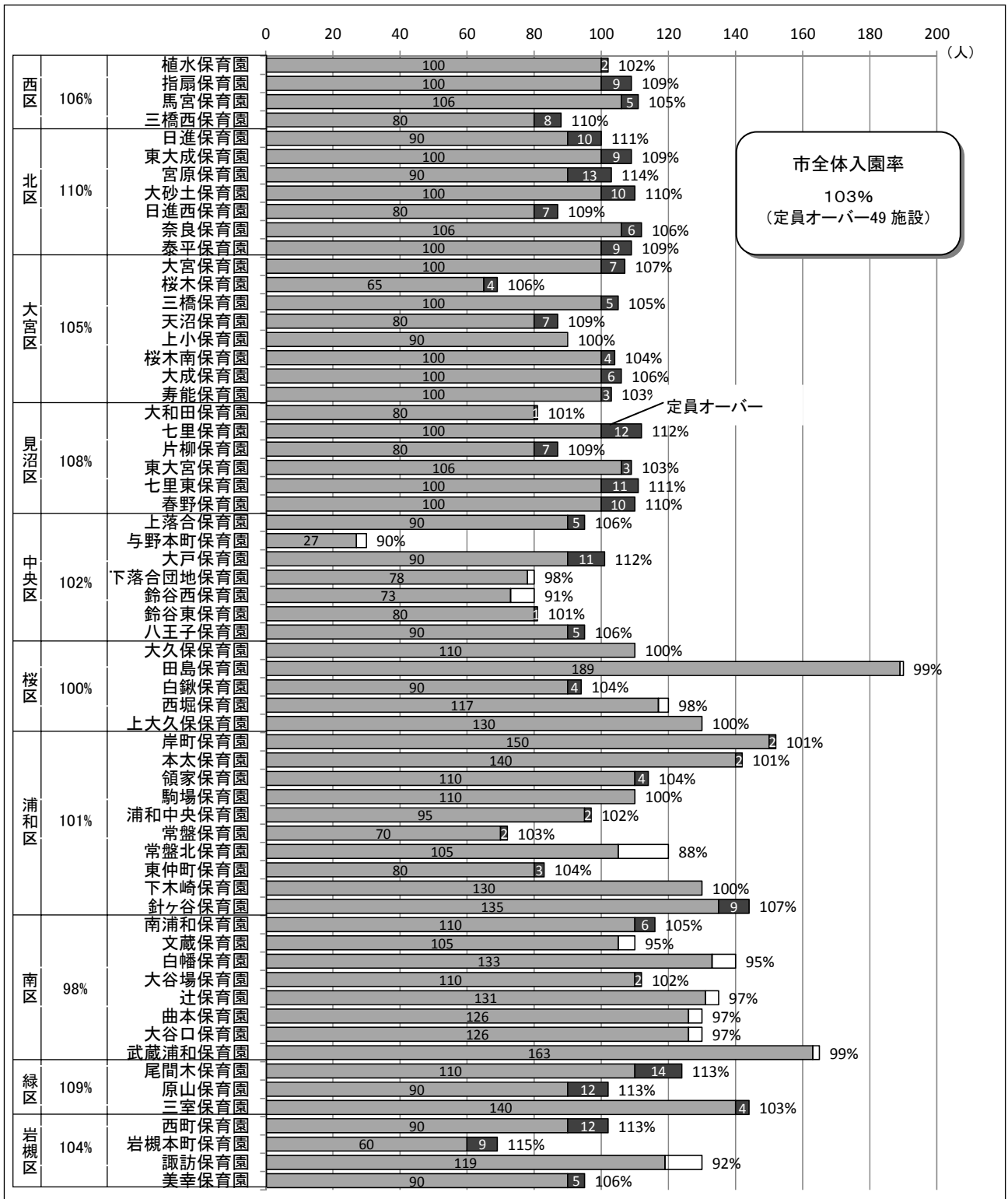
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 入園状況

- 保育所の入園率を区別の平均で見ると、北区・見沼区・緑区が高く、108~110%となっている。区平均入園率の低い南区でも 98%となっている。市全体の入園率は 103%であり、定員を超えている施設は 49 施設と全体の 79%となっている。

図表6 入園率（施設別）



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、全施設とも市直営となっている。

② 運営日数、運営時間

- 各施設とも、毎週日曜日が休園となっている。運営日数は293日である。
- 運営時間は、7:30～19:30と7:30～20:00の施設がある。

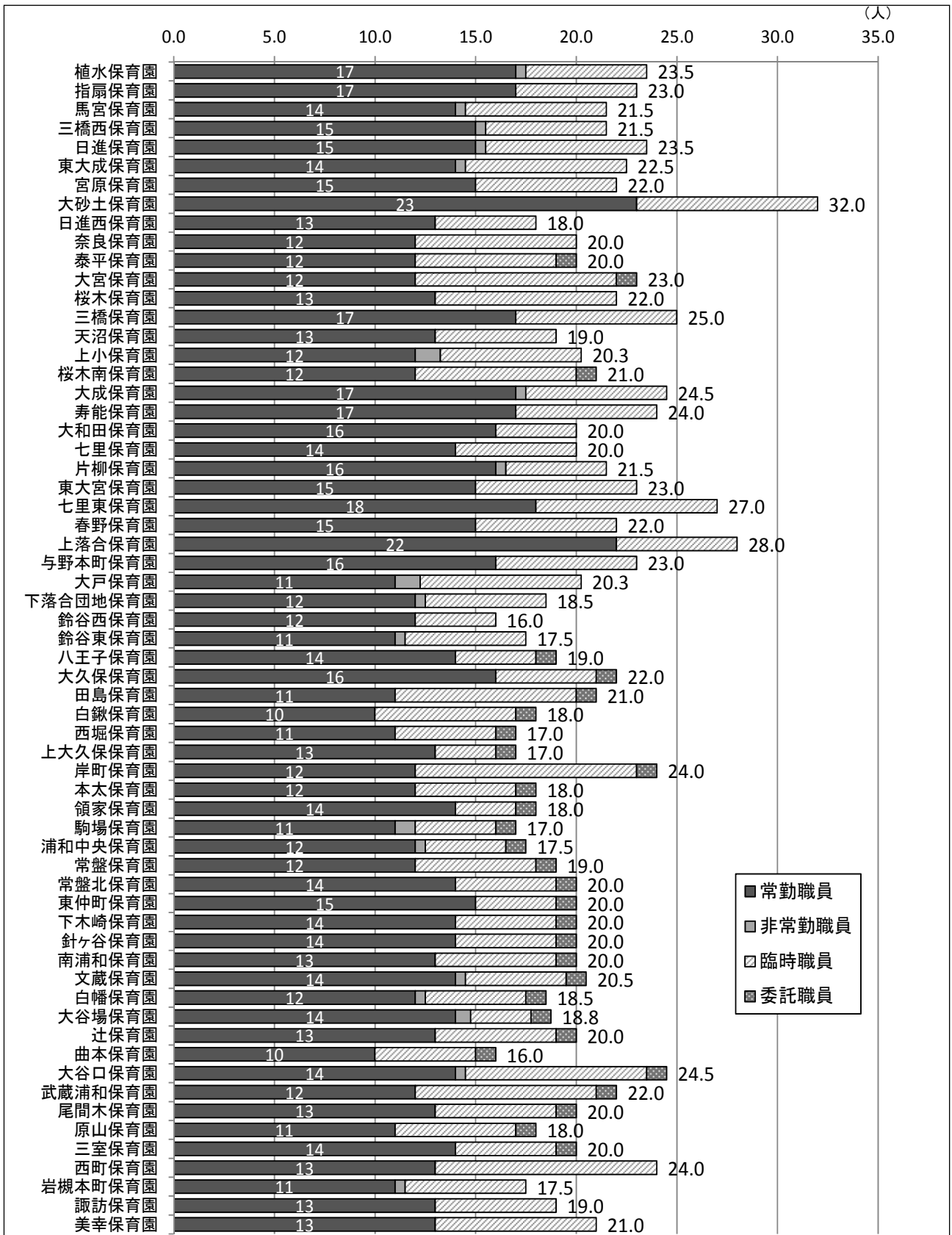
図表7 運営日数

| | |
|------|------|
| | 保育園 |
| 運営日数 | 293日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、約16人～約32人となっている。

図表8 運営人員



- ④ 利用1人当たり総コスト
「(6) コスト状況」参照

- ⑤ 床面積1㎡当たり総コスト
「(6) コスト状況」参照

- ⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合
「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 旧耐震基準で建築された建物が 45 施設あり、そのうち耐震補強未実施の施設が 23 施設となっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、全施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- 付加機能のうち、調理設備は全施設、冷暖房設備・入浴設備は一部整備されているが、その他の設備については整備されているものがない。

④ 耐風水害性

- 所管課において把握していない。

図表9 防災状況一覧

| | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|----------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|--------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員会の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| 植水保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 指扇保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 馬宮保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 三橋西保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 日進保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 東大成保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 宮原保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 大砂土保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 日進西保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 奈良保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 泰平保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 大宮保育園 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 桜木保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 三橋保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 天沼保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 上小保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 桜木南保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 大成保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 寿能保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 大和田保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 七里保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 片柳保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 東大宮保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 七里東保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 春野保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 上落合保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 与野本町保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 大戸保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 下落合団地保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 鈴谷西保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 鈴谷東保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 八王子保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 大久保保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 田島保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 白鷺保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 西掘保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 上大久保保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 岸町保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 本太保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 領家保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 駒場保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 浦和中央保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 常盤保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 常盤北保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 東仲町保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 下木崎保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 針ヶ谷保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 南浦和保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 文蔵保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 白幡保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 大谷場保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 辻保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 曲本保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 大谷口保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 武蔵浦和保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 尾間木保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 原山保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 三室保育園 | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 西町保育園 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 岩槻本町保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 諏訪保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |
| 美幸保育園 | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ▲ | ▲ | - | - | |

※「○…指定または保有」、「▲（冷暖房）…施設の一部に保有」、「▲（入浴施設）…シャワー（温水）のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 保育所の総コストの総計は97億2,038万円であり、1施設当たり平均は1億5,678万円である。
- 総コスト97億2,038万円のうち、維持管理費は7億6,328万円、事業運営費は87億3,714万円、減価償却費は2億1,995万円である。
- 年間収入の合計は9,756万円(総コストの1.0%に相当)で、1施設当たり平均は157万円である。

I. 現金収支を伴うもの

図表10 施設別総コスト

| コストの部 | | 植水保育園 | 指扇保育園 | 馬宮保育園 | 三橋西保育園 | 日進保育園 | 東大成保育園 | 宮原保育園 | 大砂土保育園 | 日進西保育園 | 奈良保育園 | 泰平保育園 | 大宮保育園 |
|-------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 1,213 | 1,008 | 459 | 2,102 | 508 | 480 | 305 | 870 | 1,256 | 1,571 | 875 | 585 |
| | 工事請負費 | 0 | 945 | 12,224 | 1,006 | 5,423 | 0 | 0 | 1,171 | 1,964 | 0 | 5,282 | 1,848 |
| | 光熱水費・燃料費 | 2,904 | 2,738 | 2,669 | 2,795 | 2,993 | 2,754 | 3,352 | 2,845 | 2,460 | 3,211 | 3,343 | 3,625 |
| | 建物管理委託料 | 4,250 | 2,738 | 434 | 1,946 | 1,946 | 4,470 | 4,250 | 4,596 | 1,946 | 1,946 | 4,470 | 4,690 |
| | 使用料及び賃借料 | 283 | 924 | 283 | 564 | 321 | 321 | 321 | 321 | 535 | 324 | 324 | 324 |
| | その他 | 250 | 40 | 93 | 254 | 450 | 0 | 0 | 172 | 0 | 161 | 457 | 72 |
| | 維持管理費計 | 8,900 | 8,393 | 16,161 | 8,666 | 11,641 | 8,025 | 8,228 | 9,975 | 8,160 | 7,212 | 14,750 | 11,144 |
| 事業運営費 | 人件費(概算) | 168,637 | 166,186 | 146,733 | 151,648 | 158,807 | 150,312 | 152,776 | 227,893 | 128,627 | 130,871 | 127,292 | 138,030 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業運営費計 | 168,637 | 166,186 | 146,733 | 151,648 | 158,807 | 150,312 | 152,776 | 227,893 | 128,627 | 130,871 | 127,292 | 138,030 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 177,537 | 174,578 | 162,894 | 160,314 | 170,448 | 158,337 | 161,003 | 237,867 | 136,787 | 138,083 | 142,042 | 149,174 |

| 【収益の部】 | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|
| 使用料 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | | 1,564 | 1,332 | 1,319 | 1,184 | 1,231 | 1,245 | 1,223 | 4,082 | 955 | 1,231 | 1,333 | 3,637 |
| 収益計 | | 1,564 | 1,332 | 1,319 | 1,184 | 1,231 | 1,245 | 1,223 | 4,082 | 955 | 1,231 | 1,333 | 3,637 |

II. 現金収支を伴わないもの

| 【コストの部】 | | | | | | | | | | | | | |
|---------|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 減価償却費 | | 2,835 | 3,544 | 3,550 | 2,933 | 3,733 | 3,342 | 2,975 | 4,540 | 2,200 | 3,910 | 3,568 | 4,271 |

III. 総括

| コストの部合計(総コスト) | | 180,372 | 178,122 | 166,443 | 163,247 | 174,181 | 161,679 | 163,979 | 242,407 | 138,987 | 141,994 | 145,610 | 153,445 |
|---------------|--|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 収支差額 | | 178,808 | 176,790 | 165,125 | 162,063 | 172,950 | 160,434 | 162,756 | 238,325 | 138,031 | 140,763 | 144,277 | 149,808 |

(参考)

| | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|----------|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

I. 現金収支を伴うもの

| コストの部 | | 桜木保育園 | 三橋保育園 | 天沼保育園 | 上小保育園 | 桜木南保育園 | 大成保育園 | 寿能保育園 | 大和田保育園 | 七里保育園 | 片柳保育園 | 東大宮保育園 | 七里東保育園 |
|-------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 171 | 365 | 1,410 | 408 | 450 | 764 | 826 | 807 | 759 | 1,633 | 638 | 717 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 829 | 0 | 0 | 0 |
| | 光熱水費・燃料費 | 1,515 | 3,501 | 2,374 | 3,055 | 2,484 | 3,182 | 2,964 | 2,168 | 2,745 | 1,980 | 2,983 | 3,115 |
| | 建物管理委託料 | 434 | 2,025 | 434 | 1,946 | 4,250 | 434 | 2,167 | 2,167 | 4,596 | 434 | 4,470 | 2,167 |
| | 使用料及び賃借料 | 5,265 | 324 | 280 | 324 | 324 | 324 | 288 | 571 | 324 | 423 | 624 | 804 |
| | その他 | 84 | 204 | 465 | 258 | 343 | 220 | 294 | 0 | 104 | 78 | 98 | 126 |
| | 維持管理費計 | 7,469 | 6,418 | 4,962 | 5,991 | 7,850 | 4,923 | 6,538 | 5,712 | 9,357 | 4,548 | 8,813 | 6,927 |
| 事業運営費 | 人件費(概算) | 142,945 | 173,345 | 132,207 | 133,421 | 130,871 | 172,217 | 169,765 | 150,532 | 140,702 | 156,563 | 156,355 | 185,419 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業運営費計 | 142,945 | 173,345 | 132,207 | 133,421 | 130,871 | 172,217 | 169,765 | 150,532 | 140,702 | 156,563 | 156,355 | 185,419 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 150,414 | 179,763 | 137,169 | 139,412 | 138,721 | 177,140 | 176,303 | 156,244 | 150,059 | 161,111 | 165,168 | 192,346 |

| 【収益の部】 | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|
| 使用料 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | | 962 | 2,236 | 1,038 | 1,180 | 1,223 | 1,353 | 1,279 | 874 | 1,237 | 1,037 | 1,281 | 1,361 |
| 収益計 | | 962 | 2,236 | 1,038 | 1,180 | 1,223 | 1,353 | 1,279 | 874 | 1,237 | 1,037 | 1,281 | 1,361 |

II. 現金収支を伴わないもの

| 【コストの部】 | | | | | | | | | | | | | |
|---------|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 減価償却費 | | 1,925 | 4,271 | 2,236 | 2,536 | 2,609 | 2,701 | 3,330 | 1,943 | 3,305 | 2,096 | 2,804 | 3,586 |

III. 総括

| コストの部合計(総コスト) | | 152,339 | 184,034 | 139,405 | 141,947 | 141,330 | 179,840 | 179,633 | 158,186 | 153,364 | 163,206 | 167,973 | 195,933 |
|---------------|--|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 収支差額 | | 151,377 | 181,798 | 138,368 | 140,767 | 140,107 | 178,488 | 178,354 | 157,312 | 152,127 | 162,169 | 166,692 | 194,572 |

(参考)

| | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|----------|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

| コストの部 | | 春野保育園 | 上落合保育園 | 与野本町保育園 | 大戸保育園 | 下落合団地保育園 | 鈴谷西保育園 | 鈴谷東保育園 | 八王子保育園 | 大久保保育園 | 田島保育園 | 白銀保育園 | 西堀保育園 |
|-------------|----------|---------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 400 | 796 | 666 | 808 | 404 | 632 | 440 | 1,750 | 1,187 | 1,799 | 1,188 | 1,014 |
| | 工事請負費 | 0 | 19,168 | 0 | 23,625 | 0 | 0 | 0 | 0 | 398 | 38,390 | 0 | 1,134 |
| | 光熱水費・燃料費 | 3,388 | 2,852 | 2,405 | 3,672 | 2,928 | 2,630 | 2,047 | 2,937 | 3,416 | 6,466 | 1,789 | 3,023 |
| | 建物管理委託料 | 2,324 | 3,644 | 389 | 1,528 | 389 | 1,901 | 389 | 2,772 | 2,751 | 4,585 | 2,751 | 2,751 |
| | 使用料及び賃借料 | 324 | 324 | 324 | 1,632 | 324 | 324 | 9,801 | 324 | 463 | 280 | 22,061 | 22,102 |
| | その他 | 156 | 207 | 116 | 176 | 30 | 428 | 237 | 332 | 131 | 228 | 95 | 1,452 |
| | 維持管理費計 | 6,591 | 26,991 | 3,900 | 31,440 | 4,074 | 5,915 | 12,913 | 8,113 | 8,346 | 51,748 | 27,883 | 31,475 |
| 費 運 営 業 | 人件費(概算) | 152,776 | 208,660 | 161,271 | 128,505 | 126,164 | 116,553 | 117,669 | 133,543 | 154,112 | 125,956 | 110,302 | 111,638 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業運営費計 | 152,776 | 208,660 | 161,271 | 128,505 | 126,164 | 116,553 | 117,669 | 133,543 | 154,112 | 125,956 | 110,302 | 111,638 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 159,367 | 235,650 | 165,170 | 159,946 | 130,238 | 122,468 | 130,582 | 141,656 | 162,457 | 177,704 | 138,185 | 143,113 |

【収益の部】

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---|
| 使用料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 1,337 | 1,274 | 3,771 | 4,018 | 1,219 | 1,039 | 1,026 | 1,220 | 1,224 | 2,008 | 1,226 | 1,265 | |
| 収益計 | 1,337 | 1,274 | 3,771 | 4,018 | 1,219 | 1,039 | 1,026 | 1,220 | 1,224 | 2,008 | 1,226 | 1,265 | |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 減価償却費 | 3,538 | 4,301 | 1,815 | 5,957 | 2,138 | 2,554 | 3,110 | 3,764 | 4,216 | 5,212 | 3,202 | 4,265 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

III. 総括

| | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 162,905 | 239,952 | 166,985 | 165,903 | 132,376 | 125,022 | 133,692 | 145,420 | 166,673 | 182,916 | 141,387 | 147,378 |
| 収支差額 | 161,568 | 238,678 | 163,214 | 161,884 | 131,157 | 123,982 | 132,666 | 144,199 | 165,449 | 180,908 | 140,161 | 146,113 |

(参考)

| | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

| コストの部 | | 上大久保保育園 | 岸町保育園 | 本太保育園 | 領家保育園 | 駒場保育園 | 浦和中央保育園 | 常盤保育園 | 常盤北保育園 | 東仲町保育園 | 下木崎保育園 | 針ヶ谷保育園 | 南浦和保育園 |
|-------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 2,652 | 1,165 | 994 | 757 | 1,517 | 247 | 1,852 | 444 | 1,364 | 1,285 | 1,343 | 477 |
| | 工事請負費 | 516 | 0 | 1,281 | 1,733 | 2,977 | 622 | 0 | 906 | 0 | 0 | 0 | 8,464 |
| | 光熱水費・燃料費 | 3,515 | 4,043 | 2,510 | 2,908 | 3,364 | 3,007 | 2,359 | 2,920 | 2,810 | 2,747 | 3,366 | 2,935 |
| | 建物管理委託料 | 2,751 | 4,494 | 2,918 | 2,761 | 2,761 | 2,761 | 4,273 | 2,761 | 4,273 | 2,761 | 2,761 | 2,751 |
| | 使用料及び賃借料 | 280 | 280 | 280 | 280 | 324 | 1,431 | 280 | 280 | 280 | 17,960 | 324 | 324 |
| | その他 | 62 | 375 | 121 | 82 | 374 | 0 | 92 | 209 | 60 | 1,845 | 97 | 218 |
| | 維持管理費計 | 9,776 | 10,357 | 8,105 | 8,520 | 11,317 | 8,068 | 7,345 | 9,033 | 7,275 | 26,599 | 7,891 | 15,169 |
| 費 運 営 業 | 人件費(概算) | 121,468 | 141,610 | 120,133 | 129,963 | 112,961 | 119,005 | 123,712 | 137,122 | 142,037 | 137,122 | 137,122 | 132,207 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業運営費計 | 121,468 | 141,610 | 120,133 | 129,963 | 112,961 | 119,005 | 123,712 | 137,122 | 142,037 | 137,122 | 137,122 | 132,207 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 131,244 | 151,967 | 128,237 | 138,483 | 124,278 | 127,072 | 131,057 | 146,155 | 149,312 | 163,721 | 145,013 | 147,376 |

【収益の部】

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---|
| 使用料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 1,286 | 1,597 | 1,597 | 1,244 | 1,338 | 1,432 | 1,102 | 2,247 | 1,134 | 1,281 | 1,537 | 1,358 | |
| 収益計 | 1,286 | 1,597 | 1,597 | 1,244 | 1,338 | 1,432 | 1,102 | 2,247 | 1,134 | 1,281 | 1,537 | 1,358 | |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 減価償却費 | 4,399 | 4,466 | 4,362 | 3,507 | 3,550 | 3,379 | 2,328 | 3,415 | 2,768 | 3,012 | 4,320 | 3,299 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

III. 総括

| | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 135,643 | 156,433 | 132,600 | 141,991 | 127,828 | 130,451 | 133,385 | 149,570 | 152,080 | 166,733 | 149,332 | 150,675 |
| 収支差額 | 134,357 | 154,836 | 131,003 | 140,747 | 126,490 | 129,020 | 132,282 | 147,324 | 150,947 | 165,452 | 147,795 | 149,317 |

(参考)

| | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

| コストの部 | | 文蔵保育園 | 白幡保育園 | 大谷場保育園 | 辻保育園 | 曲本保育園 | 大谷口保育園 | 武蔵浦和保育園 | 尾間木保育園 | 原山保育園 | 三室保育園 | 西町保育園 | 岩槻本町保育園 | 諏訪保育園 | 美幸保育園 | 計 |
|-------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 549 | 1,111 | 1,021 | 1,253 | 583 | 652 | 2,261 | 1,648 | 877 | 917 | 486 | 1,222 | 1,273 | 1,242 | 60,458 |
| | 工事請負費 | 416 | 1,050 | 469 | 421 | 0 | 2,520 | 8,295 | 0 | 1,050 | 1,239 | 0 | 0 | 872 | 521 | 146,758 |
| | 光熱水費・燃料費 | 3,597 | 2,211 | 2,584 | 2,718 | 3,395 | 1,868 | 6,017 | 4,113 | 3,634 | 3,540 | 4,518 | 2,643 | 3,401 | 3,387 | 189,414 |
| | 建物管理委託料 | 4,263 | 2,751 | 2,751 | 2,751 | 2,751 | 2,908 | 3,034 | 2,761 | 4,273 | 2,761 | 3,219 | 758 | 2,179 | 758 | 163,815 |
| | 使用料及び賃借料 | 16,967 | 681 | 26,150 | 22,108 | 22,851 | 280 | 280 | 582 | 324 | 954 | 324 | 280 | 280 | 280 | 187,658 |
| | その他 | 520 | 317 | 121 | 255 | 236 | 123 | 115 | 317 | 342 | 328 | 328 | 64 | 211 | 133 | 756 |
| | 維持管理費計 | 26,313 | 8,120 | 33,096 | 29,506 | 29,816 | 8,352 | 20,003 | 9,423 | 10,500 | 9,739 | 8,610 | 5,115 | 8,139 | 6,944 | 763,283 |
| 費 運 営 業 | 人件費(概算) | 139,574 | 122,584 | 133,640 | 132,207 | 103,143 | 153,892 | 134,451 | 132,207 | 115,217 | 137,122 | 150,104 | 117,669 | 132,207 | 139,366 | 8,737,142 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業運営費計 | 139,574 | 122,584 | 133,640 | 132,207 | 103,143 | 153,892 | 134,451 | 132,207 | 115,217 | 137,122 | 150,104 | 117,669 | 132,207 | 139,366 | 8,737,142 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 165,887 | 130,704 | 166,736 | 161,713 | 132,959 | 162,244 | 154,452 | 141,629 | 125,718 | 146,861 | 158,715 | 122,783 | 140,346 | 146,310 | 9,500,425 |

【収益の部】

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|---|
| 使用料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 1,186 | 1,554 | 1,166 | 1,411 | 1,366 | 1,415 | 4,475 | 1,320 | 1,236 | 1,519 | 4,219 | 1,038 | 1,298 | 1,183 | 97,563 | |
| 収益計 | 1,186 | 1,554 | 1,166 | 1,411 | 1,366 | 1,415 | 4,475 | 1,320 | 1,236 | 1,519 | 4,219 | 1,038 | 1,298 | 1,183 | 97,563 | |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 減価償却費 | 3,531 | 3,739 | 3,984 | 3,959 | 3,177 | 4,246 | 9,721 | 3,018 | 2,994 | 4,350 | 6,391 | 1,894 | 4,369 | 2,963 | 219,954 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|

III. 総括

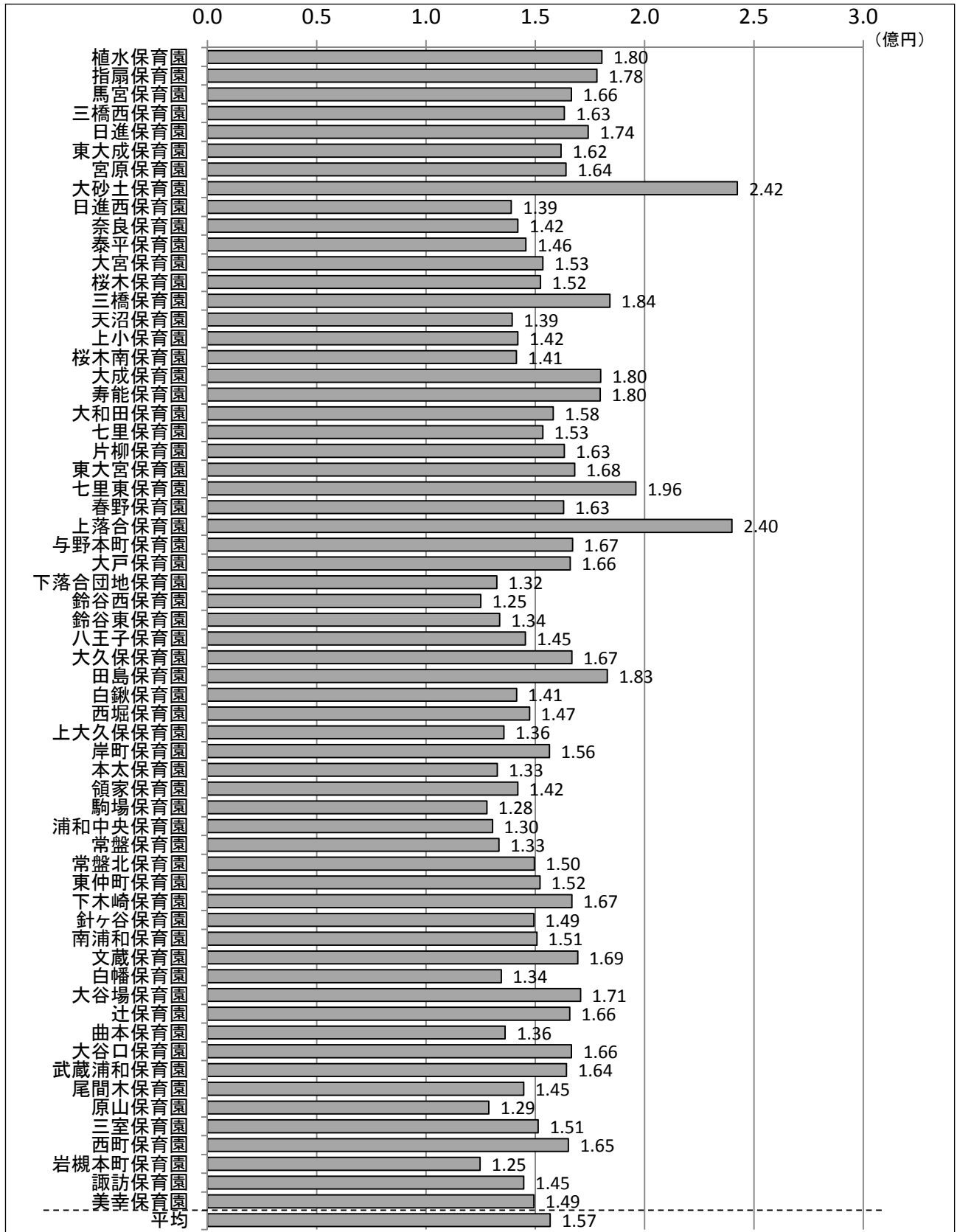
| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| コストの部合計(総コスト) | 169,418 | 134,444 | 170,720 | 165,672 | 136,136 | 166,490 | 164,174 | 144,648 | 128,712 | 151,211 | 165,105 | 124,678 | 144,714 | 149,273 | 9,720,379 |
| 収支差額 | 168,232 | 132,889 | 169,554 | 164,261 | 134,769 | 165,075 | 159,699 | 143,327 | 127,476 | 149,693 | 160,886 | 123,639 | 143,416 | 148,091 | 9,622,816 |

(参考)

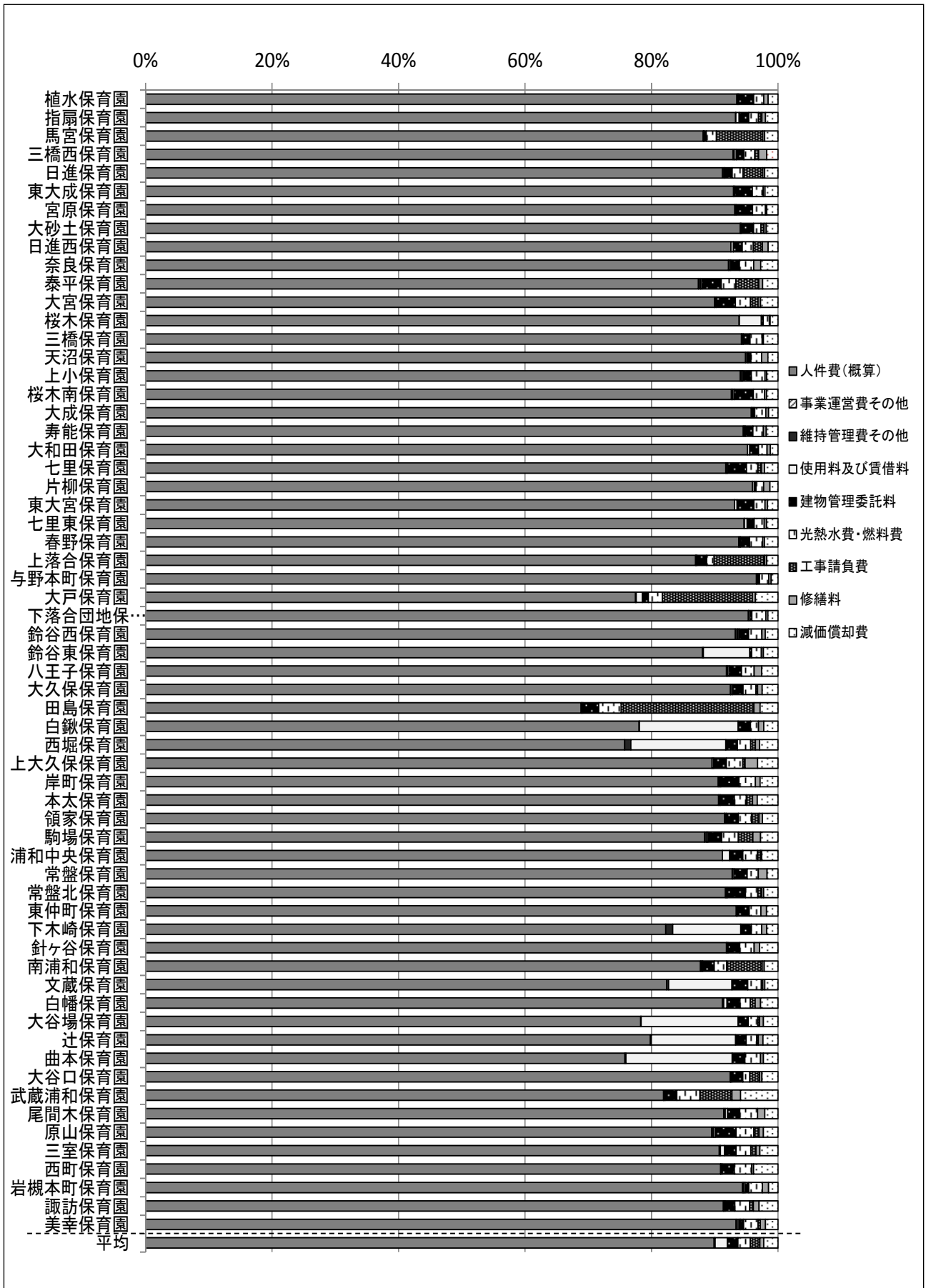
| | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 指定管理者委託料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

- 施設別の総コストは、岩槻本町保育園の1億2,468万円～大砂土保育園の2億4,241万円となっている。

図表11 施設別総コスト



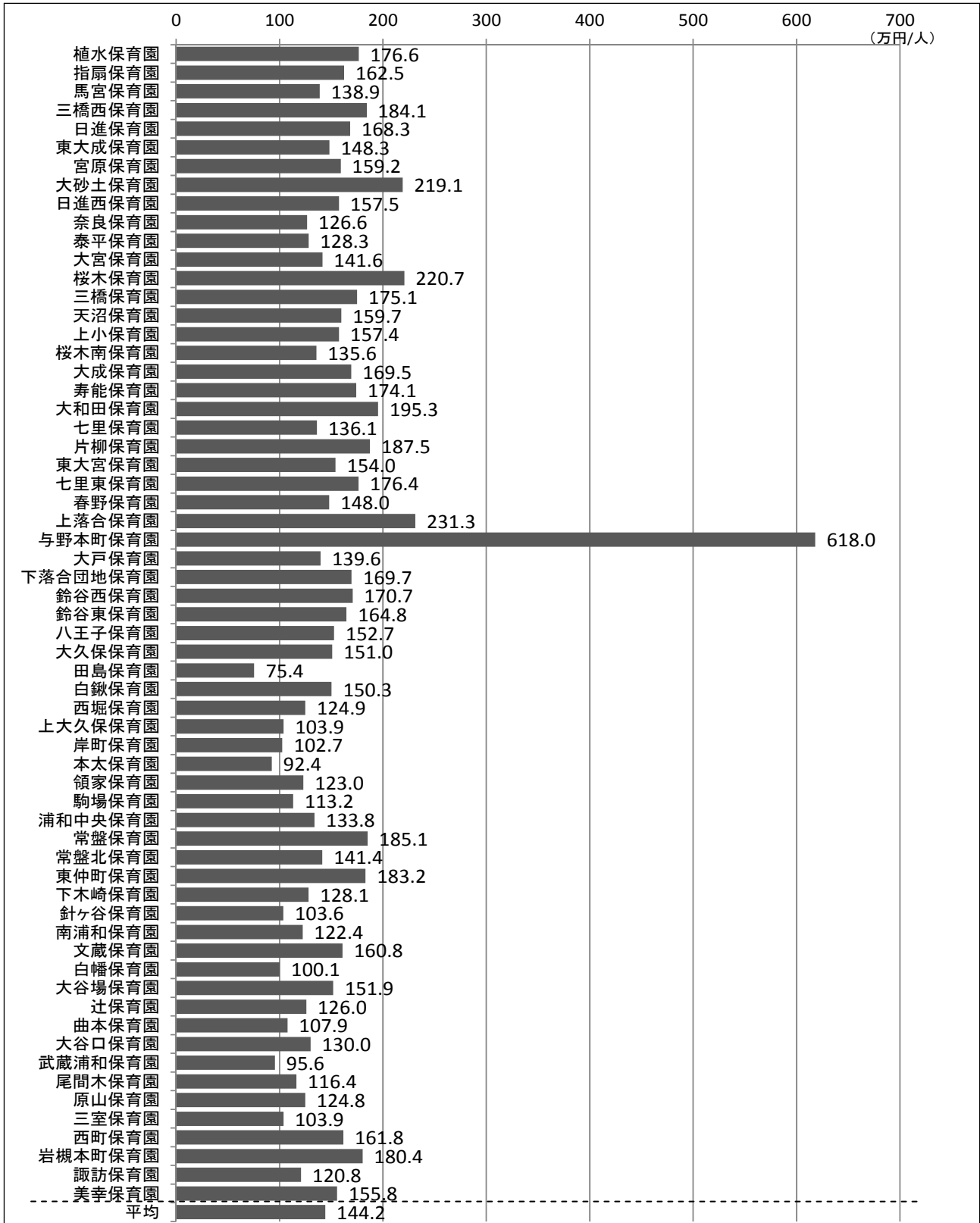
図表12 施設別総コスト（構成比）



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

- 園児 1 人当たり総コストは、平均 144 万 2,314 円である。

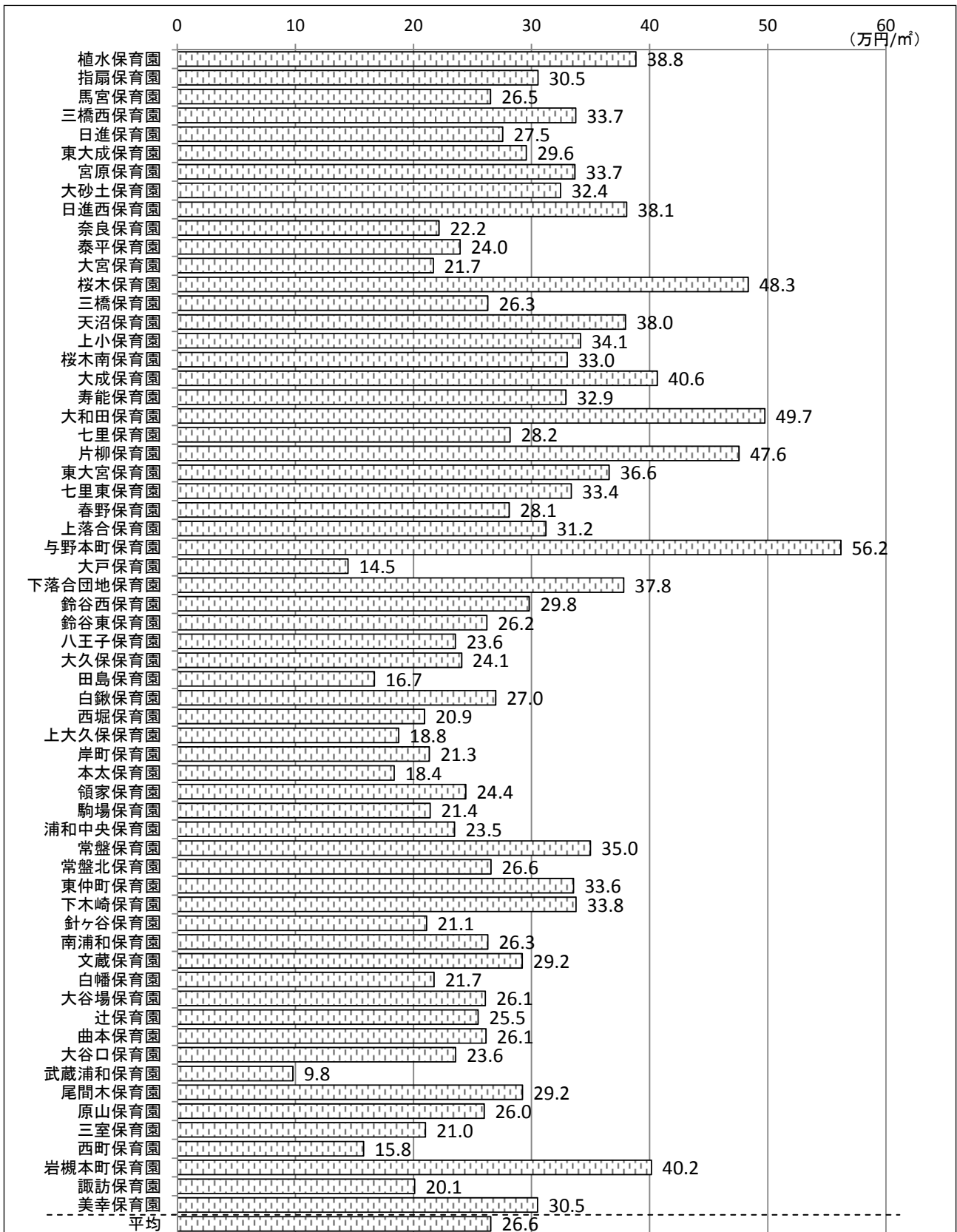
図表13 園児 1 人当たり総コスト



※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 床面積 1 m²当たり総コストは、平均 26 万 5,506 円である。

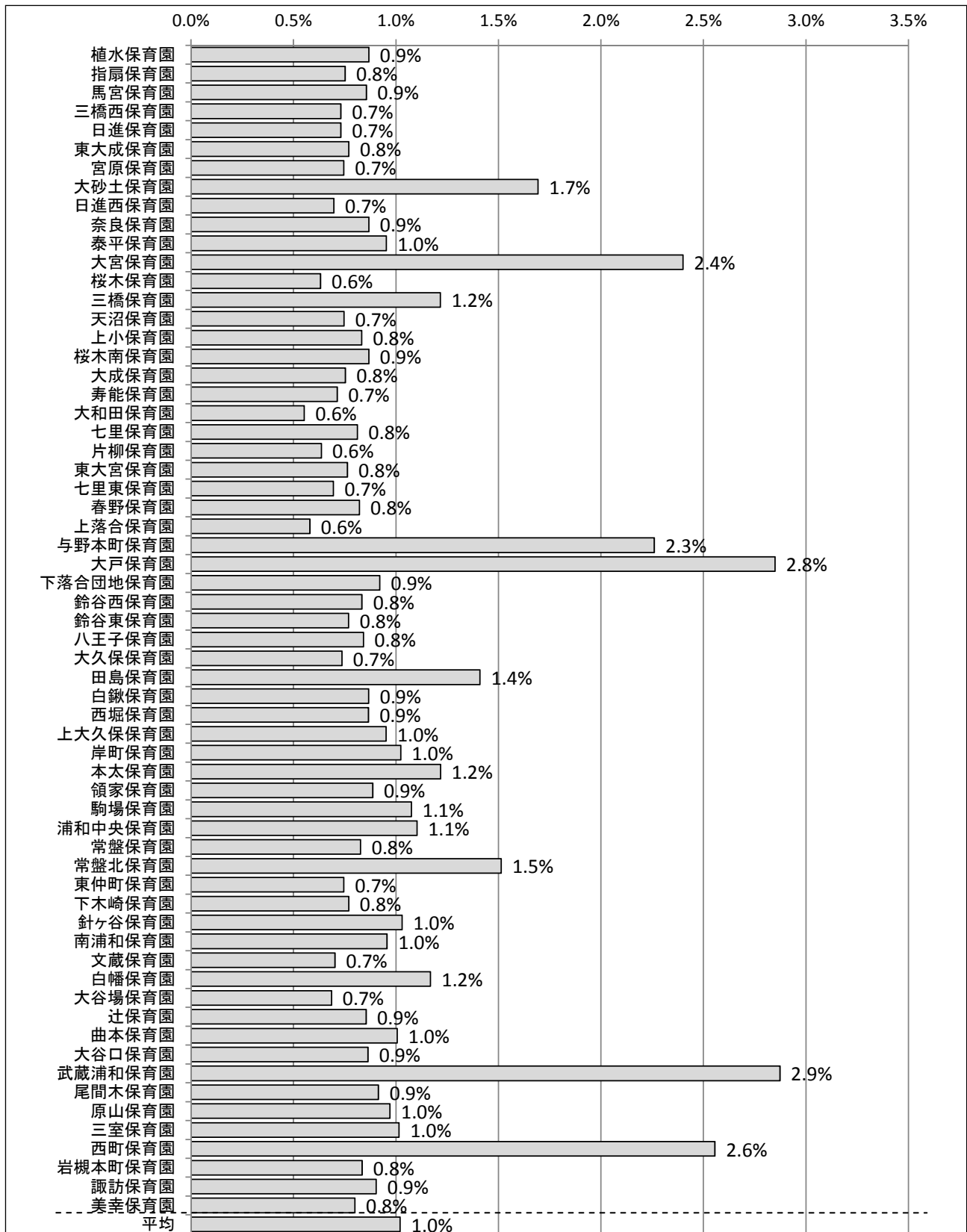
図表14 床面積 1 m²当たり総コスト



※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、平均 1.0%である。

図表15 総コストに占める使用料等収入の割合

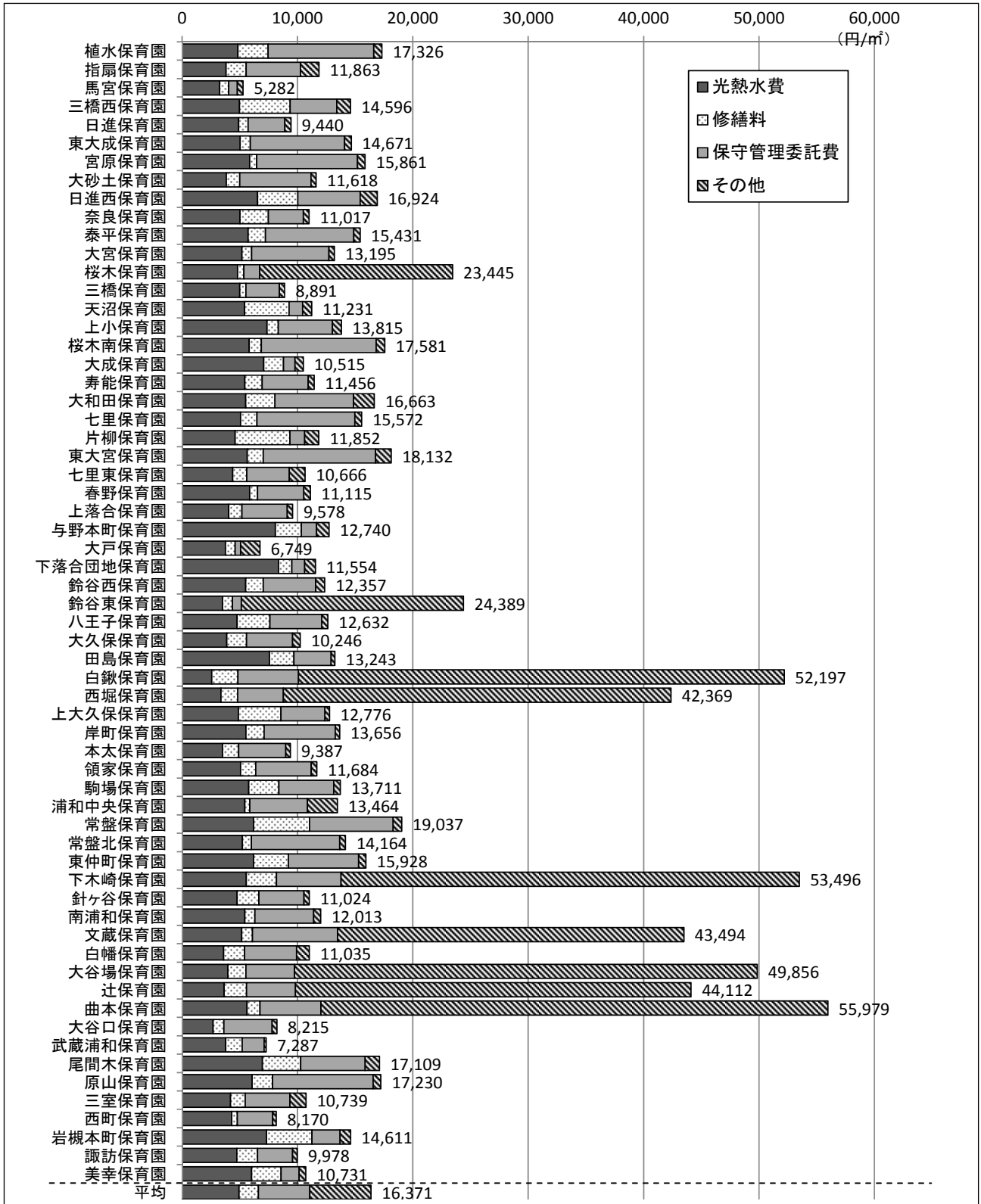


※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1 m²当たり維持管理費は、平均 1 万 6,371 円である。

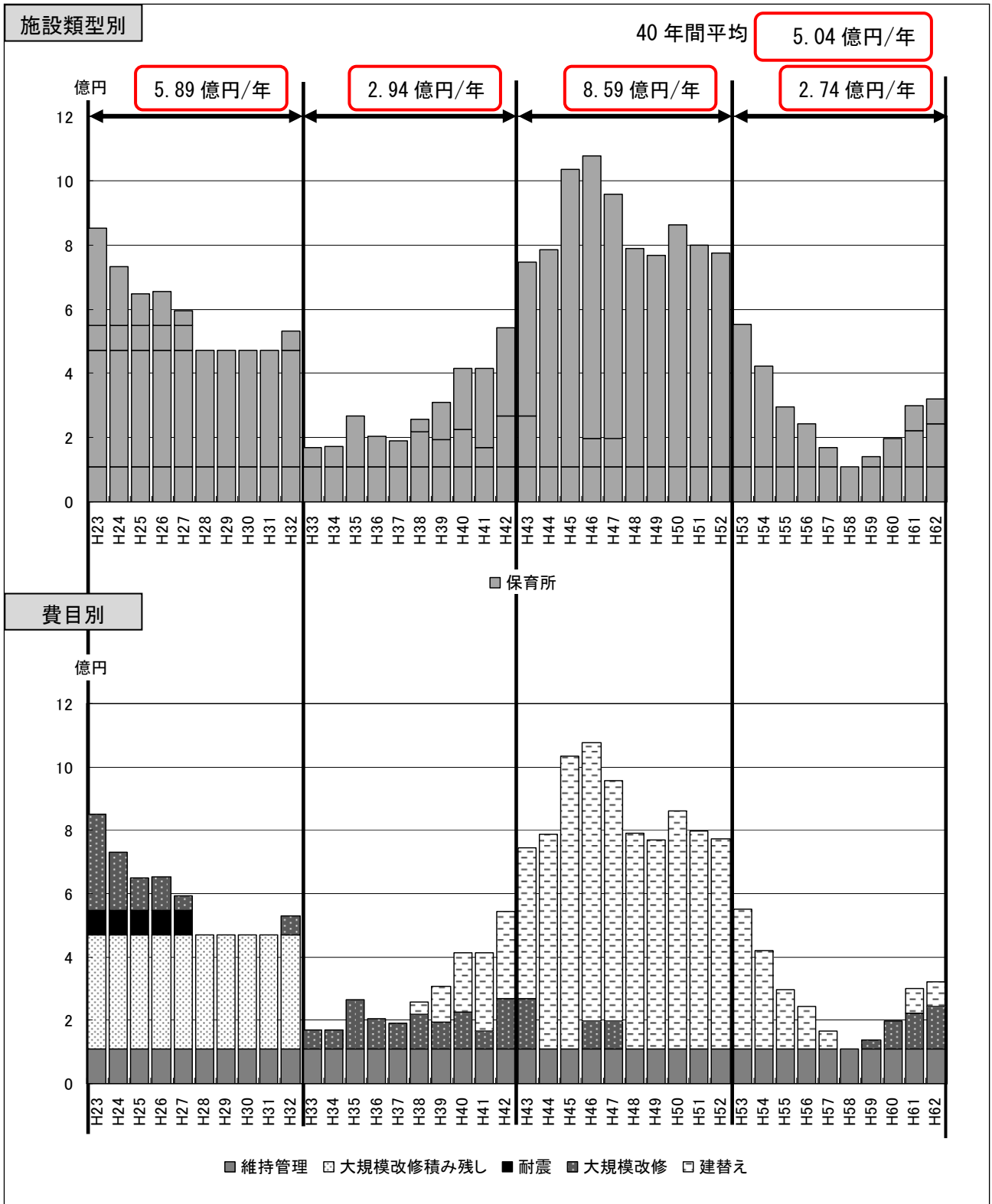
図表16 床面積 1 m²当たり維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均5.89億円、次の10年間で年平均2.94億円、次の10年間で年平均8.59億円、次の10年間で年平均2.74億円となる。40年間トータルの年平均コストは、5.04億円であり、現状の維持・更新コスト2.07億円の約2.4倍のコストが必要となる。

図表17 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|------|---|------|
| 保育所 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 児童福祉施設 | 62施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|-----------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画がない |
| | 機能規模・機能バランス | — | — | — | — |
| | 施設の数 | 人口100万人当たりの施設数 | 他市平均の90%未満 | 他市平均の90%～110% | 他市平均の110%より大きい |
| | 施設の規模 | 人口1人当たりの延床面積 | 他市平均の90%未満 | 他市平均の90%～110% | 他市平均の110%より大きい |
| | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| ② 建物状況 | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| ③ 利用状況 | 利用の推移 | — | — | — | — |
| | 稼働率・定員充足率等 | 入園率 | 60%を上回る | 40～60%程度 | 40%を下回る 80%を上回る |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が5%未満 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床面積1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|--------------------|
| 合計延床面積 |
| 36,000㎡ (@581㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|---|
| 平成25年度末までに民営を含めた認可保育所の定員を12,003人に増加することを目指し整備中。 | B | |
| — | | |
| 人口100万人当たりの施設数は総数では政令市平均が136施設に対し102施設(75%)と少ないが、公立では47施設に対し51施設(109%)と平均を9%上回っている。 | B | <p>総合評価コメント</p> <p>1. 施設の充足、配置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の政令指定都市と公立保育所で比較すると、人口百万人当たり施設数で平均を上回っており、人口1人当たりの延床面積についても平均と同水準である。 平成25年度末までに認可保育所の定員を増加することを目指し、整備を進めている。 「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 公立保育園の用務業務において効果的、効率的な管理運営を図るため、民間委託を推進する。 <p>2. 施設の改修・更新状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 築40年以上経過している施設が9施設、築30年以上経過している施設が39施設あり、今後老朽化対策が必要となる。 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.8倍、今後40年間平均のコストが2.4倍となることが予測される。 <p>3. 利用・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体の入園率は103%であり、定員を超えている施設が49施設ある。 すべての施設が市直営である。 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、児童1人当たりのコストでは平均値に対し最大4.3倍と大きい。 <p>4. 防災対応</p> <ul style="list-style-type: none"> いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| 人口1人当たりの延床面積は、政令市平均が0.030㎡であるのに対し、0.029㎡と同水準である(97%)。 | | |
| 複合化された施設は5施設である(8%)。 | | |
| 築40年以上が9施設(3,530㎡)、築30年以上が39施設(22,564㎡)、築20年以上が4施設(2,421㎡)、築20年未満が10施設(7,485㎡)で築30年以上の建物が73%と過半を占める。 | B | <p>総合評価コメント</p> <p>1. 施設の充足、配置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の政令指定都市と公立保育所で比較すると、人口百万人当たり施設数で平均を上回っており、人口1人当たりの延床面積についても平均と同水準である。 平成25年度末までに認可保育所の定員を増加することを目指し、整備を進めている。 「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 公立保育園の用務業務において効果的、効率的な管理運営を図るため、民間委託を推進する。 <p>2. 施設の改修・更新状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 築40年以上経過している施設が9施設、築30年以上経過している施設が39施設あり、今後老朽化対策が必要となる。 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.8倍、今後40年間平均のコストが2.4倍となることが予測される。 <p>3. 利用・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体の入園率は103%であり、定員を超えている施設が49施設ある。 すべての施設が市直営である。 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、児童1人当たりのコストでは平均値に対し最大4.3倍と大きい。 <p>4. 防災対応</p> <ul style="list-style-type: none"> いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| 全ての施設で対策済みである。 | | |
| 全施設対応済み(0%)。 | | |
| 一部の施設で屋上緑化・壁面緑化を導入しているが、他の施設、他の項目は導入が進んでいない(100%)。 | C | <p>総合評価コメント</p> <p>1. 施設の充足、配置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の政令指定都市と公立保育所で比較すると、人口百万人当たり施設数で平均を上回っており、人口1人当たりの延床面積についても平均と同水準である。 平成25年度末までに認可保育所の定員を増加することを目指し、整備を進めている。 「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 公立保育園の用務業務において効果的、効率的な管理運営を図るため、民間委託を推進する。 <p>2. 施設の改修・更新状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 築40年以上経過している施設が9施設、築30年以上経過している施設が39施設あり、今後老朽化対策が必要となる。 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.8倍、今後40年間平均のコストが2.4倍となることが予測される。 <p>3. 利用・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体の入園率は103%であり、定員を超えている施設が49施設ある。 すべての施設が市直営である。 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、児童1人当たりのコストでは平均値に対し最大4.3倍と大きい。 <p>4. 防災対応</p> <ul style="list-style-type: none"> いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| — | | |
| 49施設で100%を超えており、平均103%と定員を上回る児童数となっている。 | C | <p>総合評価コメント</p> <p>1. 施設の充足、配置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の政令指定都市と公立保育所で比較すると、人口百万人当たり施設数で平均を上回っており、人口1人当たりの延床面積についても平均と同水準である。 平成25年度末までに認可保育所の定員を増加することを目指し、整備を進めている。 「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 公立保育園の用務業務において効果的、効率的な管理運営を図るため、民間委託を推進する。 <p>2. 施設の改修・更新状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 築40年以上経過している施設が9施設、築30年以上経過している施設が39施設あり、今後老朽化対策が必要となる。 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.8倍、今後40年間平均のコストが2.4倍となることが予測される。 <p>3. 利用・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体の入園率は103%であり、定員を超えている施設が49施設ある。 すべての施設が市直営である。 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、児童1人当たりのコストでは平均値に対し最大4.3倍と大きい。 <p>4. 防災対応</p> <ul style="list-style-type: none"> いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| 全ての施設が直営で運営されている(0%)。 | | |
| いずれの施設も平日夜間と土曜日も運営しており、夜間は19:30又は20:00までとなっている。 | C | <p>総合評価コメント</p> <p>1. 施設の充足、配置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の政令指定都市と公立保育所で比較すると、人口百万人当たり施設数で平均を上回っており、人口1人当たりの延床面積についても平均と同水準である。 平成25年度末までに認可保育所の定員を増加することを目指し、整備を進めている。 「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 公立保育園の用務業務において効果的、効率的な管理運営を図るため、民間委託を推進する。 <p>2. 施設の改修・更新状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 築40年以上経過している施設が9施設、築30年以上経過している施設が39施設あり、今後老朽化対策が必要となる。 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.8倍、今後40年間平均のコストが2.4倍となることが予測される。 <p>3. 利用・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体の入園率は103%であり、定員を超えている施設が49施設ある。 すべての施設が市直営である。 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、児童1人当たりのコストでは平均値に対し最大4.3倍と大きい。 <p>4. 防災対応</p> <ul style="list-style-type: none"> いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| 児童1人当たりでは、平均144万円に対し、75万円～618万円となっており、平均の最大4.29倍の差となっている(52%～429%)。 | | |
| 平均26.6万円に対し、9.8万円～56.2万円となっており、平均の最大2.11倍の差となっている(37%～211%)。 | | |
| 全体平均が1.0%と低く、0.6%～2.9%となっている。 | C | <p>総合評価コメント</p> <p>1. 施設の充足、配置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の政令指定都市と公立保育所で比較すると、人口百万人当たり施設数で平均を上回っており、人口1人当たりの延床面積についても平均と同水準である。 平成25年度末までに認可保育所の定員を増加することを目指し、整備を進めている。 「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 公立保育園の用務業務において効果的、効率的な管理運営を図るため、民間委託を推進する。 <p>2. 施設の改修・更新状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 築40年以上経過している施設が9施設、築30年以上経過している施設が39施設あり、今後老朽化対策が必要となる。 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.8倍、今後40年間平均のコストが2.4倍となることが予測される。 <p>3. 利用・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体の入園率は103%であり、定員を超えている施設が49施設ある。 すべての施設が市直営である。 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、児童1人当たりのコストでは平均値に対し最大4.3倍と大きい。 <p>4. 防災対応</p> <ul style="list-style-type: none"> いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| 耐震補強未実施の施設が62施設中23施設あり、対策が必要である。耐震診断は全ての施設で終了している。 | | |
| 避難所等の位置付けがある施設はない(0%)。 | | |
| 全ての施設に調理施設や冷暖房設備、シャワー設備がある(100%)。 | | |
| (回答未記入) | | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは16,371円で、全体平均の190%となっている。 | C | <p>総合評価コメント</p> <p>1. 施設の充足、配置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の政令指定都市と公立保育所で比較すると、人口百万人当たり施設数で平均を上回っており、人口1人当たりの延床面積についても平均と同水準である。 平成25年度末までに認可保育所の定員を増加することを目指し、整備を進めている。 「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。 * 公立保育園の用務業務において効果的、効率的な管理運営を図るため、民間委託を推進する。 <p>2. 施設の改修・更新状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 築40年以上経過している施設が9施設、築30年以上経過している施設が39施設あり、今後老朽化対策が必要となる。 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の2.8倍、今後40年間平均のコストが2.4倍となることが予測される。 <p>3. 利用・運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体の入園率は103%であり、定員を超えている施設が49施設ある。 すべての施設が市直営である。 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、児童1人当たりのコストでは平均値に対し最大4.3倍と大きい。 <p>4. 防災対応</p> <ul style="list-style-type: none"> いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| 年当たりの将来コストを今後40年で見ると、10年目までが5.89億円(2.8倍)、20年目までが2.94億円(1.4倍)、30年目までが8.59億円(4.1倍)、40年目までが2.74億円(1.3倍)となっている。現状の1.3倍～4.1倍となる。特に増加する10年目まで大規模改修、20～30年目までは建替えにコストを要する。 | | |

児童センター

(1) 施設状況

① 概要

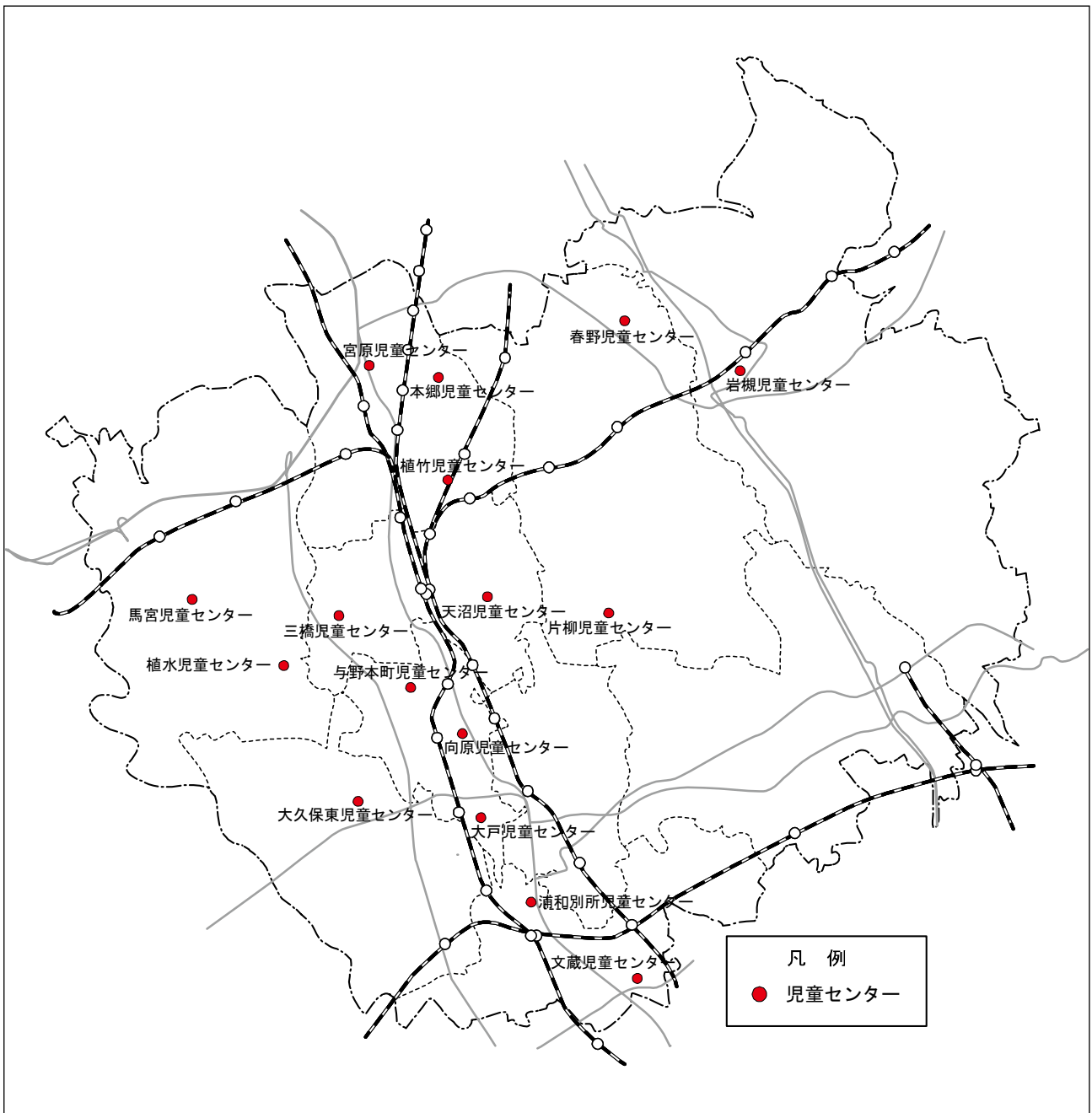
- 児童センターは、児童が健全な遊びを通して、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的とする施設で、さいたま市児童センター条例により、16施設が設置されている。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 併設機能 |
|------------|-------------|-----|-----|---|
| 文蔵児童センター | 299 | H10 | H11 | 文蔵公民館、文蔵放課後児童クラブ |
| 浦和別所児童センター | 352 | H11 | H12 | 浦和別所放課後児童クラブ |
| 三橋児童センター | 416 | S55 | S56 | 三橋老人憩いの家 |
| 植竹児童センター | 445 | S56 | S57 | 植竹放課後児童クラブ |
| 天沼児童センター | 406 | S58 | S59 | 天沼老人憩いの家、天沼放課後児童クラブ |
| 宮原児童センター | 399 | S59 | S60 | 宮原老人憩いの家、宮原放課後児童クラブ |
| 植水児童センター | 434 | H1 | H2 | 植水老人憩いの家、植水放課後児童クラブ |
| 本郷児童センター | 437 | H2 | H3 | 本郷老人憩いの家、本郷放課後児童クラブ |
| 片柳児童センター | 402 | H3 | H4 | 片柳老人憩いの家、海老沼放課後児童クラブ |
| 春野児童センター | 461 | H5 | H6 | 春野保育所、春野老人憩いの家、春野放課後児童クラブ |
| 与野本町児童センター | 839 | H8 | H9 | 与野本町老人憩いの家、 |
| 向原児童センター | 442 | S50 | H4 | |
| 大戸児童センター | 274 | H4 | H5 | 与野南放課後児童クラブ |
| 馬宮児童センター | 445 | H13 | H14 | 老人福祉センター馬宮荘、馬宮図書館、馬宮コミュニティセンター、馬宮放課後児童クラブ |
| 大久保東児童センター | 409 | H15 | H16 | 大久保東公民館、桜図書館大久保東分館 |
| 岩槻児童センター | 1,107 | S57 | S57 | |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

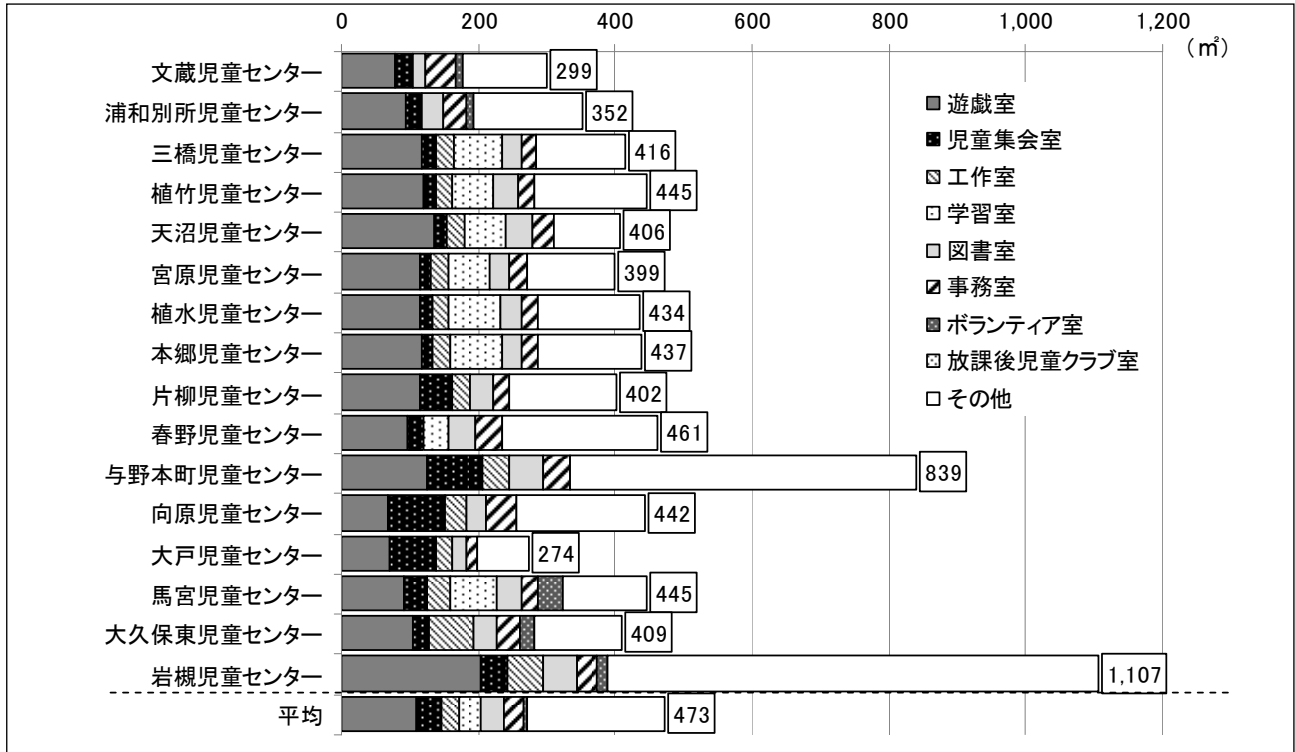
図表2 児童センター位置図



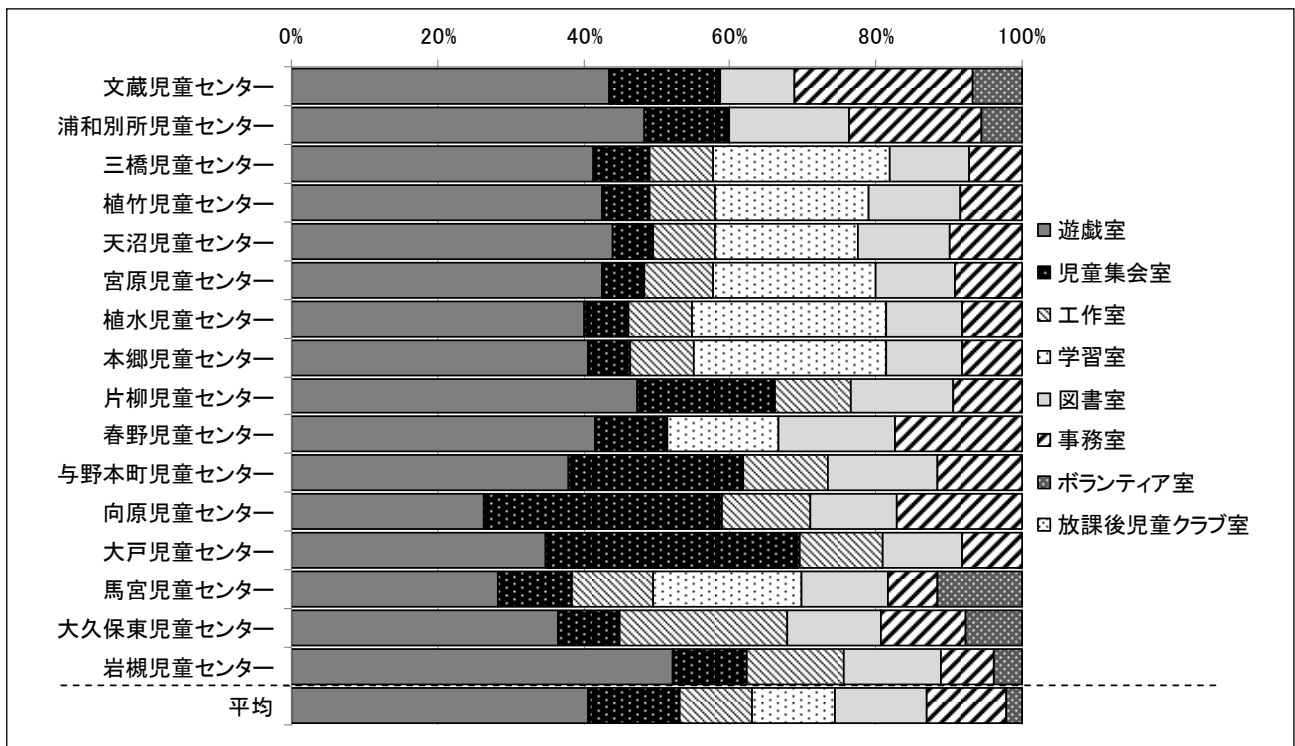
② スペース構成

- 児童センターは、274 m²～1,107 m²の延床面積となっている。
- 各施設とも遊戯室、児童集会室、工作室等を有しており、ほぼ同じスペース構成となっている。

図表3 各施設別のスペース構成



図表4 各施設別のスペース構成比



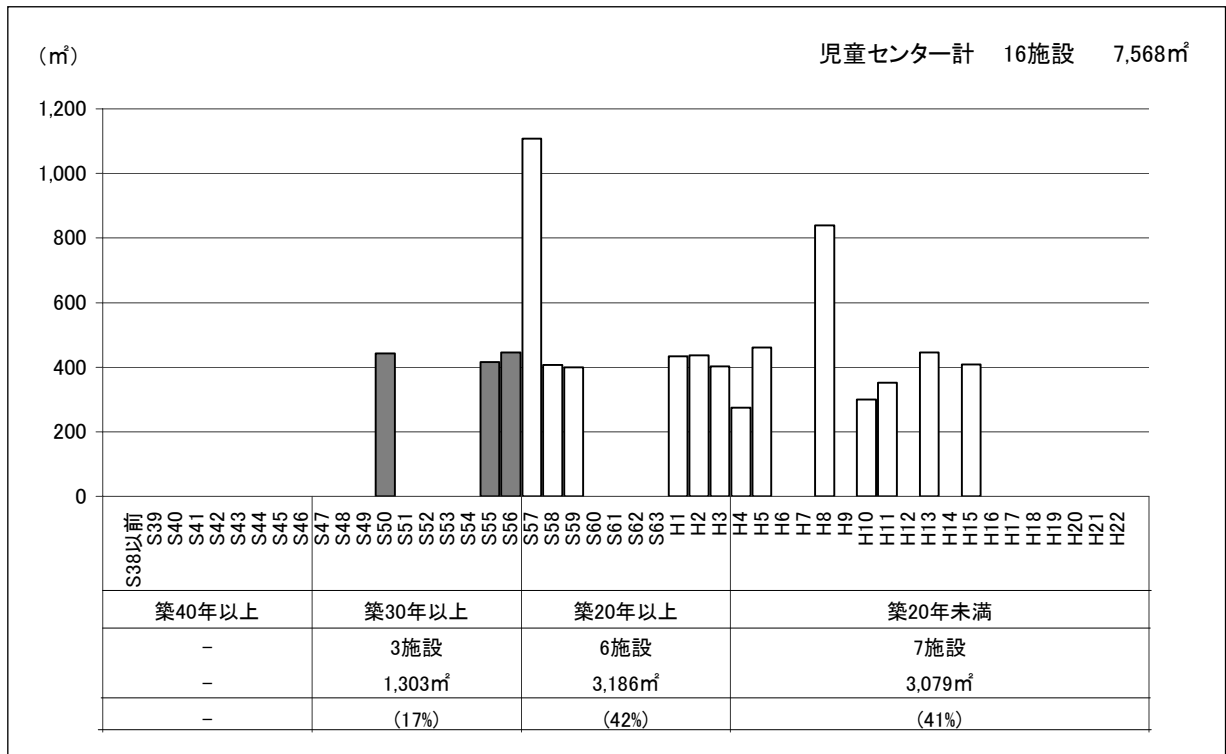
※倉庫、機械室、通路等の共用スペースを除く。

(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 築30年以上経過した施設が3施設 (1,303 m²)、築20年以上が6施設 (3,186 m²)、築20年未満が7施設 (3,079 m²) となっており、築20年未満の施設が41%と比較的新しい施設が多い。

図表5 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- バリアフリー等への対応状況については、全施設で対応が完了している。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表6 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|------------|------|------|---------------|---------------|---------|----------|------|-----|--------|---------------|-----------|--------|------------|-------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用スロープ | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| 文蔵児童センター | H10 | 13 | ● | - | - | - | - | - | ● | × | × | × | | 73 | 286 |
| 浦和別所児童センター | H11 | 12 | ● | ● | ● | - | - | - | ● | × | × | × | 1,567 | 240 | 1,770 |
| 三橋児童センター | S55 | 31 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,171 | 1,279 | 1,011 |
| 植竹児童センター | S56 | 30 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,334 | 293 | 1,099 |
| 天沼児童センター | S58 | 28 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,369 | 468 | 1,428 |
| 宮原児童センター | S59 | 27 | ● | - | ● | - | - | - | - | × | × | × | 1,026 | 1,850 | 1,051 |
| 植水児童センター | H1 | 22 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | 597 | 334 | 220 |
| 本郷児童センター | H2 | 21 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | 1,015 | 390 | 870 |
| 片柳児童センター | H3 | 20 | ● | - | ● | ● | ● | - | - | × | × | × | 1,307 | 353 | 910 |
| 春野児童センター | H5 | 18 | ● | ● | ● | - | ● | - | - | × | × | × | 567 | 439 | 2,657 |
| 与野本町児童センター | H8 | 15 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | 2,902 | 55 | 2,595 |
| 向原児童センター | S50 | 36 | ● | - | ● | ● | ● | - | - | × | × | × | 908 | 619 | 1,482 |
| 大戸児童センター | H4 | 19 | ● | - | ● | ● | ● | - | - | × | × | × | 882 | 63 | 948 |
| 馬宮児童センター | H13 | 10 | ● | ● | ● | ● | - | - | - | × | × | × | | 220 | 64 |
| 大久保東児童センター | H15 | 8 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | 17 | 35 |
| 岩槻児童センター | S57 | 29 | ● | - | ● | ● | ● | - | - | × | × | × | 2,444 | 1,276 | 3,352 |

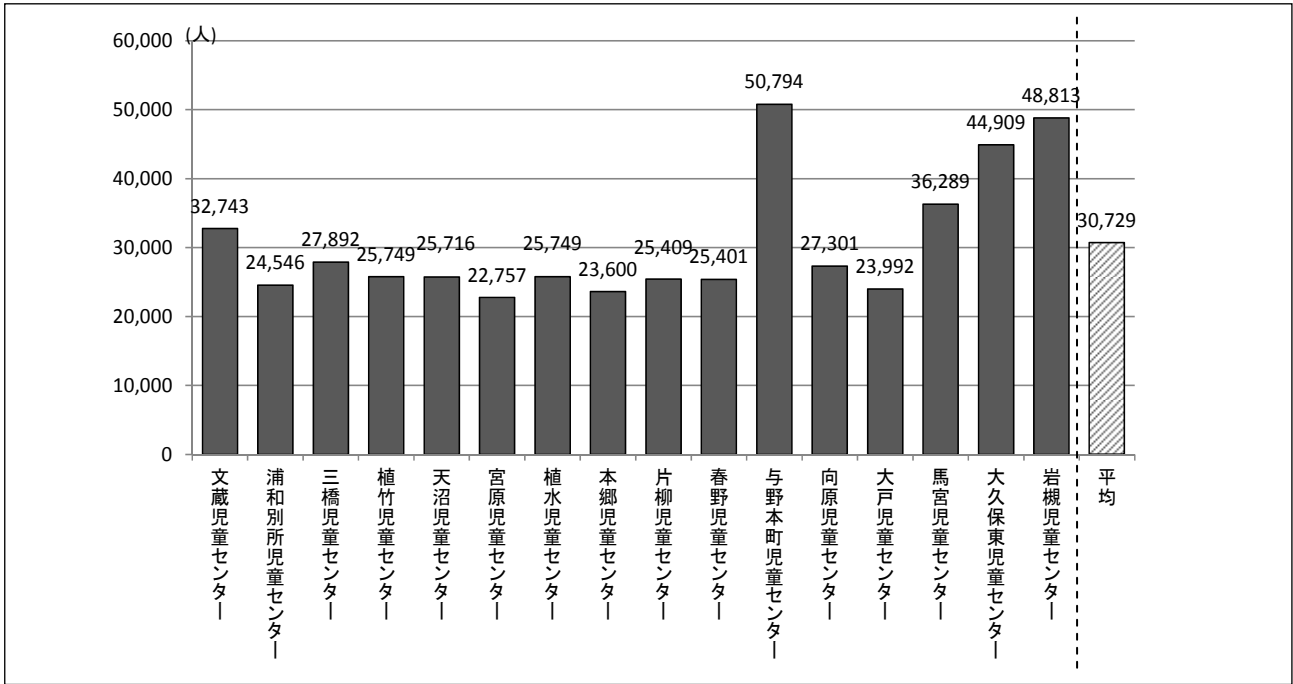
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 年間利用者数

- 与野本町児童センターの利用者数が最も多く5万794人である。1施設当たり平均は3万729人となっている。

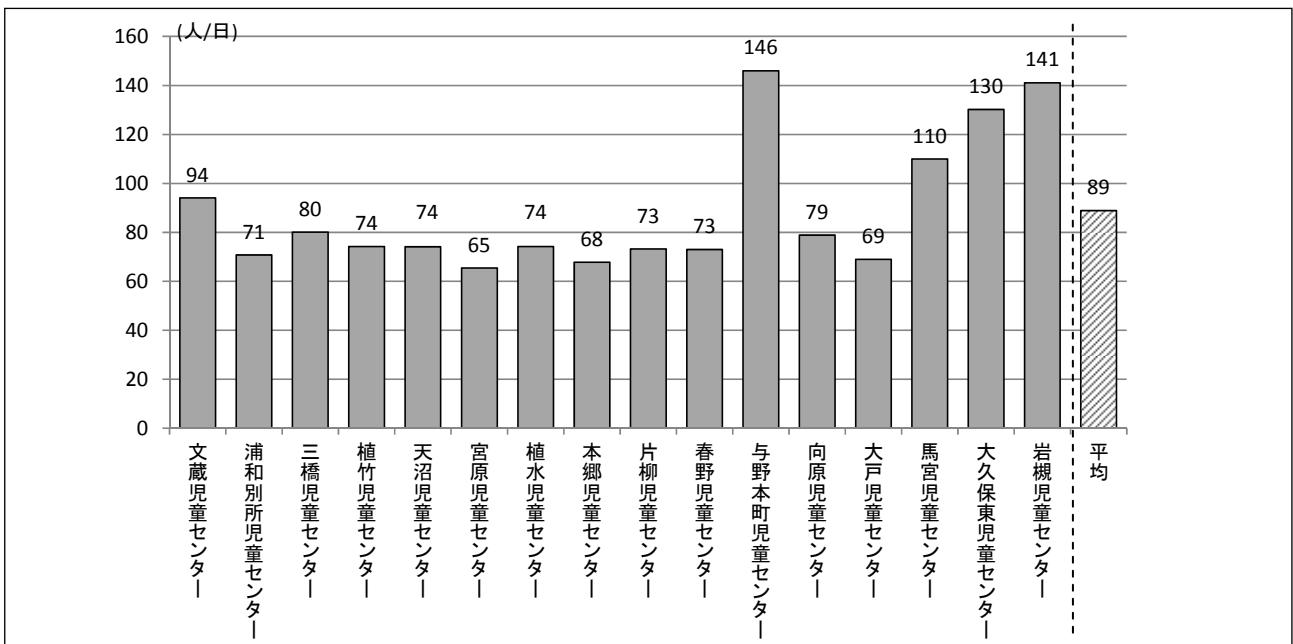
図表7 年間利用者数（施設別）



② 1日当たり利用者数

- 与野本町児童センターの利用者数が最も多く146人である。1施設当たり平均は89人となっている。

図表8 1日当たり利用者数（施設別）



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、全施設とも指定管理者制度を導入している。

図表9 運営方式一覧

| 施設名 | 指定管理者名 | 指定期間 | (年) | 選定方法 |
|------------|--------------------|-------------|-----|------|
| 文蔵児童センター | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4～H26.3 | 4 | 非公募 |
| 浦和別所児童センター | | | | |
| 三橋児童センター | | | | |
| 植竹児童センター | | | | |
| 天沼児童センター | | | | |
| 宮原児童センター | | | | |
| 植水児童センター | | | | |
| 本郷児童センター | | | | |
| 片柳児童センター | | | | |
| 春野児童センター | | | | |
| 与野本町児童センター | | | | |
| 向原児童センター | | | | |
| 大戸児童センター | | | | |
| 馬宮児童センター | | | | |
| 大久保東児童センター | | | | |
| 岩槻児童センター | | | | |

② 運営日数、運営時間

- 年間運営日数は、330日～348日となっている。
- 運営時間は、9：00～18：00である。

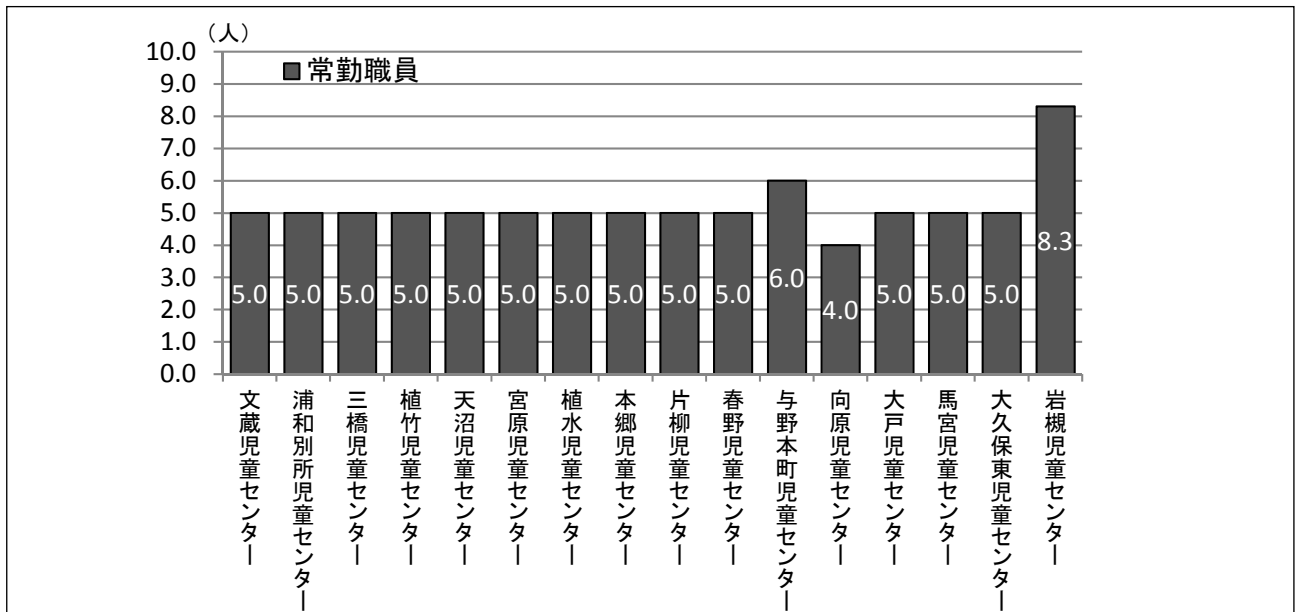
図表10 運営日数

| | 文蔵児童センター | 浦和別所児童センター | 三橋児童センター | 植竹児童センター | 天沼児童センター | 宮原児童センター | 植水児童センター | 本郷児童センター |
|------|----------|------------|------------|----------|----------|----------|------------|----------|
| 運営日数 | 348日 | 347日 | 348日 | 347日 | 347日 | 348日 | 347日 | 348日 |
| | 片柳児童センター | 春野児童センター | 与野本町児童センター | 向原児童センター | 大戸児童センター | 馬宮児童センター | 大久保東児童センター | 岩槻児童センター |
| 運営日数 | 347日 | 348日 | 348日 | 346日 | 348日 | 330日 | 345日 | 346日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、約5人～約8人となっている。

図表11 運営人員



④ 利用1人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合

「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 三橋児童センターと向原児童センターが旧耐震基準の建物となっており、このうち向原児童センターは耐震診断未実施、三橋児童センターは耐震診断の結果、耐震補強が必要な状況にある。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、全施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- 全機能とも対象外となっている。

④ 耐風水害性

- 植水児童センター、馬宮児童センター、大久保東児童センターの3施設は、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度が「浸水深 2.0m～5.0m」のE判定となっている。

図表12 防災状況一覧

| 施設名 | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|-------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| 文蔵児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | D |
| 浦和別所児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 三橋児童センター | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 植竹児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 天沼児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 宮原児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 植水児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | E |
| 本郷児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 片柳児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | B |
| 春野児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | C |
| 与野本町児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 向原児童センター | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |
| 大戸児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | B |
| 馬宮児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | E |
| 大久保東児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | E |
| 岩槻児童センター | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | A |

※「○…指定または保有」、「▲（冷暖房）…施設の一部に保有」、「▲（入浴施設）…シャワー（温水）のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 児童センターの総コストの総計は5億7,909万円であり、1施設当たり平均は3,619万円である。
- 総コスト5億7,909万円のうち、維持管理費は6,326万円、事業運営費は4億6,642万円、減価償却費は4,942万円である。また、5億7,909万円のうち、指定管理委託料は5億1,198万円(88.4%)となっている。
- 年間収入の合計は421万円(総コストの0.7%に相当)で、1施設当たり平均は26万円である。

I. 現金収支を伴うもの
【コストの部】

図表13 施設別総コスト

| コストの部 | | 文蔵児童センター | 浦和別所児童センター | 三橋児童センター | 植竹児童センター | 天沼児童センター | 宮原児童センター | 植水児童センター | 本郷児童センター |
|-------------|----------|----------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 73 | 240 | 1,279 | 293 | 468 | 1,850 | 334 | 390 |
| | 工事請負費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7,292 | 0 |
| | 光熱水費・燃料費 | 0 | 1,567 | 1,173 | 1,334 | 1,370 | 1,026 | 597 | 1,017 |
| | 建物管理委託料 | 286 | 1,770 | 1,011 | 1,099 | 1,428 | 1,051 | 220 | 870 |
| | 使用料及び賃借料 | 117 | 118 | 59 | 37 | 33 | 287 | 33 | 32 |
| | その他 | 74 | 13 | 9 | 34 | 46 | 497 | 0 | 24 |
| 維持管理費計 | | 550 | 3,708 | 3,530 | 2,797 | 3,345 | 4,711 | 8,474 | 2,333 |
| 事業費 | 人件費(概算) | 24,493 | 26,926 | 21,506 | 24,321 | 26,151 | 22,169 | 29,803 | 24,292 |
| | その他 | 3,975 | 4,120 | 4,089 | 4,082 | 4,048 | 4,035 | 4,299 | 4,031 |
| | 事業運営費計 | 28,468 | 31,046 | 25,595 | 28,403 | 30,198 | 26,204 | 34,102 | 28,323 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 29,019 | 34,754 | 29,125 | 31,201 | 33,544 | 30,915 | 42,577 | 30,656 |

【収益の部】

| | | | | | | | | | |
|-----|----|----|-----|----|-----|-----|----|----|----|
| 使用料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 20 | 45 | 159 | 65 | 126 | 406 | 35 | 74 | 74 |
| 収益計 | 20 | 45 | 159 | 65 | 126 | 406 | 35 | 74 | 74 |

II. 現金収支を伴わないもの
【コストの部】

| | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 減価償却費 | 2,384 | 2,546 | 2,541 | 2,655 | 2,483 | 2,440 | 2,655 | 2,671 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

III. 総括

| | | | | | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| コストの部合計(総コスト) | 31,403 | 37,299 | 31,667 | 33,856 | 36,027 | 33,354 | 45,231 | 33,327 |
| 収支差額 | 31,383 | 37,254 | 31,508 | 33,791 | 35,901 | 32,948 | 45,196 | 33,253 |

(参考)

| | |
|----------|---------|
| 指定管理者委託料 | 511,981 |
|----------|---------|

I. 現金収支を伴うもの
【コストの部】

(千円)

| コストの部 | | 片柳児童センター | 春野児童センター | 与野本町児童センター | 向原児童センター | 大戸児童センター | 馬宮児童センター | 大久保東児童センター | 岩槻児童センター | 計 |
|-------------|----------|----------|----------|------------|----------|----------|----------|------------|----------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 353 | 439 | 55 | 619 | 63 | 220 | 17 | 1,276 | 7,970 |
| | 工事請負費 | 8,488 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15,780 |
| | 光熱水費・燃料費 | 1,307 | 567 | 2,902 | 914 | 882 | 0 | 0 | 2,444 | 17,100 |
| | 建物管理委託料 | 910 | 2,657 | 2,595 | 1,482 | 948 | 64 | 35 | 3,352 | 19,777 |
| | 使用料及び賃借料 | 36 | 72 | 46 | 101 | 160 | 123 | 104 | 19 | 1,377 |
| | その他 | 24 | 236 | 0 | 0 | 34 | 0 | 18 | 246 | 1,254 |
| 維持管理費計 | | 11,118 | 3,970 | 5,598 | 3,115 | 2,087 | 407 | 174 | 7,337 | 63,258 |
| 事業費 | 人件費(概算) | 26,893 | 24,079 | 28,520 | 21,405 | 23,051 | 26,152 | 20,477 | 31,023 | 401,259 |
| | その他 | 4,198 | 4,159 | 3,961 | 3,997 | 3,999 | 3,900 | 4,134 | 4,130 | 65,157 |
| | 事業運営費計 | 31,091 | 28,238 | 32,481 | 25,402 | 27,050 | 30,051 | 24,611 | 35,153 | 466,415 |
| 現金収支を伴うコスト計 | | 42,208 | 32,208 | 38,079 | 28,517 | 29,137 | 30,459 | 24,785 | 42,490 | 529,673 |

【収益の部】

| | | | | | | | | | | |
|-----|----|-----|----|-------|----|----|-----|-----|-------|-------|
| 使用料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 36 | 178 | 82 | 1,547 | 52 | 26 | 906 | 450 | 4,205 | 4,205 |
| 収益計 | 36 | 178 | 82 | 1,547 | 52 | 26 | 906 | 450 | 4,205 | 4,205 |

II. 現金収支を伴わないもの
【コストの部】

| | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 減価償却費 | 2,656 | 3,305 | 5,991 | 2,703 | 1,941 | 3,186 | 2,497 | 6,764 | 49,418 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|

III. 総括

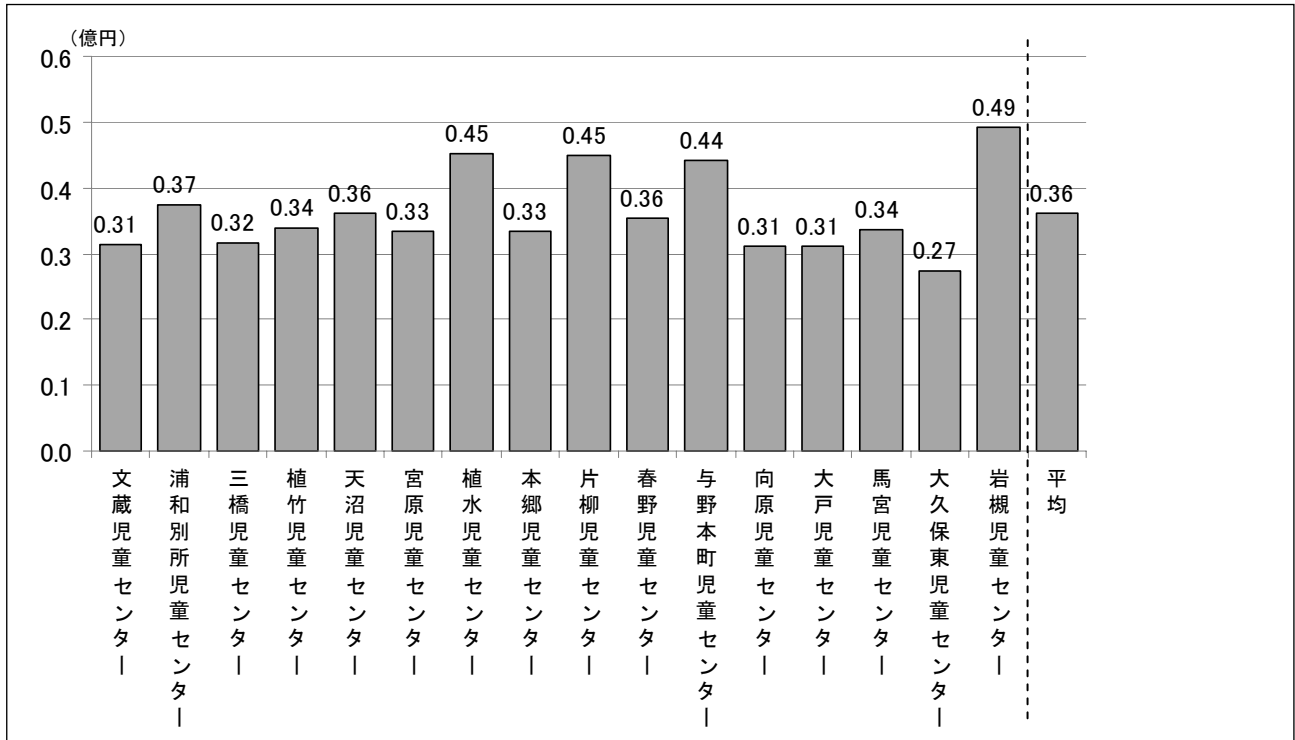
| | | | | | | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 44,865 | 35,513 | 44,069 | 31,220 | 31,078 | 33,645 | 27,282 | 49,254 | 579,091 |
| 収支差額 | 44,829 | 35,335 | 43,988 | 29,673 | 31,027 | 33,619 | 26,376 | 48,804 | 574,886 |

(参考)

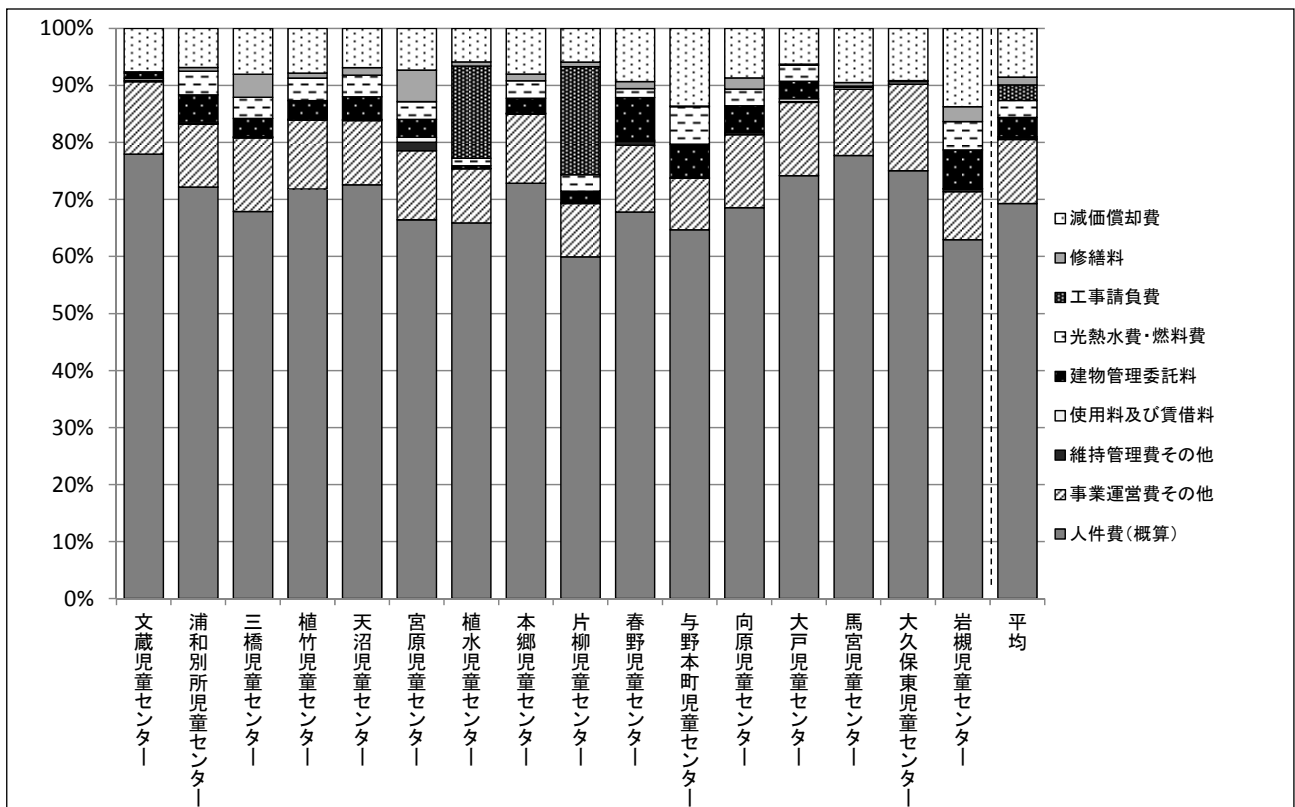
| | |
|----------|---------|
| 指定管理者委託料 | 511,981 |
|----------|---------|

- 施設別の総コストは、大久保東児童センターの 2,728 万円～岩槻児童センターの 4,925 万円となっている。

図表14 施設別総コスト



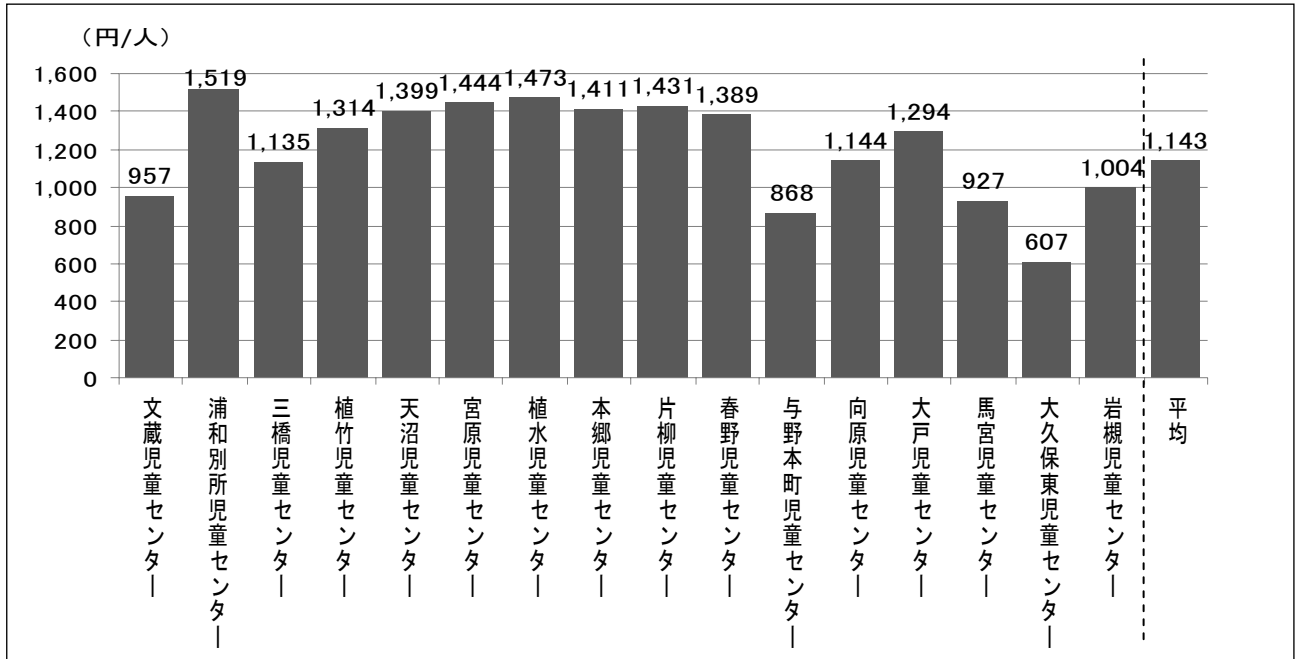
図表15 施設別総コスト (構成比)



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

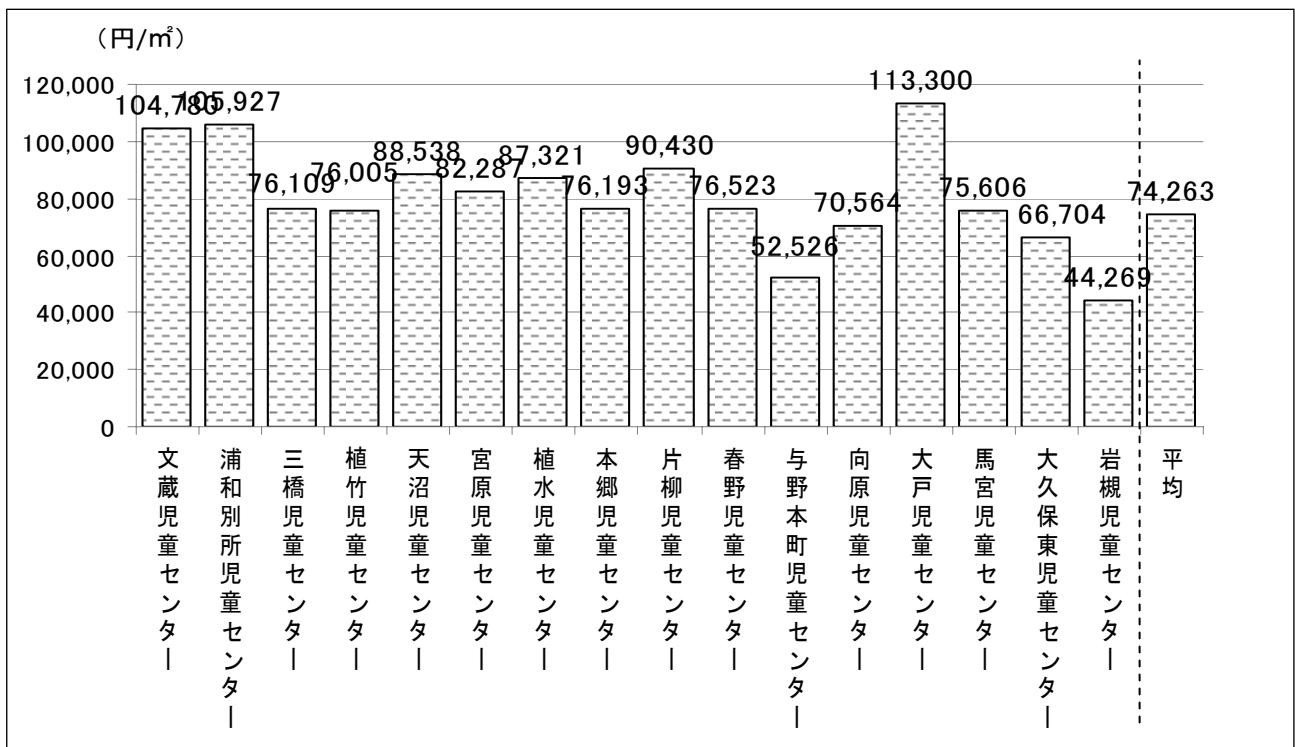
- 利用 1 人当たり総コストは、平均 1,143 円である。
- 床面積 1 ㎡当たり総コストは、平均 7 万 4,263 円である。

図表16 利用 1 人当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

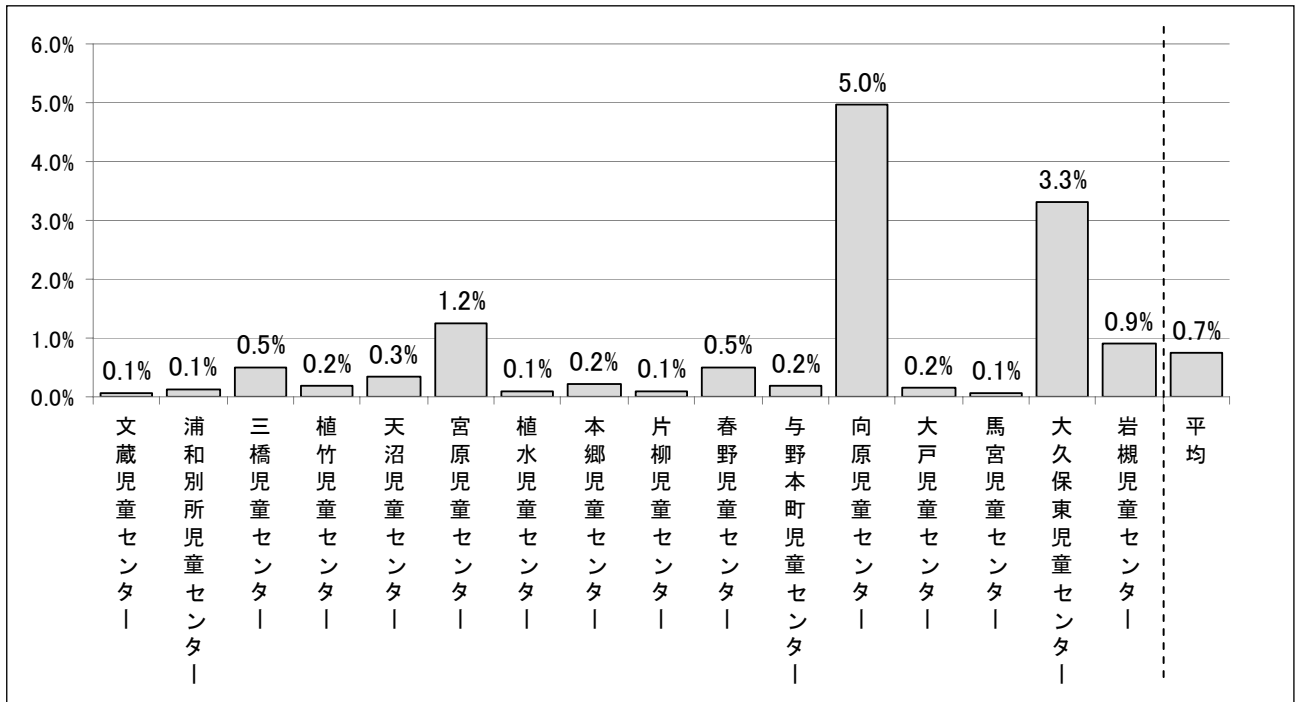
図表17 床面積 1㎡当たり総コスト



※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、平均0.7%である。

図表18 総コストに占める使用料等収入の割合

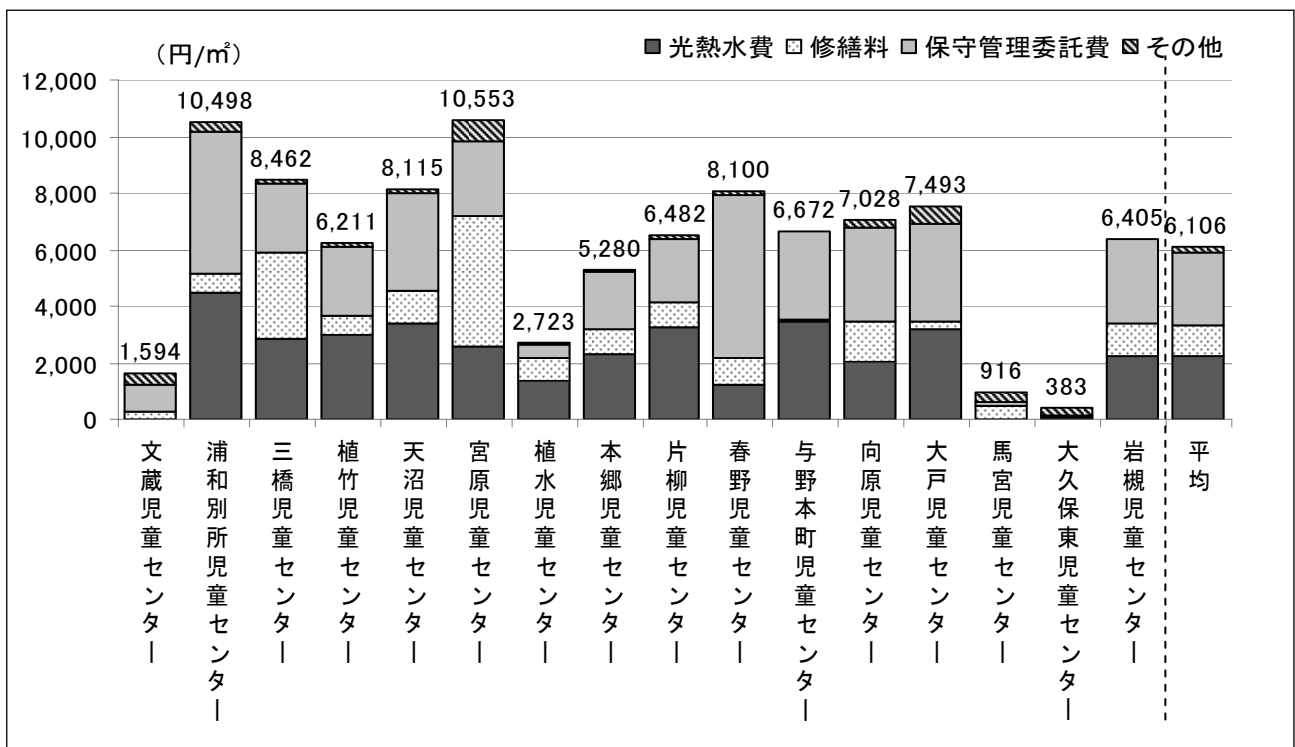


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積1㎡あたり維持管理費は、平均6,106円である。

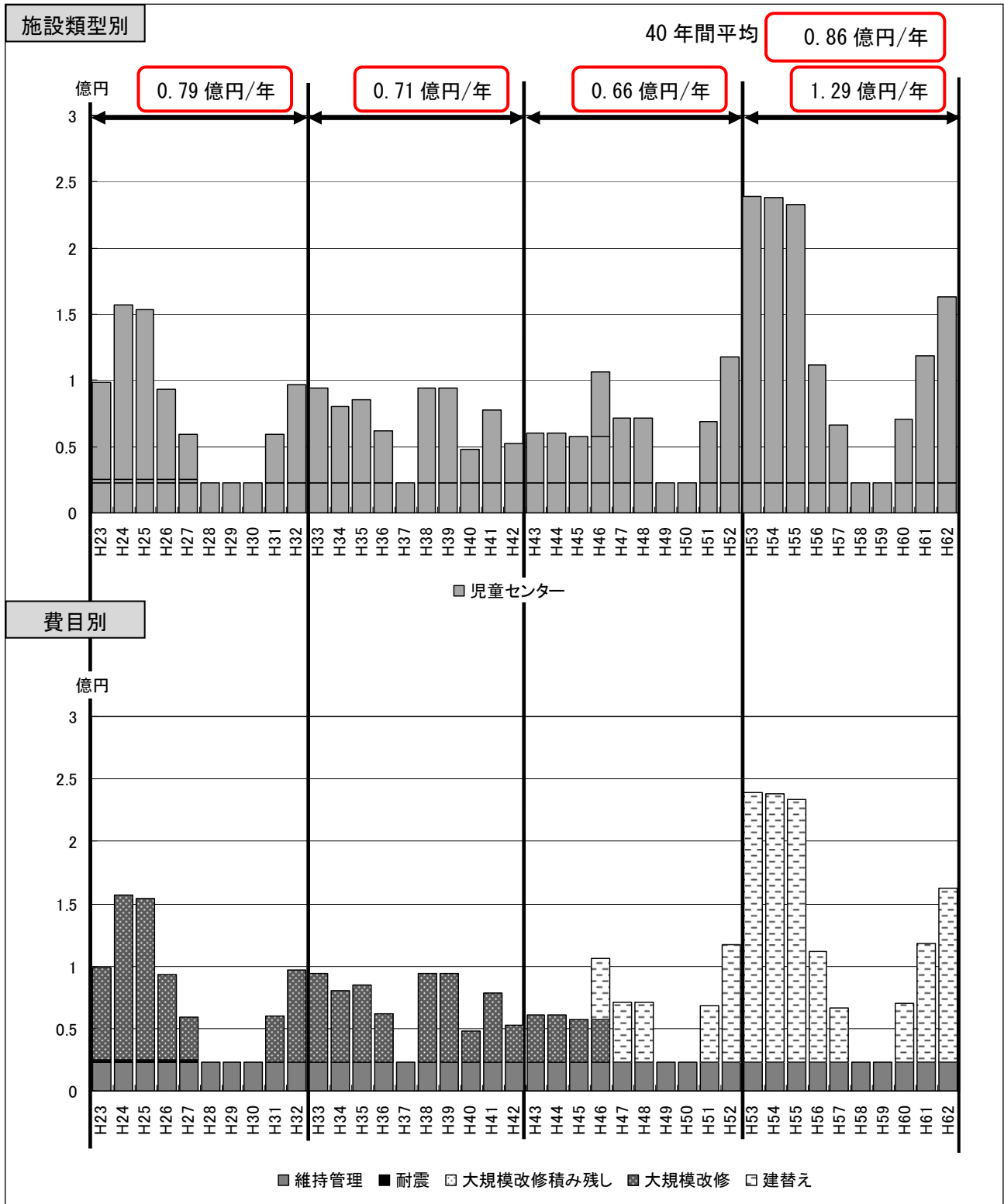
図表19 床面積1㎡あたり維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均0.79億円、次の10年間で年平均0.71億円、次の10年間で年平均0.66億円、次の10年間で年平均1.29億円となる。40年間トータルの年平均コストは、0.86億円であり、現状の維持・更新コスト0.24億円の約3.6倍のコストが必要となる。

図表20 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|--------|---|------|
| 児童センター | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 児童福祉施設 | 16施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|--------------|-----------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画がない |
| | 機能規模・機能バランス | 施設類型別の機能別平均延床面積との比較 | 各機能とも概ね平均延床面積にある | 平均延床面積を上回る機能がいくつかある | 平均延床面積を上回る機能が多い |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | — | — | — | — |
| ② 建物状況 | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| ③ 利用状況 | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| | 利用の推移 | — | — | — | — |
| | 稼働率・定員充足率等 | — | — | — | — |
| | ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み |
| 運営時間 | | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日とも開館している | 一部の施設で夜間・土日とも開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| 利用単位当たりの総コスト | | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| 面積当たりの総コスト | | 延床面積1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| 収入の割合 | | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| ⑤ 防災状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|-------------------|
| 合計延床面積 |
| 7,568㎡ (@473㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|---|
| <p>ほぼ公共施設配置方針通りの配置となっている。</p> <p>遊戯室児童集会室、図書室については全ての施設に設置されている。工作室、学習室、ボランティア室については、設置されていない施設もある。</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>複合化された施設は14施設である(88%)。</p> <p>築30年以上が3施設(1,303㎡)、築20年以上が6施設(3,186㎡)、築20年未満が7施設(3,079㎡)で築20年以上の建物が59%と過半を占める。</p> <p>全ての施設で対策済みである。</p> <p>全施設対応済み(0%)。</p> <p>全ての施設で全ての項目について導入が進んでいない(100%)。</p> <p>—</p> <p>—</p> | B | <div style="text-align: center;"> </div> <p>総合評価コメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設の充足、配置状況 <ul style="list-style-type: none"> 「さいたま市公共施設適正配置方針」に基づき、行政区に最低1館設置することを目標とし、原則として未整備地区を優先することとするが、利用者の利便性や行政区の面積、児童数などにも配慮することとしている。 行政区に最低1館設置することについては、平成26年度に予定する緑区への開設をもって達成する見込みである。 施設の改修・更新状況 <ul style="list-style-type: none"> 築20年以上経過している施設が過半を占めているが、築30年以上経過している施設が3施設あり、今後老朽化対策が必要になってくる。 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の3.3倍、今後40年間平均のコストが3.6倍となることが予測される。 利用・運営状況 <ul style="list-style-type: none"> すべての施設で指定管理者制度を導入している。 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、利用1人当たりのコストでは平均値に対し最大1.3倍と小さい。 防災対応 <ul style="list-style-type: none"> いずれの施設についても避難場所として指定されていない。 |
| <p>築30年以上が3施設(1,303㎡)、築20年以上が6施設(3,186㎡)、築20年未満が7施設(3,079㎡)で築20年以上の建物が59%と過半を占める。</p> <p>全ての施設で対策済みである。</p> <p>全施設対応済み(0%)。</p> <p>全ての施設で全ての項目について導入が進んでいない(100%)。</p> <p>—</p> <p>—</p> | B | |
| <p>全ての施設に指定管理者制度(利用料金)が導入されている(100%)。</p> <p>いずれの施設も土日も運営しており、夜間は18:00までとなっている。</p> <p>利用1人当たりでは、平均1,143円に対し、607円～1,519円となっており、平均の最大1.33倍の差となっている(53%～133%)。</p> <p>平均74,263円に対し、44,269円～113,300円となっており、平均の最大1.53倍の差となっている(60%～153%)。</p> <p>全体平均が0.7%と低く、0.1%～5.0%となっている。</p> <p>耐震補強未実施の施設が16施設中2施設ある。</p> <p>避難所等の位置付けがある施設はない(0%)。</p> <p>付加機能のある施設はない(0%)。</p> <p>9施設で浸水深0m(56%)。0.5m未満が2施設、0.5m～1.0mが1施設、1.0m～2.0mが1施設、2.0m～5.0mが3施設。</p> <p>延床1㎡当たりの維持管理コストは6,106円で、全体平均の71%となっている。</p> <p>年当たりの将来コストを今後40年でみると、10年目までが0.79億円(3.3倍)、20年目までが0.71億円(3.0倍)、30年目までが0.66億円(2.8倍)、40年目までが1.29億円(5.4倍)となっている。</p> <p>現状の2.8倍～5.4倍となる。特に20年目までは大規模改修、30年目以降は建替えにコストを要する。</p> | B | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |
| <p>—</p> <p>—</p> | - | |

放課後児童クラブ

(1) 施設状況

① 概要

- 放課後児童クラブは、適切な遊び及び生活の場を提供することにより、放課後に保護者が就労や疾病等の理由で家庭にいないことが常態になっている小学校低学年児童の健全な育成を図ることを目的とする施設で、さいたま市放課後児童クラブ条例により、72施設が設置されている。

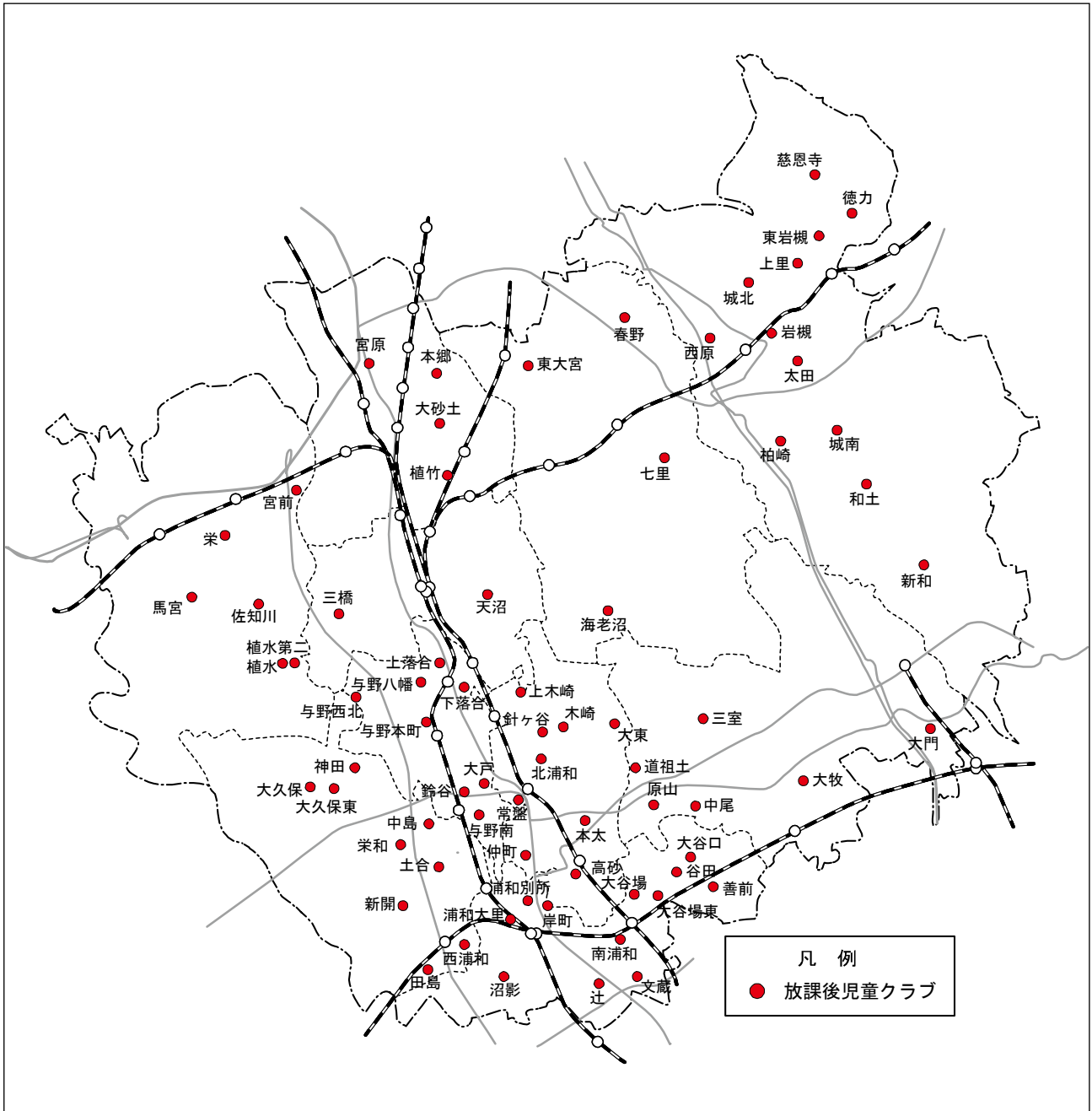
図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 定員 (人) | 在籍 児童数 (人) | 併設機能 |
|--------------|-------------|-----|-----|-----------|------------------|----------------|
| 谷田放課後児童クラブ | 81 | H2 | S41 | 50 | 49 | (谷田小学校内) |
| 常盤放課後児童クラブ | 148 | H18 | - | 50 | 40 | (常盤小学校内) |
| 大谷場放課後児童クラブ | 82 | H3 | S43 | 50 | 41 | (大谷場小学校内) |
| 西浦和放課後児童クラブ | 192 | S47 | S47 | 65 | 67 | 田島保育園 |
| 大久保東放課後児童クラブ | 135 | S49 | - | 50 | 55 | (大久保東小学校内) |
| 三室放課後児童クラブ | 167 | H2 | S53 | 50 | 49 | |
| 上木崎放課後児童クラブ | 159 | S55 | S55 | 50 | 55 | |
| 中尾放課後児童クラブ | 165 | S55 | S55 | 50 | 55 | (中尾小学校内) |
| 土合放課後児童クラブ | 156 | S55 | S55 | 50 | 57 | |
| 仲町放課後児童クラブ | 171 | S57 | S57 | 50 | 53 | |
| 南浦和放課後児童クラブ | 172 | S57 | S57 | 50 | 24 | |
| 沼影放課後児童クラブ | 168 | S58 | S58 | 50 | 54 | |
| 栄和放課後児童クラブ | 127 | S47 | - | 50 | 54 | (栄和小学校内) |
| 辻放課後児童クラブ | 165 | S60 | S60 | 50 | 39 | |
| 北浦和放課後児童クラブ | 155 | H3 | S60 | 50 | 47 | (北浦和小学校内) |
| 木崎放課後児童クラブ | 165 | S61 | S61 | 50 | 52 | |
| 善前放課後児童クラブ | 165 | S61 | S61 | 50 | 50 | (善前小学校内) |
| 田島放課後児童クラブ | 164 | S62 | S62 | 50 | 49 | |
| 原山放課後児童クラブ | 166 | S62 | S62 | 50 | 54 | |
| 大牧放課後児童クラブ | 167 | S63 | S63 | 50 | 42 | |
| 本太放課後児童クラブ | 167 | H1 | H1 | 50 | 53 | (本太小学校内) |
| 大門放課後児童クラブ | 167 | H3 | H3 | 50 | 67 | |
| 新開放課後児童クラブ | 164 | H4 | H4 | 50 | 43 | (新開小学校内) |
| 針ヶ谷放課後児童クラブ | 163 | H9 | H9 | 50 | 45 | (針ヶ谷小学校内) |
| 大東放課後児童クラブ | 129 | S43 | H10 | 50 | 53 | (大東小学校内) |
| 文蔵放課後児童クラブ | 95 | H11 | H10 | 50 | 54 | 文蔵児童センター、文蔵公民館 |
| 大谷口放課後児童クラブ | 170 | H11 | H10 | 50 | 39 | |
| 浦和別所放課後児童クラブ | 65 | H11 | H12 | 50 | 53 | 浦和別所児童センター |
| 道祖土放課後児童クラブ | 126 | S49 | H12 | 50 | 55 | (道祖土小学校内) |
| 高砂放課後児童クラブ | 85 | S39 | H13 | 50 | 50 | (高砂小学校内) |
| 大谷場東放課後児童クラブ | 164 | H12 | H13 | 50 | 39 | (大谷場東小学校内) |
| 浦和大里放課後児童クラブ | 159 | H13 | H13 | 50 | 48 | 武蔵浦和保育園 |
| 宮前放課後児童クラブ | 119 | H3 | H3 | 50 | 48 | (宮前小学校) |

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 定員 (人) | 在籍 児童数 (人) | 併設機能 |
|--------------|-------------|-----|-----|-----------|------------------|---|
| 七里放課後児童クラブ | 119 | H3 | H3 | 50 | 40 | (七里小学校) |
| 佐知川放課後児童クラブ | 119 | H4 | H4 | 50 | 54 | |
| 三橋放課後児童クラブ | 37 | S55 | H4 | 40 | 48 | |
| 植竹放課後児童クラブ | 41 | S56 | H4 | 30 | 42 | 植竹児童センター |
| 天沼放課後児童クラブ | 26 | S58 | H4 | 30 | 33 | 天沼老人憩いの家、天沼児童センター |
| 宮原放課後児童クラブ | 25 | S59 | H4 | 30 | 33 | 宮原老人憩いの家、宮原児童センター |
| 植水放課後児童クラブ | 37 | S63 | H4 | 30 | 32 | 植水老人憩いの家、植水児童センター |
| 本郷放課後児童クラブ | 37 | H2 | H4 | 30 | 32 | 本郷老人憩いの家、本郷児童センター |
| 海老沼放課後児童クラブ | 33 | H3 | H4 | 30 | 33 | 片柳老人憩いの家、片柳児童センター |
| 春野放課後児童クラブ | 76 | H6 | H6 | 40 | 65 | 春野保育所、春野児童センター、春野老人憩いの家 |
| 東大宮放課後児童クラブ | 121 | H6 | H7 | 50 | 60 | |
| 与野八幡放課後児童クラブ | 77 | S50 | S50 | 40 | 42 | (与野八幡小学校内) |
| 鈴谷放課後児童クラブ | 114 | S47 | S51 | 50 | 48 | (鈴谷小学校内) |
| 大戸放課後児童クラブ | 126 | S31 | S61 | 50 | 49 | (大戸小学校内) |
| 与野本町放課後児童クラブ | 176 | S33 | H1 | 50 | 48 | (与野本町小学校内) |
| 与野西北放課後児童クラブ | 123 | S64 | H2 | 50 | 51 | (与野西北小学校内) |
| 下落合放課後児童クラブ | 125 | S35 | H2 | 50 | 54 | (下落合小学校内) |
| 上落合放課後児童クラブ | 135 | S34 | H2 | 50 | 53 | (上落合小学校内) |
| 与野南放課後児童クラブ | 43 | H4 | H5 | 30 | 33 | 大戸児童センター |
| 岸町放課後児童クラブ | 64 | S51 | H14 | 30 | 29 | (岸町小学校内) |
| 神田放課後児童クラブ | 84 | S52 | H14 | 50 | 44 | (神田小学校内) |
| 馬宮放課後児童クラブ | 66 | H14 | H14 | 30 | 31 | 老人福祉センター馬宮荘、馬宮図書館、馬宮コミュニティセンター、馬宮児童センター |
| 大砂土放課後児童クラブ | 127 | H13 | H15 | 50 | 59 | |
| 栄放課後児童クラブ | 118 | H15 | H16 | 50 | 49 | (栄小学校内) |
| 大久保放課後児童クラブ | 120 | S46 | H16 | 50 | 39 | (大久保小学校内) |
| 中島放課後児童クラブ | 162 | H15 | H16 | 50 | 47 | (中島小学校内) |
| 植水第二放課後児童クラブ | 91 | H16 | H17 | 30 | 24 | (植水小学校内) |
| 城北放課後児童クラブ | 139 | S60 | S60 | 70 | 70 | (城北小学校内) |
| 太田放課後児童クラブ | 62 | S43 | H6 | 30 | 30 | (太田小学校内) |
| 西原放課後児童クラブ | 157 | H9 | H10 | 70 | 69 | |
| 城南放課後児童クラブ | 64 | S56 | H12 | 30 | 50 | (城南小学校内) |
| 岩槻放課後児童クラブ | 64 | S41 | H12 | 30 | 30 | (岩槻小学校内) |
| 慈恩寺放課後児童クラブ | 63 | S48 | H12 | 30 | 36 | (慈恩寺小学校内) |
| 東岩槻放課後児童クラブ | 86 | S47 | H13 | 40 | 41 | (東岩槻小学校内) |
| 和土放課後児童クラブ | 64 | S48 | H13 | 30 | 31 | (和土小学校内) |
| 徳力放課後児童クラブ | 64 | S52 | H14 | 30 | 21 | (徳力小学校内) |
| 柏崎放課後児童クラブ | 64 | S49 | H14 | 30 | 30 | (柏崎小学校内) |
| 上里放課後児童クラブ | 84 | S52 | H16 | 40 | 43 | (上里小学校内) |
| 新和放課後児童クラブ | 64 | S39 | H16 | 30 | 19 | (新和小学校内) |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している

図表2 放課後児童クラブ位置図

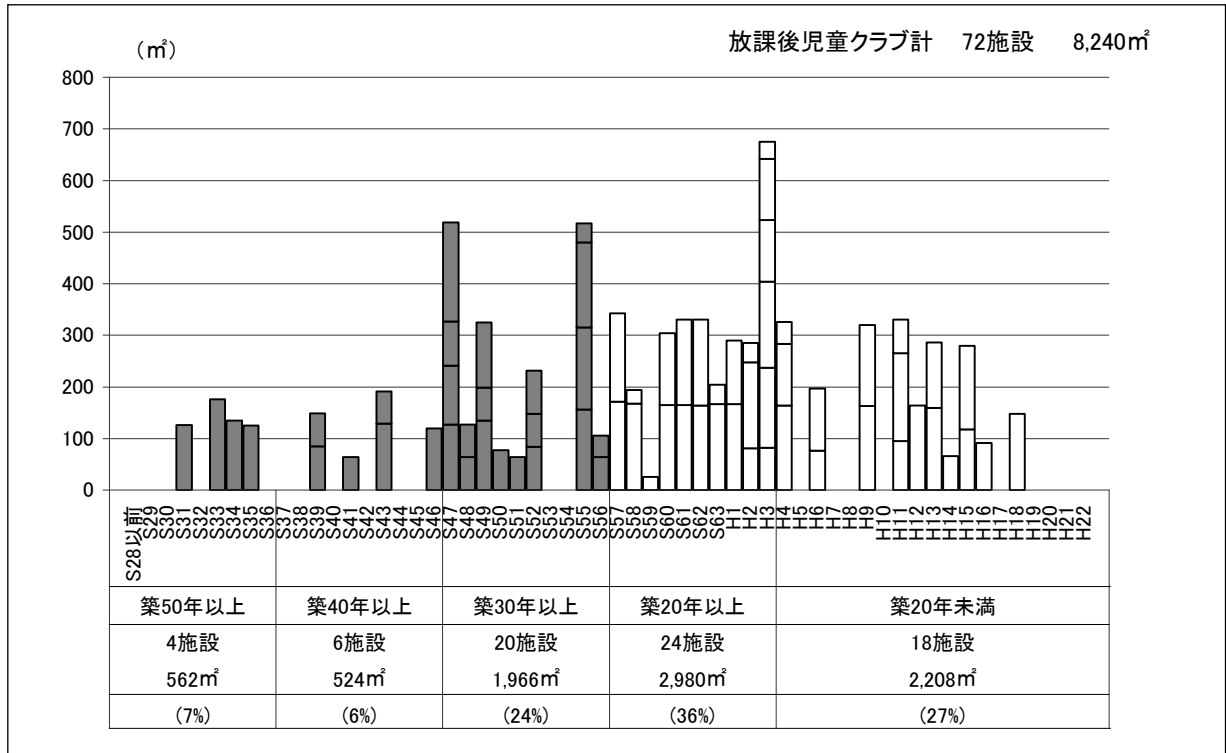


(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 築50年以上経過した施設が4施設 (562 m²)、築40年以上経過した施設が6施設 (524 m²)、築30年以上が20施設 (1,966 m²)、築20年以上が24施設 (2,980 m²)、築20年未満が18施設 (2,208 m²) となっている。

図表3 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- バリアフリー等への対応状況については、全施設で対応が完了している。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表4 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | |
|--------------|------|------|---------------|---------------|---------|--------|------|-----|--------|--------------|-----------|--------|------------|--------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベータ | 身障者用トイレ | 車いす用ドア | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| 谷田放課後児童クラブ | H2 | 21 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 11,454 | 28,445 | 13,767 |
| 常盤放課後児童クラブ | H18 | 5 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 大谷場放課後児童クラブ | H3 | 20 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 西浦和放課後児童クラブ | S47 | 39 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 大久保東放課後児童クラブ | S49 | 37 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 三室放課後児童クラブ | H2 | 21 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 上木崎放課後児童クラブ | S55 | 31 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 中尾放課後児童クラブ | S55 | 31 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 土合放課後児童クラブ | S55 | 31 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 仲町放課後児童クラブ | S57 | 29 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 南浦和放課後児童クラブ | S57 | 29 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 沼影放課後児童クラブ | S58 | 28 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 栄和放課後児童クラブ | S47 | 39 | ● | - | - | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 辻放課後児童クラブ | S60 | 26 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 北浦和放課後児童クラブ | H3 | 20 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 木崎放課後児童クラブ | S61 | 25 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 善前放課後児童クラブ | S61 | 25 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 田島放課後児童クラブ | S62 | 24 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 原山放課後児童クラブ | S62 | 24 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 大牧放課後児童クラブ | S63 | 23 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 本太放課後児童クラブ | H1 | 22 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | | | |
| 大門放課後児童クラブ | H3 | 20 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 新開放課後児童クラブ | H4 | 19 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 針ヶ谷放課後児童クラブ | H9 | 14 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 大東放課後児童クラブ | S43 | 43 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 文蔵放課後児童クラブ | H11 | 12 | ● | - | - | - | - | - | ● | × | × | × | | | |
| 大谷口放課後児童クラブ | H11 | 12 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 浦和別所放課後児童クラブ | H11 | 12 | ● | ● | ● | ● | - | - | - | × | × | × | | | |
| 道祖土放課後児童クラブ | S49 | 37 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 高砂放課後児童クラブ | S39 | 47 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 大谷場東放課後児童クラブ | H12 | 11 | ● | - | ● | ● | - | - | ● | × | × | × | | | |
| 浦和大里放課後児童クラブ | H13 | 10 | ● | - | - | - | ● | - | ● | × | × | × | | | |
| 宮前放課後児童クラブ | H3 | 20 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 七里放課後児童クラブ | H3 | 20 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 佐知川放課後児童クラブ | H4 | 19 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 三橋放課後児童クラブ | S55 | 31 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 植竹放課後児童クラブ | S56 | 30 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 天沼放課後児童クラブ | S58 | 28 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 宮原放課後児童クラブ | S59 | 27 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | | | |
| 植水放課後児童クラブ | S63 | 23 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | | | |
| 本郷放課後児童クラブ | H2 | 21 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | | | |
| 海老沼放課後児童クラブ | H3 | 20 | ● | - | ● | ● | ● | ● | - | × | × | × | | | |
| 春野放課後児童クラブ | H6 | 17 | ● | - | ● | ● | - | ● | - | × | × | × | | | |
| 東大宮放課後児童クラブ | H6 | 17 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 与野八幡放課後児童クラブ | S50 | 36 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 鈴谷放課後児童クラブ | S47 | 39 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 大戸放課後児童クラブ | S31 | 55 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 与野本町放課後児童クラブ | S33 | 53 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 与野西北放課後児童クラブ | S64 | 22 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 下落合放課後児童クラブ | S35 | 51 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 上落合放課後児童クラブ | S34 | 52 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 与野南放課後児童クラブ | H4 | 19 | ● | - | ● | ● | ● | ● | - | × | × | × | | | |
| 岸町放課後児童クラブ | S51 | 35 | ● | - | - | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 神田放課後児童クラブ | S52 | 34 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 馬宮放課後児童クラブ | H14 | 9 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | - | × | × | × | | | |
| 大砂土放課後児童クラブ | H13 | 10 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | × | × | × | | | |
| 栄放課後児童クラブ | H15 | 8 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 大久保放課後児童クラブ | S46 | 40 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 中島放課後児童クラブ | H15 | 8 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 植水第二放課後児童クラブ | H16 | 7 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 城北放課後児童クラブ | S60 | 26 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 太田放課後児童クラブ | S43 | 43 | ● | - | ● | ● | - | - | - | × | × | × | | | |
| 西原放課後児童クラブ | H9 | 14 | ● | - | ● | ● | - | ● | - | × | × | × | | | |
| 城南放課後児童クラブ | S56 | 30 | ● | - | ● | ● | - | ● | - | × | × | × | | | |
| 岩槻放課後児童クラブ | S41 | 45 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 慈恵寺放課後児童クラブ | S48 | 38 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 東岩槻放課後児童クラブ | S47 | 39 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 和土放課後児童クラブ | S48 | 38 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |
| 徳力放課後児童クラブ | S52 | 34 | ● | - | ● | ● | - | ● | - | × | × | × | | | |
| 柏崎放課後児童クラブ | S49 | 37 | ● | - | ● | ● | - | ● | - | × | × | × | | | |
| 上里放課後児童クラブ | S52 | 34 | ● | - | ● | ● | - | ● | ● | × | × | × | | | |
| 新和放課後児童クラブ | S39 | 47 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | | | |

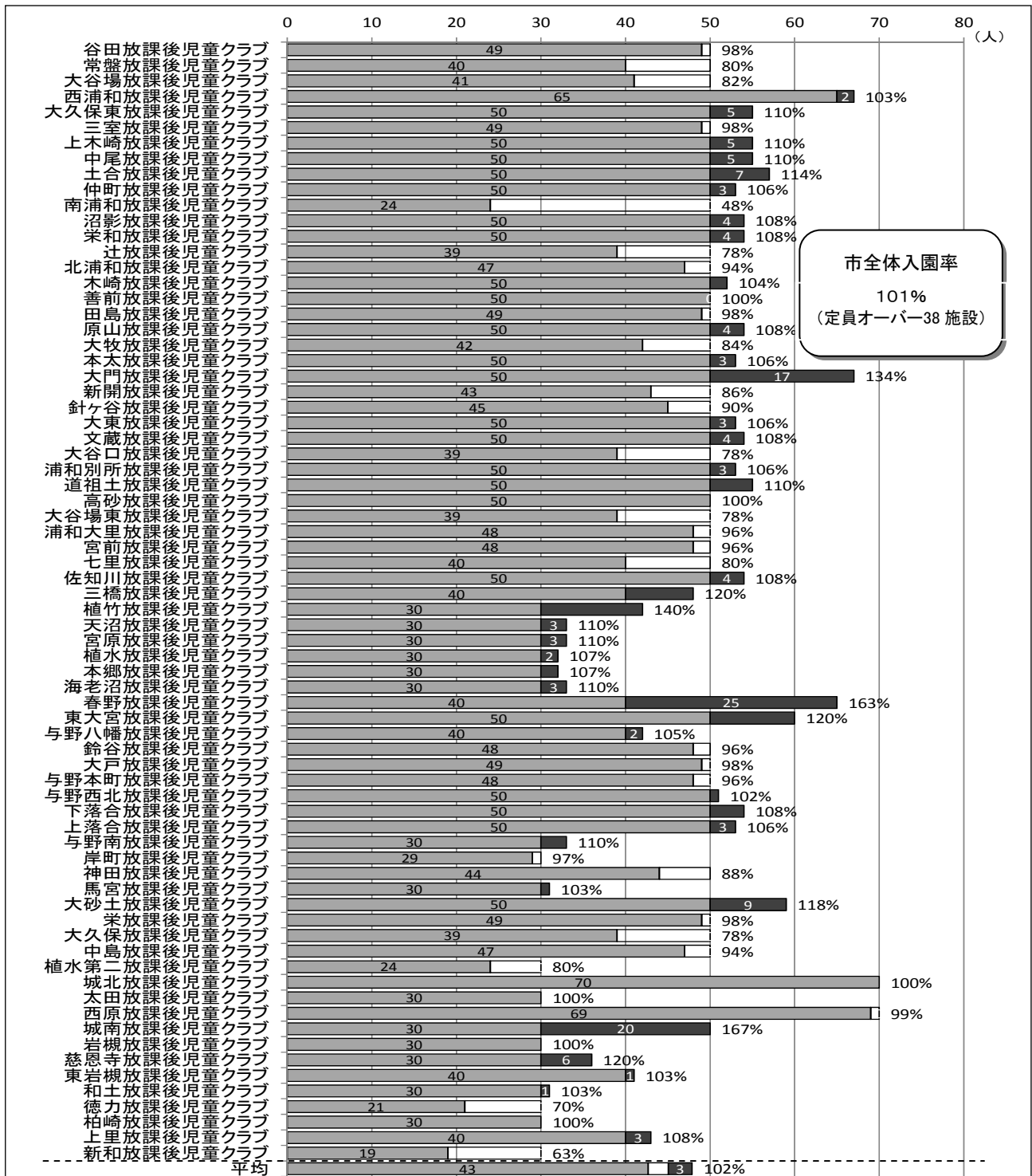
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 入室率

- 市全体の入室率は101%であり、定員を超えている施設は38施設と全体の53%となっている。
- 児童センター併設館については、弾力的運用により、児童1人当りの保育面積を緩和し、定員より大幅な受入れを行っている。また、一部単独館においても、待機児童解消のため弾力的運用を行っている。

図表5 入室率（施設別）



※ 平成22年（2010年）4月1日現在

(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、全施設とも指定管理者制度を導入している。

図表6 運営方式一覧

| 施設名 | 指定管理者名 | 指定期間 | (年) | 選定方法 |
|----------|--------------------|-------------|-----|------|
| 放課後児童クラブ | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4～H26.3 | 4 | 非公募 |

② 運営日数、運営時間

- 毎週日曜日が休園日となっている。運営日数は、全施設とも 294 日である。
- 運営時間は、8：30～19：00 となっている。

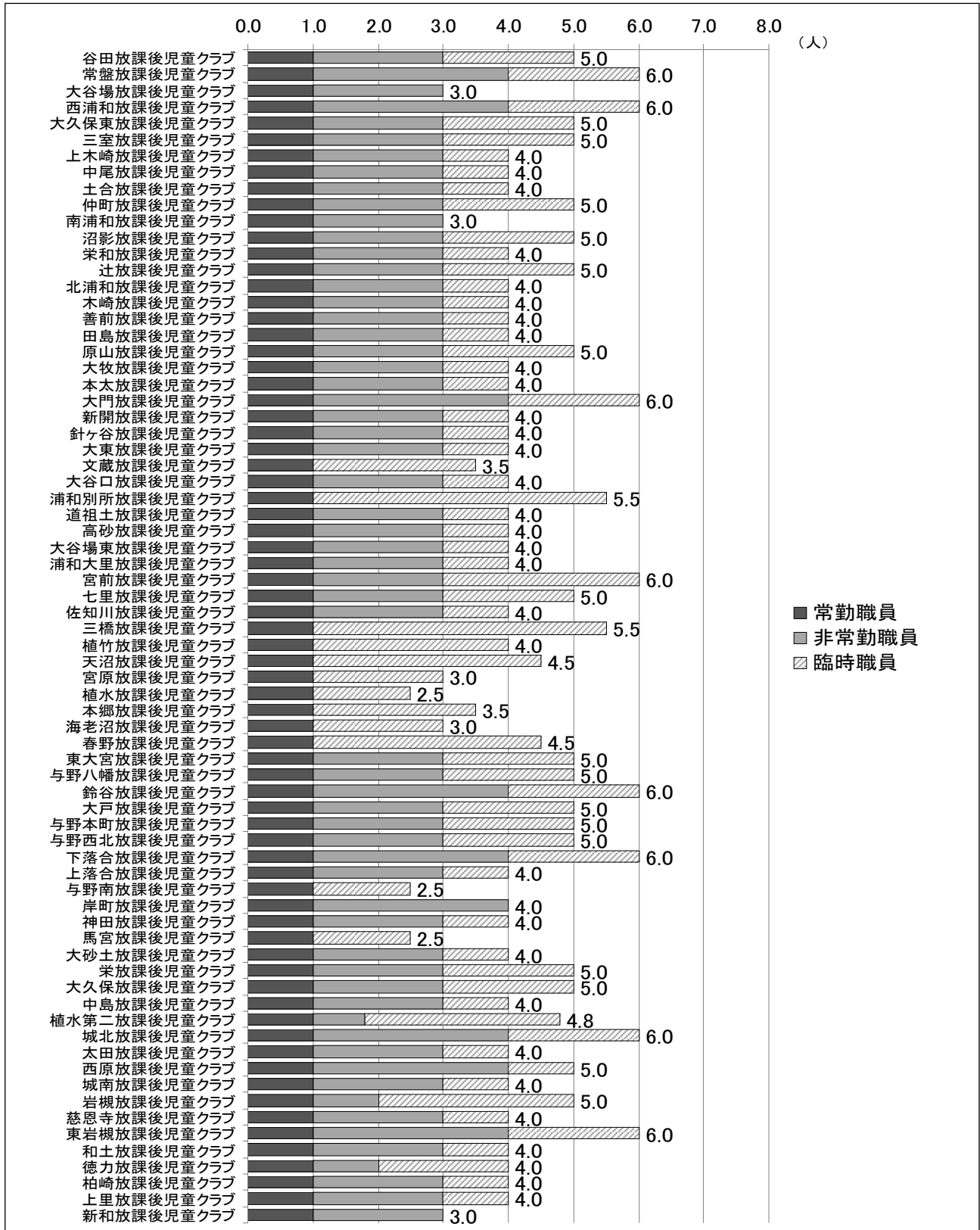
図表7 運営日数

| | 放課後児童クラブ |
|------|----------|
| 運営日数 | 294 日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、約3人～約6人となっている。

図表8 運営人員



※ 運営人員の計上に当たっては、クラブ長を常勤職員とした。

- ④ 利用1人当たり総コスト
「(6) コスト状況」参照

- ⑤ 床面積1㎡当たり総コスト
「(6) コスト状況」参照

- ⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合
「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 72 施設のうち、20 施設が旧耐震基準の建物となっている。
- 20 施設のうち、6 施設が耐震診断未実施となっている。また、耐震診断の結果、耐震補強が必要な状況にある施設は、9 施設となっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、全施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- 全機能とも対象外となっているが、調理設備・冷暖房設備は全施設で設置されている。

④ 耐風水害性

- 9 施設で、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度が「浸水深 2.0m～5.0m」の E 判定となっている。

図表9 防災状況一覧

| | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 0 |
|--------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|-------------|-------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|---|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員の有無 | 備蓄の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | |
| 谷田放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 常盤放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 大谷場放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 西浦和放課後児童クラブ | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | D |
| 大久保東放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 三宅放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 上木崎放課後児童クラブ | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 中尾放課後児童クラブ | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 土合放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | D |
| 仲町放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 南浦和放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | B |
| 沼影放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 栄和放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | D |
| 辻放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | D |
| 北浦和放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 木崎放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 善前放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 田島放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 原山放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 大牧放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 本太放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 大門放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 新開放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 針ヶ谷放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 大東放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 文蔵放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | D |
| 大谷口放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 浦和別所放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 道祖土放課後児童クラブ | 実施済 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 高砂放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 大谷場東放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | C |
| 浦和大里放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | C |
| 宮前放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | D |
| 七里放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 佐知川放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 三橋放課後児童クラブ | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 植竹放課後児童クラブ | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 天沼放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 宮原放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 植水放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 本郷放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 海老沼放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 春野放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 東大宮放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 与野八幡放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | B |
| 鈴谷放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | C |
| 大戸放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 与野本町放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 与野西北放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 下落合放課後児童クラブ | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 上落合放課後児童クラブ | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 与野南放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | B |
| 岸町放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 神田放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 馬宮放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 大砂土放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 栄放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 大久保放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 中島放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | C |
| 植水第二放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | E |
| 城北放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | B |
| 太田放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 西原放課後児童クラブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 城南放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 岩槻放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 慈恵寺放課後児童クラブ | 未実施 | 未実施 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 東岩槻放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 和土放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 徳力放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 柏崎放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |
| 上里放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | C |
| 新和放課後児童クラブ | 実施済 | 実施済 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | ○ | - | - | A |

※「○…指定または保有」、「▲（冷暖房）…施設の一部に保有」、「▲（入浴施設）…シャワー（温水）のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 放課後児童クラブの総コストの総計は7億5,841万円であり、1施設当たり平均は1,053万円である。
- 総コスト7億5,841万円のうち、維持管理費は6,147万円、事業運営費は6億4,688万円、減価償却費は5,006万円である。また、7億5,841万円のうち、指定管理委託料は6億9,165万円(91.2%)となっている。
- 年間収入の合計は108万円(総コストの0.1%に相当)で、1施設当たり平均は2万円である。

図表10 総コスト

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】 (千円)

| コストの部 | | 計 |
|--------------|----------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 28,445 |
| | 工事請負費 | 0 |
| | 光熱水費・燃料費 | 11,480 |
| | 建物管理委託料 | 13,767 |
| | 使用料及び賃借料 | 6,110 |
| | その他 | 1,672 |
| | 維持管理費 計 | 61,473 |
| 事業費 | 人件費(概算) | 559,220 |
| | その他 | 87,658 |
| | 事業運営費 計 | 646,878 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 708,352 |

【収益の部】

| | |
|------|-------|
| 使用料 | 5 |
| その他 | 1,071 |
| 収益 計 | 1,076 |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | |
|-------|--------|
| 減価償却費 | 50,055 |
|-------|--------|

III. 総括

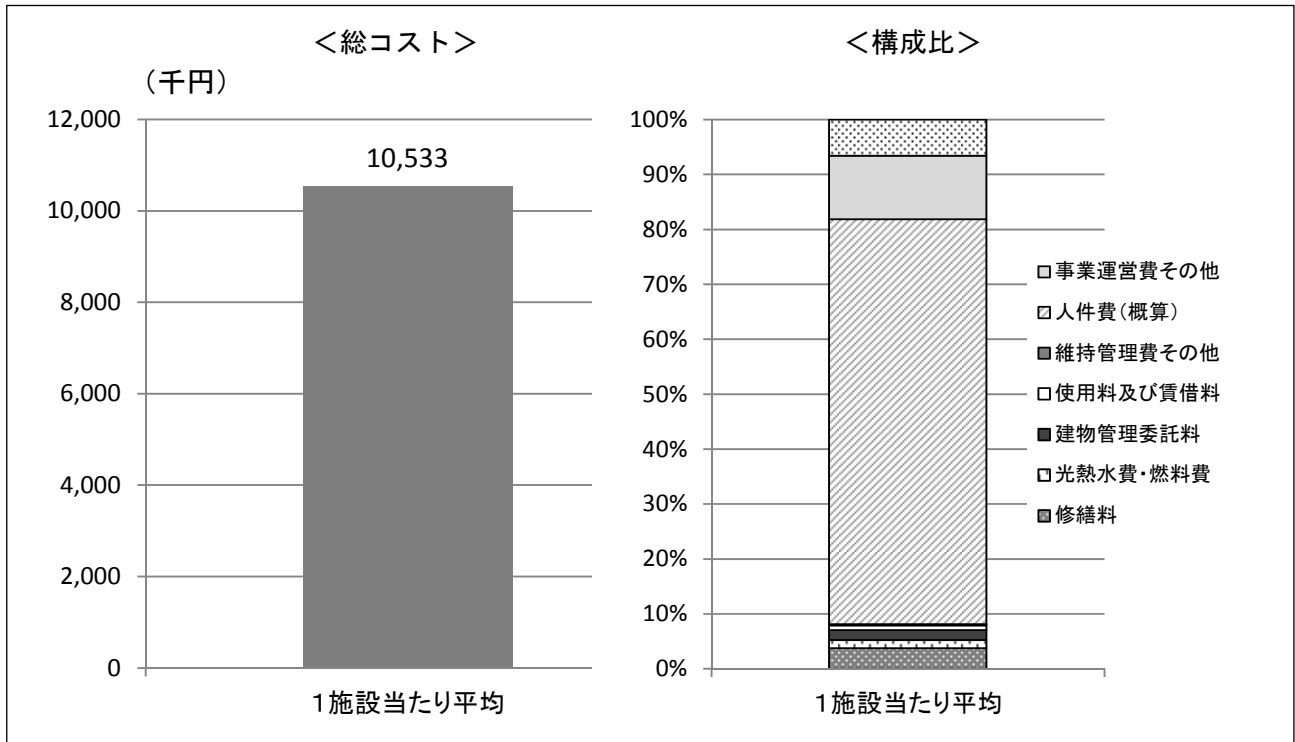
| | |
|---------------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 758,406 |
| 収支差額 | 757,330 |

(参考)

| | |
|----------|---------|
| 指定管理者委託料 | 691,650 |
|----------|---------|

- 1 施設当たり平均総コストは、1,053 万円となっている。

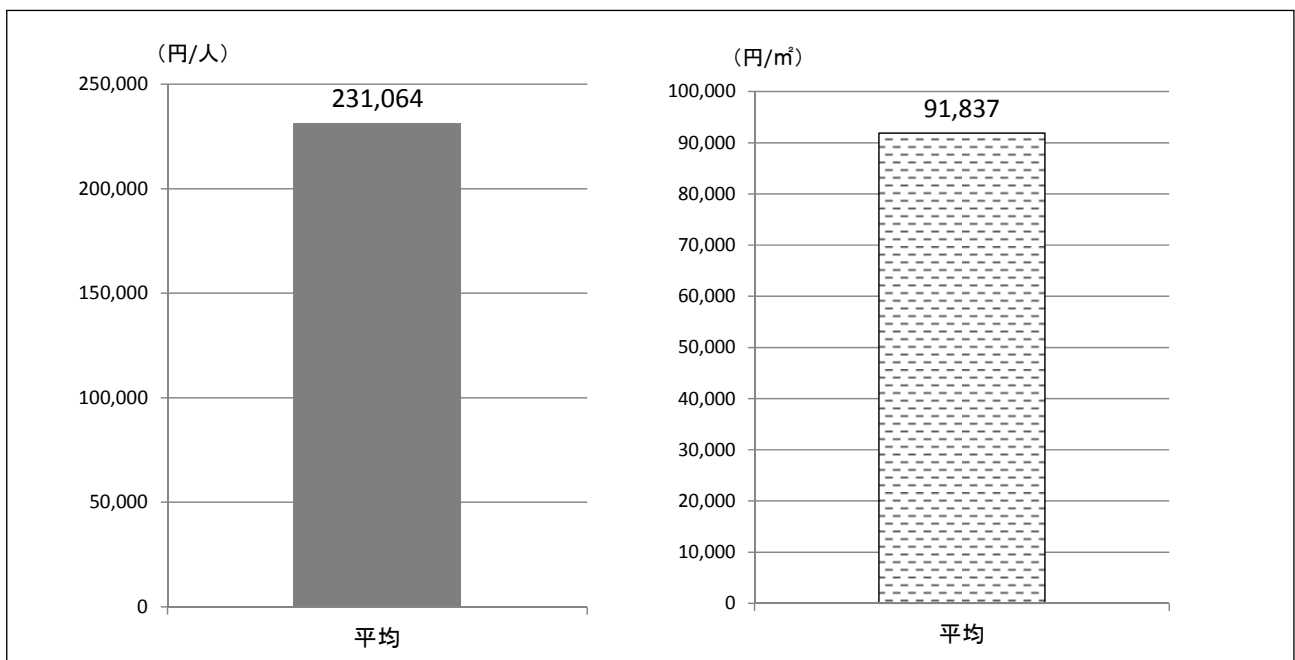
図表11 1 施設当たり平均総コスト／構成比



② 利用当たり総コスト／床面積 1 m²当たり総コスト

- 利用 1 人当たり総コストは、平均 23 万 1,064 円である。
- 床面積 1 m²当たり総コストは、平均 9 万 1,837 円である。

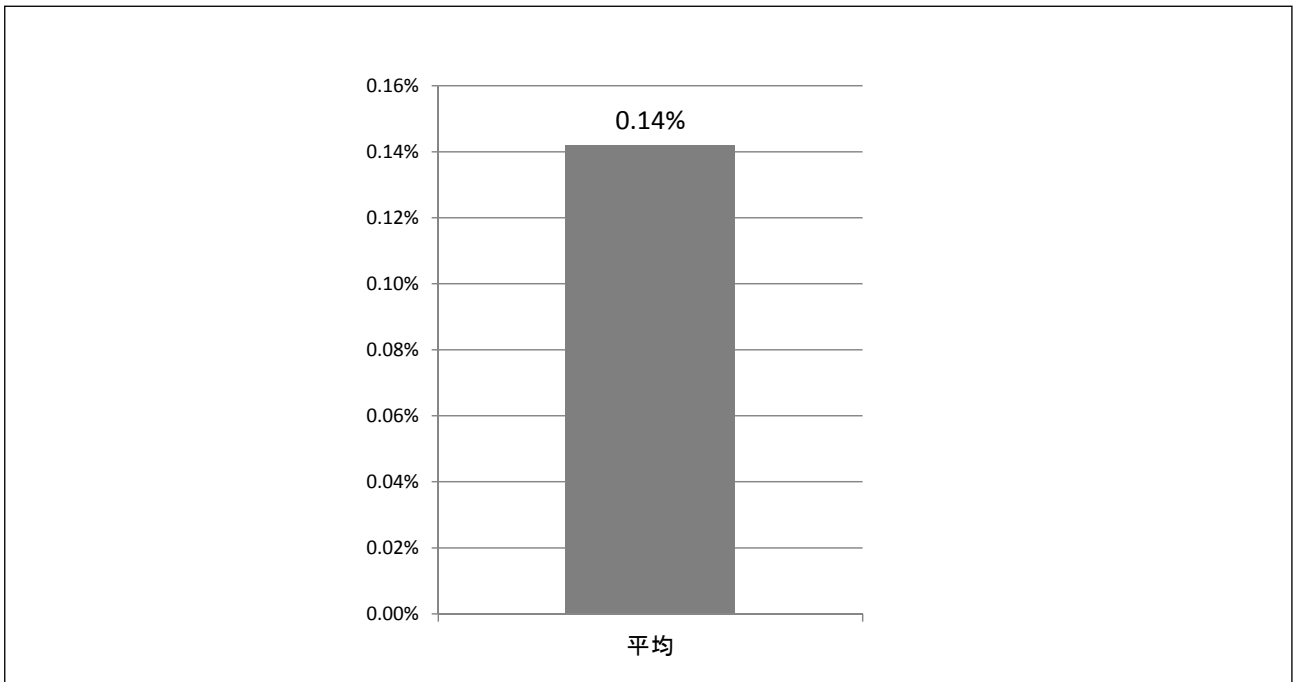
図表12 利用 1 人当たり総コスト／床面積 1 m²当たり総コスト



※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、平均 0.14% である。

図表13 総コストに占める使用料等収入の割合

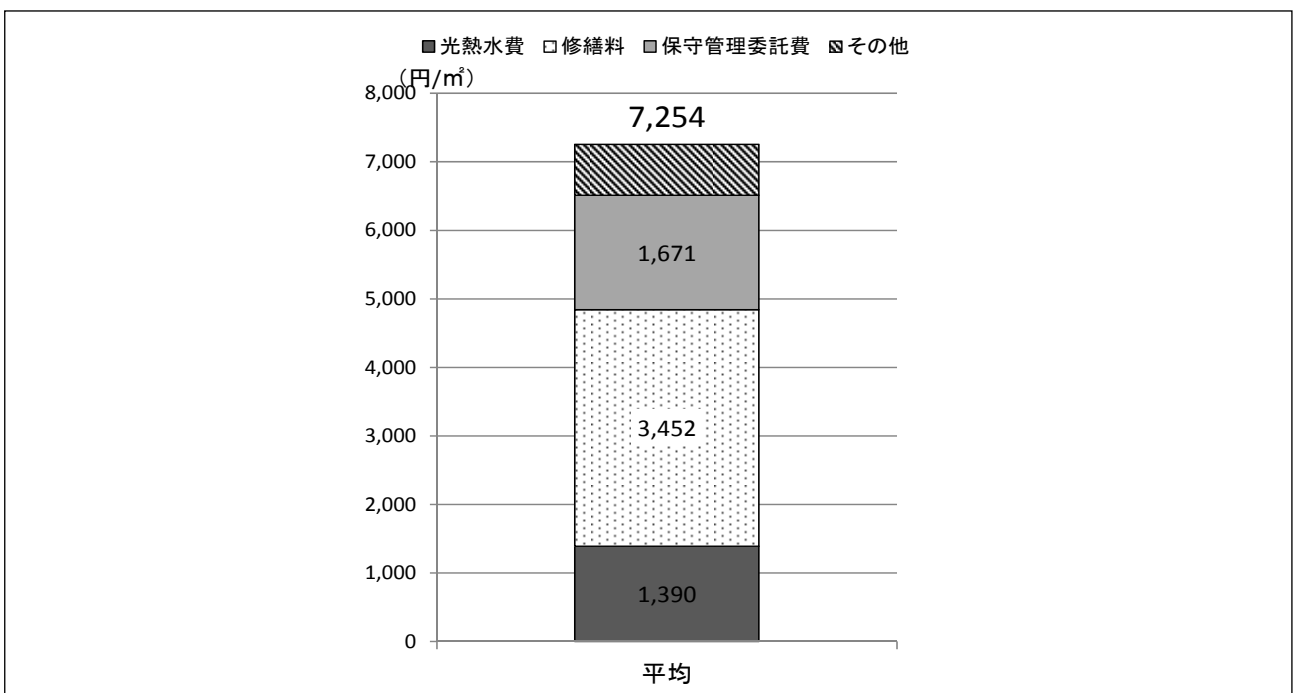


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1 m² 当たり維持管理費は、平均 7,254 円である。

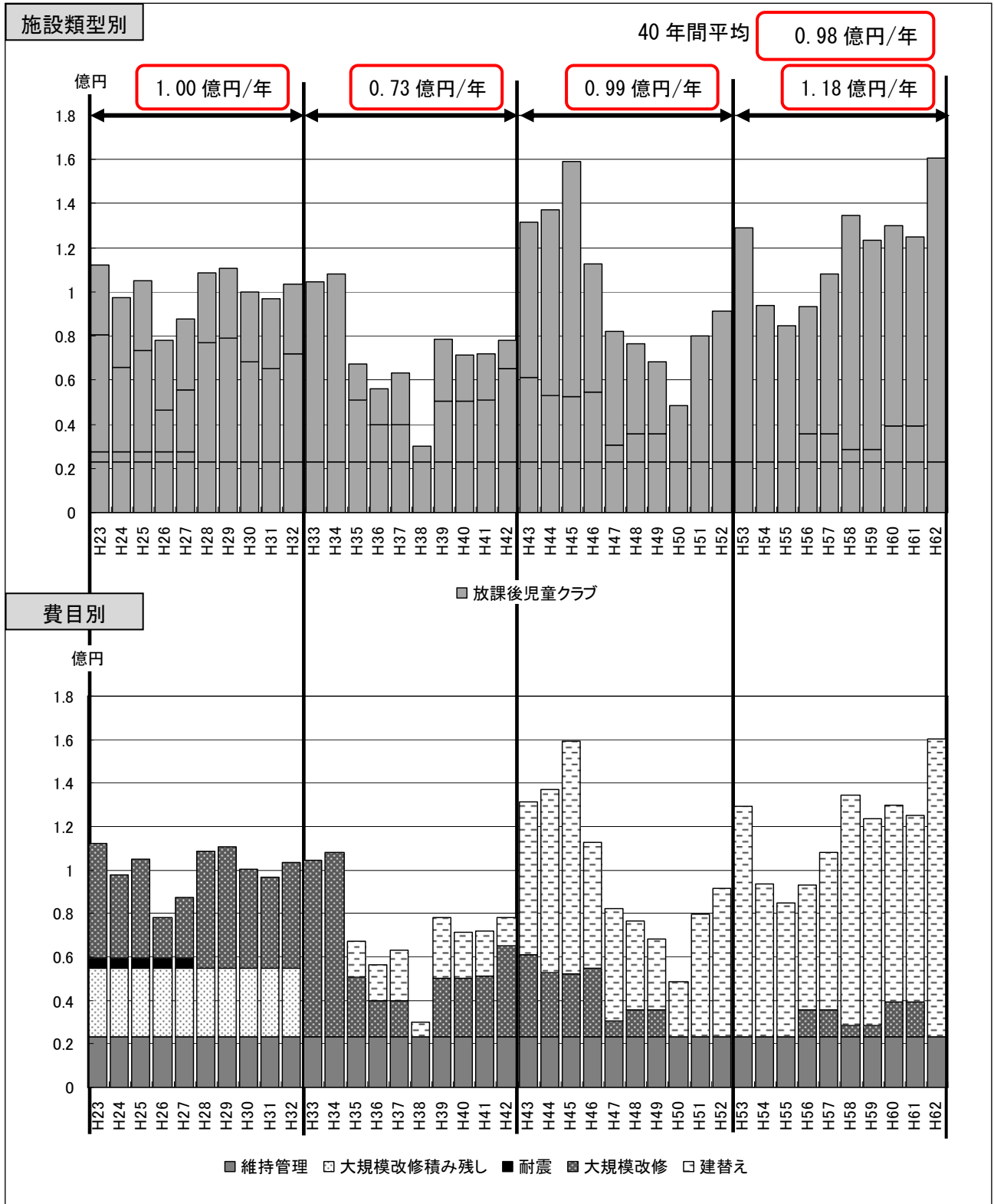
図表14 床面積 1 m² 当たり維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均1.00億円、次の10年間で年平均0.73億円、次の10年間で年平均0.99億円、次の10年間で年平均1.18億円となる。40年間トータルの年平均コストは、0.98億円であり、現状の維持・更新コスト0.28億円の約3.4倍のコストが必要となる。

図表15 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|----------|---|------|
| 放課後児童クラブ | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 児童福祉施設 | 72施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|---------------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画がない |
| | 機能規模・機能バランス | — | — | — | — |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| ② 建物状況 | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| ③ 利用状況 | 利用の推移 稼働率・定員充足率等 | 入園率 | 60%を上回る | 40～60%程度 | 40%を下回る 80%を上回る |
| | ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み |
| ⑤ 防災状況 | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日も開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | — | — | — | — |
| | 面積当たりの総コスト | — | — | — | — |
| | 収入の割合 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク（市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他） | 妥当（市平均を下回る） | 一部改善・対応の必要がある（市平均の100%～130%） | 改善・対応の必要がある（市平均の130%以上） |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|-------------------|
| 合計延床面積 |
| 8,240㎡ (@114㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|------|
| 待機児童ゼロを目指し、平成24年度末までに民設放課後児童クラブの整備により、受入可能児童数を1,440人増やす。 | B | |
| — | | |
| — | | |
| 複合化された施設は54施設である(75%)。 | B | |
| 築50年以上が4施設(562㎡)、築40年以上が6施設(524㎡)、築30年以上が20施設(1,966㎡)、築20年以上が24施設(2,980㎡)、築20年未満が18施設(2,208㎡)で築20年以上の建物が73%と過半を占める。 | | |
| 全ての施設で対策済みである。 | | |
| 全施設対応済み(0%)。 | C | |
| 全ての施設で全ての項目について導入が進んでいない(100%)。 | | |
| — | | |
| 38施設で100%を超えており、平均で101%である。 | B | |
| 全ての施設に指定管理者制度が導入されている(100%)。 | | |
| いずれの施設も平日と土曜日に運営しており、夜間は19:00までとなっている。 | | |
| — | B | |
| — | | |
| 平均0.14%である。 | | |
| 耐震補強未実施の施設が72施設中9施設あり、うち6施設は耐震診断も未実施である。 | B | |
| 避難所等の位置付けがある施設はない(0%)。 | | |
| 調理設備と冷暖房設備は全施設にあるが、その他の付加機能のある施設はない(100%)。 | | |
| 48施設で浸水深0m(67%)。0.5m未満が4施設、0.5m～1.0mが5施設、1.0m～2.0mが6施設、2.0m～5.0mが9施設。 | B | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは7,254円で、全体平均の84%となっている。 | | |
| 年当たりの将来コストを今後40年でみると、10年目までが1.00億円(3.6倍)、20年目までが0.73億円(2.6倍)、30年目までが0.99億円(3.5倍)、40年目までが1.18億円(4.2倍)となっている。現状の2.6倍～4.2倍となる。特に増加する10年目までは大規模改修、20年目以降は建替えにコストを要する。 | | |

総合評価コメント

- 施設の充足、配置状況
 - 待機児童解消に向け、整備を進めている。
 - 既存の施設は半数程度が複合化されており、主に小学校内に設置されている。
 - 「さいたま市行財政改革推進プラン2010」において、次のとおり改革の方向性を示している。
 - * 学校施設等の公共施設の積極的な活用を図るため、関係部局で構成される検討会を設置するとともに、学校施設改修については、児童の安全と安心できる生活の場を確保するための有効かつ効率的な整備を検討する。
- 施設の改修・更新状況
 - 築20年以上経過している施設が約7割を占め、そのうち築50年以上経過している施設が4施設、築40年以上経過している施設が6施設、築30年以上経過している施設が20施設あり、これら施設の老朽化対策が今後必要となる。
 - 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の3.6倍、今後40年間平均のコストが3.4倍となることが予測される。
- 利用・運営状況
 - 全体の入室率は101%であり、定員を超えている施設が38施設ある。
 - すべての施設で指定管理者制度を導入している。
 - 利用1人当たりの平均コストは、年間約23万円となる。
- 防災対応
 - いずれの施設についても避難場所として指定されていない。

児童福祉施設その他

(1) 施設状況

① 概要

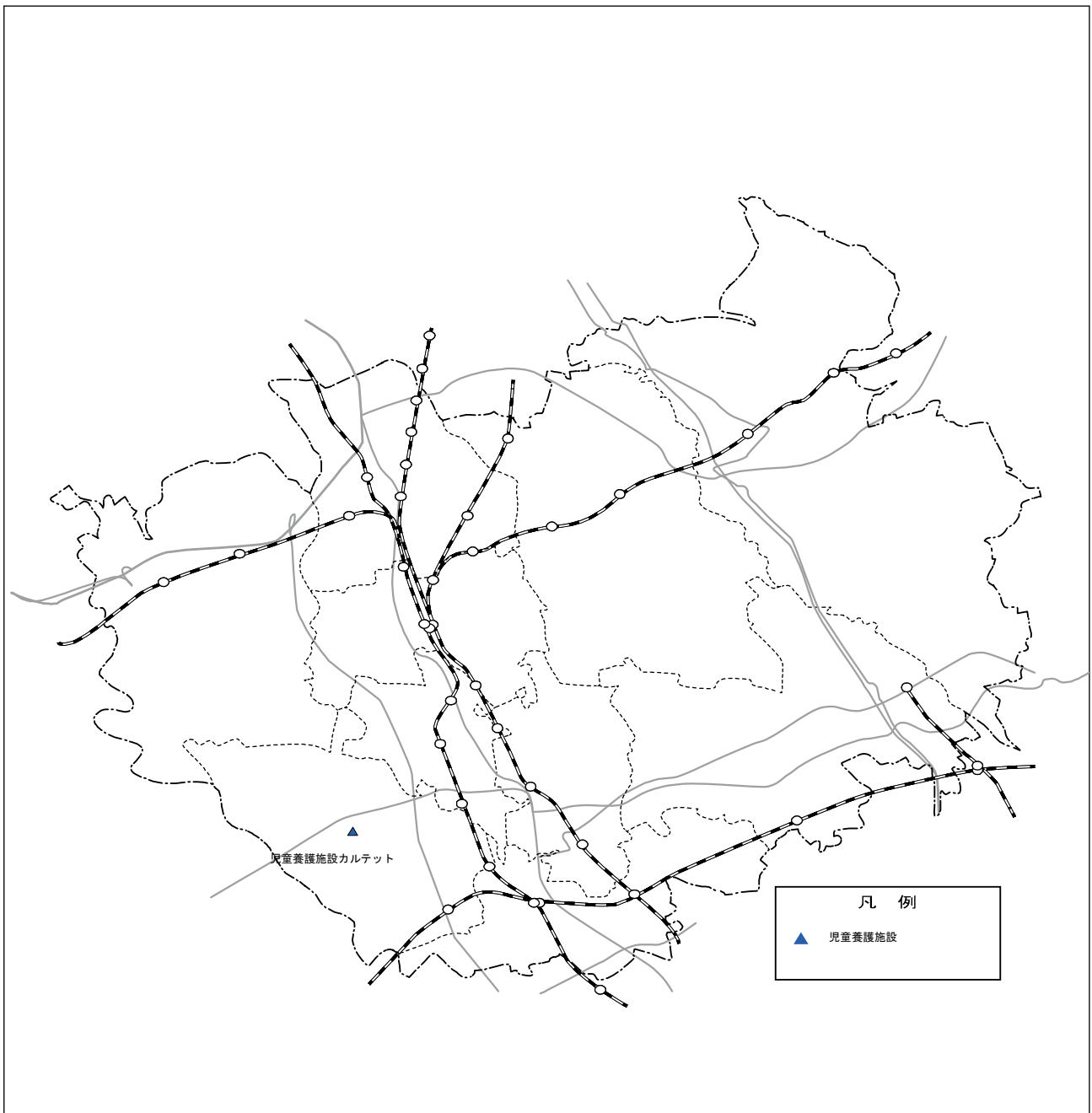
- 母子生活支援施設は、児童福祉法第38条に基づき、配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の自立促進の為にその生活を支援することを目的とする施設で、さいたま市母子生活支援施設条例により、2施設が設置されている。
- 児童養護施設は、児童福祉法第27条第1項第3号の措置を採る旨の決定を受けた児童を入所させて、養護するための施設として、さいたま市児童養護施設条例により設置されている。

図表1 施設一覧

| 施設名 | 延床面積 (㎡) | 建築年 | 開設年 | 併設機能 |
|----------------|-------------|-----|-----|------|
| 母子生活支援施設:けやき荘 | 984 | S53 | S29 | |
| 母子生活支援施設:こすもす荘 | 844 | S57 | S58 | |
| 児童養護施設カルテット | 1,705 | H15 | H16 | |

※ 建築年とは、建築着工年のことをいい、一番古い棟の年を記載している。

図表2 児童福祉施設その他位置図

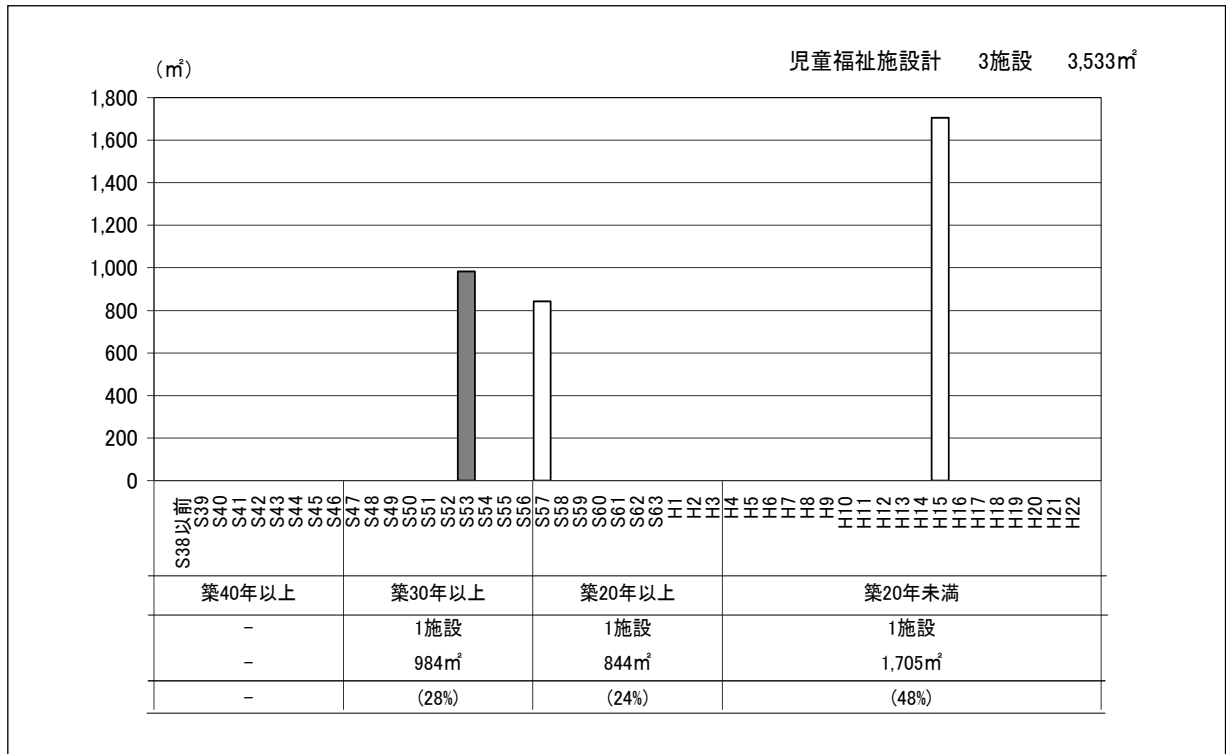


(2) 建物状況

① 老朽化状況

- 母子生活支援施設けやき荘は、建築後30年以上経過している。

図表3 築年別整備状況



② 機能改善 (アスベスト)

- アスベスト対策については、全施設で対応が完了している。

③ 機能改善 (バリアフリー)

- バリアフリー等への対応状況については、ほぼ対応不要となっている。

④ 環境負荷低減

- 自然エネルギー・太陽光発電、屋上緑化・壁面緑化、その他環境対応設備については、全般的に導入が進んでいない。

図表4 建物状況

| 施設名 | ①老朽化 | | ②機能改善 | ③機能改善(バリアフリー) | | | | | ④環境負荷低減 | | | ⑤維持管理費(千円) | | | |
|-----------------|------|------|---------------|---------------|---------|--------|------|-----|---------|---------------|-----------|------------|-------|-------|---------|
| | 建築年 | 経過年数 | 機能改善(アスベスト対策) | 車いす用エレベーター | 身障者用トイレ | 車いす用ドア | 自動ドア | 手すり | 点字ブロック | 自然エネルギー・太陽光発電 | 屋上緑化・壁面緑化 | 環境対応設備 | 光熱水費 | 修繕料 | 建物管理委託料 |
| 母子生活支援施設: けやき荘 | S53 | 33 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,418 | 3,497 | 5,501 |
| 母子生活支援施設: こすもす荘 | S57 | 29 | ● | - | - | - | - | - | - | × | × | × | 1,794 | 290 | 4,029 |
| 児童養護施設カルテット | H15 | 8 | ● | - | - | ● | - | - | - | × | × | × | 8,416 | 1,366 | 1,266 |

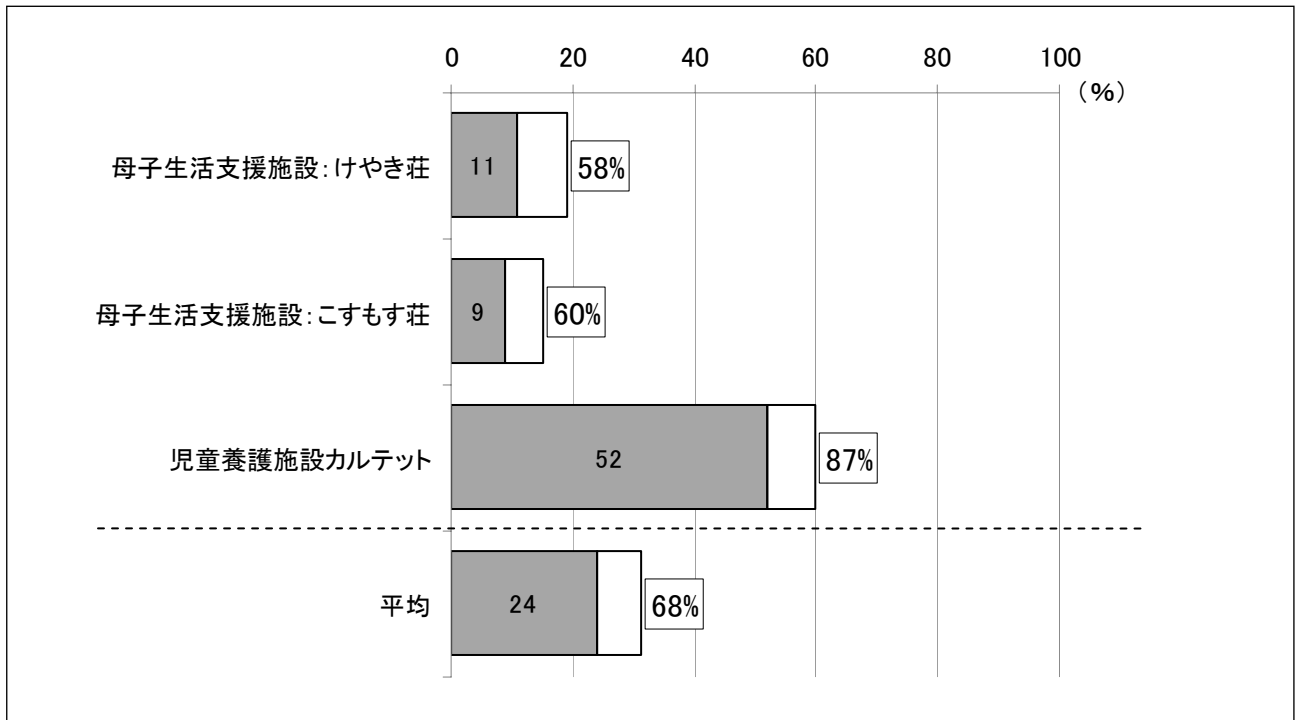
※ 「●…対応済」、「▲…対応中」、「-…対応不要」、「×…未対応」を表している。

(3) 利用状況

① 入所率

- けやき荘は入所率 58%、こすもす荘は 60%、児童養護施設カルテットは 87%となっている。

図表5 入所率



(4) 運営状況

① 運営方式

- 運営方式については、全施設とも指定管理者制度を導入している。

図表6 運営方式一覧

| 施設名 | 指定管理者名 | 指定期間 | (年) | 選定方法 |
|----------------|--------------------|---------------|-----|------|
| 母子生活支援施設:けやき荘 | 社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団 | H22.4.1~H27.3 | 5 | 非公募 |
| 母子生活支援施設:こすもす荘 | | | | |
| 児童養護施設カルテット | 社会福祉法人浦和福祉会 | H21.4~H25.3 | 4 | 公募 |

② 運営日数、運営時間

- 各施設とも、運営日数は365日である。
- 運営時間は、母子生活支援施設は7:30~19:00、児童養護施設は9:30~17:30となっている。

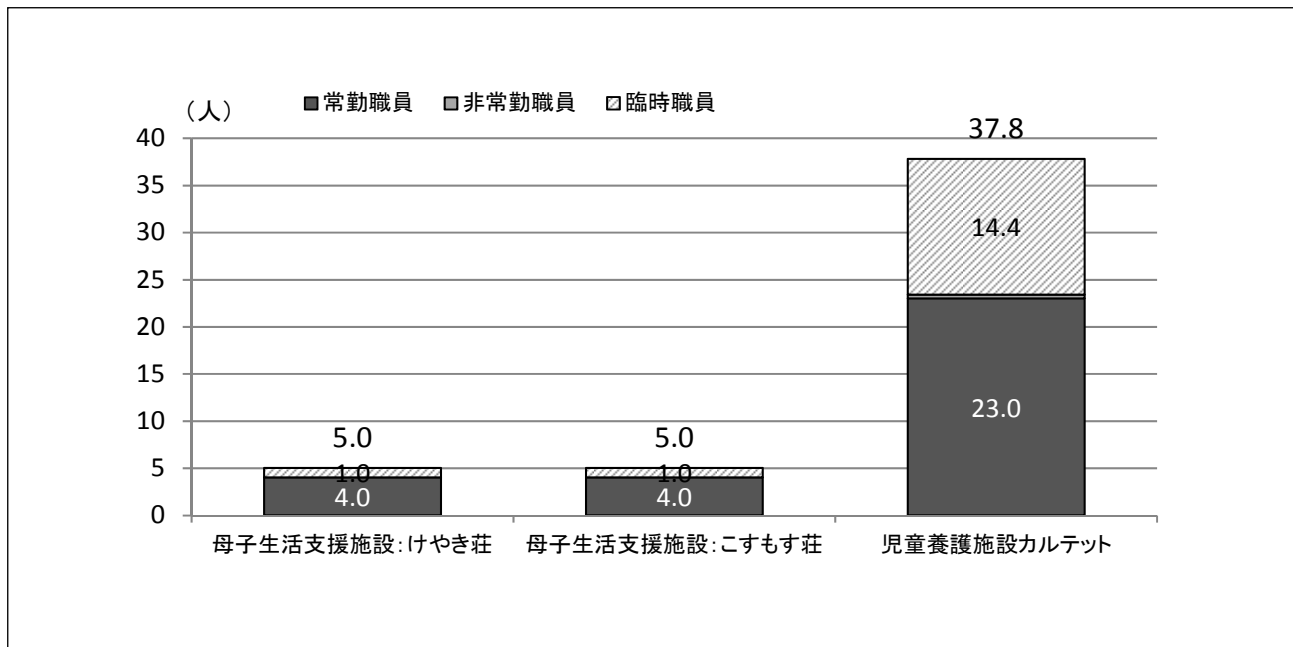
図表7 運営日数

| | 母子生活支援施設: けやき荘 | 母子生活支援施設:こ すもす荘 | 児童養護施設カルテ ット |
|------|-------------------|--------------------|-----------------|
| 運営日数 | 365日 | 365日 | 365日 |

③ 運営人員

- 1施設当たりの運営人員は、約5人~約38人となっている。

図表8 運営人員



④ 利用1人当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

⑤ 床面積1㎡当たり総コスト

「(6) コスト状況」参照

- ⑥ 総コストに占める使用料等収入の割合
「(6) コスト状況」参照

(5) 防災状況

① 耐震性

- 母子生活支援施設けやき荘は、旧耐震基準の建物となっている。

② 地域防災計画での位置付け

- 地域防災計画において、全施設とも対象外施設となっている。

③ 避難場所としての機能

- ほとんどの機能で対象外となっているが、一部設置している機能がある。

④ 耐風水害性

- 児童養護施設カルテットは、洪水ハザードマップにおける各施設の浸水深度が「浸水深 2.0m～5.0 m」の E 判定となっている。

図表9 防災状況一覧

| 施設名 | 耐震性 | | 地域防災計画での位置付け | | | | | 避難場所としての機能 | | | | | | | | | | 耐風水害性 |
|----------------|------|------|--------------|------|--------|-------|--------|--------------|------|-------|----------|------|--------|-------|------|---------------------------|---|-------|
| | 耐震診断 | 耐震補強 | 災害対策本部 | 避難場所 | 応急給水場所 | 医療救護所 | 拠点備蓄倉庫 | 避難場所運営委員会の有無 | 通信設備 | 簡易トイレ | マンホールトイレ | 調理設備 | 代替電源設備 | 冷暖房設備 | 入浴施設 | 収容可能スペース(m ²) | | |
| 母子生活支援施設:けやき荘 | 実施済 | 不要 | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ▲ | - | - | A |
| 母子生活支援施設:こすもす荘 | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | ▲ | - | - | A |
| 児童養護施設カルテット | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ | - | - | - | ○ | - | ○ | ○ | - | E |

※「○…指定または保有」、「▲（冷暖房）…施設の一部に保有」、「▲（入浴施設）…シャワー（温水）のみ保有」を表している。

(6) コスト状況

① コスト及び収支状況

- 児童福祉施設その他3施設の総コストの総計は3億3,485万円である。
- 総コスト3億3,485万円のうち、維持管理費は5,911万円、事業運営費は2億5,474万円、減価償却費は2,100万円である。また、3億3,485万円のうち、指定管理委託料は2億8,384万円(84.8%)となっている。
- 年間収入の合計は1,136万円(総コストの3.4%に相当)である。

図表10 施設別総コスト

I. 現金収支を伴うもの

【コストの部】

(千円)

| コストの部 | | 母子生活支援施設:けやき荘 | 母子生活支援施設:こすもす荘 | 児童養護施設カルテット | 計 |
|--------------|----------|---------------|----------------|-------------|---------|
| 維持管理費 | 修繕料 | 3,497 | 290 | 1,366 | 5,153 |
| | 工事請負費 | 25,184 | 0 | 0 | 25,184 |
| | 光熱水費・燃料費 | 1,418 | 1,794 | 8,795 | 12,007 |
| | 建物管理委託料 | 5,501 | 4,029 | 1,266 | 10,796 |
| | 使用料及び賃借料 | 767 | 638 | 2,418 | 3,824 |
| | その他 | 24 | 39 | 2,080 | 2,143 |
| | 維持管理費 計 | 36,392 | 6,790 | 15,926 | 59,108 |
| 事業費 | 人件費(概算) | 22,248 | 27,740 | 141,460 | 191,449 |
| | その他 | 6,240 | 13,283 | 43,770 | 63,294 |
| | 事業運営費 計 | 28,488 | 41,024 | 185,230 | 254,742 |
| 現金収支を伴うコスト 計 | | 64,880 | 47,814 | 201,156 | 313,850 |

【収益の部】

| | | | | |
|------|-----|-----|-------|--------|
| 使用料 | 0 | 0 | 5 | 5 |
| その他 | 517 | 918 | 9,916 | 11,351 |
| 収益 計 | 517 | 918 | 9,921 | 11,356 |

II. 現金収支を伴わないもの

【コストの部】

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|
| 減価償却費 | 6,012 | 5,157 | 9,831 | 21,000 |
|-------|-------|-------|-------|--------|

III. 総括

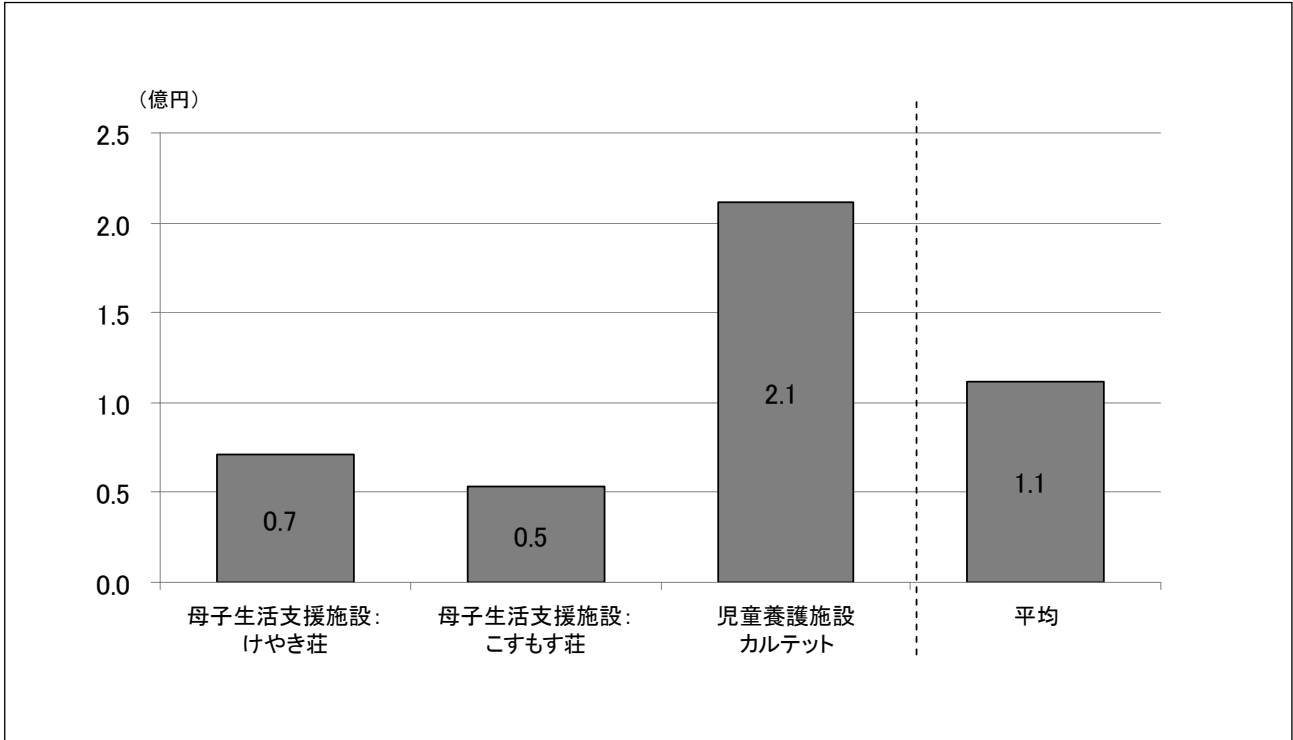
| | | | | |
|---------------|--------|--------|---------|---------|
| コストの部合計(総コスト) | 70,892 | 52,971 | 210,987 | 334,850 |
| 収支差額 | 70,375 | 52,053 | 201,066 | 323,494 |

(参考)

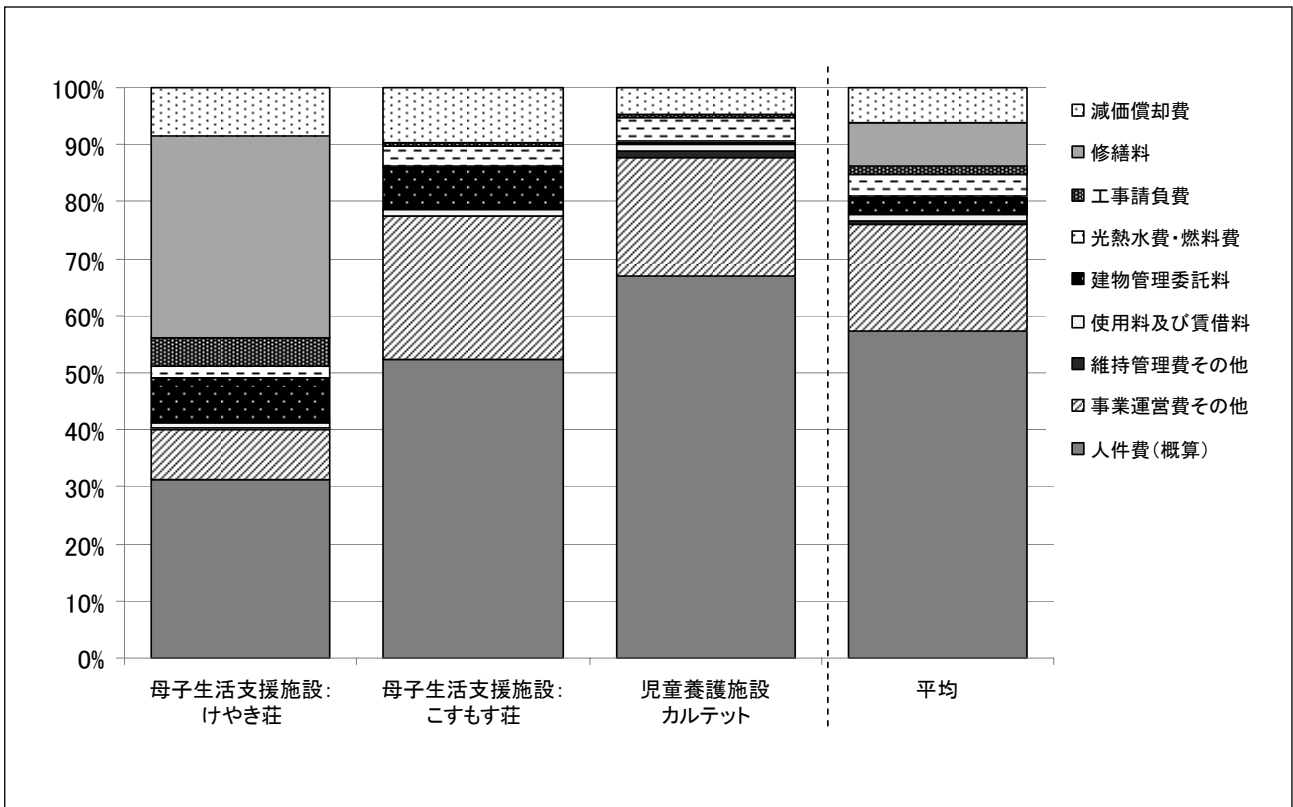
| | | | | |
|----------|--------|--------|---------|---------|
| 指定管理者委託料 | 35,648 | 47,691 | 200,500 | 283,839 |
|----------|--------|--------|---------|---------|

- 施設別の総コストは、けやき荘 7,089 万円、こすもす荘 5,297 万円、児童養護施設カルテット 2 億 1,099 万円となっている。

図表11 施設別総コスト



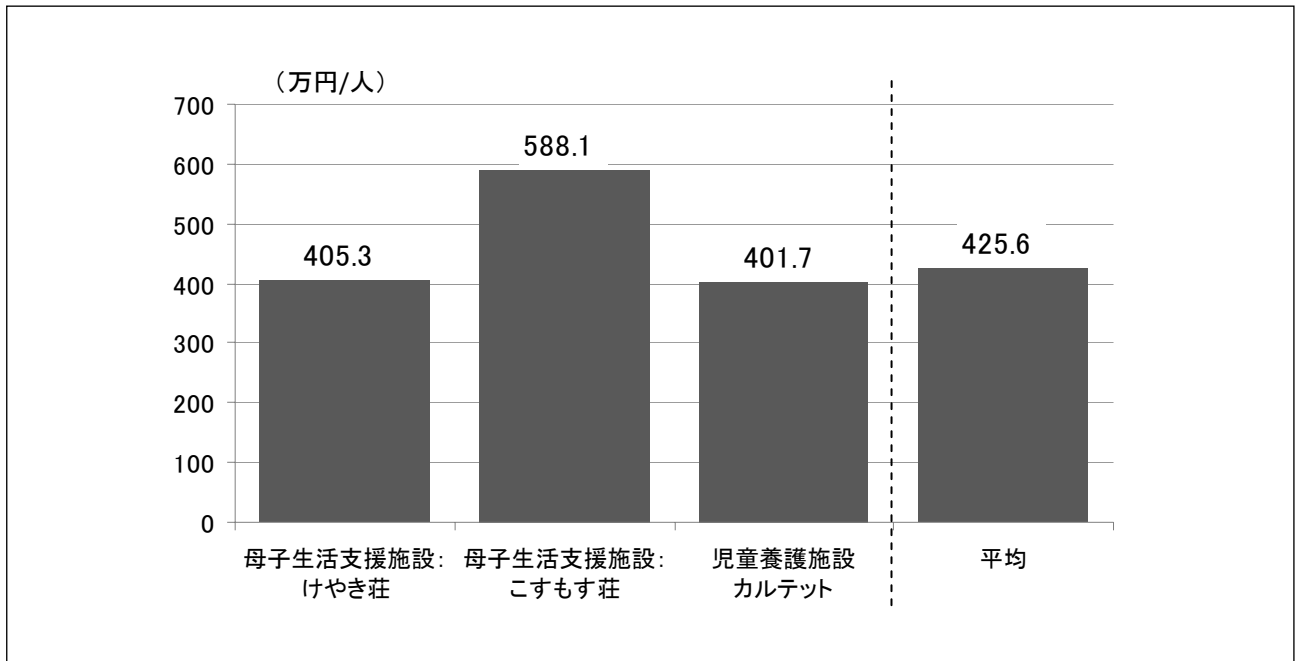
図表12 施設別総コスト (構成比)



② 利用当たり総コスト／床面積 1㎡当たり総コスト

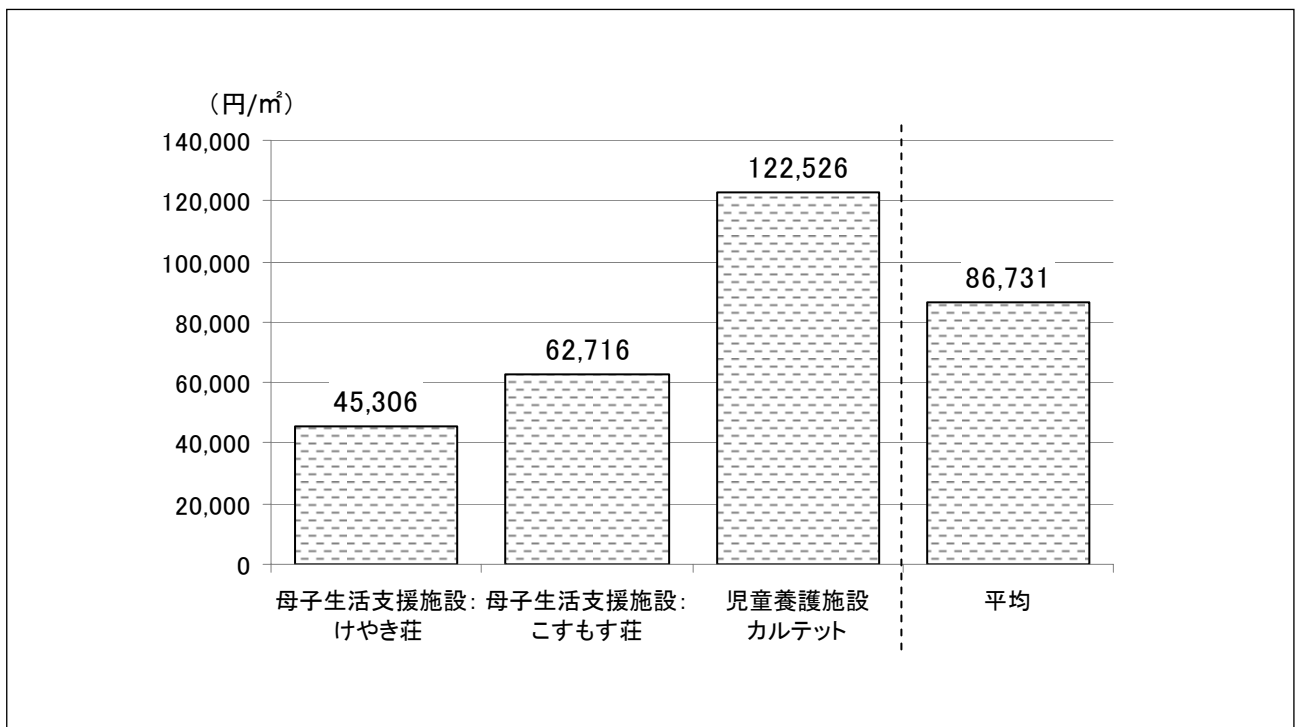
- 利用 1 人当たり総コストは、平均 425 万 5,830 円である。
- 床面積 1 ㎡当たり総コストは、平均 8 万 6,731 円である。

図表13 利用 1 人当たり総コスト



※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

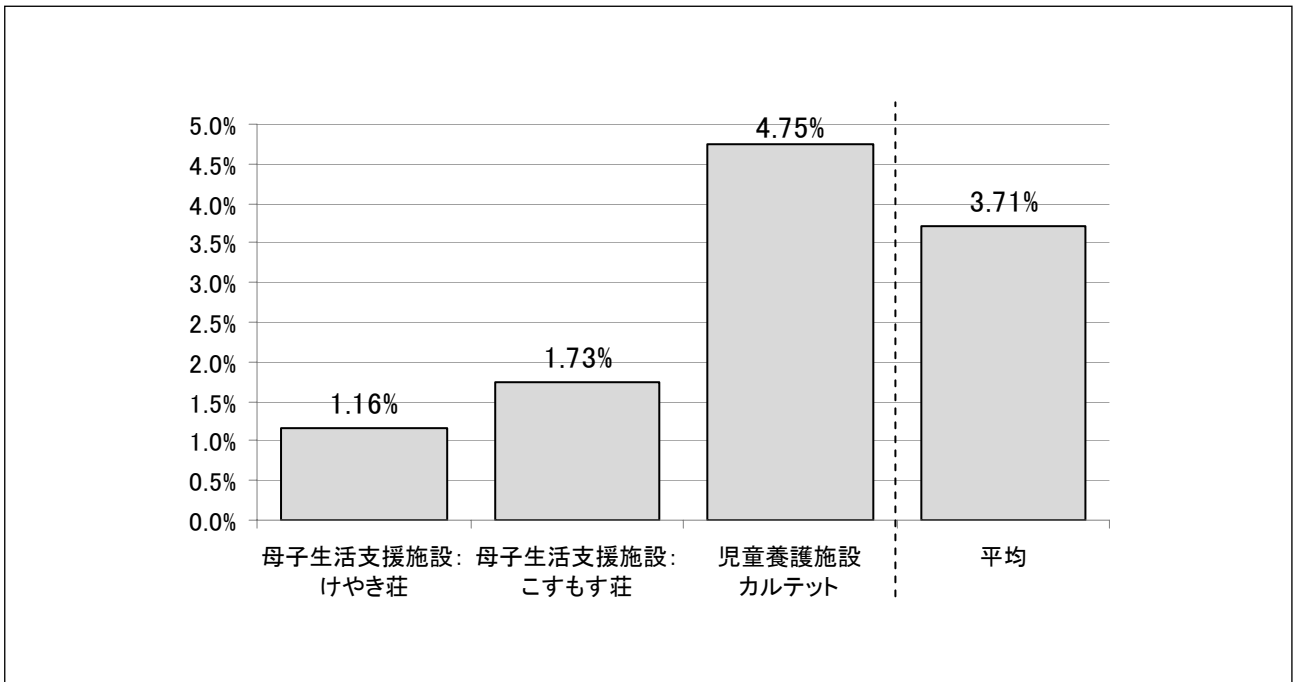
図表14 床面積 1㎡当たり総コスト



※「維持管理費(臨時)」(工事請負費、設計委託費、備品購入費)については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

- 総コストに占める使用料等収入の割合は、平均 3.71%である。

図表15 総コストに占める使用料等収入の割合

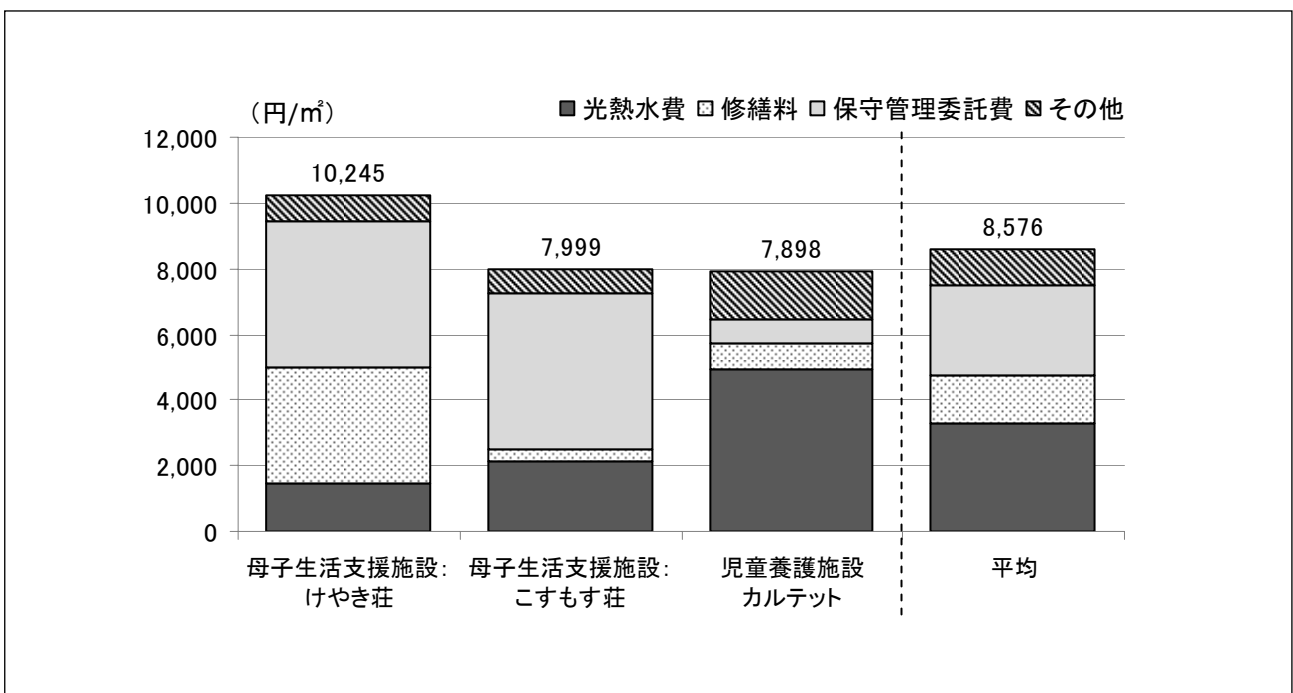


※「維持管理費（臨時）」（工事請負費、設計委託費、備品購入費）については、経常的な管理・運営コストとはみなさず、総コストから差し引いて計算している。

③ 維持管理

- 維持管理経費として、光熱水費・修繕費・保守管理委託費・その他を把握した。
- 床面積 1 m²あたり維持管理費は、平均 8,576 円である。

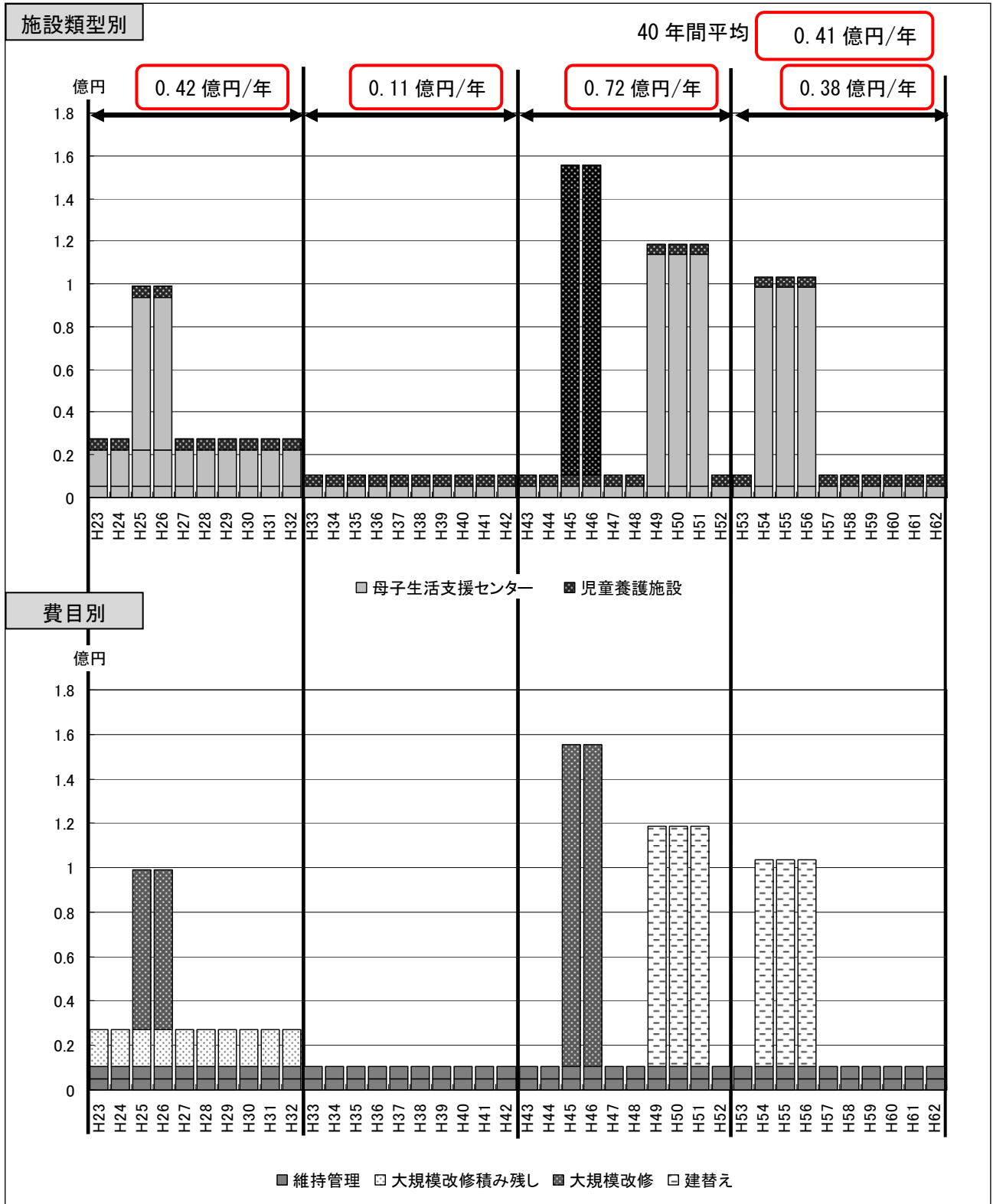
図表16 床面積 1 m²あたり維持管理費状況



④ 今後の建替え・改修に係るコスト

- 今後必要なコストは、最初の10年間で年平均0.42億円、次の10年間で年平均0.11億円、次の10年間で年平均0.72億円、次の10年間で年平均0.38億円となる。40年間トータルの年平均コストは、0.41億円であり、現状の維持・更新コスト0.30億円の約1.3倍のコストが必要となる。

図表17 今後の建替え・改修に係るコスト



| 施設類型 | 施設分類 | 施設数 |
|-----------|---|-----|
| 児童福祉施設その他 | 【大分類】 市民利用施設 【中分類】 保健福祉系施設 【小分類】 児童福祉施設 | 3施設 |

| 評価軸 | 評価内容 | 評価データ・評価の着眼点 | 評価基準 | | |
|------------|---------------------|--|-----------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | | A | B | C |
| ① 施設状況 | 計画との整合 | 配置計画・整備計画との整合 | 計画どおりの整備 | ほぼ計画どおりの整備 | 計画より遅れている又は計画がない |
| | 機能規模・機能バランス | — | — | — | — |
| | 施設の数 | — | — | — | — |
| | 施設の規模 | — | — | — | — |
| ② 建物状況 | 効率的な施設の活用 | 施設の複合化状況 | 30%以上の施設が複合化されている | 30%未満の施設が複合化されている | 複合化された施設はない |
| | 老朽化状況 | 築年別の建物の延床面積の割合 | 過半が20年未満の建物である | 過半が20年以上の建物である | 過半が30年以上の建物である |
| | アスベスト対策 | 対応状況 | 対策済み | 対策中 | 未対応 |
| | バリアフリー化 | 基準適合義務の対応状況 | 対応済み | 未対応施設が30%以下 | 30%を超える施設で未対応 |
| ③ 利用状況 | 環境負荷低減 | 自然エネルギー・太陽光発電、屋上・壁面緑化、その他の環境対応設備の導入状況 | 導入済み | 未導入施設が30%以下 | 30%を超える施設で未導入 |
| | 利用の推移 稼働率・定員充足率等 | 入所率 | 60%を上回る | 40～60%程度 | 40%を下回る 80%を上回る |
| ④ 運営状況 | 運営方式 | 指定管理者制度等の導入状況 | 全て導入済み | 50%以上の施設で導入済み | 導入施設が50%未満 |
| | 運営時間 | 夜間・土日の運営体制 | 全ての施設で夜間・土日も開館している | 一部の施設で夜間・土日も開館している | 全ての施設で夜間・土日いずれも開館していない |
| | 利用単位当たりの総コスト | 利用1人当たり、利用1件当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| | 面積当たりの総コスト | 延床面積1㎡当たりのコストのバラツキ | 施設間に差が無い | 平均より20%以上のバラツキがある | 平均より50%以上のバラツキがある |
| ⑤ 防災状況 | 受益者負担率 | 総コストに占める使用料等収入の割合 | 20%を上回る | 20%～5% | 5%未満 |
| | 耐震性 | 新耐震基準・耐震対策済みの建物の状況 | 適合 | 対策中 | 対策が必要 |
| | 地域防災計画での位置付け | 避難場所等としての位置付け | 80%以上の施設で位置付けがある | 50%以上の施設で位置付けがある | 位置付けがある施設が50%未満 |
| | 避難場所としての機能 | 必要な機能の整備状況 | 80%以上の施設でいずれかの付加機能がある | 50%以上の施設でいずれかの付加機能がある | いずれかの付加機能がある施設が50%未満 |
| ⑥ コスト状況 | 耐風水害性 | ハザードマップ上の位置 | 80%以上の施設で浸水深0m | 50%以上の施設で浸水深0m | 浸水深0mの施設が50%未満 |
| | 維持管理 | 維持管理のベンチマーク (市民利用施設、行政施設全体の平均との比較。光熱水費、修繕費、保守管理委託費、その他) | 妥当(市平均を下回る) | 一部改善・対応の必要がある(市平均の100%～130%) | 改善・対応の必要がある(市平均の130%以上) |
| | 今後、建替え、改修に係るコスト | 年当たり将来コストと現状との比較 | 現状の1.2倍未満 | 現状の2倍未満 | 現状の2倍以上 |

※A: 個別評価でAが過半、C: 個別評価でCが過半、B: それ以外

| |
|---------------------|
| 合計延床面積 |
| 3,533㎡ (@1,178㎡) |

| 評価内容 | 総合評価 | 評価結果 |
|---|------|------|
| 配置計画又は整備計画はない。 | C | |
| — | | |
| — | | |
| — | | |
| 複合化された施設はない(0%)。 | B | |
| 築30年以上が1施設(984㎡)、築20年以上が1施設(844㎡)、築20年未満が1施設(1,705㎡)で築20年以上の建物が52%と過半を占める。 | | |
| 全ての施設で対策済みである。 | | |
| 全施設対応済み(0%)。 | | |
| 全ての施設で全ての項目について導入が進んでいない(100%)。 | A | |
| — | | |
| 入所率は母子生活支援施設が58%、60%、児童養護施設が87%となっており、平均で68%である。 | | |
| 全ての施設に指定管理者制度が導入されている(100%)。 | | |
| いずれの施設も土日も運営しているが、夜間は母子生活支援施設の2施設が19:00、児童養護施設は17:30までとなっている。 | B | |
| 利用1人あたりでは、平均426万円に対し、402万円～588万円となっており、平均の最大1.38倍の差となっている(94%～138%)。 | | |
| 平均86,731円に対し、45,306円～122,56円となっており、平均の最小0.52倍の差となっている(52%～141%)。 | | |
| 全体平均が3.7%と低く、1.2%～4.8%となっている。 | | |
| 全ての施設で耐震性が確保されている。 | B | |
| 避難所等の位置付けがある施設はない(0%)。 | | |
| 備蓄と冷暖房設備は全ての施設にあり、児童養護施設には調理設備と入浴施設がある(100%)。 | | |
| 2施設で浸水深0m(67%)。2.0m～5.0mが1施設。 | | |
| 延床1㎡当たりの維持管理コストは8,576円で、全体平均の99%となっている。 | B | |
| 年当たりの将来コストを今後40年で見ると、10年目までが0.42億円(1.4倍)、20年目までが0.11億円(0.3倍)、30年目までが0.72億円(2.4倍)、40年目までが0.38億円(1.3倍)となっている。 現状の0.3倍～2.4倍となる。特に20～30年目は建替えにコストを要する。 | | |

総合評価コメント

- 施設の充足、配置状況
 - 母子生活支援施設が2施設、児童養護施設が1施設であり、規模、立地の点から重複、不足は見られない。
- 施設の改修・更新状況
 - 築30年以上経過している施設が1施設あり、今後老朽化対策が必要になってくる。
 - 改修・更新にかかる将来コスト試算では、当初10年間のコストが現状の1.4倍、今後40年間平均のコストが1.3倍となることが予測される。
- 利用・運営状況
 - すべての施設が指定管理者制度を導入している。
 - 利用単位当たりのコストにおける施設間の差については、利用1人当たりのコストでは平均値に対し最小0.5倍と小さい。
- 防災対応
 - いずれの施設についても避難場所として指定されていない。

